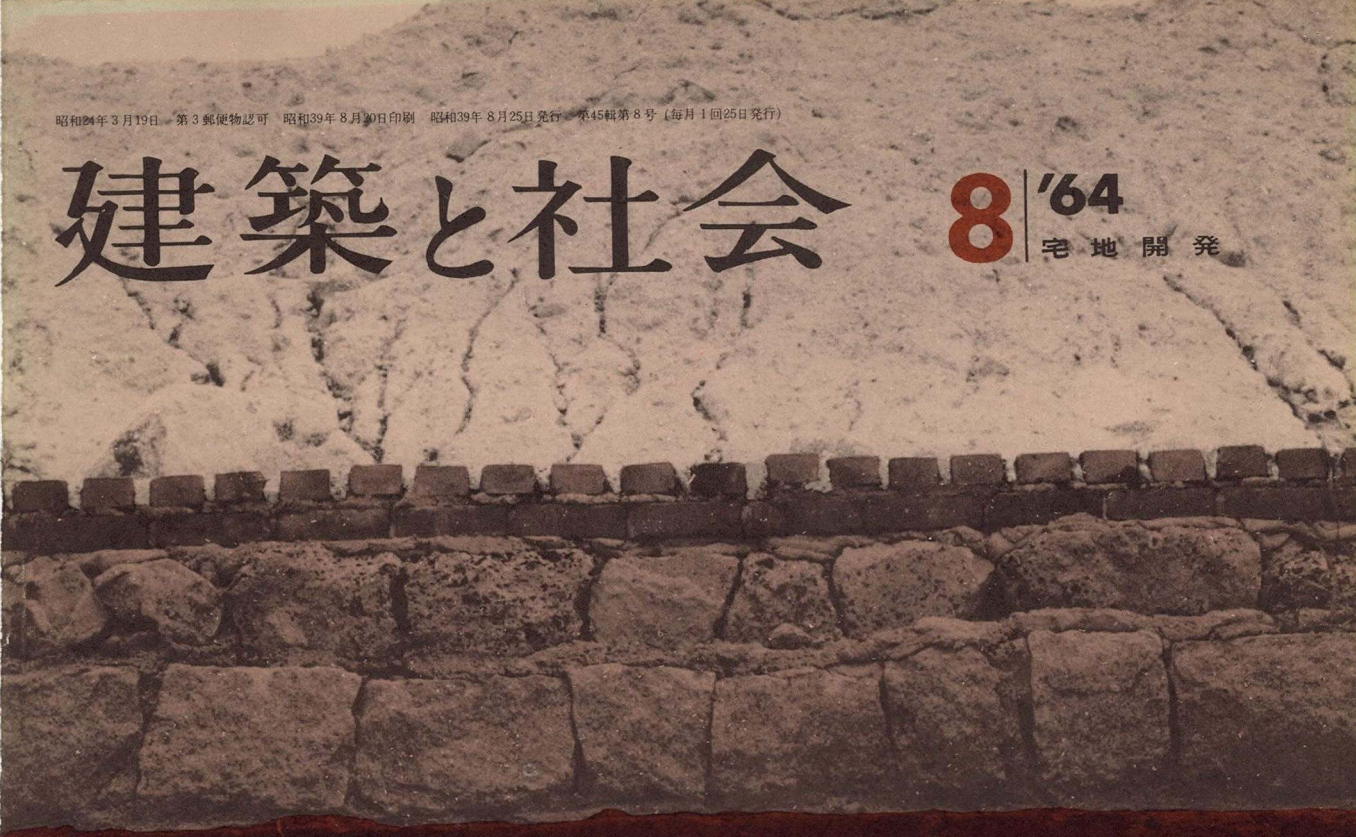
昭和24年3月19日　第3郵便物認可　昭和39年8月20日印刷　昭和39年8月25日発行　第45輯第8号（毎月1回25日発行）

建築と社会

8 '64

宅地開発



日本建築協会

大阪セメント

大阪市北区堂島浜通1丁目25番地

TRADE MARK

DOG

製品種目

ドッグ印 アスファルト ルーフイング
アスファルト フエルト
石綿ルーフイング
石綿フエルト
砂付ルーフイング
メルタイト ルーフイング
キンマレアタイト
ヘッシヤン ファブリック
コットン ファブリック
白麻ファブリック
ゲオンタイト

鉄路を護る保線手と建物を護る防水工事

何れも目立たぬ蔭の存在ですが絶えず何千万の人命を、又総ゆる建物の寿命を黙々と護って、大切な役割を果して居ります。

メンブレン式防水

の補強材料は35年の経歴と信用を誇る

ドッグ印で!!

株式会社
工英社

本社・工場 大阪市西成区橘通9丁目24番地
電話 ㊞ 代表 8861～3

床材のハイファッション マチコ カラー…

●美しいファッションの色
米国連邦規格合格の丈夫さ

美しい色でがぜん注目されたマチコカラー！きびしい規格にも余裕の合格をした丈夫さアメリカはもちろんドイツやイタリヤでも定評のあるマチコタイルは松屋など有名ビルに続々採用されています。……

美しい色が20種　まねのできない国際的なファッションの色です。　オートメ工場で量産していますからいついかなるご注文にもOKです。

■床材のハイ ファッション

マチコV®

ビニール アスベスト タイル

リノリユーム・リノタイル・ビニラートタイル・マチコタイル・ナイアンリノタイル総発売元

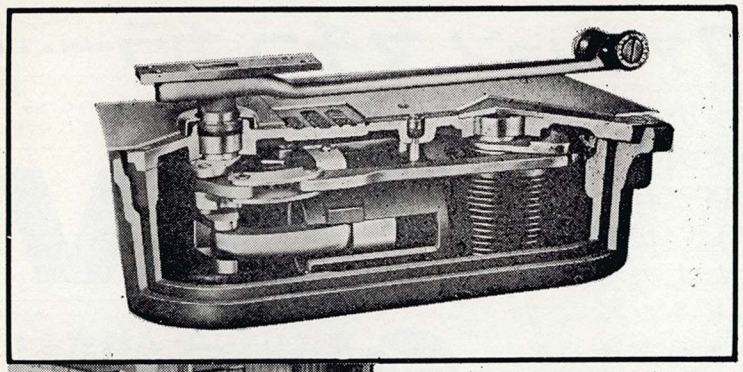
東洋リノリユーム株式会社

床材の総合メーカー

大阪市南区順慶町通り4の25三和ビル　■TEL大　阪(252)2921
東京都中央区銀座4丁目三和ビル　■TEL東　京(567)8341
名古屋市中区栄南町2の11名古屋センタービル　■TEL名古屋(23)5380
福岡市今泉町4丁目126の2　■TEL福　岡(75)0425
広島市東観音町10の2067　■TEL広　島(31)6139

MATICO



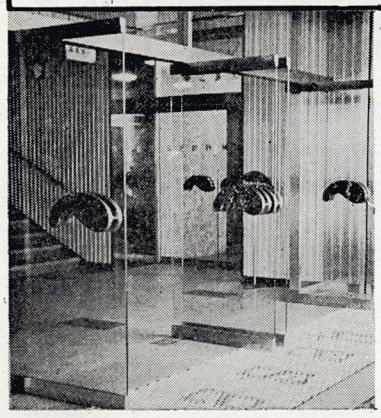


ユートピア印

S.K

フロアヒンジ

ピボットヒンジ



専門家が推奨する

金属製扉、木製扉、強化硝子扉
合成樹脂扉、何れの扉にも使用出来ます。

諸官庁御指定品　旭硝子御採用品

製造元

敷島金物株式會社

大阪府布施市横沼町1の46
電話　布施(721) 7713～4
東京都千代田区神田三崎町2の26
電話　東京(332) 5310(301) 0403

…ボイラひとすじに…

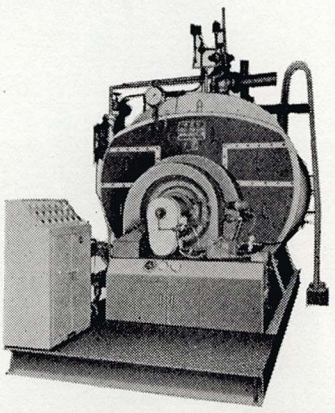
…豊かな実績…

斯界に誇る！

低燃焼20%でも
効率85%

MPボイラ

MP－3Tバーナ



株式会社 平川鐵工所

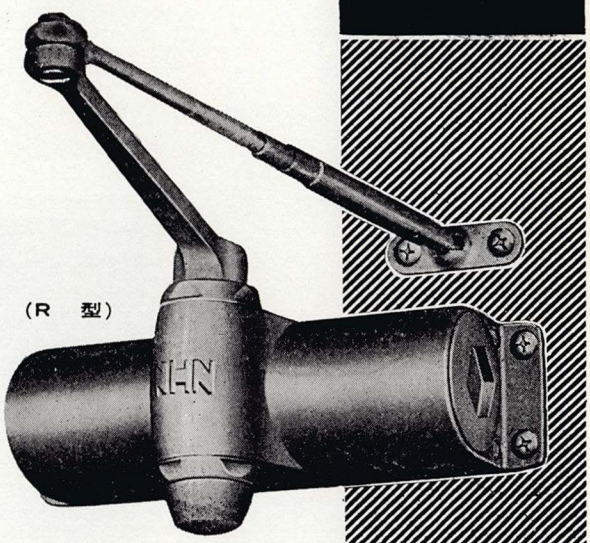
本社・工場	大阪市大淀区大仁西2－1	TEL(458)3631代
東京営業所	東京都中央区八重洲6－7	TEL(272)2721代
名古屋出張所	名古屋市中区矢場町1－37	TEL(25) 3992代
九州出張所	北九州市小倉区富野545	TEL(52) 4862
滋賀工場	滋賀県野洲郡野洲町大字三上	TEL野洲局405

あなたの忠実な…

ドアーボーイ！

＊紫綬褒章に輝く＊

ニッカナ ドアーチエック



（R　型）

株式会社 ニッカナ

製造元 ダイハツ工業株式會社

型状優美
故障絶無

NHN

たな・棚組





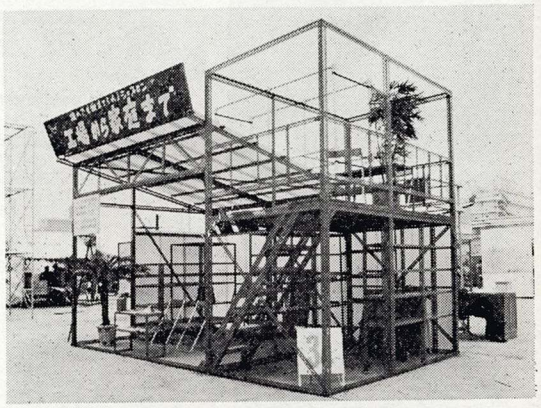
完全なフリーサイズのアングル シェブロン

●時間をはぶく●切端まで有効に
●自由に組立と解体●せまい場所をひろく

1．切断
V型穴にこだわる必要はありません。専用の道具で簡単に切れます。

2．ネジ
どんな組合せでもボルトが通ります。専用ボルトはよく締まります。

3．残端
短い残りもジョイントその他に全部むだなく使えます

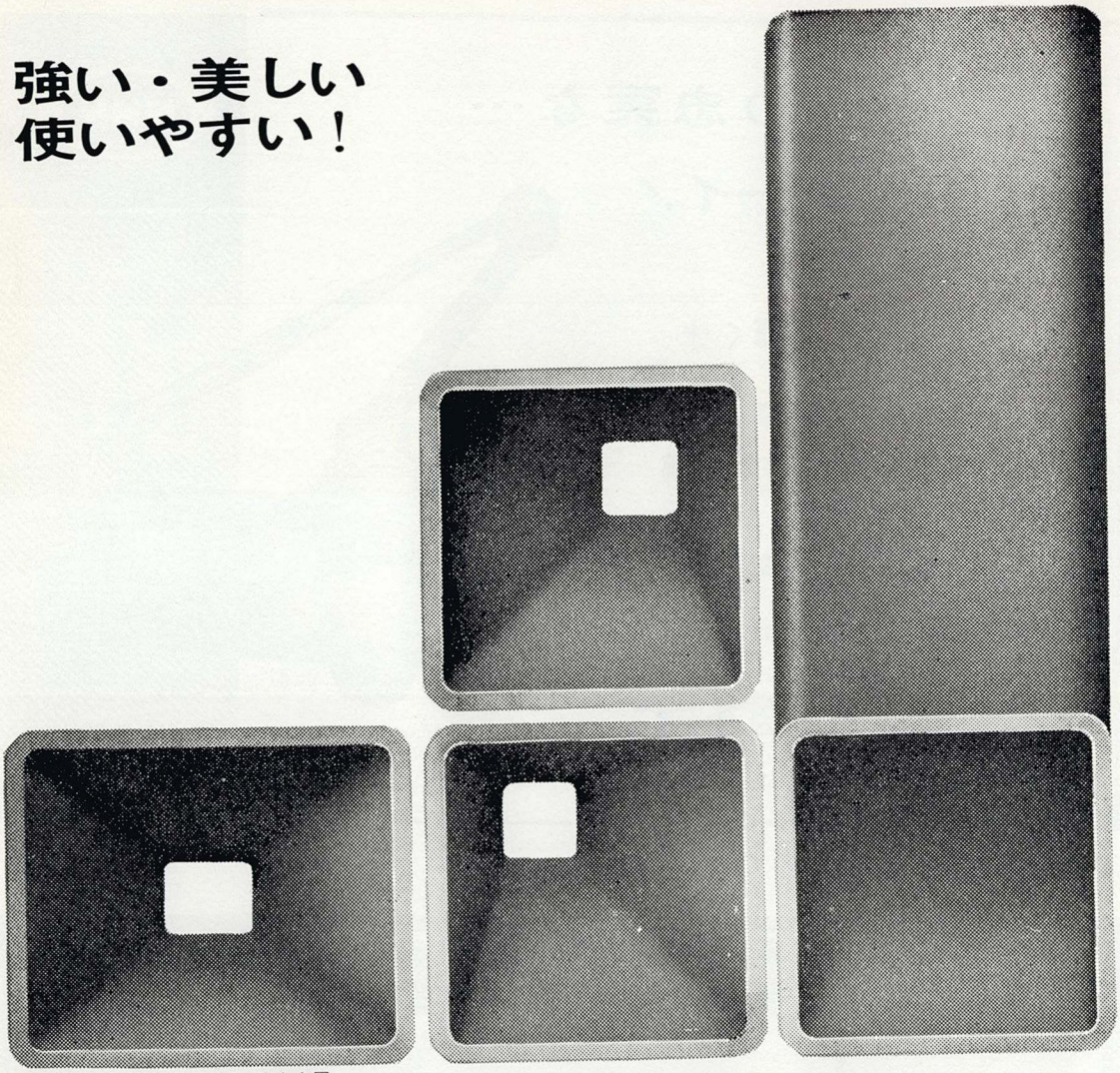


住生活の改善
四ツ橋 カモイ
生きる近代建築に

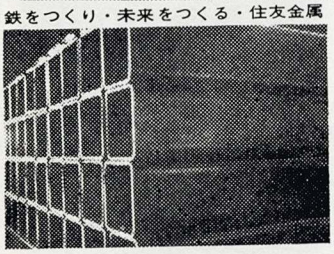
大阪・四ツ橋 株式会社 山東建材社

電・(541)1861－5・2131 7060 2233 7170

強い・美しい
使いやすい！



鉄をつくり・未来をつくる・住友金属



住友の 角形鋼管

住友金属

住友金属工業株式会社
本社／大阪市東区北浜5の15（新住友ビル）
支社／東京／営業所／福岡・広島・名古屋・仙台・札幌

燃えない都市づくりのため
角形鋼管が　注目をあびてきました。欧米諸国では　角形鋼管のシャープなもち味が早くから買われ　学校やビルを初め住宅などにもどしどし使われています。

■すぐれた断面性能　■パイプの強さに角形の使いやすさをプラス

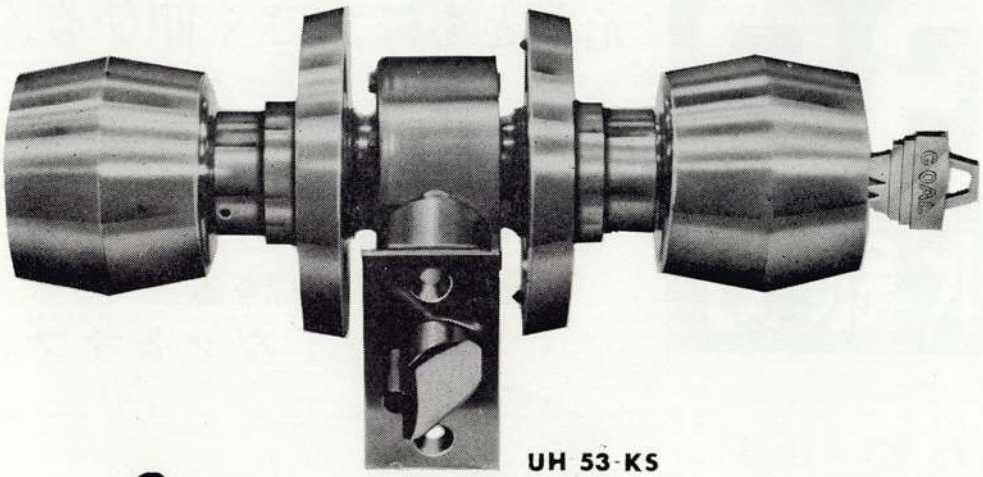
■両端を閉鎖すれば　内面からの腐食度はゼロ。耐久力は抜群。

■仕上材とよく調和し加工・組立も簡単。

“強く　美しく　使いやすく”
現代感覚を生かすのに最適です。

GOAL® ユニロック UH

HEAVY-DUTY SERIES



UH 53-KS

日本で始めてヘビーデューティー誕生!!

外国品と絶対に遜色のない製品、近代建築にぴったりの優美なデザイン、内部にはゴール高級六本ピンシリンダーを装置し、精密堅牢な構造に設計しました。ホテル・ビル・銀行・学校から高級住宅に至るまで各重量扉に最適です。

創業50周年を迎える株式会社谷山製作所はこの度新工場並に本社々屋完成に伴い社名を株式会社ゴールに変更しました。



株式会社 ゴール

本社・工場 大阪市東淀川区三津屋北通四ノ三 電話大阪(92)代表(七三一)五五番
営業所 東京・名古屋・福岡・広島・仙台・札幌

ハイウェイからあなたのお庭まで…

GS 水銀灯

光とともに大きく伸びる！

ハイウェイの決定版!!
最高技術を誇る
“カットオフ”

ハイウェイ灯 →
MR—301T



（GS水銀灯輝く名神高速道路…栗東・彦根インターチェンジ）

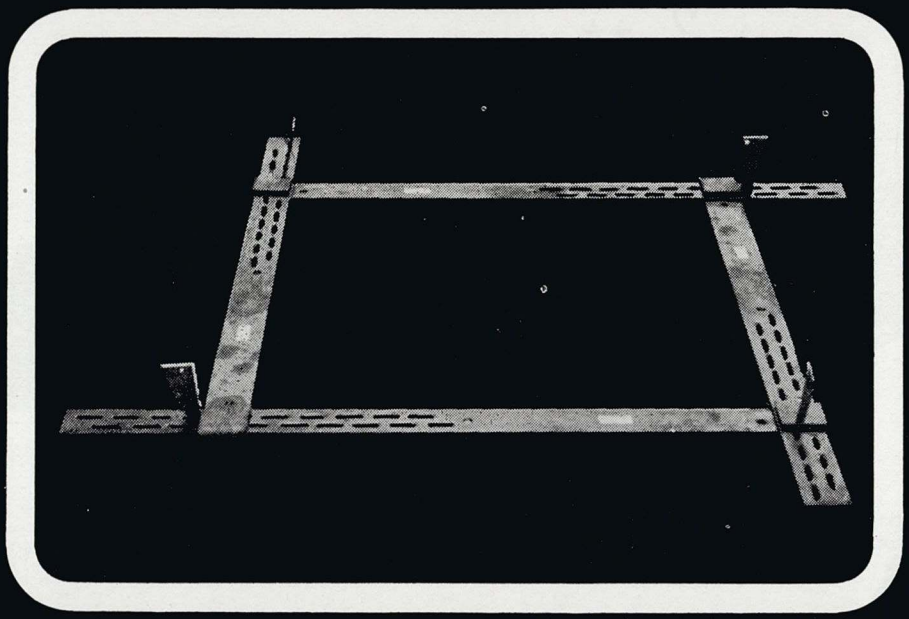
日本電池株式會社

STORAGE GS BATTERIES

本　社　京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町３－２
支　店　東京・大阪・名古屋・福岡・札幌
営業所　仙台・高松・金沢・広島　駐在所　岡山・静岡

コラムクランプ

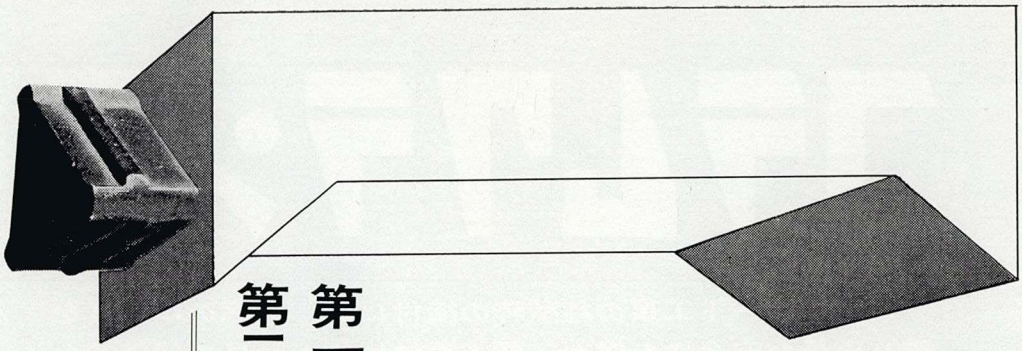
コンクリート工事の柱型枠の締付には　最高の精密度を誇り充分な安全性を保ち　而も取付操作が簡易で経済的な“フコク式特許コラムクランプ”が最高です。
独立柱用のコラムクランプ《フラット》　《チャンネル》
壁付柱用のコラムクランプ《フラット》は全国の工事現場で有意義に活躍し栄え行く国土の建設に貢献しています。柱型枠の締付にはぜひコラムクランプをご使用下さい。



特許フコク式　コンクリート柱型枠締付金具

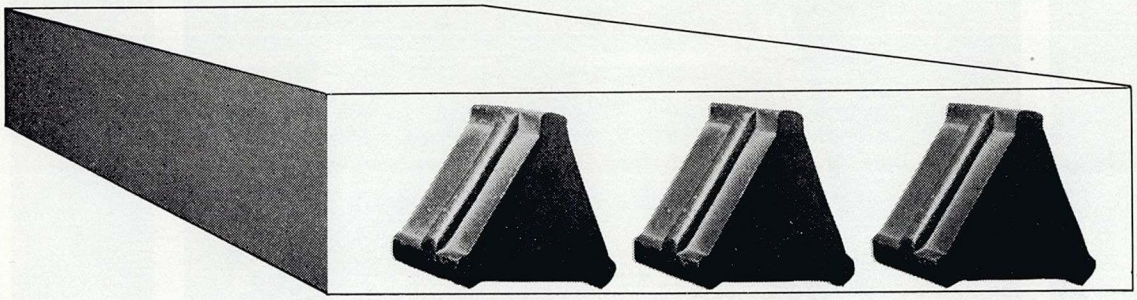
富国交易株式会社

東京都千代田区内幸町２の２　富国ビル５０２号室
電話　東京（591）６８５４　６８５９　７９７７番



第一回 梁・地下材に
第二回 オール トリコン

——用心深い方が多いようです

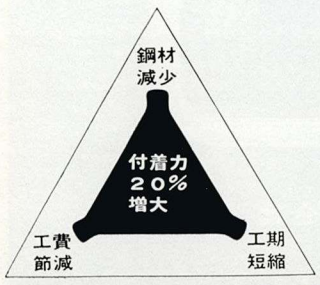


使いなれない三角鉄筋だからでしょうか。

コンクリート付着性の高さだけを買われ、まず試みに梁・地下材に使ってみる——そんな例がたくさんあります。

でも一度使えば…次回からはオール**トリコン**、というのがきまったコース。付着力ばかりでなく、引っ張り強さ・靱性・疲労強度のすぐれた点が認められるのです。設計・施工のしやすさが実証されるのです。溶接性もよく、曲げ加工も丸鋼と同様ということが解って頂けるのです。

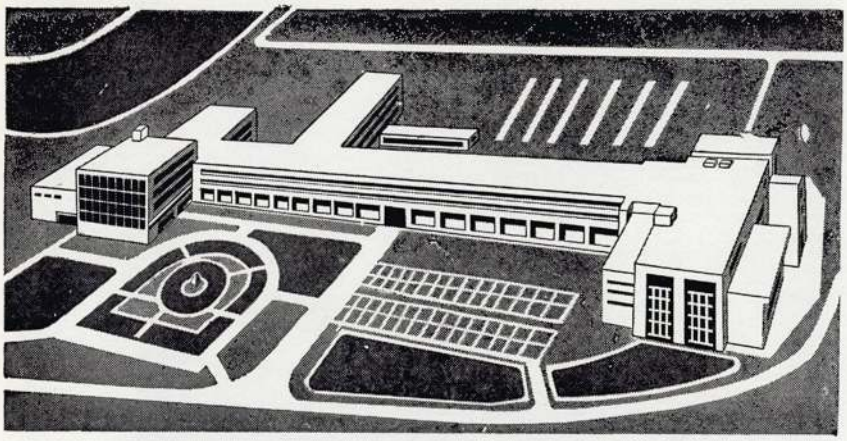
今**トリコン**採用工事は1日1件のペース。あなたが用心深い方だとしても、近く**トリコン**派になられるにちがいないと神鋼は確信しております。



建設大臣の特別認定　トリコンはその高性能を認められ、建築基準法に基づく特別認定を得ております。

●トリコンのカタログ・資料請求は…
東京都千代田区丸ノ内1丁目1
（鉄鋼ビル）
（株）神戸製鋼所═══東京支社
大阪市東区北浜3丁目
（大阪神鋼ビル）
（株）神戸製鋼所═大阪事務所

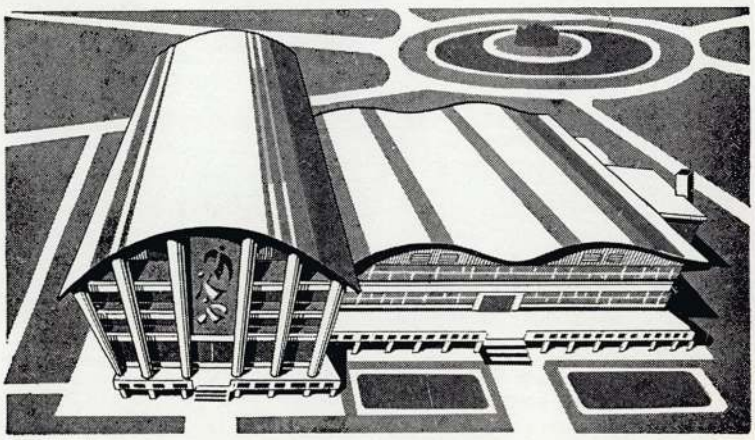
新しい鉄筋
TRICON
トリコン
神戸製鋼所



軽量、緩勾配屋根に
軽快な近代建築材

日泝スーパーアルソイド
日泝ゴールデンルーフイング

伸縮目地材　エキスパンタイト
　　セロタイト
コーギング材　サッシール



日泝化学工業株式会社

本　　社　東京都中央区八重洲1—3
　　TEL (271) 7000・5463～5
名古屋営業所　名古屋市港区南十一番町2—6
　　TEL (66) 8 2 5 1 ～ 5
大阪営業所及大阪工場
　　大阪市東淀川区堀上通り3—39
　　TEL (392) 0 0 5 1 ～ 6

規格化と量産による安くて安全な

クマリフト

押釦全自動式小型昇降機





■つねに新しいアイデアで業界をリードする
クマリフトは生産量でも断然業界第1位です

◆工場生産される配線工事

業界初のコンセント方式を採用しましたので、機械据付工事が終ると同時に運転が出来ます。従って工期が30%方短縮されました。

◆コンベヤーラインに乗る完全塗装

パーカー処理装置およびコンベヤー式赤外線焼付炉等、一連の最新式塗装工場が完成しましたので、製品は一層優美完全になりました。

クマリフトは一貫メーカーとしてすぐれたアイデアと量産により、機構、価格、納期などすべてに御満足いただける様、日夜努力いたしております。人手不足の折柄、料理・小荷物・書類等の運搬用として、あらゆる職場に御採用下さい。

型　種	積載量	毎分速度	カゴ寸法　間口×奥行×高
T－30	30kg	20m	500×　500×　600
M－50	50〃	30〃	600×　600×　750
M－100	100〃	30〃	750×　750×　900
M－200	200〃	30〃	900×　900×1,050
M－300	300〃	30〃	1,000×1,000×1,200

電源はJ－30B・M－50Bは交流100V
J－30A・M－50Aを含むその他は交流200Vです

KUMA

クマガイ工業株式会社

大阪市西区京町堀2－30　電話 大阪(443)3421～5／東京都北区岸町1－9　電話 東京(913)3146～8／名古屋市中区東陽町7－2　電話 名古屋(24)0372・(25)9041
京都市上京区智恵光院通り丸太町上ル　電話　京都(84)3404・5986　／　福岡市清川町3－26　電話　福岡(2)4777　／　広島市小網町39　電話　広島(31)1250

コーキングパテ



柏原瀝青株式会社

本社工場　大阪市西淀川区御幣島東２ノ５　電話大阪(471)1494～４
第二工場　大阪市西淀川区御幣島西３ノ99　電話大阪(471)０４２６

パテタイル

きんきの サッシ



＊営業品目
■スチールサッシ・ドア・アルミサッシ・ドア
　ステンレスサッシ・ドア・カーテンウオール
■冷暖房・給排水・衛生設備工事
■電気設備工事
■建設用機械

製造元　近畿車輌株式会社
　　近畿アルミサッシ株式会社

発売元

近畿工業株式会社

本　　社　大阪市北区梅ケ枝町１０８(新梅ケ枝町ビル)
　　電話大阪(341)１８５６・５８３１(代表)
東京支店　東京都千代田区神田岩本町１５(北原ビル)
　　電話東京(253)３４５１(代表)
名古屋支店　名古屋市中村区平池町４丁目４８の２
　　電話名古屋(55)２５２２・８６５５番

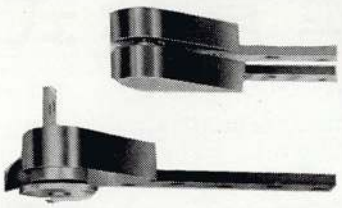
555

■スマートですぐれた耐久性の

ステンレス ピボットヒンジ

●18－8 cr による完全無錆製品

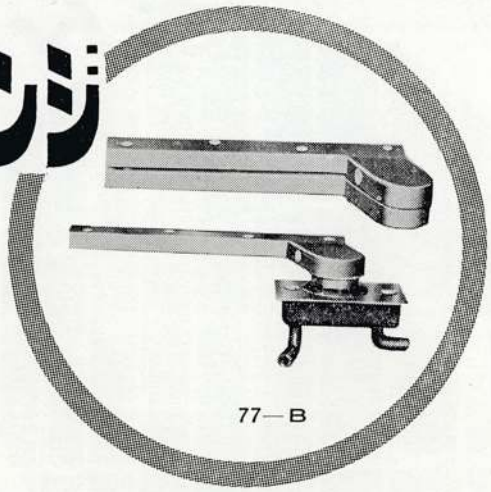
●回転軸部にナイロンベアリングを採用した耐久品



三榮建材の NEW PRODUCT

三榮建材工業株式会社 ■ 大阪市生野区巽矢柄町一五一番地
大阪（741）4655（716）0188～9

アート ピボットヒンジ



完全な防水・防塵

完全な耐久性・耐錆性

主 要 製 品

- ステンレス製ドアーヒンジ
- ステンレス製サッシ用ヒンジ
- ステンレス製笠木・靴摺
- ボンデライズ塗装による各種ヒンジ
- 特種軽量型鋼

JIS規格表示許可工場　日本住宅公団指定メーカー

Art 永和工業株式会社

大阪市生野区巽矢柄町128　TEL代表(741)1627
大阪府枚岡市布市町50　TEL 枚岡 4810

社団法人

日本サッシ協会

関西支部長　福田好雄

関西支部 賛助会員

スチールシャッター

小俣シャッター工業㈱大阪支店
三和シャッター株式会社
㈱鈴木シヤッター商会
東洋シャッター株式会社
㈱日本シャッター製作所
日本文化シャッター株式会社
本田工業株式会社

錠前

昭和金属工業株式会社
㈱谷山製作所

サッシ・ドアー附属その他建築金物

石倉金属株式会社
永和工業株式会社
大鳥機工株式会社ダイケン
協同金属工業株式会社
松金物株式会社
近熊本商店
株式会社渋谷金属産業株式会社
日本ドアーチェック製造㈱
平安伸銅工業株式会社
増田産業株式会社
株式会社満点製作所

サッシバー

加納鉄鋼株式会社大阪支店
東都実業株式会社大阪出張所
東鋼商事株式会社大阪営業所

サッシ・ドアー製造用諸機械

㈱関西鉄工所

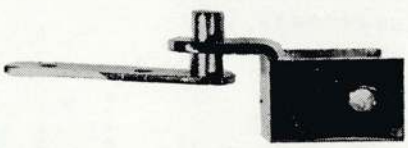
パーカー

日本パーカライジング株式会社大阪出張所

サッシ販売

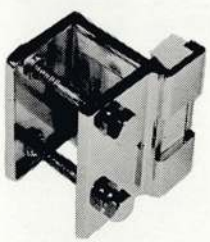
大阪三機窓枠販売株式会社

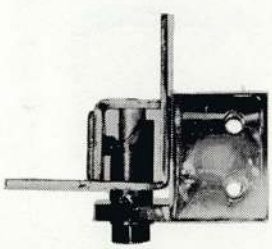
（五十音順）



グレビティヒンジ B型

● すばらしくスムーズに回転します





材質／真中引抜
仕上／クロームメッキ
特長／ラバトリヒンジはスプリングの力を応用して開閉するが、グレビティヒンジはパイプの傾斜を利用して扉の自重でスムースに開閉する
用途／トイレ及びカウンター入口などに最適。テラゾー用

この他に、木製用**A型**、アンカー用**C型**を製作しております。

渋谷金属産業株式会社

本　社・大阪市南区鍛冶屋町52番地
PHONE・大阪代表・211・7333
東京支社・東京都渋谷区千駄ケ谷5丁目1番地
PHONE・東京代表・341・6771

あなたのセンスがそのまゝ生きる！

伝統と技術にはぐくまれた美しい3つのデザイン







●ダイナミックタッチ
ジュピター　L1305
陶器・金具セット
1級・¥15,400　並級 ¥13,900

●やわらかい甘いムード
ヴィナス　L1223
陶器・金具セット
1級 ¥15,000　並級 ¥13,560

●端正な感触・・・・
アポロ　L1306
陶器・金具セット
1級 ¥14,200　並級 ¥12,700

Toyotoki 東洋陶器株式会社
本社／小倉　工場／小倉、茅ヶ崎、滋賀
大阪営業所／大阪市東区高麗橋 Tel (231) 4518～9 1424

現場の声をあつめました!!



ソフトタッチ——足音があたまにひびかず　立ちっぱなしのところでも足がつかれない——



つぎ目がないから——耐水、耐薬品性は完ぺき、つぎ目なしでいっぱいにひろがった美しさは格別



手入れが簡単——ワックスがけの心配なし。いつも水拭きでつややか——



摩耗しない——何年たっても地下鉄車両の床はいまだ健在。キズの心配いっさい無用——



置きじきができる——特にご家庭で気軽に使えると好評。ぬれてもいいので、屋外でもOK——

病院・オフィス・工場・商店・車輌でもっとも多く使われている塩ビ系床材

●巾=183cm●長さ=27.45cm●厚さ=2.5mm●色=15色

K ロンリウム　川口ゴム工業株式会社
東京営業所■東京都千代田区神田松永町13　川口ビル (253)代表4941
大阪営業所■大阪市南区北炭屋町33 (271)4358→4359

会員の受賞

会　員　の　受　賞

本年7月の第16回国土建設週間に際して下記会員諸氏は，建設界における多年の功績によって建設大臣より表彰を受けられました。ここに誌してその栄誉をお慶び申し上げます。

記

伊藤鉱一氏　（日建設計工務 KK 社長）
裏野弁蔵氏　（龍華土建工業 KK 代表取締役）
大須賀矢薙氏　（KK 大須賀設計事務所長）
海上静一氏　（KK 海上静一建築事務所長）
佐藤音松氏　（KK 今西組会長）
高橋政吉氏　（明和管工業 KK 代表取締役）
増井　敬氏　（KK 新工務所専務取締役）
水間常次郎氏　（KK 水間組代表取締役）
社団法人日本建材協会　（会長・中村文夫氏）

以　上

要望書提出

要　望　書　提　出

本会法規委員会においては，かねてから建築基準法の改正に関して検討を重ねていましたが，7月28日，会長名を以って「建築基準法改正に関する要望」を，小山長規建設大臣宛提出致しましたのでここに会告申し上げます。

違反建築取締りパトロールの実施にともなう協力依頼

今回大阪府において，この対策として無確認建築物の取締りを目的としたパトロール隊を編成し，違反建築取締り計画に基き常時パトロールを実施することになりました。この対策の実施に当りつぎの点を特に留意していただくよう，連絡がありましたのでお知らせします。

1. 確認を受けずに工事に着手するとパトロール隊より工事の中止を命ぜられるから必ず確認を受けてから工事に着手すること。
1. 工事現場に確認済および建設業登録の表示がないとパトロール隊が誤認し迷惑をかける場合もあるので，確認済および建設業登録の表示を必ずおこなうこと。
1. この取締りにより確認申請数の増加が予想されるので，これを円滑に処理するため確認申請書には規則で定めている図書のみを添付すること。

東洋工業大阪支社見学会

（共催・大阪府建築士会）

日　時　8月26日（水）集合・午後1時30分→解散・3時30分
集合所　標記ビル御堂筋玄関・目標会旗　（市バス南久宝寺町4停留所前）
申　込　電話で22日までに願います。但し先着受付。両会200名で締切ります。

建物概要

設計・施工　株式会社 竹中工務店
監　　理　白土建築設計事務所
所在地　大阪市東区南久宝寺町5―5
構造規模　S.R.C造，地下3階，地上8階，塔屋4階
建築面積　1,372m²　延建築面積　13,525m²
工　　期　着工37年8月22日→竣工39年8月31日
*外装は，カーテンウオール工法を採用した。
*地下は，竹中式潜函工法を実施した。

東洋工業大阪支社見学会

大阪府庁別館見学会予告

（共催・大阪府建築士会）

日　時　9月中旬の予定
■9月号会告で開催日時をお知らせします
集合所　標記ビル正面玄関・目標会旗（府庁本館南側）

建物概要

設　　計　日建設計工務株式会社
監　　理　大阪府特別営繕室
施　　工　株式会社　大林組
所在地　大阪市東区大手前之町
構造規模　S.R.C造，地下3階，地上8階，塔屋3階
延建築面積　29,499m²
工　　期　着工37年10月2日→竣工39年7月11日

大阪府庁別館見学会

夏の会員懇親会

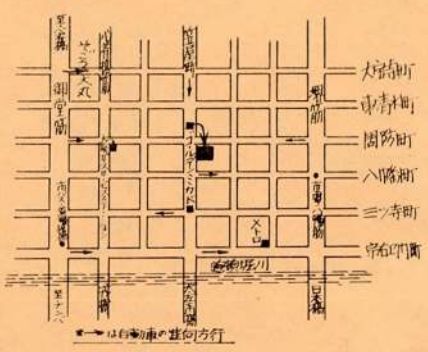
（ゴールデン・サロンでショウとパーテイのつどい）

夏の懇親会は，昭和30年美人座で開催してより，老若会員の交流と懇親を図るため毎年会場と内容を変へて催してきました。本年は例年に劣らない会場と内容で開催いたします。下記の申込方法によりお早くお申込下さい。

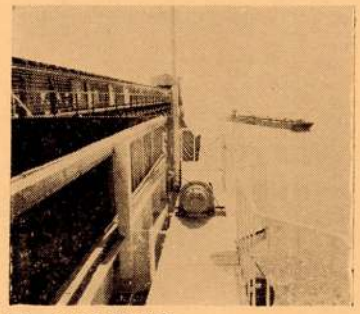
日　時　8月31日（月）開会・午後6時→閉会・8時
会　場　ナイトクラブ・ゴールデン・ミカド（案内図参照）
（大阪市南区笠屋町7・電話(211)5685～6番）
会　費　500円（別に補助があります）
申　込　22日までに往復ハガキで願います。但し定員100名を越へた際は抽せんの上参加証を送ります。

夏の会員懇親会

■会場案内図



第3回「若い会員の集い」
山・海へゆく　見学会



□一の谷船積桟橋

□須磨住宅団地計画については，本文51頁参照

□来月の若い会員の集い
ゲスト――薬　袋　公　明　氏
（日建設計工務計画部長）
テーマ――近作を語る――――
（スライド併映）

第3回 若い会員の集い 〝人〟と建築シリーズ

「山・海へゆく」見学会

（チャーターボートとバスによる海の町神戸の陸つくり拝見）

日　時　8月23日（日）集合・午前10時→解散・午後6時

集合所　国鉄三宮駅南側の神戸新聞会館山一証券広告下・目標会旗

会　費　450円（昼食代・チャーターボートおよび相楽園見学料・その他）

申　込　18日までに電話で願います。但し定員50名に達した際は先着受付順で締切ります。

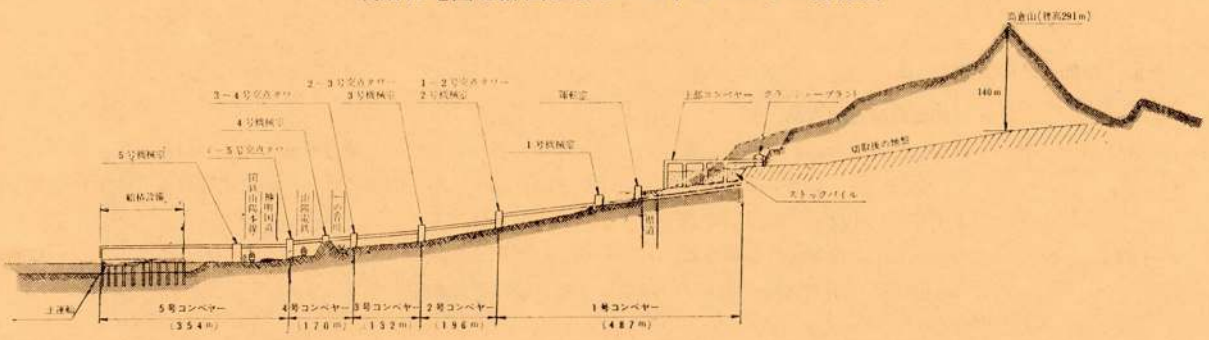
行　程　集合場所（貸切バス）→兵庫県新庁舎→相楽園・相楽園会館（神戸市迎賓館）・ハッサム邸→冲天閣（昼食）→（貸切バス）→須磨浦高倉山土砂採取場―（徒歩）空中ベルトコンベア→須磨一の谷土砂船積桟橋→チャーターボートにて神戸港内見学→東部埋立海面土砂海中投下見学→神戸港中突堤ポートタワー前にて解散

□六甲山系が大阪湾にせまる海の街神戸では，原口工学博士市長の命で，山が海へ向って動いている。

将来は大阪港まで連なるであろう東部埋立海面の臨海工業地帯600万平方米の造成のために，すでに川底ダンプ道路，地中ベルトコンベアーと新しいアイデアを用いてきた市長は，今度は歴史の地須磨浦に，義経も驚く空中コンベアを造り，海上20kmをダンプカー500台分の土砂運搬で神戸港沖を経て六甲の下の東部海面まで山を1つそっくり運んでしまおうというのである。

□われわれの見学予定は，新装なった兵庫県庁舎にのぼり市街を望んでから，相楽園に移築を終ったばかりの文明開化時代の名邸ハッサム屋敷をおとずれて往時をしのび，神戸市の迎賓の場として新築された相楽会館を見学する。昼食後，須磨高倉山の西部埋立事業局土砂採取場へ向う。6万立方米のストックパイル，ベルトコンベアを通って一の谷の船積桟橋を見学，同所より50人乗チャーター船にて出発し，神戸港に入り，海上から貿易自由化に活況を示す神戸港の建設状況，ポートアイランドの構想を見，かつ聴いて，力強く発展する世界の神戸の息吹きを感じつつ，夏の暑さも忘れて，若い建築家の夢を語り合いたい。

須磨住宅団地計画およびベルトコンベヤー路線図



オリンピック東京大会記念

第1回日本建築祭次第 —建築8団体連合大会—

オリンピック東京大会を記念して，建築人（建築士，建築技術者）をもって組織する職能団体が，連合大会として「日本建築祭」を新設オリンピック施設その他を使用して挙行し，団体相互の連携の緊密化と建築人団結とをはかり，オリンピック東京大会施設の完成をたたえるとともに，諸行事を通じて共通目的である日本建築界の健全なる発達と建築人の社会的地位の発展向上を志向する国内的集会とすると同時に，広く全世界の団体にも呼びかけて参加を求め，オリンピック施設を通じて，わが技術水準に対する国際的相互理解を深めるとともに，国際建築社会の友好増進に寄与することを目的とする，わが国初めての建築関係の一大連合大会に会員各位にはふるって多数ご参加のうえ，目的達成に絶大なご協力あらんことを切望いたします。

1，主　催　（順不同）

日本建築学会，日本建築士会連合会，日本建築家協会，日本建築協会，全日本建築士会，全国建設業協会，建築業協会，全国建築士事務所協会連合会

2，後　援　文部省，厚生省，通商産業省，労働省，建設省，科学技術庁，東京都，首都高速道路公団，東京オリンピック組織委員会，東京商工会議所

3，協　賛　建築関係諸団体

4，日程行事

名　称	日　時	会　場	内　容
大　会	11．2（月）13時より	国立屋内総合競技場体育館（代々木）	施設完成をたたえての宣言 決　議 祝　辞 主要施設の設計者施工者紹介 先覚者遺徳顕彰
記念講演	14.25分より	同　上	文部省体育局長　前田充明 東大教授　丹下健三
懇親会	12．2（月）18時より	ニューホテルオオタニ	パーテー形式
研究発表会，研究協議	11．1（日）	早大理工学部校舎	最近の研究497題　専門別10室
自由発言の場	11．3（祭）	同　上	参加会員の自由発言を望む「基準法および関連法令はいかに改正さるべきか」「建築の設計競技のあり方」「建築デザインの今後」「建築生産の工業化」「住宅および土地政策」「建設開発と自然の尊重」「建築高層化の限度」
見学会	11．4（水）9時～15時	オリンピック施設，都内高速道路	4班に分れ同一コース見学
記念講演会（公開）	11．4（水）17.30分より	朝日講堂	菊竹清訓，棚橋諒，他1名未定
国際スポーツ施設展	10.25（日）～11．4（水）	国立屋内競技場室内水泳場（代々木）	

5．参加申込の条件と方法

(1) 参加登録制と記念品

参加会員を記録のためこの制度を布きましたが，登録会員は，各種行事えの参加は自由です。また登録会員には「オリンピック東京大会建築施設作品集」と「国際スポーツ施設展写真集」いずれもA4変型約100頁の豪華な記念写真集を無償で差上げます。

大会運営上，全参加会員の登録へ参加を切望いたします。

その他にも有用な資料を差上げられるよう協賛団体と計画中であります。

(2) 行事と参加会員，定員の有無

摘　　要	参加費等	定　員	備　　考
参加登録費	1名　500円	なし	ご同伴の夫人で記念品なしは200円
大　　会	—	なし	共催団体会員の総集会11.2(月)
研究発表会，研究協議会，自由発言の場	—	なし	11.1(日)3日(祭)早大理工学部新校舎校舎
懇親会	1名　1,500〃	2,500人	会場は超高層第1号ニューホテルオオタニ
見学会	1名　500〃 登録外会員　700〃	3,000人	全行程バス利用，車中軽食用意 代々木選手村は大会会場につき通抜け
国際スポーツ施設展	招　　待	なし	国際建築家連盟参加国の出品
宿舎斡旋	A 1名 1,800〃 B 〃 2,500〃 C 〃 3,000〃 D 〃 1,000〃	下記参照	1泊2食付　税，心付共 Dは学生大学助手対象

a. 宿舎斡旋について

ⅰ）斡旋日と定数

オリンピックのため修学旅行などのシーズンがずれこの頃が宿舎確保がむづかしい時期とのことで苦慮しています。旅館組合とも話合いできるだけご斡旋しますが，目下確保している数はつぎのとおりであります。

級	1日　2食付	11.31（土）	11.1（日）	11.2（月）	11.3（祭）	11.4（水）
A	1,800円	10名	200名	400名	400名	60名
B	2,500		200名	200名	100名	
C	3,000	定数を限らず，ご斡旋します				
D	1,000	各日50名迄(大学学生，研究助手)私学会館				

ⅱ）申込期限

料金払込みはつぎのb項によることにして，宿舎斡旋のお申込みは来る8月末日までにハガキで所要日，宿の級別，所属，団体氏名，住所，人数などを書いて，事務局へお申込み下さい。すでに県別で団体参加の見込み数をお申越の団体も，再調確認のため更めてお申込み下さい。期限後も，できる限りご斡旋する積りですが，それが不可能の場合のあることをあらかじめお含置き下さい。

ⅲ）宿の割当て

団体の場合はできるだけ分宿を避けたいのですが，万一できない場合のあることについても，お含置き下さい。宿舎の割当てはご一任下さい。宿が決れば，地図，館名，所在地を事前にご連絡致します。

ⅳ）その他

宿における定食外の飲食代は各自お支払い願います。また宿と会場との間の乗物は用意致しかねますので，地図によってご行動願います。

b 参加登録費，参加会費

ⅰ）資格　共催団体の会員に限ります。ただしご夫人同伴の場合は（2）表備考により会員に準じて取扱います。

ⅱ）申込と払込の方法　「振替用紙」裏に所要事項を明りように書き登録費および参加会費を添えてお早めにお申込み下さい〔「振替用紙」は日本建築協会事務局（電231—9648）にもありますので，ご請求下さい。〕

ⅲ）受付方法　お申込みと参加費に不備のないものから順次先着順に定員まで受付け，受付けたぶんには参加章，参加券などをお送りします。定員のあるものは，満員になり次第，期限前でも締切らせて頂きその旨お知らせ致します。

ⅳ）申込期限　来る39年9月末日限（宿の申込みは8月末日限）

ⅴ）申込場所　第1回日本建築祭実行委員会事務局（東京都中央区銀座西3丁目1番地，建築会館内，電535—6511(代)，振替東京34969番）

ⅵ）取消し　10月15日迄に取消された方に限り，返金諸費用を差引きお払込金を返却致します。

6. 受付案内

10.31以前，前記建築祭実行委員会事務局，（スキヤ橋読売新聞社隣）
11.1(日) 9時～17時　研究発表会場（新宿区西大久保4—170旧射撃場跡）
11.2(火)　〃　大会々場（国立室内総合競技場，旧代々木ワシントンハイツ跡）

7. 研究発表講演要旨

学会の「論文報告集」予約者以外の方へ下記により希望頒布致します。

a　体裁次号掲載の497題分掲載B5判，540頁程度
b　定価　1冊　1200円　予約特価　1冊　800円，参加登録会員外1冊　1,000円
c　送料　送本を必要とするものは別に120円
d　申込み，受取方法，代金支払方法
i）申込方法;日本建築祭実行委員会事務局，または日本建築学会へ「ハガキ」または電話で9月10日迄に氏名，住所，冊数および上記の事務所または，会場で受取るかを示して申込む
ii）受取場所と代金支払;10月15日にはできる予定でありますから，その後に示した受取場所で代金引換にお受取り下さい。

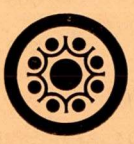
（備考）「自由発言の場」の発言者募集は次号に掲載します。「参加登録会員」に無料で呈する画写真集は，希望頒布の場合には相当高額になるものと予想されます。

「日本建築祭」紋章図案懸賞入選発表

紋章図案の懸賞募集をおこないましたところ，全国から1216点にのぼる多数の優れた図案の応募がありました。審査の結果，下記のとおり決定致しましたので，ここにご報告かたがた応募者各位の御協力を感謝致します。

昭和39年7月15日

第1回日本建築祭実行委員会

最優秀	優秀	〃	〃	〃	〃
					
北川　治君 （三重県鈴鹿市）	副田　光明君 （福岡県福岡市）	山下　理君 （東京都目黒区）	佐野　原二君 （大阪市東淀川区）	三宅　正郎君 （東京都豊島区）	中原　陸奥君 （東京都世田谷区）

若い建築技術者のための　**左官工事講習会**（新材料を主にした工事管理からの左官工事講習会）

日　時　9月19日（土）午前9時→午後5時（7時間）
会　場　大阪科学技術センター4階　集会室
講　師　工学博士　山田幸一氏（大阪市立大学助教授）
　　谷口尚武氏（大林組技術部長）
受講料　（テキスト代を含む）会員　600円・会員外　700円
テキスト　本会刊行「左官工法指針」と補講プリント
□ハガキで8月31日迄に申込次第・詳細をお知らせします

主催・社団法人　日本建築協会

法定不燃材を！

宇部波型スレート
宇部フレキシブルボード
宇部パーライトボード
宇部カラースレート

宇部スレート工業K.K.大阪営業所

大阪市旭区大宮町1の101　大阪（951）5594・9165・4271～3
本社　宇部　営業所　宇部・広島・名古屋・東京・福岡　出張所　熊本・小倉・岡山・姫路・滋賀・豊橋・富士・相模原・小山・高崎・新潟　工場　大阪・宇部

第１回
現場主任講習会

主　催

社団法人 日本建築協会

大阪市東区北浜３―37

電話 ㊷ 9648・9649・9640番

■ 目的　工事現場を担当する主任技術者は，建築の成果を左右する重要な責務をもっているにもかかわらず，繁忙な日常業務に追われて，広い視野から綜合し体系ずけた思考を纏める機会がほとんど与えられていない現状であります。この点を補い，組織管理の基本的な考え方や，最近の技術革新に対応する手法についての講習によって現場主任の手による現場管理の合理化，近代化に資しようとするものであります。

■ 対象者

1. 建築現場の工事主任技術者またはこれに準ずる者。
2. 建築現場の工事監理担当の技術者
3. 現場管理部門の担当者

■ 会期　8月21日(金)22日(土)　＜１泊・２日間＞
毎日午前９時→午後５時
１日７時間×２日＝14時間講義

■ 会場　**摩耶観光ホテル**（神戸市灘区畑原・摩耶ケーブル山上）電話神戸 ㊱ 1231～３番

■ 定員　30名（各社より１名に限る）

■受講料　12,000円（宿泊料・食事費を含む）

■開催案内通知は主な職場などを対象に７月28日に発送いたしました。

日時	講義科目	講師	
第１日 8月21日 (金)	ミドル・マネージャとしての現場主任の任務について	神戸大学経営学部 教授 経営学博士	竹中　竜雄氏
	トップより現場主任に望む	株式会社 竹中工務店 社長	竹中　錬一氏
	現場管理の近代化について	株式会社 大末組 管理室長	小中　真氏
	予算管理について	大成建設株式会社 大阪支店 作業所長	森口　徹弥氏
第２日 8月22日 (土)	工程管理(PERTを含め)について	株式会社 大林組技術部 第2課長	橋本　良介氏
	工事設計者より現場主任に望む	日建設計工務 株式会社 副社長	塚本　猛次氏
	安全管理について	鹿島建設株式会社 大阪支店枚方出張所長	大沢徳吾郎氏
	人事労務管理（H・Rを含め）について	神戸電機株式会社 経理部次長	中村　謹吾氏
	監督官庁より現場主任に望む	大阪府建築部 営繕課長	恒岡　俊行氏

（切　取　線）

■ 第１回現場主任講習会・申込書 (受講者は各社１名に願います)　No.

受講者氏名　　年令　　才

勤務先会社名　　最終学校名　　年卒業

現在の勤務現場名　　職　名

受講料12,000円を添えて申込みます。

昭和39年　月　日

申込会社名　　㊞　電話（　）　番

暑中お見舞申しあげます

昭和39年盛夏　(50音順)

青盛繁男
広島市鉄砲町108
青盛建材株式会社　取締役社長

赤崎尚信
大阪市北区富田町38 新日清ビル 電話㈹8388
赤崎建築事務所　所長

浅井貞治
大阪市北区堂島中2—37
双星社　竹腰建築事務所　次長

浅沼猪之吉
大阪市天王寺区石ケ辻町13
株式会社　浅沼組　取締役社長

浅野重太郎
大阪市北区富田町30
第一工業株式会社大阪支店　取締役支店長

浅海正雄
宝塚市切畑字長尾山2—161

安藤芳雄
大日本土木株式会社　専務取締役

井上福蔵
大阪市都島区東野田町2—15
株式会社　井上組　代表取締役
自宅・大阪府枚岡市石切山荘

五十嵐芳雄
株式会社　大林組　取締役副社長

伊丹久吉
大阪市東区両替町1—13
株式会社　藤木工務店　専務取締役

伊東正也
伊東建築設計事務所　所長
大阪市浪速区幸町通2—6

飯田精次郎
大阪市北区富田町9
共同設計株式会社　取締役社長

生田重政
大阪市東区安土町4—5
日本建設株式会社　取締役社長

諫早信夫
不動建設株式会社　常務取締役

石川寛三
石川建築事務所　所長
大阪市天王寺区茶臼山町111

一圓俊郎
名古屋市中区南大津通4—1
日本建築協会　東海支部長

建築専門雑誌広告代理店
有限会社　一報社
代表取締役　黒田顕真
大阪市東区北浜3—37 近畿建築会館内
電話 ㈹9908

稲垣皎三
株式会社　大林組　専務取締役

猪飼幸次郎
大阪市生野区勝山通9—72
江東電気工業株式会社　取締役社長

今西寿雄
株式会社　今西組　取締役社長

暑中お見舞申しあげます

昭和39年盛夏　(50音順)

今村騰

大阪市北区梅ケ枝町25
中央電気工業株式会社　取締役社長

岩佐直則

有限会社　岩佐建築設計事務所
自宅　西宮市上甲子園2—115　電話④5753

岩崎甚太郎

大阪市東区京橋3—75
株式会社　大林組　工務監督

内田成之

須賀工業株式会社

浦辺鎮太郎

大阪市北区梅田8　新阪急ビル5階
株式会社　倉敷建築研究所

江川好己

大阪市東区北浜5—11
株式会社 山下寿郎設計事務所大阪事務所 所長

小川正

株式会社 竹中工務店　取締役 設計担当

小津利一

内外木材工業株式会社　専務取締役
大阪府大東市深野南100

尾崎久助

日建設計工務株式会社　取締役相談役
自宅　京都府乙訓郡向日町上植野南開34—14
電話　92（向日町）0579

尾崎博一

旭化工板製造株式会社　代表取締役
尼崎市下坂部字久々知前235

大井弘治郎

大井建築設計事務所　代表取締役
大阪市北区宗是町44　第一ビル
電話　(443) 1966　(441) 4220

大木末次

大木建設株式会社大阪支店　常務取締役支店長
大阪市西区南堀江通り3—3

大澤幸平

大幸建設株式会社　取締役社長
自宅　豊中市玉井町1—8

大下順三郎

平和建設株式会社　取締役社長
大阪市旭区新森小路中3—94 電話(952)1240

大林芳郎

大阪市東区京橋3—75
株式会社　大林組　取締役社長

岡三郎

株式会社　岡　組　取締役社長
大阪市北区堂山町89　電話(312) 0777

岡本行善

大阪市西区阿波座南通2—58
株式会社　昭和設計事務所　取締役社長

沖田誠一

日本建築学会近畿支部　事務局長
大阪市西区靱1—118　大阪科学技術センター内
自宅　大阪市住吉区苅田町9—21　公住3—204

奥村太四郎

大阪市阿倍野区松崎町1—51
株式会社　奥村組　取締役社長

海上静一

大阪市南区鰻谷仲之町62（市川ビル）
株式会社　海上静一建築事務所

暑中お見舞申しあげます

昭和39年盛夏　(50音順)

柏岡十三介
大阪市東淀川区十三西之町1—175 電話㈹0231～5
阪急電気工事株式会社　専務取締役

梶本秀尾
大阪市東区森之宮東之町392
八千代電設工業株式会社　取締役社長

金光五郎
万年スレート株式会社

川口哲雄
兵庫県尼崎市南竹谷町2—89
田中工業株式会社大阪出張所　出張所長

川崎敬三
大阪市西区靱本町4—103
株式会社　近畿建設　代表取締役

河井覚弘
河井建築設計事務所　所長
大阪市北区兎我野町15

河津喜之助
大阪市北区堂島上一
河津装飾株式会社　社長

神田正平
株式会社 日本シヤツター製作所 代表取締役
自宅　神戸市東灘区住吉町赤塚山

木下国男
大阪市北区堂島北町16
株式会社　内外写真　取締役社長

木下光雄
大阪市西区江戸堀5—5
株式会社 木下謹三商店 取締役社長

木戸口信義
大阪市天王寺区北河堀町54
大洋建設工業株式会社　取締役社長

桐本楠雅
大阪市監査委員

久保幸一
株式会社 久保商店 代表取締役

小西岬
株式会社　田中小西建築事務所　取締役社長

小林得志
大阪市北区堂島北町20
小林得志建築事務所　所長

小松次郎
株式会社 増岡組大阪支店 洲本工事々務所長
自宅 池田市建石町180

古林義敦
日本建築協会 中国支部長

駒敬三
駒日出男
大阪市天王寺区椎寺町46
株式会社　駒建築設計事務所　代表取締役

株式会社佐々木建築事務所
代表取締役　佐々木新一
大阪市西区京町堀1—15（東亜ビル）

佐藤重夫
広島大学工学部建築学科教授・工博　電話㊶1161
広島市富士見町富士見住宅41　電話㊶6429

暑中お見舞申しあげます

昭和39年盛夏　(50音順)

佐藤　太

大阪市北区南扇町11
近畿電気工事株式会社　取締役会長

佐野正一

株式会社　安井建築設計事務所
本　　社　大阪市東区淡路町2－34
東京事務所　東京都中央区宝町2－4（第2ぬ利彦ビル内）
名古屋事務所　名古屋市中区栄町5－5（日本生命ビル内）

雑賀孝夫

和歌山市小松原通5－1
株式会社　雑賀建築設計事務所

坂内幾男

株式会社　坂内建築設計事務所
大阪市西淀川区野里東3—13

設楽貞三

株式会社　洋建築事務所長
自宅　神戸市須磨区桜木町3—23

清水和彌

株式会社　清水和彌設計事務所

澁谷幸雄

大阪市南区鍛冶屋町52
澁谷金属産業株式会社　取締役社長

島田啓太郎

大阪市西区土佐堀通2丁目
清水建設株式会社　関西事務所長

庄野勝

大阪市南区鰻谷仲之町57
不動建設株式会社　取締役社長

白井周二

大阪市西区土佐堀通2—2
清水建設株式会社大阪支店

須賀豊治郎

須賀工業株式会社

菅野栄

株式会社　大阪城口研究所

杉本裕

株式会社　松田平田設計事務所
大阪出張所　所長

隅田正美

大阪市北区富田町30
第一工業株式会社大阪支店

銭高輝之

大阪市西区阿波座上通3－2
株式会社　銭高組　取締役社長

仙田四郎

大阪市住吉区万代東6—3
関西煖房工業株式会社　取締役社長

田中政二

大阪市城東区野江東之町4—104
大島応用化学工業株式会社　取締役社長

田辺信

西日本建設業保証株式会社

田村史郎

大阪市西区京町堀1—170
社団法人　日本建材協会　常務理事

高木幹祐

八幡エコンスチール株式会社
大阪営業所　技術サービス課長

暑中お見舞申しあげます

昭和39年盛夏　(50音順)

高須洪一郎

株式会社　朝日工業社　代表取締役

伴野龍太

本田工業株式会社　常務取締役

高橋慶夫

大阪市西区京町堀2—75
株式会社　大阪建築事務所　取締役社長
自宅　大阪市東淀川区相川中通2—2—4

内藤一真

大阪市浪速区元町1—742（藤本ビル）
株式会社 竹内建築事務所 代表取締役

瀧邦一

栗本建設工業株式会社　取締役技師長
大阪市西区北堀江通1 電話(53) 5801～4
自宅豊中市岡町南7—74　電話② 3384

中村金三

京都市下京区楊梅通烏丸西入　電話㉟1184
中　村　金　三　商　店

竹腰健造

大阪市北区堂島中2—37
双星社　竹腰建築事務所　所長

長尾正大

大阪市大淀区天神橋筋6（天六阪急ビル）
日本エレベーター工業株式会社　代表取締役

竹原晟起

株式会社　金井商店　大阪営業所
大阪市大淀区大淀町中3—3　電話(45)2719

日本建築協会和歌山支部

和歌山市西汀町1　内田ビル内

地頭政人

大阪市北区若松町30　電話(94)9004・9016・4825
小俣シャッター工業株式会社大阪支店　取締役支店長

西島修吉

大阪市東成区大今里北4—127
協同金属工業株式会社　社長

千原大五郎

株式会社大阪建築事務所　常務取締役東京支所長

西嶋徳太郎

大阪市西区京町堀2—75
株式会社 大阪建築事務所 専務取締役
自宅　箕面市桜ケ丘320

塚本猛次

日建設計工務株式会社
大阪市東区横堀2—38

原田守蔵

株式会社　原田商店　専務取締役
大阪市西区北堀江通5—57

恒成一訓

合名会社　つねなり・すたじお　代表者

伴秀雄

大阪市大淀区中津南通4—11
株式会社　西原衛生工業所大阪店　取締役社長

東畑謙三

大阪市東区伏見町5—19
株式会社　東畑建築事務所　所長

日景一郎

大阪市北区梅田8（新阪急ビル）
高砂熱学工業株式会社大阪支店　常務取締役支店長

暑中お見舞申しあげます

昭和39年盛夏　(50音順)

樋口勝栄
大阪市東区北浜2—2
三機工業株式会社大阪支店　取締役支店長

藤村清一
大阪市北区永楽町8（日産ビル）
株式会社　日新建築設計事務所　代表取締役

平田作太郎
株式会社　平田タイル　副社長
大阪市西区阿波座中通1—5

宝来佐市郎
株式会社　大林組

平山京平
大阪市西区江戸堀2—2
平山工業株式会社　取締役社長

星廣文
平和建設株式会社　常務取締役
自宅　門真市字上島頭288—1　電話0720㊇0667

深尾実郎
大阪市東区大手前之町
大阪府建築部長

本庄弘樹
株式会社　三晃商会　常務取締役

福頼圭蔵
株式会社　新興建材工業所　代表取締役
大阪市住吉区住吉町　242—22

本田史郎
本田工業株式会社　取締役社長

福田朝生
大阪市北区堂島中2—37
双星社　竹腰建築事務所　次長

町田信治
東洋リノリューム株式会社　取締役社長

福永薫
大阪市南区順慶町通4—61
株式会社　福永建築設計事務所　代表取締役

松尾陽三雄
内外アスベスト株式会社大阪支店　取締役支店長

藤木正一
大阪市東区両替町1—13
株式会社　藤木工務店　取締役社長

松田昌平・松田順吉
株式会社　松田設計事務所
福岡市下西町2　明治屋ビル
東京出張所　東京都渋谷区穏田1—9

藤田邦昭
RIA建築綜合研究所
大阪㈱9226　名古屋㊎5511　東京㈱5861

松村雄吉
大阪市北区空心町1—70
株式会社　松村組　取締役社長

藤本庄之助
大阪市城東区西鴫野6—43
株式会社　工盛社　代表取締役

松本大平
大阪市西区京町堀1—74
田島応用化工株式会社　大阪営業所　営業二課長

暑中お見舞申しあげます

昭和39年盛夏　(50音順)

三宅電気株式会社

大阪市東区本町1—15

水本稔

大阪市北区堂島中2—30
株式会社　竹中工務店　工務部長

南長吉

大阪市北区常安町11
斎久工業株式会社大阪支店　支店長

南寛一

和歌山市北町28
南電設株式会社　代表取締役

宮後健

大阪市天王寺区上汐町6—35
株式会社　宮後建築事務所　代表取締役

村石秋吉

大阪市浪速区幸町通3—20
浪速合板株式会社　代表取締役

村島良雄

株式会社　藤田組　常務取締役大阪支店長

株式会社　矢橋大理石商店大阪出張所

大阪市東区高麗橋2—9 野村ビル5階

山口吾郎

不二建設株式会社　取締役社長

山口武雄

淡陶株式会社大阪支店　常務取締役
自宅　大阪市住吉区粉浜中之町1—6

山田豊

大日本土木株式会社大阪支店　取締役支店長

山本亀次

株式会社　大末組　専務取締役

山本潔

大阪市東淀川区西淡路町3—176
電話(322)代 4851～4
山本窯業化工株式会社　取締役社長

山本義樹

株式会社　銭高組

山本龍太郎

大阪市北区西堀川町15
株式会社　ヤマト電気商会

山中茂一

大阪市東区高麗橋詰町54
栄興建築株式会社　取締役社長

横田喜一郎

大阪市西成区橋通9—24
株式会社　工英社

和田村太郎

浪速建材工業株式会社　代表取締役
大阪市城東区茨田横堤町41　電話(930)1171

若林繁吉

大阪市大淀区本庄川崎町2—6
二葉屋装備工業株式会社　社長

鷲尾健三

大阪大学工学部構築工学教室

（追加分）

暑中お見舞申しあげます　　昭和39年盛夏　（50音順）

伊　藤　鑛　一 日建設計工務株式会社　取締役社長	望　田　忠　夫 大阪市東区北久宝寺町2—20 富家建築設計事務所

第5回都市住宅夏季研修会ご案内

共催団体　日本建築学会近畿支部，大阪住宅建設促進協議会
大阪不燃都市建設促進協議会，社団法人日本建築協会
社団法人日本建材協会，社団法人大阪府建築士会
日本建築家協会関西支部

後援　大阪府，大阪市，日本住宅公団大阪支所，住宅金融公庫大阪支所，大阪商工会議所

協賛（順不同）　万邦ポリエステル工業KK・積水化学工業KK・長浜合板KK・松下電工KK・川口ゴム工業KK・田島応用化工KK・KK小西儀助商店・タキロン化学KK・筒中プラスチック工業KK・ダイキン工業KK

1. テーマおよび講師

講演　1. 今後の大阪　阪神高速道路公団理事長　栗本順三氏
（聞き手）RIA建築総合研究所　藤田邦昭氏
2. プラスチックと建築　大阪市立大学教授　井本稔氏

見学　積水化学KK京都工場，

2. 会場　滋賀県大津市　紅葉館

3. 日時　8月28日・29日（1泊2日）

4. 日程

（第1日目）
大阪駅発 13.00 ＿バス＿ 積水京都工場着 14.00 ＿見学＿ 発 15.00 ＿比叡山ドライブウエイ＿ 紅葉館着 17.00

入浴夕食 19.00 ＿講演（栗本氏）＿ 21.00 ＿PR＿ 22·00

（第2日目）
8.00 ＿朝食＿ 9.00 ＿講演（井本氏）＿ 11.00 ＿ホテル紅葉見学＿ 12.00 ＿昼食＿ 紅葉館発 13.00

＿バス＿ 大阪駅着 15.30 （解散）

5. 参加費　2，500円

6. 定員　120名（本会扱20名）

7. 申込締切　8月20日（但満員になりしだい締切）

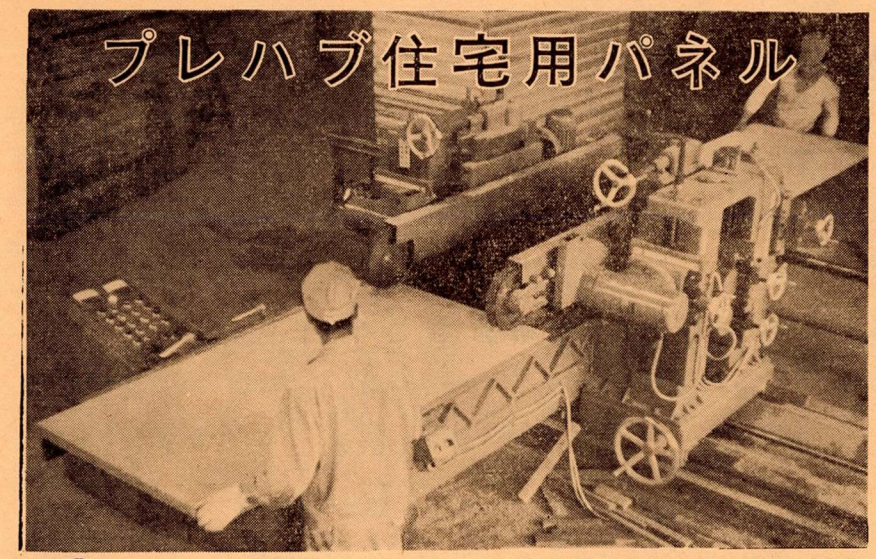
8. 申込方法　申込書に記入のうえ各所属団体に参加費をそえて申込のこと。電話による申込は受付けません。

……き……り……と……り……線……

都市・住宅夏季研修会参加申込書

勤務先　＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名・年令　＿＿＿＿＿＿＿＿（　　才）



●屋根パネル
●壁　　パネル
●床　　パネル
●間仕切パネル

大阪市北区堂島上二丁目三九　(363) 0281～5
東京都千代田区神田松住町八　(253) 8871

建設省認定工場

株式会社 **東和パネル製作所**

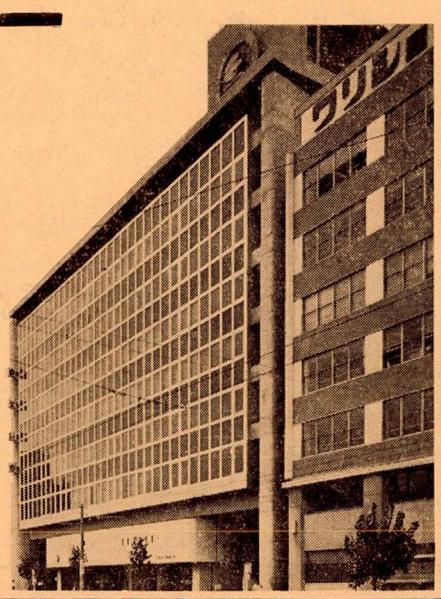
セメント混和剤
コーキング材には
オートリ製品を!!

＊ 建材部門

トリベースM-1	モルタル防水剤
トリベースM-3	接着性モルタル防水剤
トリベースH-1	セメント表面硬化剤
トリベースS-5	セメント凝結遅緩剤
トリタイト#7	油性コーキング材
トリタイト#10	硬化型高級コーキング材
トリタイト#100	液状皮膜型防水剤
トリタイト#300	接着・防水剤
トリタイト#500 トリタイト#510	タイル接着剤
トリタイト#1000	2液性高級シーリング材

＊ 工事部門

トリタイトコーキング充填工事
トリタイト高級シーリング材充填工事
トリタイト防水工事
床張り工事一式
アスファルト応用防水工事
モルタル防水工事



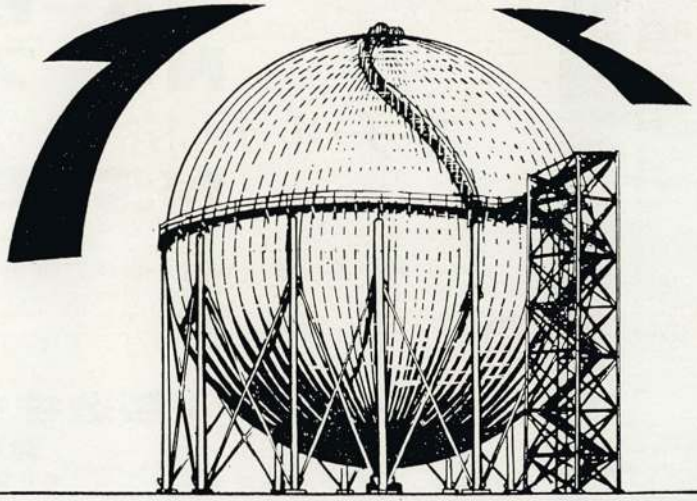
(資料送呈)

製造・販売・施工

鳳工業株式會社

本　社　東京都品川区五反田3～120(東商ビル)　TEL (442) 7131代表
大阪支店　大阪市福島区今開町2の12(大昌ビル4階)　TEL (461) 4774代表
名古屋営業所　名古屋市中区東陽町5の11　TEL (24) 3363
福岡営業所　福岡市志免町大字別府鉾田619(日章工業KK内)　TEL (65) 3540
札幌営業所　札幌市北二条東一丁目　TEL (25)9313
工場研究所　大阪・名古屋

近代企業としてたくましく躍進！



大阪瓦斯株式會社

取締役社長　藤阪修美
本社　大阪市東区平野町５の１
ＴＥＬ(202) 2221〈大代表〉

三星の床材

ソフトンタイル

株式会社　木　下　謹　三　商　店
大阪市西区江戸堀南通５ノ３５
電話(441) 5408・5486(443) 2700

株式会社　久　保　商　店
大阪市北区真砂町５
電話(341) 0207～８・4836～７

三友工業株式会社大阪支店
大阪市西区南堀江大通１の１９電話(541) 6161～４

合名会社　利　倉　幸　商　店
大阪市南区長堀橋筋２ノ20(道頓堀電停前)
電話(211) 6923・0575
京都営業所　京都市中京区河原町夷川下ル (23) 3277・3279

和　泉　産　業　株　式　会　社
大阪市南区日本橋筋２ノ３６
電話(632) ０１２１～４

石　井　建　材　有　限　会　社
神戸市兵庫区荒田町１
電話⑤ 2697・2140・9151

株式会社　タ　テ　バ　ヤ　シ　商　店
京都市下京区大宮通四条下ル
電話 (81) ０８７１～２

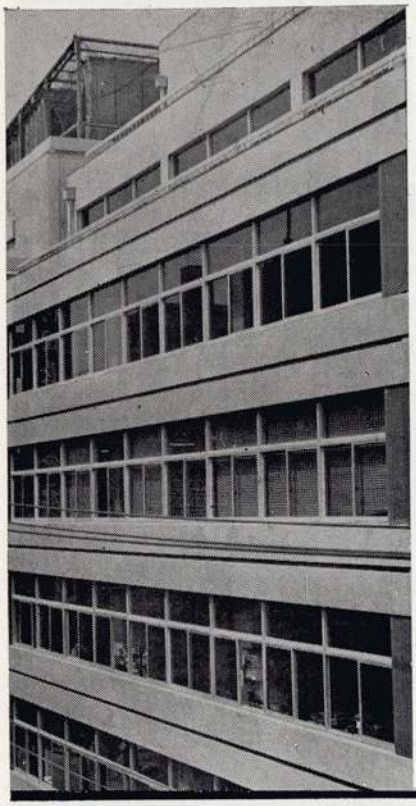
岡　田　建　材　株　式　会　社
名古屋市西区桜木町３－８
電話 (57) 7461～３・8589

株式会社　名　建　商　会
名古屋市中区宮出町４１ノ２
電話 (24) 1329・2106・2817

日　東　物　産　株　式　会　社
本　社・名古屋市中区東瓦町３９　電話(24)6176～９
岐阜出張所・岐阜市竹屋町２７　電話③2201・2360

青　盛　建　材　株　式　会　社
本社・広島市鉄砲町１０８　電話(21)2281～７
岡山・岡山市東田町３　電話(３)8285～７
福岡・福岡市万行寺前町１４　電話② 5566～８

関西三星タイル会員



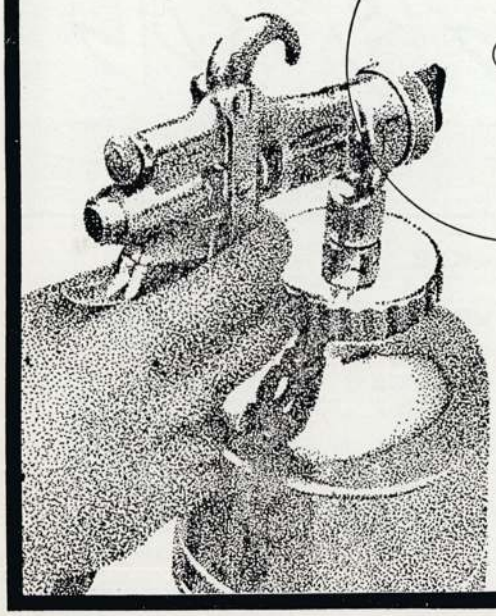
スピンドルの
アルミ規格サッシ
NA—85
NA—70
スチル規格サッシ
NS—85

（ハーフメイド）

特　長 ● WHを自由に変更できる
無理のない合理的な設計
設計から取付けまで一貫施工

日本スピンドル製造株式会社
建材事業部

大阪事務所 / 大阪市東区備後町３丁目８番地綿業会館５階
電話大阪（202）７９９１番
東京事務所 / 東京都千代田区丸ノ内２丁目２番地丸ビル４０３号
電話東京（201）３６０５番
京都事務所 / 京都市中京区西洞院四条上ル蟷螂山町ウオジビル３階
電話京都（23）５０５１番



Soft

新発売

New Type

室内や廊下をソフトな感覚で
包む新タイプのゾラコートソ
フトを新設計にご採用下さい
ソフトタッチの落着いた環境
をつくりだします

ゾラコート
ソフト

関西ペイント株式会社
大阪市東区伏見町５・東京都中央区宝町３
● 色見本付型録ご希望の方は当社宣伝課Z係まで

建築と社会

1964年・第45集・8月号・目次

ARCHITECTURE & COMMUNITY ©　宅地開発特集　8

作品作風　全日空ビル……設計監理　日建設計工務株式会社……11
施工　株式会社竹中工務店
大阪共済会館……設計監理　菊竹清訓建築設計事務所……18
施工　大成建設株式会社
京大原子炉実験所……設計監理　財団法人建築研究協会……24
施工　鹿島建設株式会社
箕面市庁舎……設計　株式会社K構造研究所……28
監理　箕面市役所建築課
施工　株式会社銭高組
建築の眼　担当：原　桂一郎・広原　盛明・清水太三郎・吉成　純一……32
本文
①都市計画と宅地開発
宅地開発の現状と問題……足達富士夫……34
②ユニークな宅地開発事業
堺金岡東住宅地開発事業……立成　良三……40
八幡・楠葉地区の開発……大久保昌一……44
神戸市の宅地開発事業……松本　幸憲……49
北須磨労働者住宅団地の開発――その基本的な考え方――……秋山　桓士……52
③民間宅地造成事業の規制と育制
民間宅地開発の実態……鶴嶋　雪嶺……55
住宅地造成事業に関する法律の紹介……高橋　久栄……57
傾斜地における宅造規制の問題点……神戸市土木局防災課……59
④アンケート　地価安定についてのアンケート……61
回答者（順不同）　清水馨八郎・中西　兵二・大森　通孝・
小谷　省三・佃　順蔵・柴田真一郎
⑤ニュース　大阪府住宅協会の設立について……泉　資一郎……68
宅地開発ニュース……高橋　久栄……70
技術の頁　24. 原論部門：ガスのカロリーアップによせて……大貫　啓嗣……71
近代建築調査委員会報告　56
国鉄二条駅と同福島駅駅舎……近藤　豊……73
職人シリーズ　第20回・鉄筋工（三島光次さん）……長谷川哲之助……75
会員の頁……76
実務に直結した新企画の説明会説明要旨　…第1回……78
建材のしおり……82
会報　6月分……83

表紙デザイン：表紙デザイン小委員会 & 青谷　淳

発価　1部180円・送料共
昭和39年8月20日印刷　昭和39年8月25日発行
編集人　松井　昭光
発行所　社団法人日本建築協会　大阪市東区北浜3丁目37
電話大阪㊇9648・9649・9640番　振替口座大阪39975番
発行人　手島　改男
印刷所　株式会社研文社　大阪市北区堂山町66　電話㊇2091～3番
印刷者　網野　栄

建物の洗ひと管理の店

住宅美素工事の創始者

- ビルディングの洗浄工事
- 木造建築洗浄・美素仕上工事
- ビルディングの清掃・一般管理

（登録商標）

美素工業所(株)
美素建物管理(株)

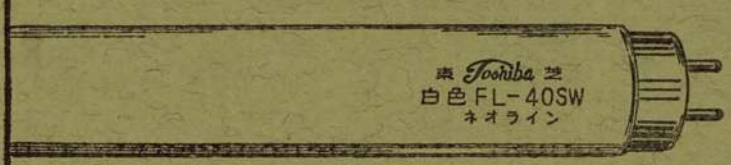
本　社　大阪市東区瓦町三和ビル
電話(231)5888・4938
営業所　大阪市東区本町二丁目五
電話(261)4070・4079・617

東芝技術の成果！　新製品誕生

明るさ3,200ルーメンを超えたスマートな32mm管

従来の安定器および灯具がそのまま使用できる

東芝蛍光ランプ ネオライン

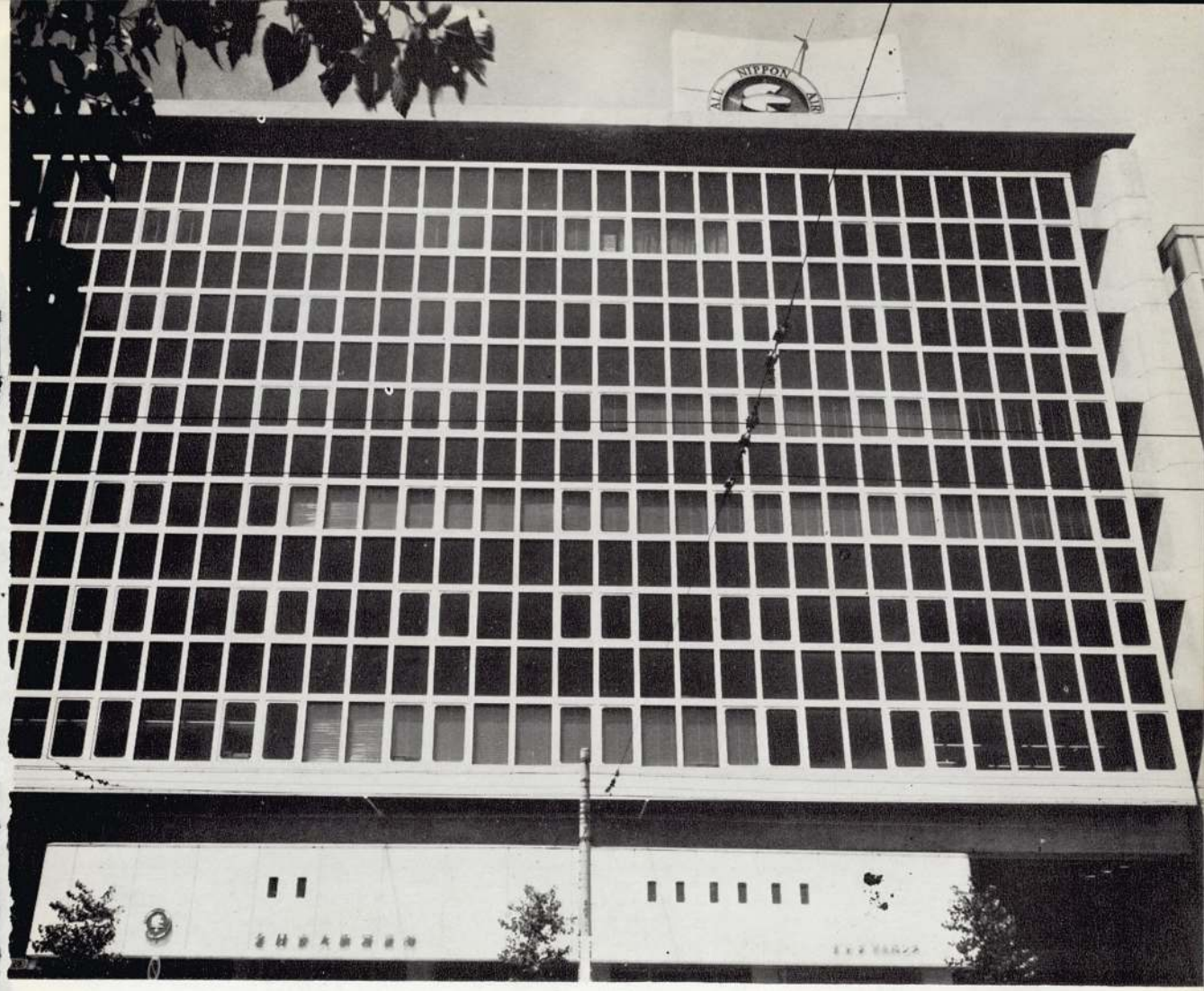


定価も従来品と変りません

現金定価

FL-40SW　480円

FL-40SD　480円



全日空ビル

工事名称	全日空ビルディング新築工事	
工事場所	大阪市北区芝田町60番地	
敷地面積		1,558.551m²
建築面積		1,116.312m²
延床面積		13,818.025m²
各階面積	B₃FL	1,362.507m²
	B₂	1,340.640m²
	B₁	1,375.537m²
	1	975.866m²
	2	693.130m²
	3	1,098.872m²
	4	1,101.322m²
	5	1,101.972m²
	6	1,102.622m²
	7	1,103.272m²
	8	1,103.272m²
	9	1,103.922m²
	P₁	124.948m²
	P₂	126.288m²
	PM₃	44.853m²
	P₃	59.002m²
	計	13,818.025m²

構造大要

地下3階 地上9階 塔屋3階 鉄骨鉄筋コンクリート造

塔屋 鉄筋コンクリート造

基礎 杭基礎（遠心力鉄筋コンクリート中空杭）

標準地盤 SGL±0を前面道路中心高さとしFLはSGL+500とする

工期 昭和38年1月～昭和39年7月

仕上大要

外装 コンクリート打放しシリコン吹付，モルタルSF，モルタル刷毛引粗面セラスキン吹付

屋根 アスファルト防水層押上，磁器タイル貼り

サッシュ 1階 表刻りステンレススチールサッシュ，ヘヤライン仕上（外部）

2階～9階 アルミサッシュ表面処理，無色アルミライン仕上（外部）

（内部）鋼製ドアーオイルペンキ塗仕上

（〃）木製ドアーオイルペンキ塗仕上及びクリヤラッカー仕上

設計監理 日建設計工務KK大阪事務所

施工 株式会社 竹中工務店

全日空ビル

設計監理　日建設計工務ＫＫ大阪事務所
施　工　株式会社 竹中工務店



■全日空ビルについて

薬袋公明

DOUGLAS DC_3 を主力として発足した全日空は，数年前から積極的に機種の切換をはじめ，VISCOUNT 828, FRIENDSHIP, CONVAIR 440, に続いて今年の5月 BOEING 727 を就航させた。これらの新鋭旅客機の運航により，ますます安全な国内航空網の充実拡張に全力を集中している。現在大阪国際空港に離着陸する全日空機は1日86回に達しており，名実ともにわが国，国内航空界の王座の地位を確立した。このような目ざましい航空旅客事業発展の途上において立ちおくれ，取り残されてきたものに都心のいわゆる TERMINAL ビルがある——ほとんどがビルの1階の片隅を間借しているのが現状——この立ちおくれの現象は世界的なもので「都心から空港まで」の問題となって現われており，この業界の大きな悩みの1つとなっているといえよう。

大阪における交通上最大の難所の1つである大阪駅前広場の南側（阪神ビル1階）にあった全日空大阪営業所は，この種の施設としては全く立ちおくれ以前の姿であった。その改善への着手は1961年から始められ，1964年3月一部を竣工させて営業を開始し，6月末全日空ビルとして完成したものである。建設場所は大阪駅北側に位置し，産業道路に面した立地条件は空港までの時間は従来よりも著しく短縮することができる。建物内部に空港までの有料直行バスの発着所を設け，利用者の便を計り，更に電話による RESERVATION に代って COMPUTER SYSTEM を採用して予約申込みより回答までに要する時間が僅か5秒という，画期的なサービスを行なう中央装置を設置してある。この装置の能力は1時間70,000件を処理することができる。このような航空会社自体の TERMINAL ビルとしてはわが国最初のものである。

平面計画は，ビル生活のコアと構造上のコアを1つにして考えてゆく常とう手段は，往々にして，それぞれのコアの満足をさまたげ合う結果となり易いのと，この程度の規模の場合，かなり空間の自由度が制約されてしまうので，全日空の要求を満たす必要からも建物中央に構造上のコアを線状に配置し，隣地に接する両側壁と}—{型を組んで12M，２ＳＰＡＮの構造プランを考え，生活コアは構造体と無関係に自由にコンパクトなものとして自立させた。その結果基準階における有効比を86%にすることができた。またこの大ＳＰＡＮの建物に要した鉄骨量は，113kg/坪，鉄筋 280kg/坪，コンクリート 2.75 m^3/坪という比較的経済的な主体工事費の結果を得ることができた。

設計作業の中で終始念頭にあったことは，ダイナミックに発展してゆく航空会社の持つ企業 IMAGE を建物の内・外部に表現することであった。

「大阪駅の裏」という大阪の人々がこの地域に持っている特殊な IMAGE は，全日空ビルが完成しその近くに阪急のマンモスホテルも竣工を目前に控えている今日，急速に変ってゆくことだろう。

その意味からも全日空の進出を喜ぶものの1人である。

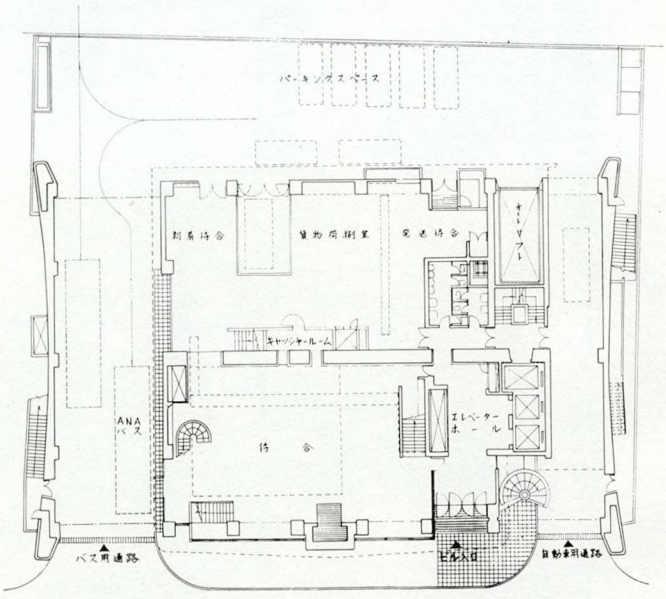
待合室▶



待　合　室

全日空ビル

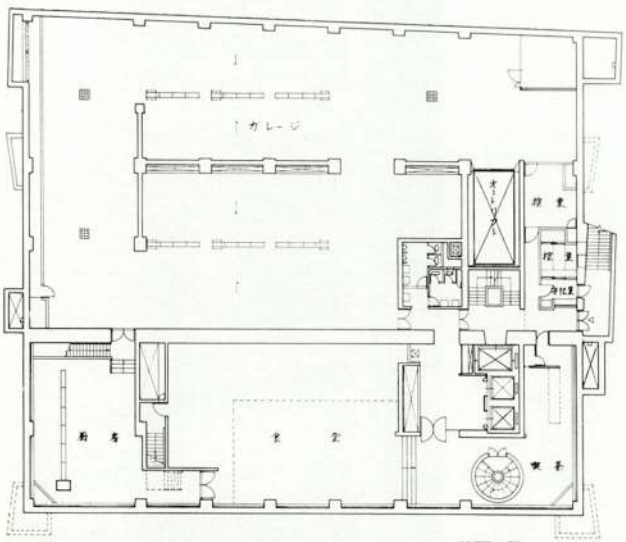
設計監理　日建設計工務ＫＫ大阪事務所
施　工　株式会社 竹中工務店



1　階



食　　堂

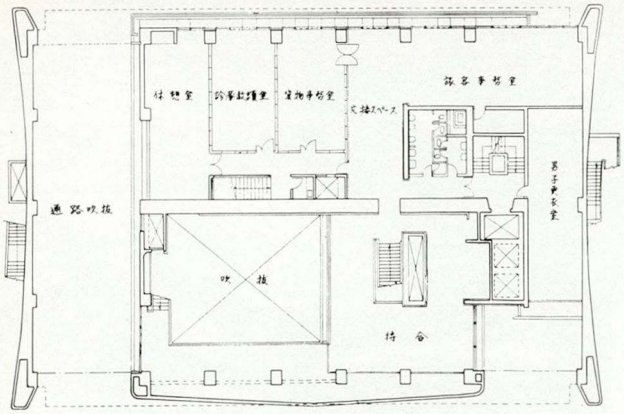


地下1階

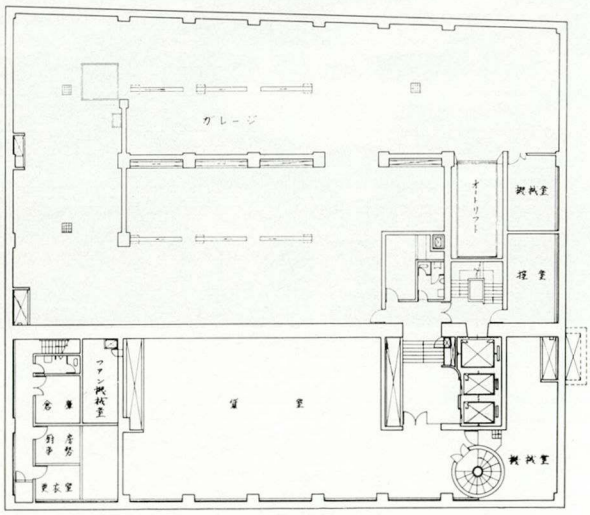


全日空ビル

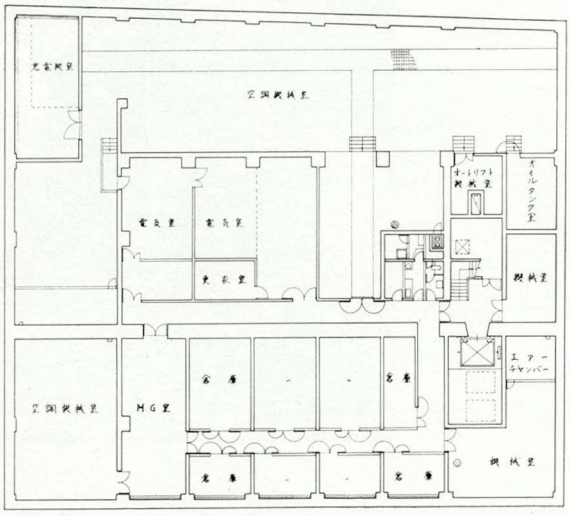
設計監理　日建設計工務ＫＫ大阪事務所
施　工　株式会社 竹中工務店



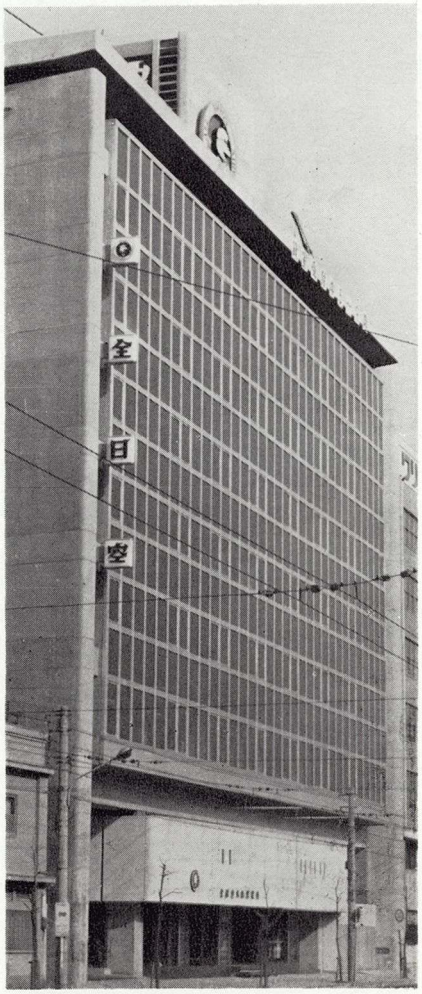
2　階



地下２階

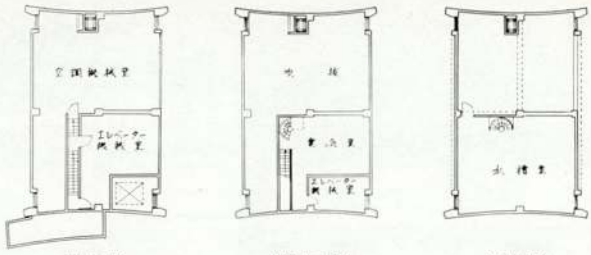


地下３階

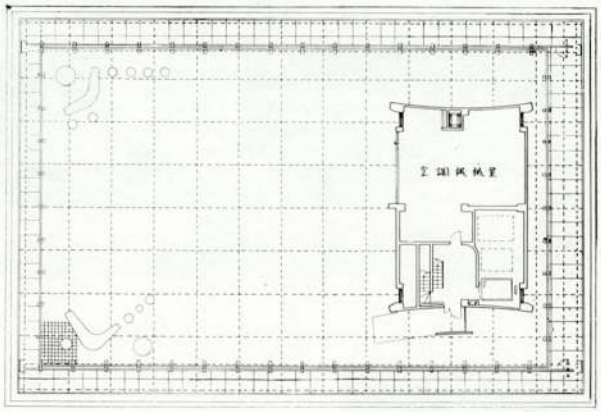


全日空ビル

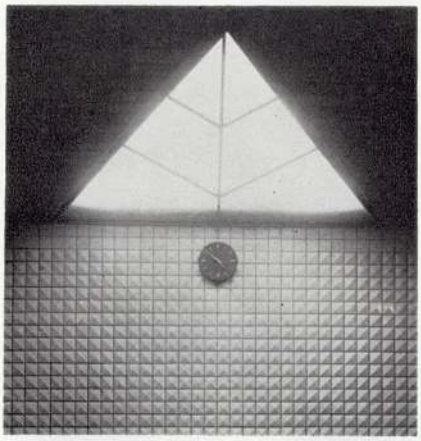
設計監理　日建設計工務ＫＫ大阪事務所
施　工　株式会社 竹中工務店

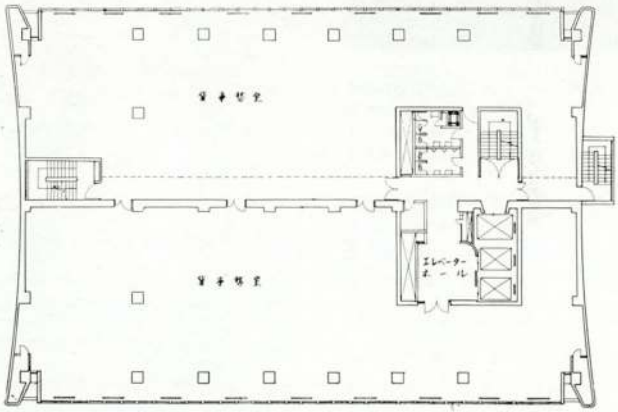


塔屋２階　塔屋中３階　塔屋３階



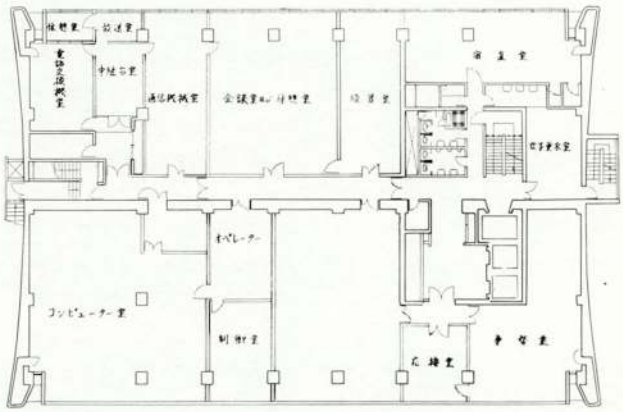
屋１階



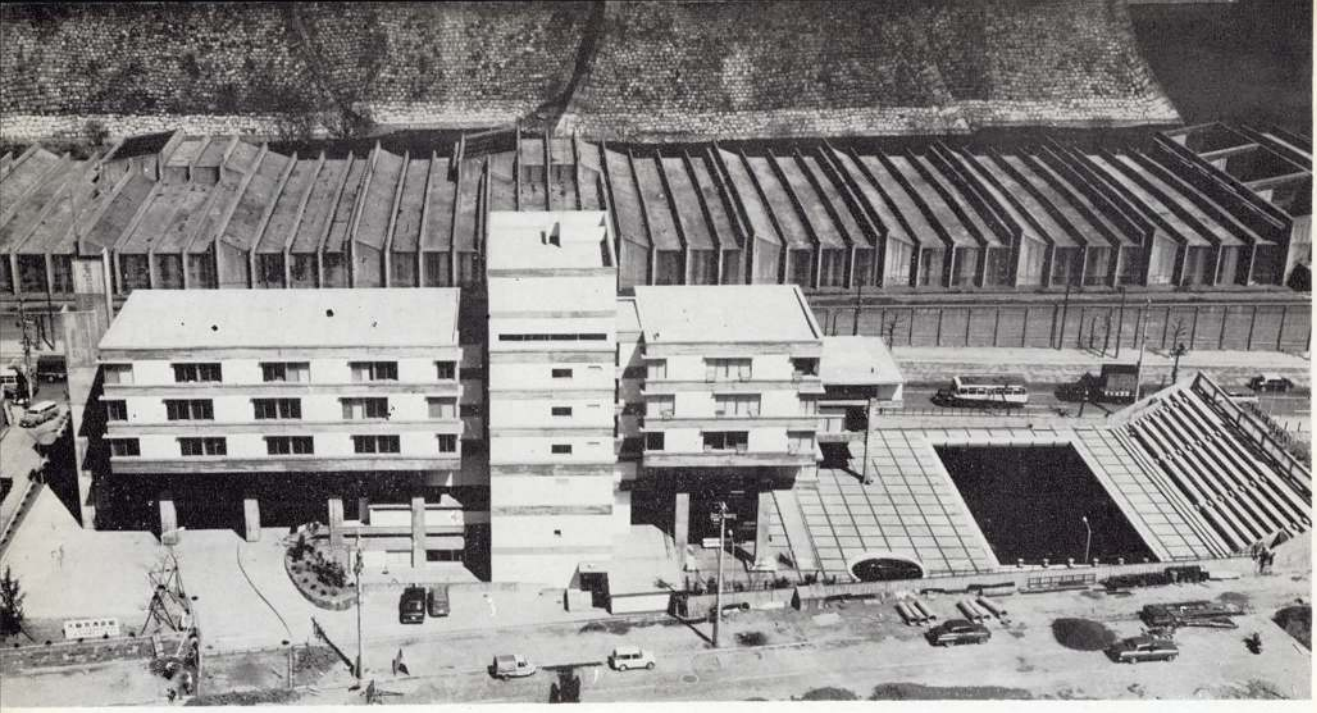


４～９階





３　階



大阪共済会館

設計監理	菊竹清訓建築設計事務所
構造	早稲田大学理工学部 谷資信研究室
家具	大和勝太郎室内設計事務所
施工	
建築工事	大成建設株式会社 現場担当 八町楢明
電気工事	大阪電気暖房商会
給排水衛生 暖冷房工事	三機工業株式会社
エレベーター工事	日立エレベーター株式会社
プール浄化 装置工事	東浄水株式会社
家具	大丸デパート

所在地	大阪市東区法円坂6—4
規模	地下1階 地上5階 塔屋2階 プールならびにプールスタンド（300名収容）
工期	着工 昭和37年12月 竣工 昭和39年1月

■設計者としてのことば

共済会館は国家公務員共済組合連合会会員とその家族のための宿泊および集合ならびにリクレーションの施設として，全国的に実施されつつある一連の厚生施設である。大阪会館はその一環として，また関西地区センターとしての位置をしめるものであろう。敷地は大阪のほぼ中央である大阪城の南に位置し，東に生駒山を望み大阪港から市の中心を通り，阪奈国道と結ぶ築港深江線に面した市の官公庁街の中心でもあり，このような施設の位置としては恵まれた条件をもっていると考えられる。われわれは≪3段階設計システム≫と題し，某会館の計画案を近代建築1960年11月号に発表した。われわれは塔状都市，海上都市のプロジェクトにおいて壁と単位空間の問題を発展させてきたが，壁に付着する空間としてこの会館の宿泊空間を考えた。つまり集合の空間は低層とし北側にとり，南に下部構造（ラーメン構造）の上に上部構部（壁構造）を高く差上げ，それに宿泊空間を付着させたのである。下部構造から上部構造に移行するところで壁を支える新しい≪柱頭≫を造った。それはあたかも新しい都市空間を支える支柱のシンボルであろう。そしてこの会館のどの位置からも大阪城を望むことができ，会館の利用者は大阪市民の心のよりどころである大阪城を常に意識しながら宿泊し，集合し，リクレーションすることができるのである。施設内容は集会に利用される集会室，結婚式場，大広間などを含む集会関係ブロックと，宿泊のための客室，朝食堂，主食堂，ラウンヂなどを含む宿泊関係ブロックおよびこれらの管理，サービスのための事務室，厨房，機械室などのブロックの3つのブロックである。この3つのブロックについてはそれぞれ，集会関係は北側に低層，宿泊関係は南側に中層，管理関係はそのつなぎの部分として構成されている。この他にパーキング・プール，プール，プールスタンドなどの屋外施設を設けた。メインアプローチは南正面22米道路よりスロープアップして1階玄関に入り，サブエントランスとして地階ティールーム，フラワーショップに入るアプローチがある。サービスアプローチは，北側30米道路よりスロープダウンして地階管理室に入る。

会館の1，2階は主として集会，宿泊ともに使用する共用スペースとして考え，3階以上は宿泊関係のみの諸室をとっている。全般に複雑な機能と多角的利用を期待する建築の多様化に対して充分な解決が得られたかどうか，今後の利用状況から批判を得たい。

（栗田守康）

◀南上空よりの全景
後方に見える石垣は大阪城お堀石垣

外部　屋　根：モルタル防水
　　壁　　：モルタル刷毛引リシンガンスプレー
　　柱　梁：コンクリート打放し
　　犬走り：コンクリート金ゴテ黒ナチ石埋込　一部砂利敷き

面　積　表

敷地面積	4,011.170 m²	
建築面積	1,590.880	481.244 坪
地階	1,270.911	384.450
1階	1,289.870	390.185
2階	1,004.959	304.000
3階	680.054	205.716
4階	648.029	196.028
5階	648.029	196.028
R 1階	122.092	36.932
R 2階	45.347	13.717
合計	5,709.291	1,727.060
建ぺい率	39.6 %	

プールサイドより東妻を見る

写真撮影：二川　幸夫



2階 大会議室　アコーディオンドアにより大小に分けられる

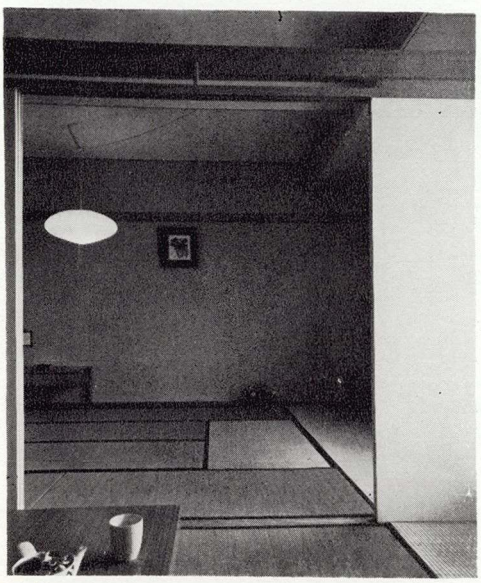
3階 客室洋間



内　部

床　：プラスタイルP
巾木：ソフト巾木
壁　：コスミコートラフ仕上
　　一部モルタルVP
天井：モルタルビニール系り
　　シンスプレー

6 階（屋1階） 軽 食 堂



4 階 客 室（和 室）

床 ：タタミ
壁 ：ジュラクコスミコート吹付
天井：杉松ベニヤ

大阪共済会館

設計監理　菊竹清訓建築事務所
構　造　早稲田大学理工学部
　　谷資信研究室
施　工　大成建設株式会社

■ 施工者としてのことば　　大成建設株式会社大阪支店　綜合所長　三好歓之進

大阪共済会館

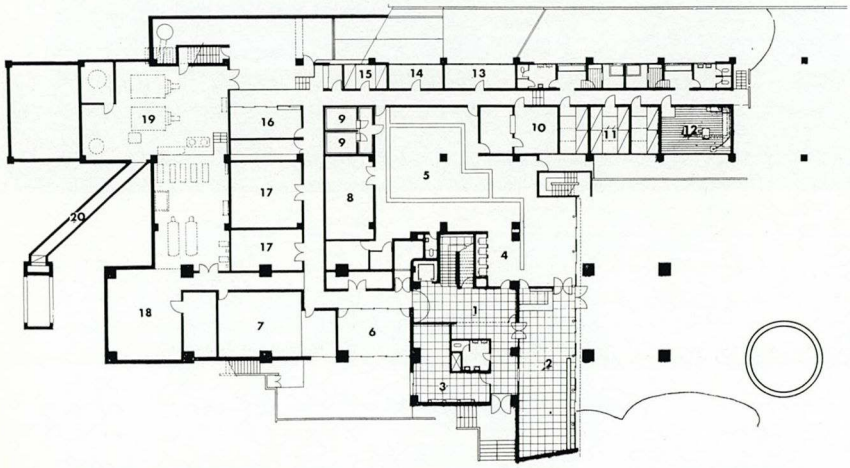
設計監理　菊竹清訓建築事務所
構　造　早稲田大学理工学部 谷資信研究室
施　工　大成建設株式会社

当建物の敷地は大阪城の南側に位置し，北は野田―森の宮線，南は築港―深江線に面し，また東西面も前記両道路をつなぐ道路に面した梯形の細長い形で，西から東へ緩い傾斜を形成しております。

この付近は，古来よりいわゆる上町台地として存在し，表層３～４米は沖積層でありますが，それ以下は洪積層であることが地質調査および隣接工事の施工経験から判明しており，最近にいたり，すぐ西側から難波之宮の遺跡が発見されるなど，地質学上および歴史的にも興味深い土地柄であります。

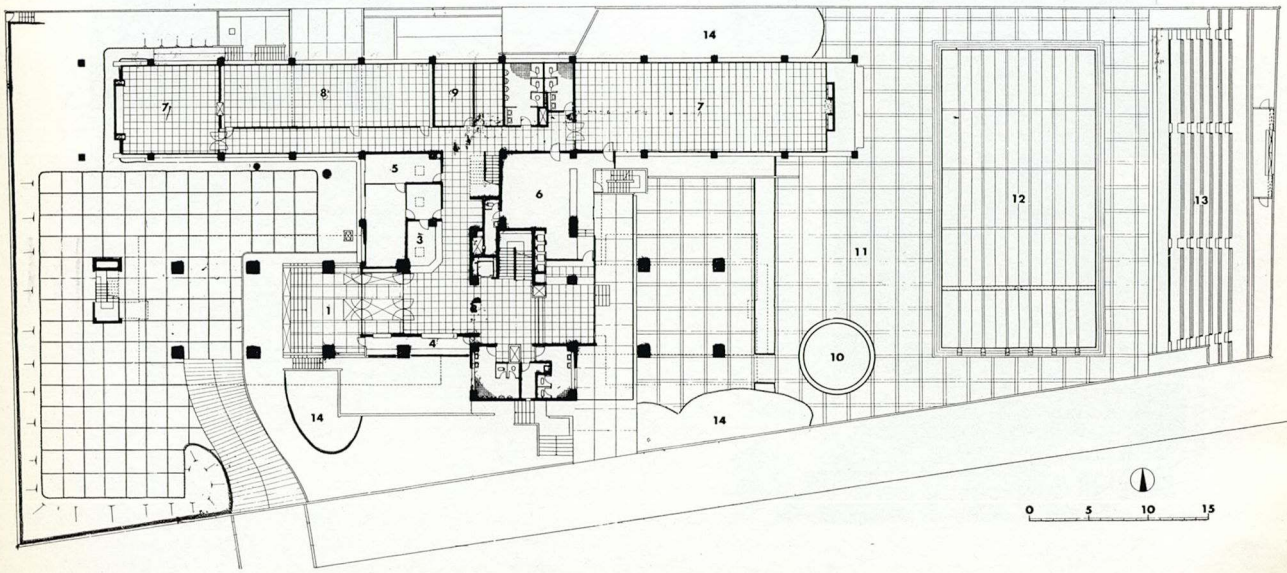
建物は，この立地条件にふさわしく敷地の形状と傾斜を利用して巧に配置され，本館と屋外施設がよく調和して，市内には珍しい豊かな環境を生み出しております。

工事は，整地の関係で昭和38年１月下旬より基礎の掘削を開始，地階軀体および周辺盛土を５月中旬に終え，８月末には本館のコンクリート打を完了，引続き仕上工事およびプールなどの屋外施設工事に入りました。５，６月には雨が多く一部工程に支障をきたしましたが，その他は市内工事としては恵まれた立地条件で予定通り本年１月末全工事を完成いたしました。なお建築主の国家公務員共済組合連合会は，東京虎ノ門病院その他各地の施設をご用命いただいており，また設計監理には出雲大社庁の舎や館林市庁舎工事で当社とご縁故のある菊竹清訓建築事務所が当られた関係から，終始順調に工事を進めることができましたことは，施工者として深く感謝する次第であります。



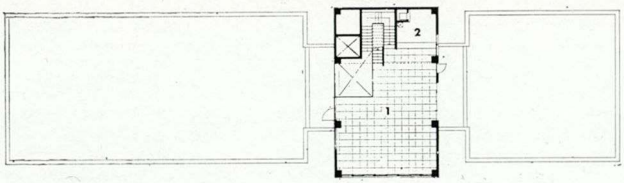
地　階（左）
1. ホ　ー　ル
2. グ　リ　ル
3. 理　髪　室
4. 花　　屋
5. 厨　　房
6. 事　務　室
7. 洗　濯　室
8. ベーカリー
9. 冷　蔵　庫
10. 従業員食堂
11. 従　業　員　室
12. 電話交換室
13. 女子ロッカー
14. 男子ロッカー
15. 宿　直　室
16. 用度事務室
17. 倉　　庫
18. 電　気　室
19. ボイラー室
20. 煙　　道

１　階（下）
1. ポ　ー　チ
2. ホ　ー　ル
3. フ　ロ　ン　ト
4. ク　ロ　ー　ク
5. 支　配　人　室
6. パ　ン　ト　リ　ー
7. 会　議　室
8. 小　会　議　室
9. 特　別　室
10. 子供プール
11. プールサイドベーブメント
12. プ　ー　ル
13. プールスタンド
14. 築　　山



大阪共済会館

設計監理　菊竹清訓建築事務所
構　造　早稲田大学理工学部
　　谷資信研究室
施　工　大成建設株式会社



屋 1 階　1. 軽 食 堂　2. パ ン ト リ ー

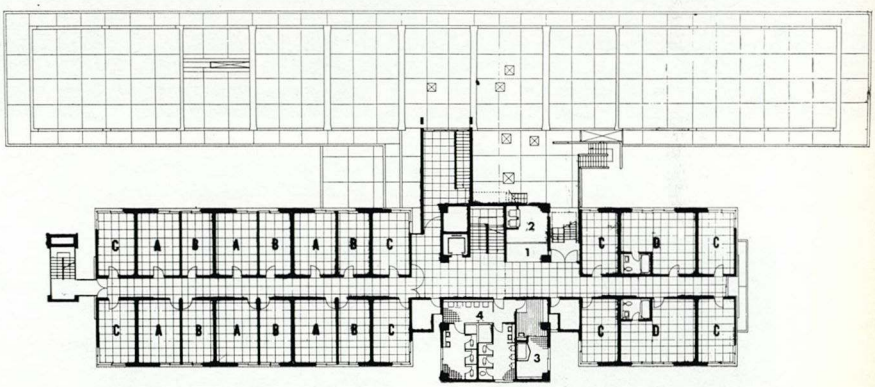
4，5 階

1. フ ロ ン ト
2. パ ン ト リ ー
3. 浴　　室
4. 洗　面　所
A：客　室（和室）
B：客　室（和室）
C：客　室（和室）
D：客　室（和室）



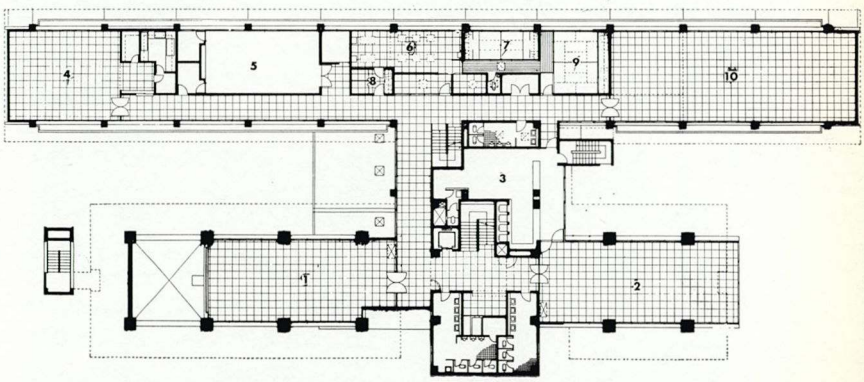
3　階

1. フ ロ ン ト
2. パ ン ト リ ー
3. 浴　　室
4. 洗　面　所
A：客　室（洋室）
B：客　室（洋室）
C：客　室（洋室）
D：客　室（洋室）



2　階

1. ロ　　ン　　ヂ
2. レ ス ト ラ ン ト
3. パ ン ト リ ー
4. 写　　真　　室
5. 結 婚 式 場
6. 洗髪室・セット
　ドライヤー室
7. 着　　付　　室
8. 男 子 着 付 室
9. 衣　　裳　　室
10. 会　　議　　室





全　景　① 原子炉室　② ホットラボラトリー　③ トレーサー棟　④ 一般実験棟　⑤ 中性子発生装置室
⑥ ボイラーおよび廃棄物処理棟　⑦ 食　堂　⑧ 管 理 棟

京大原子炉実験所

設計監理　財団法人 建 築 研 究 協 会
（京都大学　増田研究室）
施　工　鹿 島 建 設 株 式 会 社

所 在 地　大阪府泉南郡熊取町朝代
敷地面積　約 95,000 坪
主要建物

1. 原子炉室
   建築面積　615.75m² (186.27坪)
   床 面 積　1,346.18m² (407.22坪)
   軒　高　19.200m最高部21.420m
   構　造　壁　鉄筋コンクリート円筒シェル
   屋根　鉄筋コンクリート球殻
2. ホットラボラトリー
   建築面積　2,551.26m² (771.75坪)
   床 面 積　2,817.91m² (852.42坪)
   軒　高　平屋部分　4.800m
   2階建部分　12.600m
   構　造　鉄筋コンクリートラーメン構造平屋建一部2階建

■設計者としてのことば

6月4日付朝刊の「17・8日頃に臨界実験」の報を手にして感無量であるとともにその成功を祈る者である。

かえりみれば，1961年12月1日熊取の地に鍬入れが行なわれた時，木村毅一所長の祝辞の一節に「今日は奇しくも20年前1942年フェルミがシカゴ大学で原子核分裂反応に成功した日である。この20年の遅れをこの実験所完成の暁には速やかに取戻して平和利用に役立てたい」とあったことを思い浮かべる。

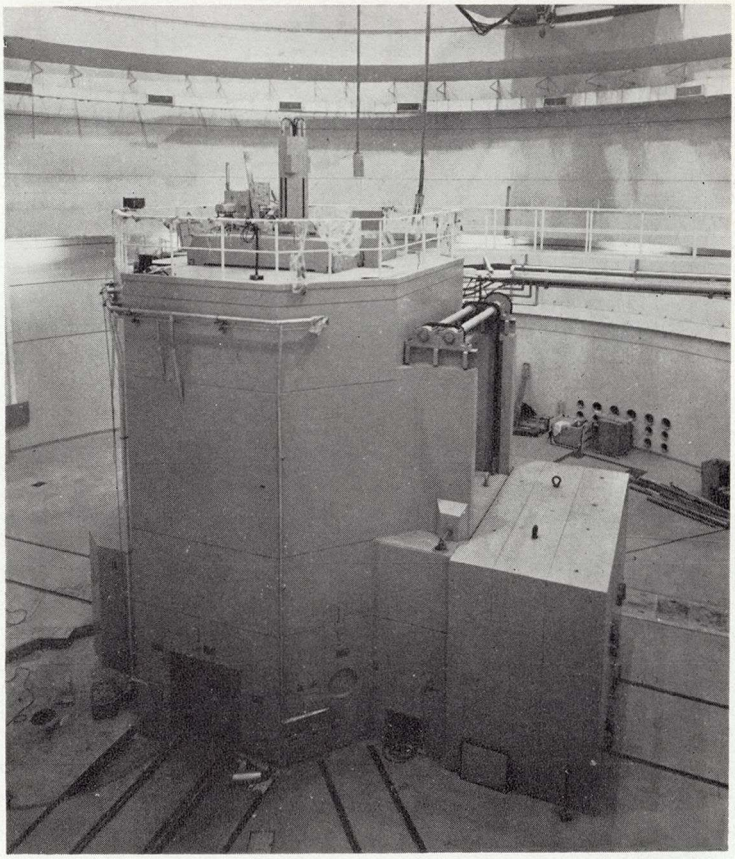
寝屋川の放射線研究所，堺の府立放射線中央研究所の設計経験を基礎に，更に新しい原子炉建築における構造と美と用の追求を通じて研究活動への積極的寄与を大旆として，私たちの設計監理は終始一貫した。全体としては尨大な予算を執行したわけであるが，個々の建屋についてみると，単価は決して充分とはいえず，むしろ私たちの経験的積算による半分以下としか考えられないようなものもあった。ここで私たちは質的低下を極力避け，量的切捨てをもってこれに応じ，それすら不可の場合は更に材料，工法あるいは計画そのものを再三再四検討し，その極限を追求するの態度をもって当ったわけである。原子炉建設本部には所長以下原子炉部門および建設関係の教官，技官，事務官が設計会議を構成し，これに加うるに施工関係者グループをもって工程会議が組織され，その色分けは十指にあまることは普通であって，喧々諤々の裡にも常に建設的肯定の一点にそのすべてが結集されたことはいうまでもない。

建設の詳細については，いずれ発表したいと考えているが，今はただ終始協力された関係各位に心からお礼申しあげるとともに，改めて臨界実験の成功を祈るばかりである。

（藤原　勉記）

原 子 炉 室

構造：炉室ＦＬ－1.650よりＦＬ＋3.340まで鉄筋コンクリート（骨材は重晶石）
ＦＬ＋3.340よりＦＬ＋7.300まで鉄筋普通高密度コンクリート
仕上：コンクリート打放しの上，Ｒ．Ｉ．Ｒペイント塗



正 面（原子炉およびホットラボラトリーを望む）

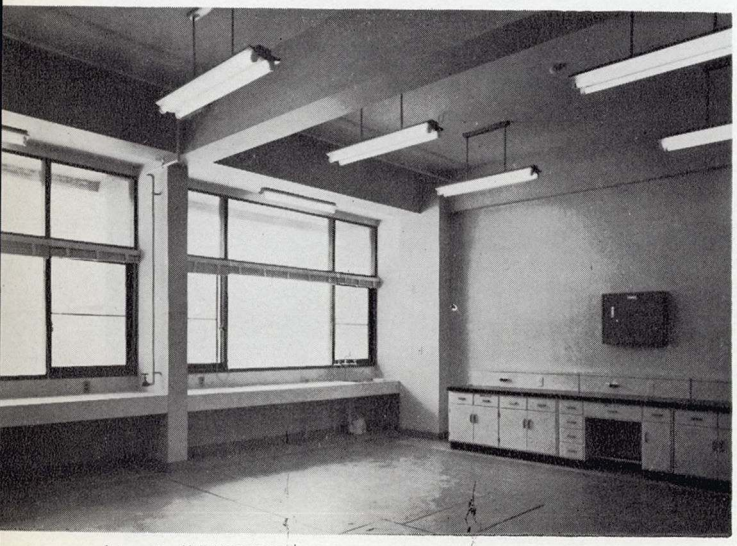




一般実験棟外観　柱・梁型袖壁：コンクリート打放しゴーレックスZr吹付け。腰：寒水石入り白セメントモルタル掻落し。窓：スチールサッシエンビペイント仕上。屋根：ゴーレックス防水の上モルタルコテ押え目地切



食堂内部　床：Pタイル。壁：一部パーミクライトコテ押え，一部コンクリート打放し。柱梁型：コンクリート打放し。天井：（釣天井）ゾノライトプラスター吹付け



トレーサー棟化学系実験室

京大原子炉実験所

設計監理　財団法人 建 築 研 究 協 会
（京都大学増田研究室）
施　工　鹿 島 建 設 株 式 会 社

■ 施工者のことば　鹿島建設大阪支店

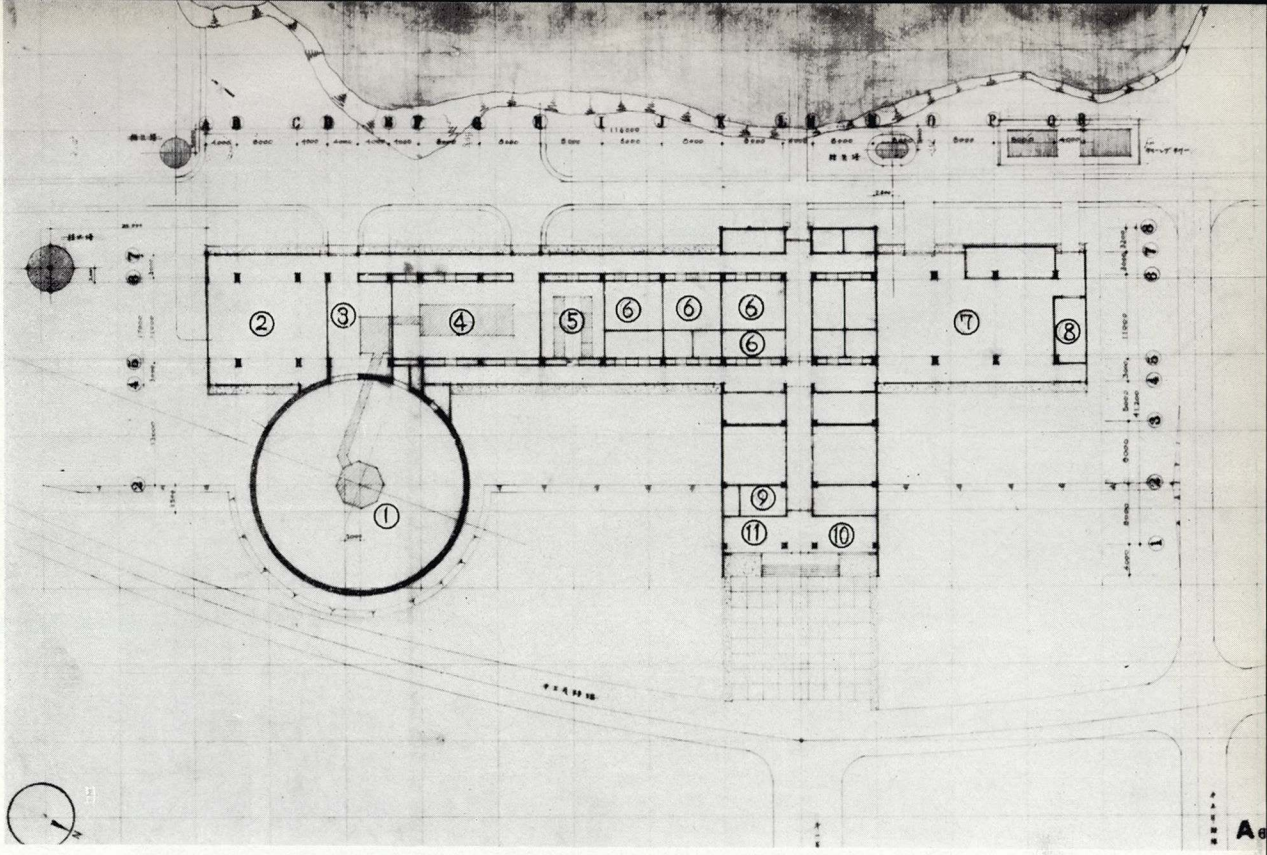
京都大学熊取原子力実験所は，第1期工事（昭和36年12月着工）から第3期工事（昭和39年3月末竣工）にいたるまで，足かけ4カ年にいたって，特殊機器設備を除くそのほとんどすべてが，当社の手によって建設されたものである。

敷地造成，道路工事なども建築工事と平行して行なわれ，しかも20あまりの建物が，高低差のある約95,000坪の敷地に点在するため箱庭築造のごとき敷地造成となり，また土質不良のため，全期にわたって，法面，道路の維持管理，および資材の搬入運搬には苦労した。

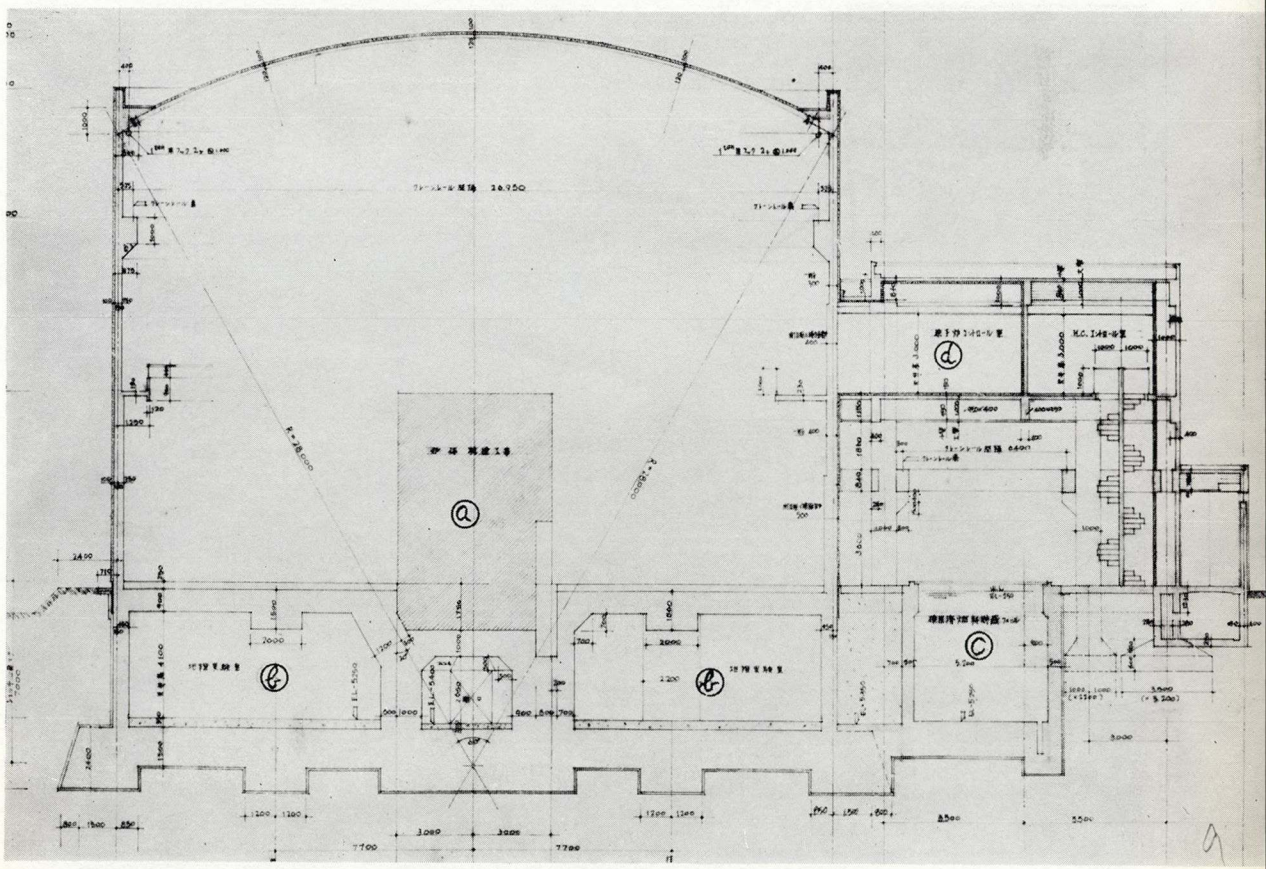
実験所の中心ともいうべき原子炉室は，その外壁が円筒形，屋根は球殻のS．R．C造で，外壁屋根共外面を更に鋼板で覆うことにより，建物全体の気密性を保持しているが，出入口廻り，配線配管の壁貫通部分（気密扉，気密端子および水封ダンパー）のデイテールには特に工夫が要求され，これは基礎，地階および1階床版のマスコンクリートの打設計画，内壁打放しコンクリートの円筒シェル，球殻の型枠計画などとともに，最も検討を重ねた点である。また原子炉生体遮へい壁の重量コンクリートは，骨材重晶石をプレパックし，重量モルタルを圧入したものであるが，この施工に当っては，当社原子力室，技術研究所および現場が完全に一体となり，昭和38年10月初旬着工，昭和39年1月中旬，成功裏に完了した。このスイミングプール系タンク型原子炉は関西最初の大規模なものであるが，機械据付，運転準備にいたる全体の工期も，他に例を見ないスピーディなものであった。

設備の面では，全体として特殊建物であるため，その機能や精度に対する設備担当者の理解がくい違ったり，建築担当者には設備電気関係の図面理解が困難であり，したがって特に各担当者相互の協力による一体化に苦心したが，今後はこの知識と経験を充分に活用して行きたい。

最後に，何分にも例の少ない建物であったため，施主京都大学を始め，関係各方面のご指導，ご協力をあおぐ機会も多く，ここに誌上を借りて深く謝意を表する次第である。



原子炉室およびホットラボラトリー一階平面図　① 原 子 炉 室　② 排気機械室　③ 使用済燃料貯蔵プール室　④ ホットケーブ室　⑤ジュニアーケーブ室　⑥ セミホット実験室　⑦ 給気機械，電気機械室　⑧ 発 電 機 室　⑨ 監理休憩室　⑩ 研究者休憩ホール　⑪ 外来者受付



原 子 炉 室 断 面 図　(a) 炉　　体　(b) 地階実験室　(c) 使用済燃料貯蔵プール　(d) 原子炉貯蔵プール



全　　景

箕面市庁舎

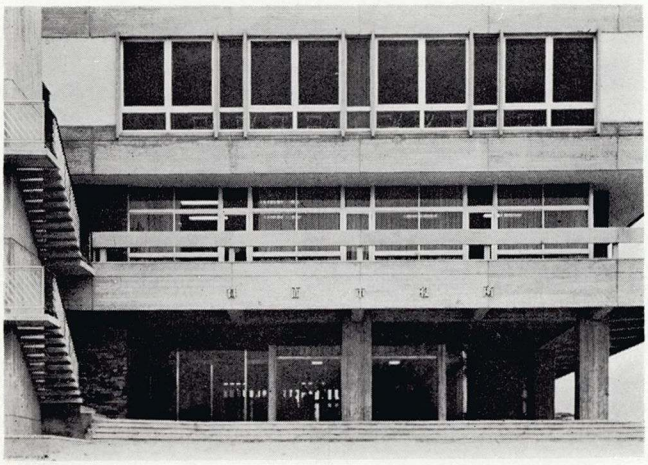
設　　計　株式会社 K 構造研究所
監　　理　箕面市建築課
施　　工　株式会社 銭高組

所在地　箕面市西小路310番地
敷地面積　6,944.025m²
工　　期　着工　昭和38年6月3日
　　竣工　昭和39年5月15日

本　館
　建築面積　1,847.853m²
　延面積　6,141.369m²
　内訳
　　地階　1,477.383m²
　　1階　1,288.593m²
　　2階　1,497.695m²
　　3階　1,585.310m²
　　R₁階　204.418m²
　　R₂階　52.985m²
　　R₃階　52.985m²
　構造
　　基礎　割栗石地業鉄筋コンクリート造
　　軸部　鉄筋コンクリート造
　外装
　　柱梁型　コンクリート打放し肌仕上げ
　　壁　シリコン刷毛引き
　　外装タイル貼り
　　一部リシン掻き落し

付属棟
　建築面積　1,081.355m²
　延面積　983.070m²
　内訳
　　ガレージ，自転車置場，器具庫，倉庫
　構造
　　基礎　割栗石地業鉄筋コンクリート造
　　軸部　鉄筋コンクリート造
　外装
　　壁　乱層野石積　一部モルタル刷毛引き
　　リシン吹付け

玄　関



■設計者のことば

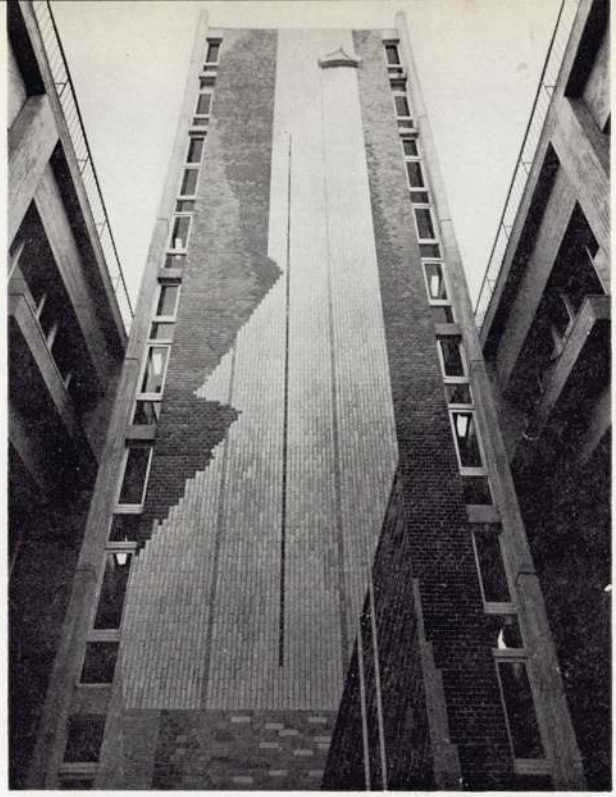
箕面へ出掛けるたびに気持の安らぎを感じる。全市をつつむ緑，透明な空気，それがこの市の魅力であろう。近く企業団地の設定もあると聞くが，ベッドタウンとしてのこの特色は失ないたくないように思う。新庁舎の計画中この環境に対する意識は強かったし竣工後の今もそれを念願してやまない。

敷地の約2.6mの高低差を極力いかし，地盤状況も考慮して地下を設けた。特に北側の付属棟も地下におさめて屋上は駐車スペースにしたため周囲に遮へい物がなく「四方正面」ともいうべき構成が可能になった。

屋外階段は3階の大会議室が庁外の人に時間外にも利用されることを考えて，時計塔と兼ねて設けたものである。

また市民ホールの金属レリーフと中庭塔屋のタイル壁面構成は市在住の丸山石根氏にお願いした。（金属レリーフは羽原一陽氏と共同制作）

（株式会社K構造研究所　村山衡弘）



中庭より階段室外部をみる

市民ホール





議　　場

箕面市庁舎

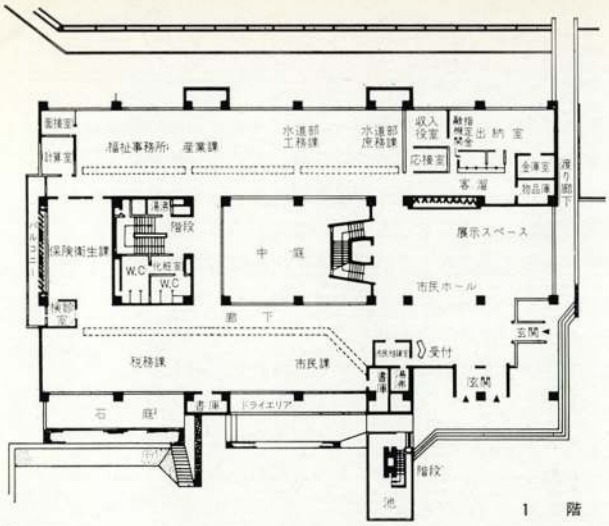
設　計　株式会社K構造研究所
監　理　箕面市建築課
施　工　株式会社銭高組

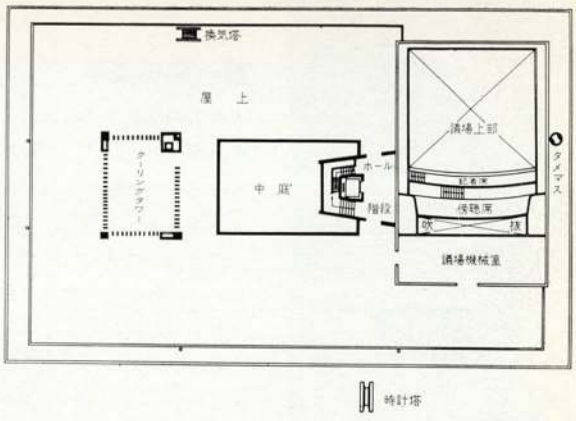


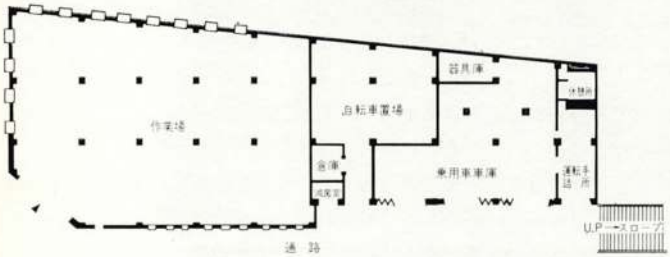
■施工者のことば

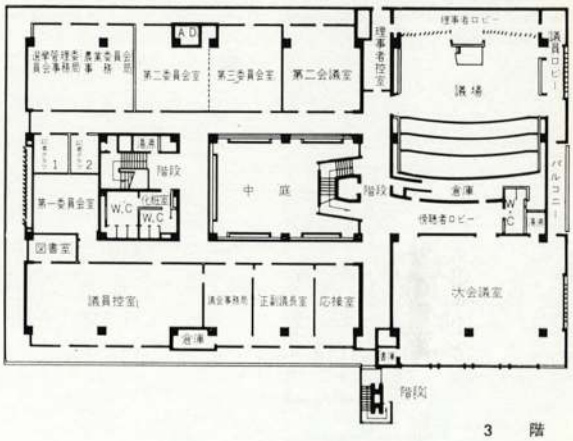
新しい物ができ上るということは心楽しいものです。
土を掘る，型枠を組む，コンクリートを打つ，壁を塗る，建材を貼る。毎年，幾度となく，同じ作業を繰返しながら，その組合せの相違で，毎回異った型と，異った意味をもった建物ができ上って行く，そこに建設技術者の喜びがあると申せましょう。
もちろん，あてにならない風，雨，寒，暑。掘って見なければ確認できない土質，地下水。近隣からの技術に関係のない障害。労務者の不足，不定性。等，等。未解決の，あるいは不可避の障害と，それによる苦心とは，当工事とても例外ではなく，一通りの苦労はありましたが，それにも増して，美しい緑，清浄な大気，開かつな風光の中での作業は，騒然とした，狭あいな市街地の工事には見られない，心豊かな仕事であったと思います。
しいて申せば，当初の1カ月半にわたる長雨と，敷地問題の解決がこじれたため，着工が遅れ，これが最後までひびいて工期的に追いつめられ，仕上工事の段階でいま一歩のゆとりを取れなかったのが残念と申してはぜいたくでしょうか。
ともあれ，西国街道に沿う，明媚な北摂の山なみを背景に，古い由緒と，新しい意義をもつ都市の象徴が，私たちの手ででき上りました。工事管理に当られました箕面市役所とK構造研究所の方々の，こんせつなご指導を感謝いたします。

（KK銭高組建築課長　武藤謜吉）

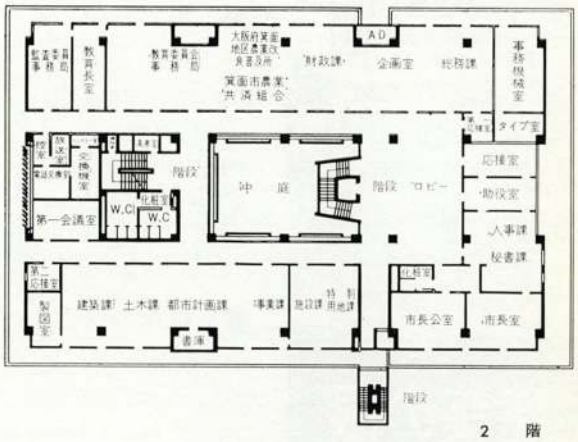

福祉事務所
産業課
水道部
工務課
水道部
庶務課
収入
役室
応接室
会議室
物品庫
渡り廊下
階段
中庭
展示スペース
市民ホール
廊下
玄関
受付
税務課
市民課
倉庫
ドライエリア
石庭
池
1 階

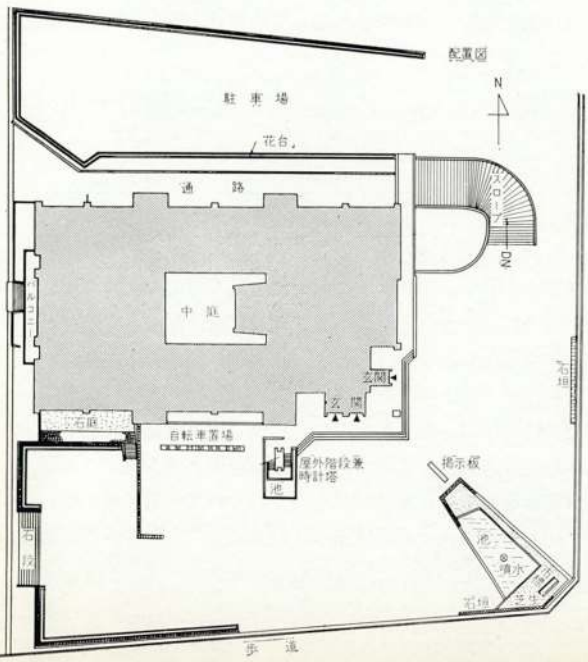

換気塔
屋上
クーリングタワー
中庭
ホール
階段
議場上部
タイマース
傍聴席
吹抜
議場機械室
時計塔
屋階


作業場
自転車置場
器具庫
倉庫
乗用車車庫
運転手詰所
U.P—スロープ
通路


理事者ロビー
議員ロビー
議場
第二委員会室
第三委員会室
第二会議室
中庭
第一委員会室
図書室
議員控室
正副議長室
応接室
大会議室
バルコニー
階段
3 階


機械室
詰所
倉庫
通用口ホール
肝房
食堂
喫茶コーナー
組合事務所
職員厚生室
書庫
ドライエリヤ
控室
男子職業職員更衣室
地階


教育委員会事務局
教育長室
大阪府箕面地区農業改良普及所
箕面市農業共済組合
財政課
企画室
総務課
事務機械室
タイプ室
第一会議室
中庭
階段ホール
応接室
助役室
人事課
秘書課
建築課
土木課
都市計画課
事業課
設計課
市長公室
市長室
階段
2 階


配置図
N
駐車場
花台
通路
中庭
玄関
自転車置場
屋外階段兼時計塔
掲示板
池
噴水
石垣
歩道

配置図

箕面市庁舎



建築の眼

担当　原　桂一郎
　　広原　盛明
　　清水太三郎
　　吉成　純一

■　都市美学

大阪の御堂筋の美しさは，整然と連なる街路樹と，建築物のスカイラインの統一にある。それが近年，いちょう並木はスモッグと排気ガスに痛めつけられ，沿道は交通標識をはじめとする雑多な立看板に汚されている。この上更に超高層建築物が街の調和も考えずにニョキニョキと実現したら，一体その景観はどうなるだろう。一考を要する問題である。ヨーロッパではすでに中世において，建築物の高さと広場の大きさを視覚的に統一する規準があったという（カミリオジッテの法則）。御堂筋の巾員44mに対して31mという建築物の軒高は，はからずもこの法則に適合している。こんなところにこの街路の美観の秘密があるようだ。こう考えると，中之島の府立図書館のルネッサンス様式も広場あってこそのデザインといえる。豊国神社の移転で，ファサードの美を再発見したと喜んだのも束の間，心なき仮市庁舎の出現で都市美をまた一つ失った。日本の都市文化はまだ都市美学を論ずるまでにいたっていないようである。が，それを嘆くより，これから研究されるべき未開の分野があるという都市の若さを喜ぶべきだろうか。　(H A)

■　「ハコ」

大学は理工系教室の増築ブームである。だがそれはまさしく「教室」の増築であって，当然それにともなうべき食堂や寮などは旧来同様である。技術者はほしい，しかしそのためには「ハコ」と人間の数さえ大きくすればよいと文部省は考えているらしい。この間も二千数百人いる大学院生に始めて寮ができるというので案を見にいった。見れば300坪の土地にたつ保健所の改造案である。室の大さは4.5帖から12帖までのわずか23室，東西向中廊下型と南向片廊下型が結合している。「ハコでも，ないよりましだ。」というのが彼らの論理であり，また事実そこで研究ができると思っているらしい。建築空間は確かにハコであるに違いない。しかしそれは社会的生活を営む人間を容れるハコであり，物理的なハコとは質的に異ったものであることをお役人はご存知ないらしい。でもわれわれはそんなことよりも，「ないよりましだ。」という考え方のでてくる事実そのものにもっと目をむけなければならないのではなかろうか。　(H I)

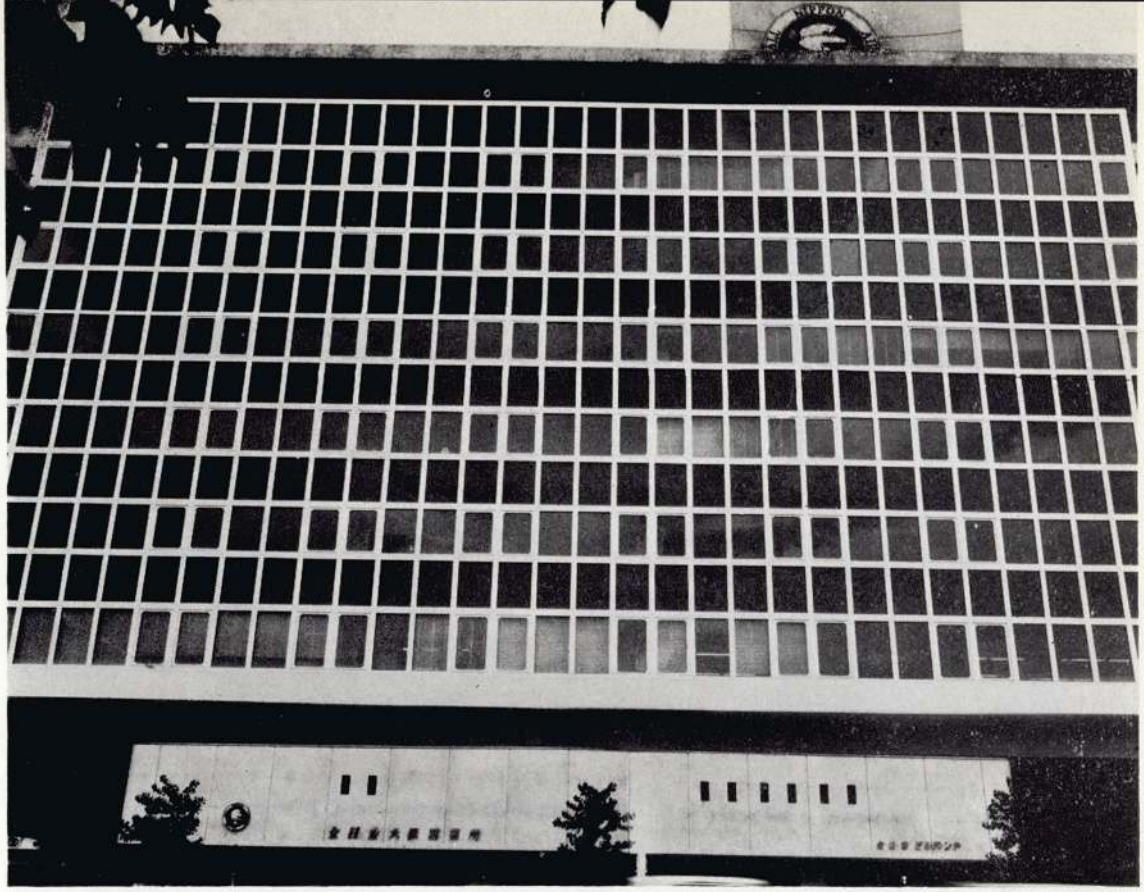
■　ある日のこと

私は御堂筋の〝銀杏〟，先年の台風の後で苗場から移された。向いのビルはその時に建ったもので，当時は何と，不細工な建物なんだろうか，こんな建物の前で一生を過すのは，ごめんだと思ったものである。が，雑踏と，スモッグの中で3年が過ぎ，そばには最新の建物が着々と完成して行くある日，ふと気がつくと今まで嫌っていたビルが，堂々たる風格を身につけている。そして何となく親近感が湧いてくる。
建物とはそういうものかも知れない。　(S I)

■　排水の悩み

住宅地の開発も追い追い通勤距離1時間以上の所まで拡がっているが，この場合に一番頭を痛めるのは排水の問題である。公共下水道は望むべくもないが，たまたま手近に下水溝があってもそれが灌漑水路に繋がりをもっていないことは稀である。ここに浄化槽の排水を流し込もうとすれば水利組合の強い抵抗を受けることは覚悟せねばならない。何度も水利委員に頭を下げて「万一作物に影響を生じたる時は云々……」の一札を入れて許可をもらえたら上々で，下手をすると近代的アパートに汲取り便所という泣きたいような結果にもなりかねない。浄化槽に対する一般の認識の低さもさることながら，窒素過多などによる稲の被害なども現実にあったらしい。浄化槽にもまだまだ改良の余地は残されているように思われるが，監督官庁の指導にも徹底を欠く怨はなかろうか。これは一例に過ぎないがベッドタウンとか田園都市とかいわれても，そこに快適な住いを造ることには多くの困難が横たわっているように思われる。　(Y O)

次号は新しい執筆者が担当します。



▲ 1～2階にタフライトドアーと磨大板を3階以上にグレーペーン
サーモペーンを使用している。

全日空ビル

設計：日建設計工務KK
施工：KK 竹中工務店

日本板硝子株式会社

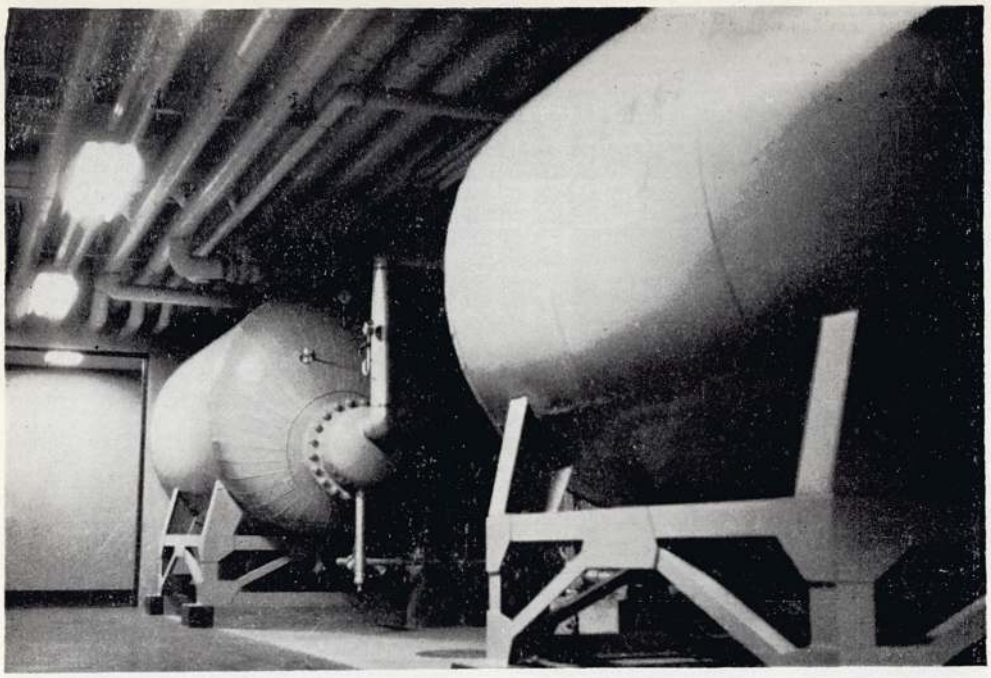
磁器 稜線タイル ▶

関西タイル商会



ロータス防水工法責任施工

株式会社 関城化学工業所

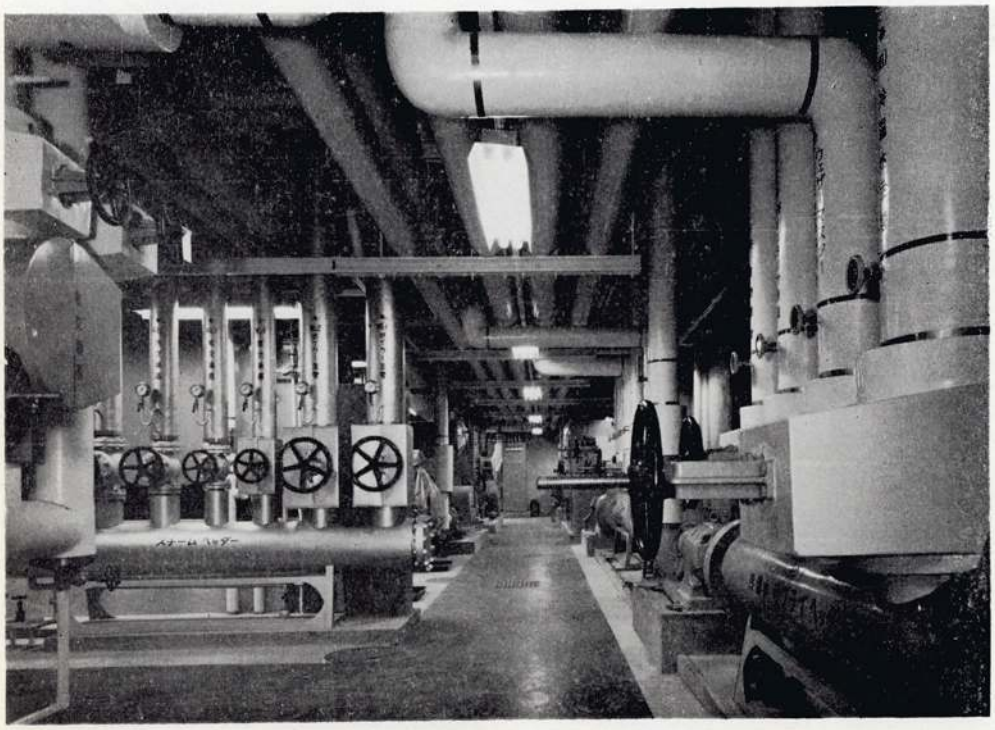


衛生設備工事　株式会社 西原衛生工業所大阪店

全日空ビル

設計：日建設計工務KK
施工：KK 竹中工務店

空気調和設備工事　株式会社 朝日工業社





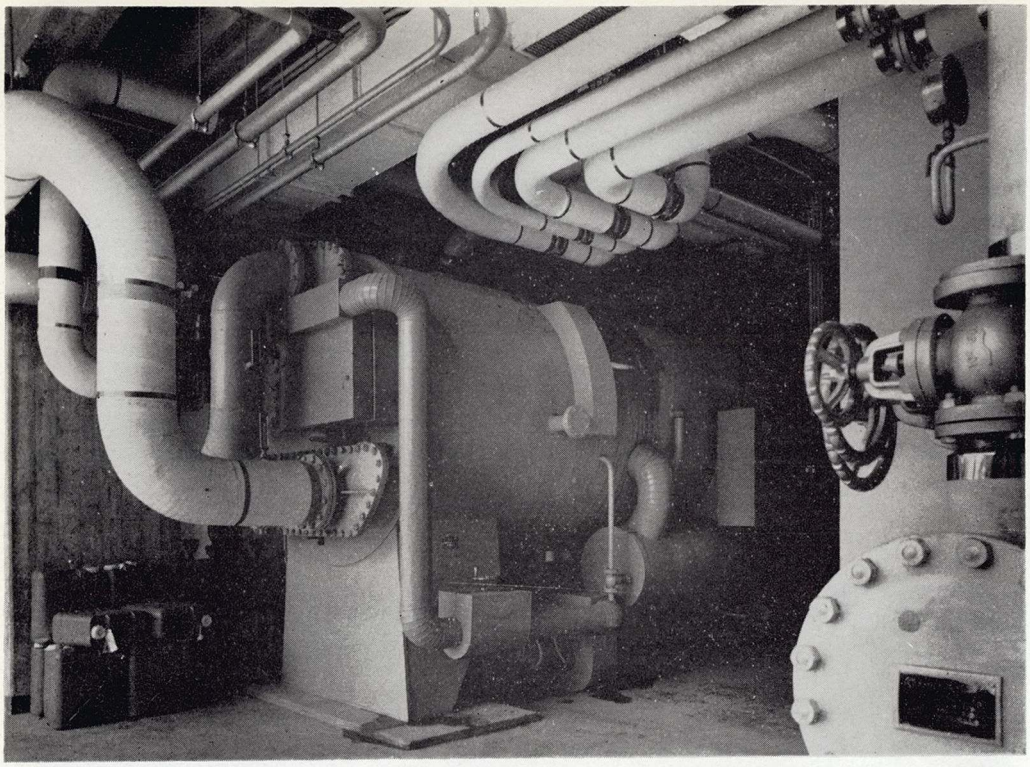
▲待　合　室

全日空ビル

設　計：日建設計工務ＫＫ
施　工：ＫＫ　竹中工務店



待　合　室▶



原子炉本館ホットラボラトリー　空調機械室

▲ 吸収式冷凍機　KK荏原製作所製使用

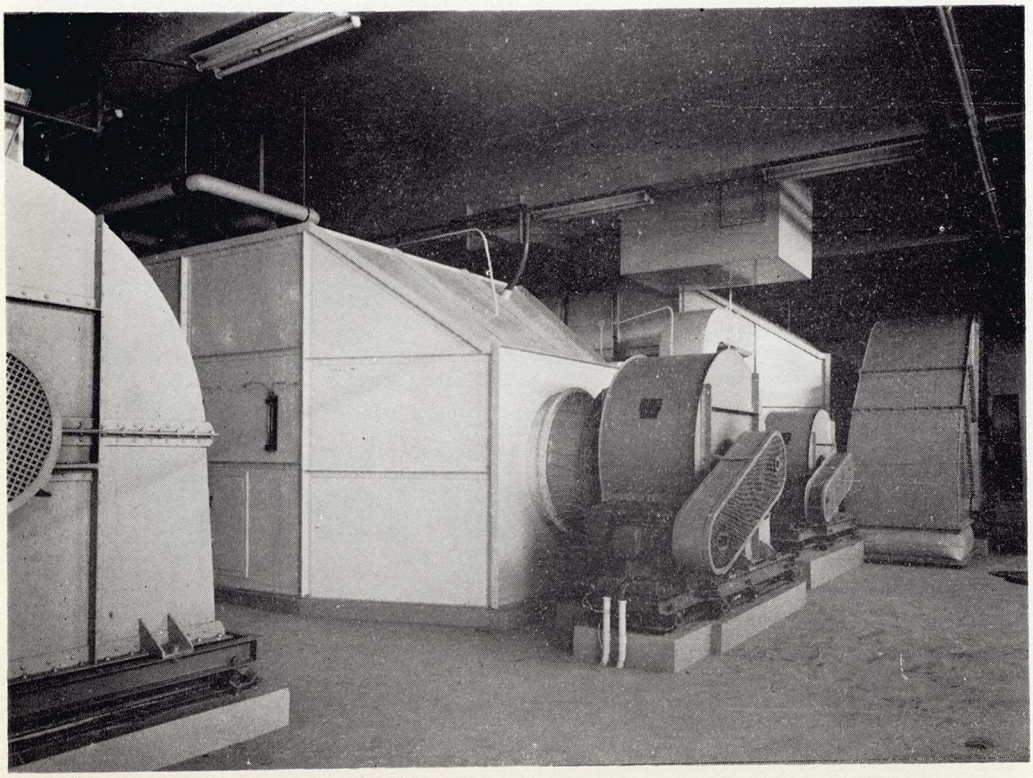
施　工　株式会社　斎藤省三商店大阪店

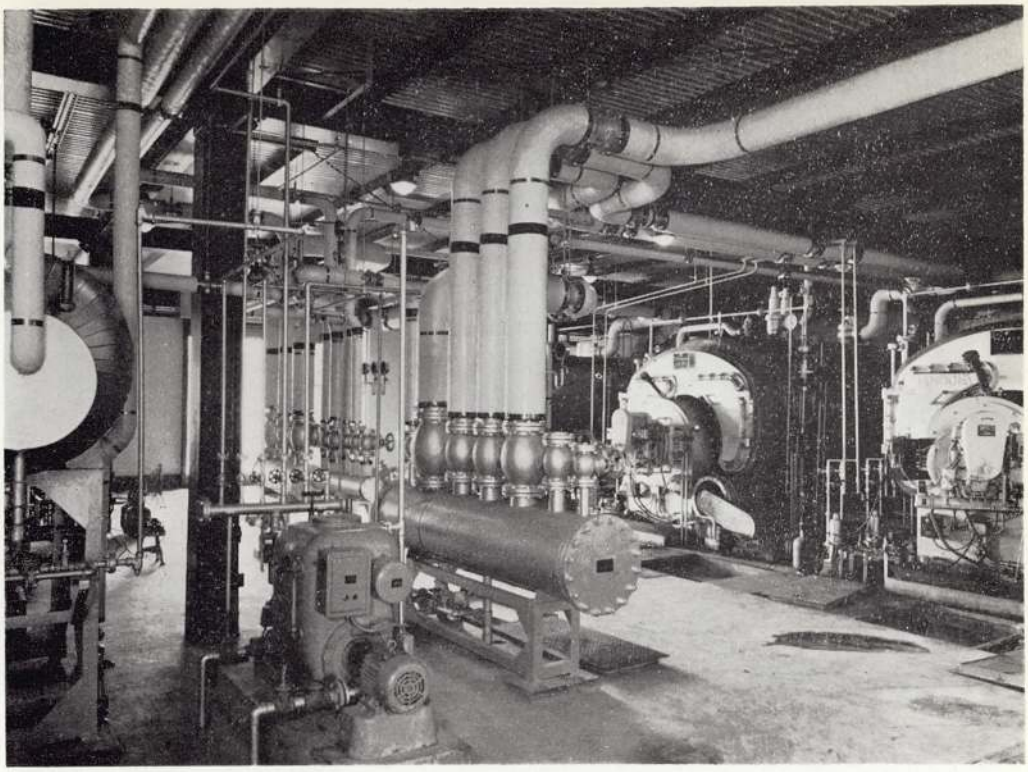
京大原子炉実験所

設　計：財団法人建築研究協会

施　工：鹿島建設ＫＫ

原子炉本館ホットラボラトリー　排気機械室





ボイラー室

▲ ボイラー　KK高尾鉄工所製　FTX-50　3缶使用

京大原子炉実験所

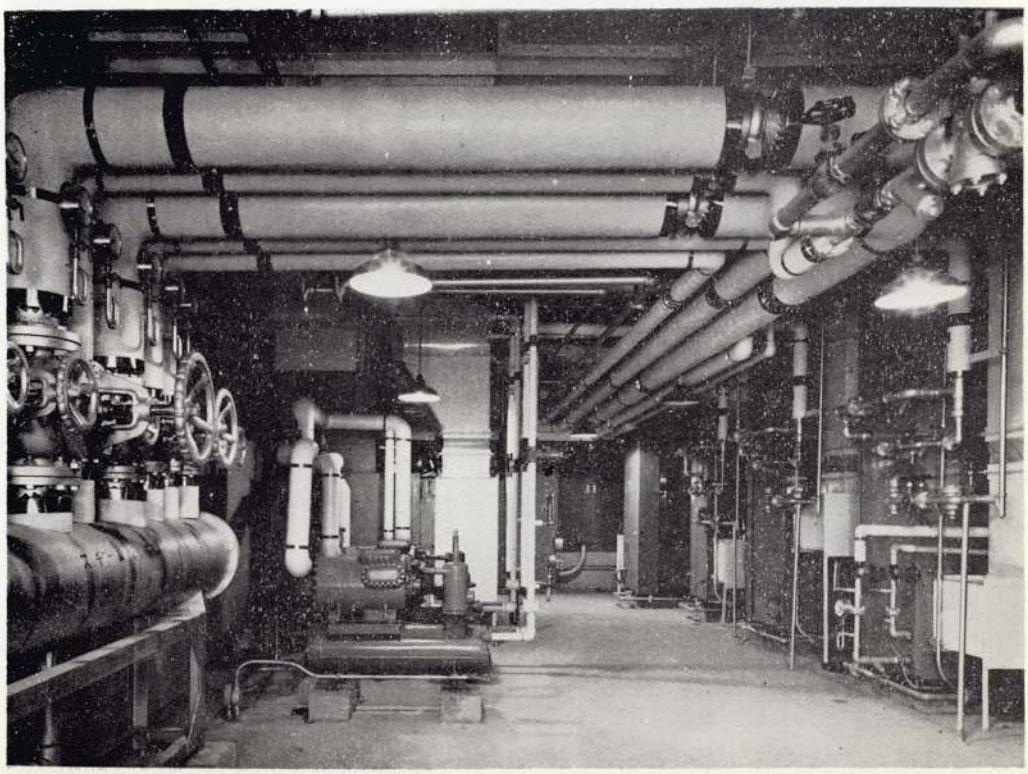
設　計：財団法人建築研究協会

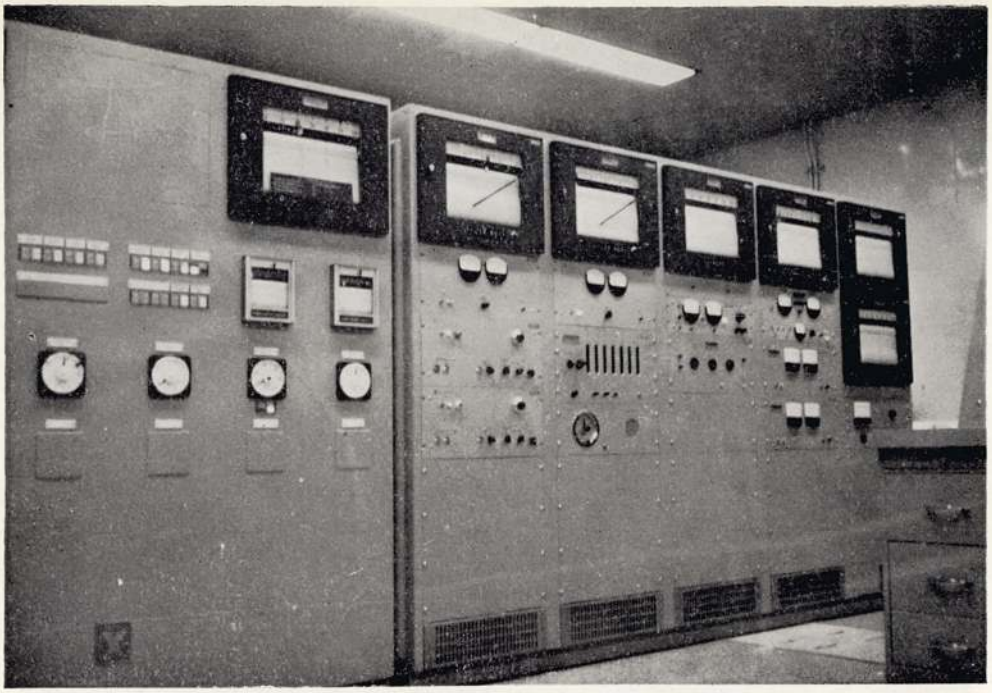
施　工：鹿島建設ＫＫ

施　工　株式会社　斎藤省三商店大阪店

▼ 空調器および冷凍機　ダイキン工業KK製使用

トレーサー棟　空調機械室





原子炉核計装制禦盤 ▲

近 畿 電 気 工 事 株 式 会 社

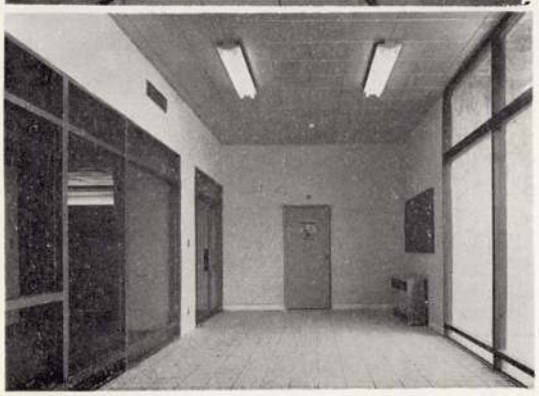
京大原子炉実験所

設 計：財団法人建築研究協会

施 工：鹿 島 建 設 K K

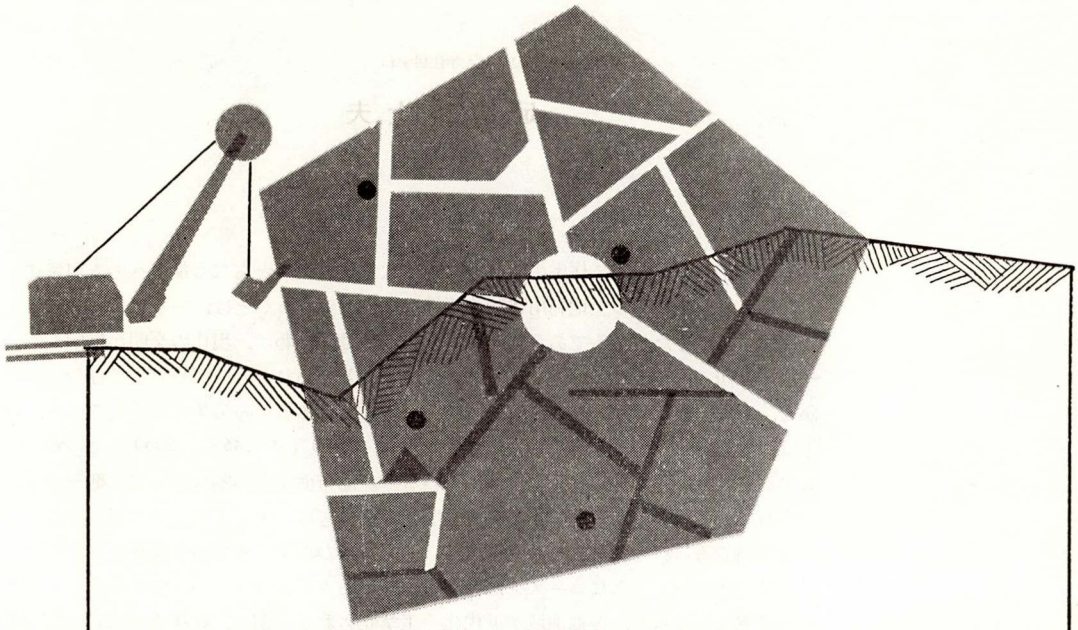


食 堂



◀ 全館塗装工事

建 装 工 業 株 式 会 社 大 阪 支 店



宅地開発特集

1 都市計画と宅地開発

宅地開発の現状と問題

奈良女子大学住居学科

足達富士夫

最近の宅地難，とくに住宅のそれが，急速な経済成長にともなう都市への人口集中と，これをうけ入れる側の土地利用体制の不備に原因していることは，いままでにもくりかえし指摘されてきたところである。人口の都市集中は，いわば，現代の文明が指向している一つの方向であって，ミシェル・ラゴンは，その著「われわれは明日どこに住むか」のなかで，未来の都市の形を決定する条件として，人口増加とその第3次産業化をあげ，1950年に世界人口の20%にすぎなかった都市人口が，2000年には45%，2050年には90%にたっするという統計学者の計算を引用している(1)。都市従業者の割合がすでに80%をこえている西ヨーロッパの国々と，まだ30%程度にしかすぎないインドのような国とをこみにした総平均で語られているこの数字からは，その数字が現実されていく過程が一実現されるとしての話だが一どんなコースをたどるものか，あきらかでないが，すくなくともわれわれの現実からみると，後進地域が近代化一工業化される以前に，大都市が農村人口を吸収してさらに巨大化しながら，全体を都市化の方向におしすすめるであろうことが容易にみてとれる。

地域格差のあるかぎり，開発のおくれた地域からすすんだ地域への人口移動がつづくという事実が指摘されているが(2)，この法則からすれば，昭和35年現在，商工業従業人口の全国平均68%にたいして，およそ95%をかぞえる東京，大阪では，都あるいは府の有業人口のほとんどが都市従業者となってしまっているという状態そのもののために，ますます人口がこれら大都市地域の周辺によびよせられ，都市が巨大化し，住宅難，宅地難にますます拍車がかかるという運動が，容易にやまないであろう。この，ほとんど非可逆的な運動をとめるものは，イギリスの場合のように，過程はどうであれ，とにかく国全体の有業人口の95%が都市従業者になってしまい，ロンドンへの人口流入がほとんどとまってしまっているといった状態であろう。しかし，この動きがとまるくらいに地域格差が解消されるためには，おそらく100万工業都市をあたらしくつくるといった投資の仕方が必要だろうし，だとすれば，それはたとえば新産都市ていどの地方都市補強政策で期待できるていのものではなかろう。こういう条件の中では，諸施設を市域外に移動させて都市機能の分散をはかるといったこころみも，単にあたらしい人口を吸収するためのすきまをつくることにしかならなくなる。こうして大都市の人口は上昇の一途をたどり，住宅難，宅地難の克服もまた，つねに手おくれ気味の対症療法にまたざるをえない。そしてそのような根本的な解決のめどのつかない状況のもとで人口の適正配置，住宅と宅地の大量供給のための努力が要求されているというのが現状である。

大都市の膨脹が当分さけられないとすれば，大都市諸機能の地方分散のための努力をかさねる一方で，その都市化状況を先き取りし，綜合的な土地利用計画によって，都市の将来の膨脹に対処しうる体制を考えなくてはならないのだが，実際には，そうした広域にわたる土地利用計画がないままに宅地開発が先行し，農業の問題，交通の問題，離農者の雇用の問題など多くの問題を一度につくりだす。

大都市周辺での宅地開発がもたらす問題は多岐にわたるが，ここでは，上にのべたような，とくに大都市の人口増と膨脹の状況の中ですすめられている宅地開発の現状について，住宅地の質と大規模開発の二つ問題を考えてみたい。

住宅地の〝質〟

住居水準を評価する際，住居自体の質のほかに，学校，商店，診療所その他の生活施設，交通機関，道路，下水などの都市施設の整備状況，さらに騒音，大気汚染などの物理的環境条件が重要なファクターをなすことは，あらためてのべるまでもない。

公共，民間を問わず，最近の住宅は規模も大きくなり，設備も充実して，次第に質が高まりつつあるが，しかし，住居水準を環境全体からとらえる考え方からすると，現在，住居水準は，一般にあがりつつあるのかさがりつつあるのか，にわかに断じがたいのではなかろうか。

最近の宅地開発でとくにいちじるしいのは通勤難の激化である。都市の膨脹，地価の騰貴の当然の結果として，宅地の開発は次第に都心を遠ざかり，不便を増してきている。たとえば現在600万をかぞえる大阪府の人口は年約4％，およそ20万人の割合で増加しているが，この増加の70％が社会増によるものといわれ，この社会増は，大阪市よりも周辺の衛星都市に集中している。また，他府県からの流入人口も，大阪府以外の近畿1府5県から，日に28万をかぞえており(3)，こうした傾向が，新規開発宅地の遠距離化と見合っているわけである。

また最近の宅地開発は，一般に大規模化の傾向にあるが，それ自身は合理的な大規模開発も，つねに交通問題の重荷をかかえている。大都市周辺で大規模な敷地が得られるということ自体，都心を遠くはなれて地価が比較的やすいということ，したがってさまざまの都市施設，とくに大量輸送機関が欠除ないし不足していることとうらはらである。住宅地内の生活諸施設は，一般に不足気味ながらなんとか供給されるにしても，鉄道の新設といったことは，現在のところ開発主体の事業の埒外にあり，一方，鉄道側は，朝夕のラッシュをつくり，しかもそれが一つの方向に集中し，その上ほとんどが定期券の利用者だという団地居住者の特性のゆえに採算があやぶまれる新線建設にあえてのりだそうとしないのは当然であり，とすれば，バスなどを使って最寄りの駅から既存の鉄道を利用することになるが，しかし，大都市周辺では既存の鉄道自体，すでに収容能力の限界に来ている場合が多く，そこで居住者は遠距離とラッシュの二重の通勤難に見舞われることになる。こういう場合，個々の住宅の質がいかに高く，住宅地が共同諸施設を完備され，ゆたかなみどりにつつまれているとしても，住環境として水準が高いとはいえない。むしろ低いともいえるのである。

また一般に，計画的な宅地開発においてさえ，生活施設は不足気味にしか供給されていない。ヨーロッパなどでも，あたらしい郊外団地は，公共施設とくに商業施設が既存都市にくらべて貧しく，それが居住者の不満の大きな部分をしめているといわれるが，とくにわが国の宅地開発では必要最小限の施設をという考え方が支配的なようにおもわれる。これは，宅地開発―住宅建設が〝住宅政策〟に濃く色づけられており，〝都市政策〟の観点が稀薄であった従来の傾向を反映しているためであろう。〝団地〟がその圧倒的なマスにもかかわらず〝町〟よりも〝住宅の集合〟でしかないことは，道路，供給処理施設などの都市施設を〝屋外附帯〟施設と称していることに象徴的にあらわれているが，前にのべた交通機関も含めて，一切の公共施設を完備したものを〝宅地〟としてとらえる視点が確立されてはじめて宅地開発は〝町づくり〟の名にふさわしいものとなろう。ついでにいえば，こうした宅地概念の変更は，宅地開発に要する費用の額についても従来の概念の変更を要求するであろう。

公害が住環境の質を大きく低下させることはいうまでもない。岩波新書「おそるべき公害」には高度成長政策の切り札である工業開発というやつが，極端な住環境の悪化という

代償の上になりたっているさまが，あざやかにえがかれている。〝開発計画〟というやつは，結局力関係できめられてしまい，したがって真に計画の名に値いするような計画，つまり市民の生活環境の保証もふくめた計画の上に工業開発がすすめられるといったことは現在のところ，ほとんど期待できないもののようである。

ガレージをつくるために車を売るといった，目的と手段のさかだちが，成長一本やりの工業開発にはみてとれるが，しかもなお，公害にあらされた住環境に人はあつまってくる。同書に附された公害地図によれば，昭和36年11月から37年10月までの1年間に公害のうったえのなかったのは，わずかに島根と鳥取の2県のみであり，一方，当然といえば当然のことながら，これらの県は，人口流出県である。人は多少とも盛大に生きようとおもえば，大都市の騒音，煤煙，悪臭のただ中に呼吸しなくてはならない。やはりミシェル・ラゴンは，前にあげた本の中で，統計学者の計算によって世界人口が250億にたっする2026年11月13日，人類が集団窒息死をとげるという未来の世界の姿をえがいた，アルフレッド・ファーブル＝リユスのS.F.を紹介しているが，90年先といわず，われわれの時代でも，臨海工業地帯として時代の脚光と大気の汚染を同時にあびつつある町では，こんな話はそれほど意外性にみちたフィクションでもあるまい。事実「おそるべき公害」には，四日市市の石油コンビナートが原因となった「四日市ゼンソク」の発生が報告されている。都市的スケールでいっても，通勤，都市施設などの面で質の高い住環境を求めようとすれば，やはり騒音，煤煙，悪臭になやまされなければならない現状である。

住環境を公害からまもるためには，合理的な土地利用計画が最初にたてられ，かつそれが計画どおりに実施されることが不可欠の条件であることはいうまでもない。しかし，住宅地と工業との関係でいえば両者の合理的な配置とはなにか。公害のおそれのある場所からはできるだけ住宅地をはなすという，現在一般にとられている計画法は，原理としてはそれはそのとおりだとしても，現実には，企業のエゴイズムの容認にはかならない。公害は企業側の責任において除去することが先決であり，それが除かれれば，ソリア・イ・マタにはじまり，アテネ憲章も提案する緑地帯を間にはさんで住宅と工業を配置する線状都市の図式は，今でも有効なはずである。小規模の内陸工業都市ならば，緑地をはさんで住宅と工業を扇型に配置するという形もありうる。いずれにしても，公害のために住宅地が疎開しなければならないといった状態，しかも，それが住居―職場間の遠距離化を，交通手段の不完全な現状でさえ，多少とも正当化する理由につかわれるといった状態は，正常とはいえない。

公害がふえ，また住宅地が次第に都心から遠くなっていく現状では，適当な敷地をみつけて毎年にたりよったりの予算で必要な生活施設と住宅をたてていくといったやり方による宅地開発はおそらく限界にきており，そういうやり方では住環境の質は，相対的に低下していく一方であろう。水準維持のためには，たとえば交通網の整備が，宅地開発計画の一環として一つの計画の中で考えられるといった開発が必要なのであって，その場合，財政的にも，その費用はむろん宅地開発のための必要な費用として計上されなければならない。

大規模開発の問題

最近の宅地開発，とくに公的資金によるそれは，次第に大規模化しつつある。150ヘクタール，5000戸の規模をほこった香里団地も，1200ヘクタール12万人の千里ニュー・タウン，あるいは700ヘクタール8万人の高蔵寺の計画があらわれてくると，少なくとも規模の上では影がうすくなってしまった。こうした大規模開発にかぎらず，一般の団地にして

も，たとえば住宅公団の団地なども大きくまとめる方向にあるようである。この大規模化の傾向は，まえにのべた，都心からの遠距離化に対応しており，広域的にみれば多くの問題をかかえているが，しかし，大規模化自体は〝町づくり〟への梃機をふくみ，宅地開発における合理化の傾向を示すものであって，否定すべき理由はない。数十戸とか数百戸の小規模開発は，既成市街地の空閑地利用，あるいは再開発のための手法としては有効であるにしても，それが郊外にもちだされると，無統制な都市の膨脹をまねきやすく，また都市施設の利用効率のわるさから，そうした施設の完備しない不良住宅地をつくりだす危険もあることは，われわれの都市の体験をまつまでもなく，つとに指摘されているところである。枚方，寝屋川両市で，昭和33年から35年にかけて，個人，民間会社のおこなう住宅地開発のために転用された農地面積は，個人住宅が1件あたり86坪，分譲または貸家が618坪で，都市周辺部で進行している市街地化が，このようなきわめて零細な，したがって無統制な宅地開発の累積にほかならないことが報告されているが(4)，こうした零細開発のポテンシャルを吸収するためにも，多様な住居型に対応しうる大規模宅地開発は必要であろう。

しかし，実際におこなわれている大規模開発では，大規模開発に固有の論理が見逃されているようにおもわれる。つまり，大規模開発によって，住宅地を一個の〝都市〟たらしめようとするもくろみが，まさにその大規模化によってつきくずされてしまうというパラドックスの生じる条件を，現在の宅地政策，住宅政策，社会・経済的条件はのこしている。

ひとつの問題は，宅地開発と住宅建設との関係である。新住宅市街地開発法の主旨にもよみとれるように，宅地開発は一つの〝町〟の建設をめざして計画され，造成されるが，そこに住宅をたてる場合，現在の住宅供給のシステムでは，1万戸とか2万戸とかの戸数を一つの建設主体がうけもつことにはかなりの無理があり，多くの場合，公営住宅，協会住宅，公団住宅，民間自力……といったさまざまのカテゴリーの住宅の混合によって〝町〟が構成されることになる。カテゴリーのことなる住宅の混合は，それに見合う入居者の社会階層の混合を意味するが，社会階層の混合がむしろこのましいのは，社会学者も指摘するところである。問題は，これら建設主体がたがいにいちじるしくことなる自分の建設基準をもち，しかもそのたがいにことなる基準による住宅が管理の必要上，建設主体別にあつまって，はっきりおのれの領地をつくってしまうことであろう。建設基準のちがいは，単に住宅の質，規模，スタイルのちがいだけでなく，屋外空間の整備の程度のちがいまで生みだし，管理のシステムのちがいとあいまって，つまるところ住環境全体の質の差をもたらす。こうしてできた画然たる差のある領地は，社会階層の混合でなく，逆に明確な分離を地域的にも視覚的にもつくりだしてしまう。このことは有機的に統一されたひとつの町というイメージとあきらかに背馳する。逆にいえば，有機的な統一をもった計画を最初からたてにくいということである。

この問題にたいする対策は，基準を整理し，できるかぎり統一することである。さまざまの入居者階層が存在する以上，それに対応する家賃の住宅を供給するために，コストのことなる資金による建設主体がいくつかあるのはよいが，すくなくとも，低収入階層を対象としているはずの公共住宅は，設備，規模などの技術的問題に関するかぎりもっと統一された基準にのせられるべきであろう。これは〝町づくり〟のためばかりでなく，住宅政策自体としても考えなおすべき時期にあるとおもわれるが，いずれにしても，そうすればカテゴリーのことなる住宅をひとつの計画にのせて町を構成することが容易となり，町づくりとしての宅地開発にさらに一歩近づくことになろう。この意味で宅地政策に見合った住宅政策の再編成がのぞまれる。

これに関連して，開発組織の問題がある。都市計画事業としての宅地開発を行なう組織には，地方公共団体，住宅公団，区画整理組合などがあるが，開発規模が大きくなれば，前にものべたように，さまざまの事業体の介入は不可避である。その場合，開発主体は整調機能の役割を果すべきであるが，より積極的に一つの開発公社的なものをつくって開発

にあたらせるやり方がもっと検討されてもよいであろう。その内容は，たとえば土地取得から住宅の建設，管理まで一切をひきうけるイギリスの新都市公社的なものもありうるし，また，その開発―建設に参加する事業体―地方公共団体，各住宅建設機関（民間会社を含む），鉄道，不動産銀行などの混合からなる一つの会社をつくって事業を担当させる，フランスの混成経済会社のような組織も考えられるが，いずれにしても，とくに大規模開発の場合は，各事業体間の調整の円滑さが事業の成否に大きく影響するので，現行組織のプラス面，マイナス面をチェックしながら新しい開発組織を考えていく必要がある。

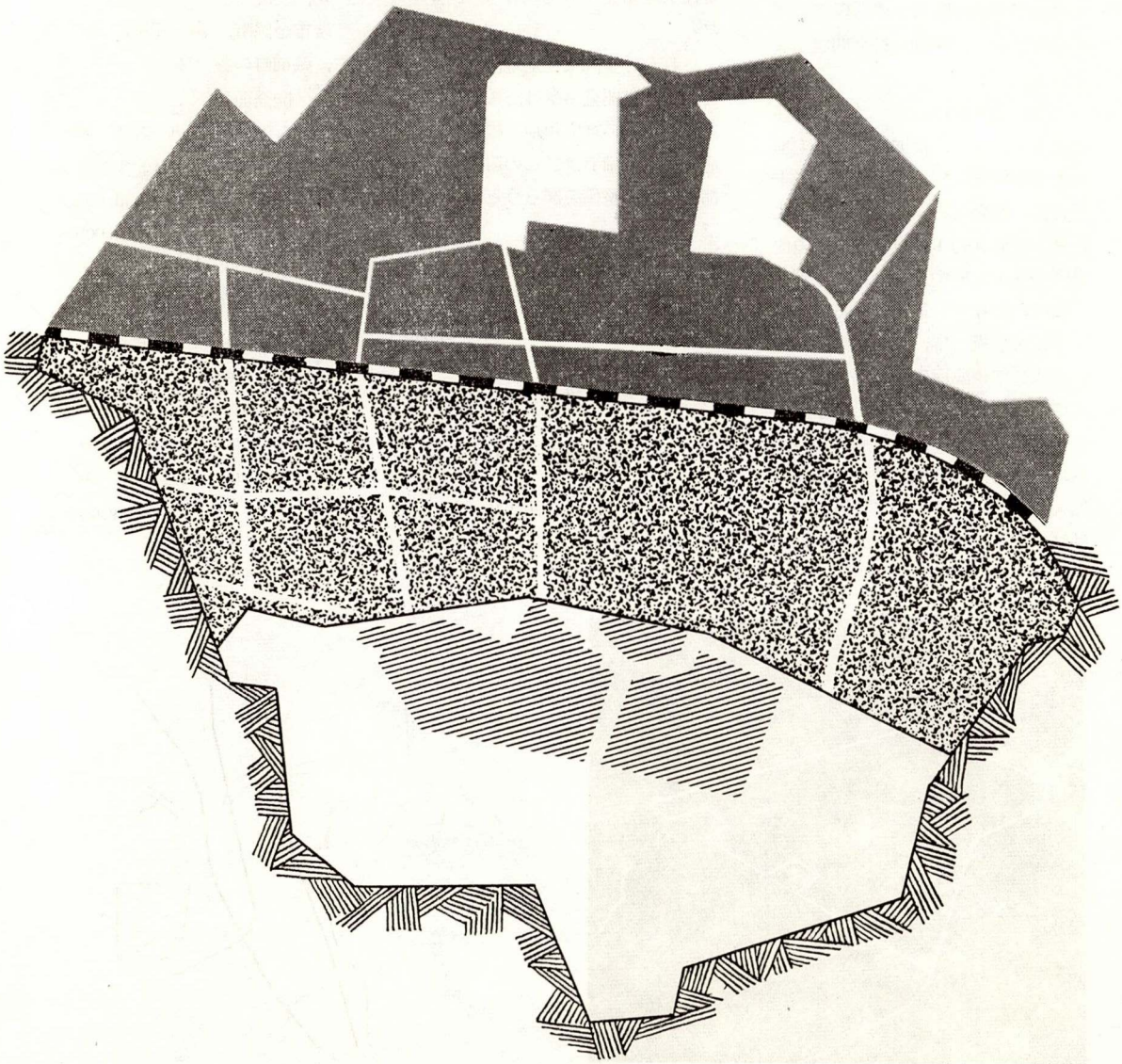
つぎに行政区域の問題がある。大規模宅地は大都市周辺の小市町村に開発されることが多く，したがって敷地がいくつかの行政区域にまたがることが多い。開発に対する反応の仕方は，市町村の規模，性格，財政の状態などによりさまざまであって，これらの間の意見の相違が開発の構想を左右することは容易に考えられるが，さらに開発後も固定資産税の問題，道路，公園の管理の問題などをめぐって本来統一的な計画が開発されたはずの住宅地が，内容的に分断されてしまうこともありうる。こういう場合の対策が考えられなくてはならない。

このほか，受け入れ側の公共団体の財政の問題（とくに小規模町村の場合），周辺の居住者との社会的関係の問題など，大規模開発に附随しておこる問題はきわめて多い。が一方，大規模開発をその目的にふさわしいやり方でおこなうための持駒は，現在のところはなはだすくない。中小規模の団地開発は，従来の宅地政策，住宅政策のわく内ではそれほど無理なくおこなうことができた。しかし，大量の宅地需要があり，種々の条件が大規模開発を必要としてきた今日，宅地開発に関連して宅地政策だけでなく，住宅政策，開発組織，さらに行政，財政など，開発に関係するあらゆる問題をあらためて再検討することが必要であろう。

（註1） RAGON, Michel : Où Vivrons-nous demain？ Robert Laffon, Paris, 1963.
（註2） 館　稔「所得と人口との地域分布からみた人口大都市集中ポテンシャル」都市問題昭和35年5月号
（註3） 「大阪地方計画，策定資料」（現況）1964.（大阪府）
（註4） 「市街地近郊農村における住宅地開発の経済的諸条件の分析」1963.（大阪府建築部）

2 ユニークな宅地開発事業

1 金岡東住宅地計画
2 八幡楠葉地区計画
3 神戸市の宅地開発事業
4 北須磨労働者住宅団地開発



堺金岡東住宅地開発事業

大阪府建築部住宅開発課

立　成　良　三

総括および開発事業の目的

大阪都市圏における産業の飛躍的発展と急激な人口増加に伴い，宅地需要は著しく，宅地供給量の絶対的不足は地価の騰貴を引きおこし，また一部の無計画な宅地造成により，社会的諸機能の阻害と生活環境の悪化をもたらし，深刻な社会問題となっいる。

一方，大阪府においては計画的住宅市街地の発展の促進，および宅地の大量供給としての施策として，千里丘陵の開発（約350万坪），泉北丘陵の開発（約450万坪），その他財団法人大阪府宅地協会の設立等，多岐にわたり歩を進めている。

特に大規模な堺，泉北臨海工業地の造成に伴い臨海工業の進出と，これに関連する諸企業の進出が予想される。このため多大の労働人口の流入は必然的であり住宅需要は急激に増大し，これをこのまま放置しておけば，市街地は無秩序に膨張，混乱し，都市の機能を損い地価を高騰させるなど，環境の悪化は明らかである。

このような事態に対処するため，臨海工業地帯の整備計画，臨海工業地の造成の進捗とあわせて，後背地住宅地開発の実施が必要となった。

これが「金岡東住宅地開発事業」である。当開発事業は主に臨海に進出する企業の社宅用地を提供し，生活環境の整備およびこの附近一帯の都市施設の整備を図ろうとするものである。

なお本開発計画については，日本建築学会，堺近郊地住宅開発委員会に研究委託をなし，位置選定等開発基本構想を樹立した。そしてこれにもとづき事業を推進している。

開発基本事項

(イ)，開発方式と事業主体

当初「一団地の住宅経営」の計画決定を受けたが，その後，事業の早期完成のためこれを廃止し，先般制定をみた新住宅市街地開発法にもとずく「新住宅市街地開発事業」として大阪府と大阪府住宅協会の併合施行である。

(ロ)，位置

堺市金岡町，南花田町，長曽根町，蔵前町の各一部

(ハ)，開発面積

約137,9ヘクタール（約417.000坪）

(ニ)，計画住宅戸数および計画人口

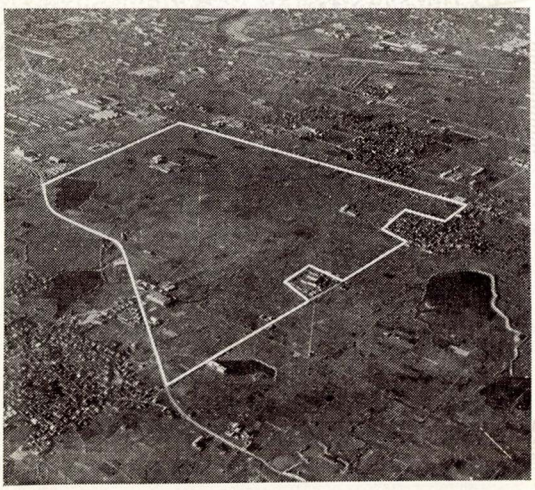
計画住宅戸数　約8,000戸

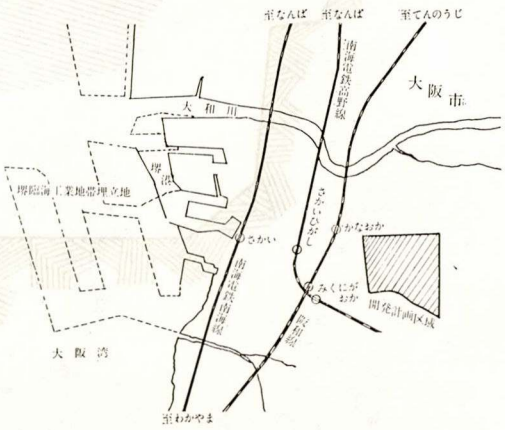
計画人口　約30,000人

人口密度　118人/ヘクタール

(ホ)，建設住宅の種別

	住宅戸数（戸）
公営住宅	2,000
大阪府住宅協会の住宅	500
企業住宅	5,100
個人住宅	500
	8,100





位置および附近の都市計画

堺中心部（南海高野線堺東駅）より東へ約2.5kmの位置にあり，全区域殆んど平坦な農地である。当区域の西側には堺都市計画公園（金岡公園），東側には大阪都市計画緑地(大泉緑地）とがある。

一方道路の都市計画は区域に北接して北公園布忍線（巾員18m）の計画があり，おなじく区域に南接して大阪中央環状線（巾員37m）の計画がある。また区域の中央部南北に都市計画街路常磐浜寺線（巾員25m）がある。

なおこの他，私鉄道の臨海乗り入れ路線が，この区域を通る予定であり，大阪市地下鉄は常磐浜寺線を南下し中百舌鳥駅に至るルートが都市交通審議会に答申されている。

このようにこの地域は住宅環境，また，臨海へ大阪市内への交通に至便な位置にあり，堺市における交通および住宅地の一大拠点となることだろう。

用地取得の方法について

この金岡東住宅地開発事業の第一のユニークな手法として用地取得と，その開発方式がある。結果的にみると，さきに述べたように新住宅市街地開発事業として大阪府と大阪府住宅協会の併合による施行となったわけであるが，その経偉を説明しよう。

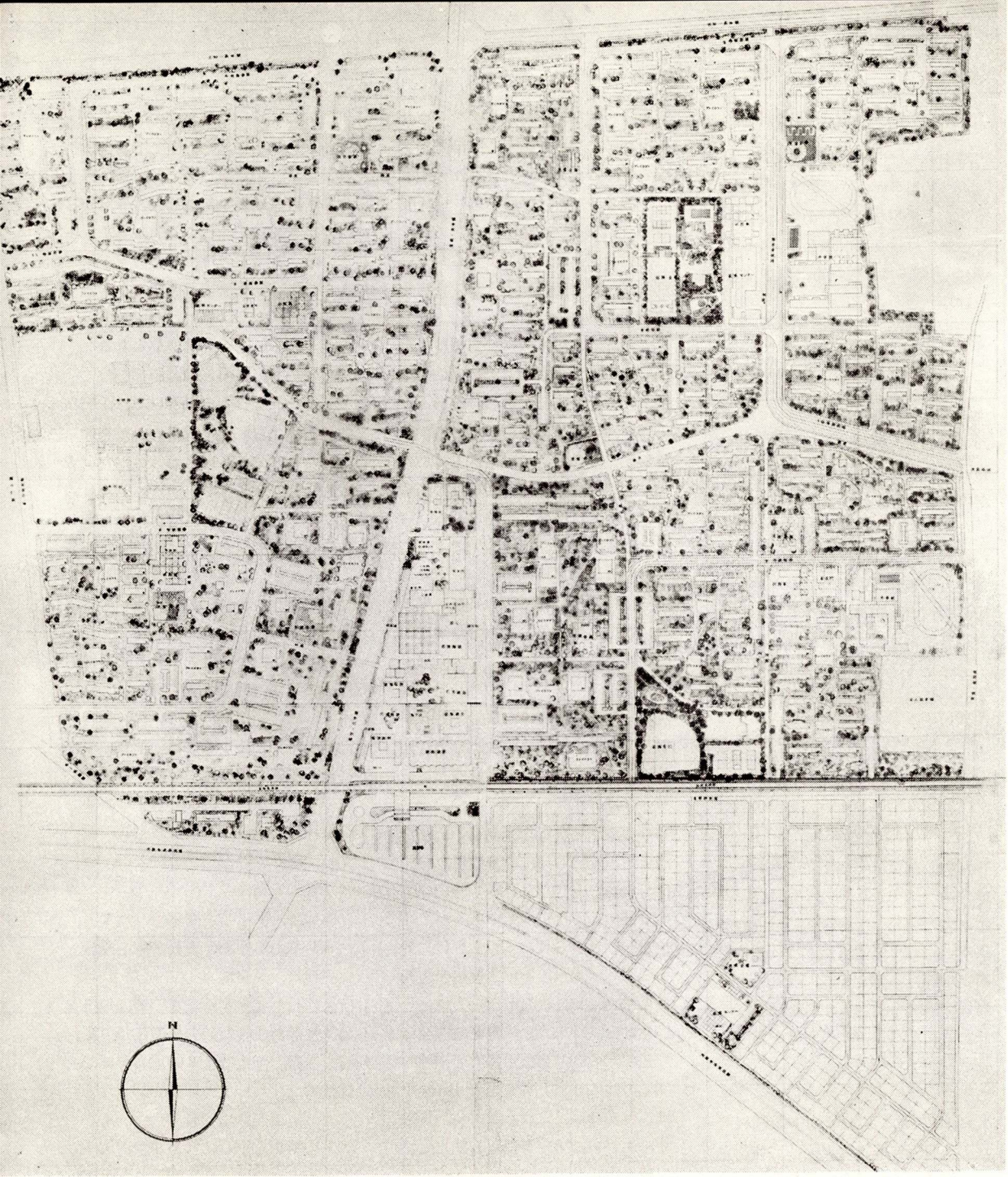
本開発区域のような市街地に隣接した地域において，それも全区域農地であるという，大規模住宅地開発は，過去において今だ例をみない。

それは，用地がまとまった形で存在しなかったこと，用地取得が困難なこと，農地転用がわずらわしい（民間の場合）こと，ひいては地価が高く採算ベースにのせることが困難である等の理由により開発されなかった。しかし我々は，無計画な宅地造成により農地は潰敗され，市街地は平面的に無秩序に膨張することをおそれ，ここに集中的に公共的投資を注ぎ込むことにより，少しでも都市計画にそった街づくりの先鞭と率先を図るため，これら種々の困難を打破し，堺市，ひいてはこの大阪府の有効な土地利用を図るため，また，臨海工業地帯に進出する企業が別個に，社宅用地を購入し，社宅を建設した場合の経済的不効率さをのぞくため，この区域に社宅用地を主とする宅地分譲事業（金剛東住宅地開発事業）を実施したものである。

さて，本開発区域のような市街地隣接部でかなりの地価の値上りをみている農地について，大規模な面積の任意買収は極めて困難である。また，従来，住宅団地の開発により，その附近地の農地は著しい値上りをみせ，住宅地開発に協力した地主より，むしろ無関係，非協力の地主が開発による利益を充分に受ける等の不合理があり，公共用地の取得を困難ならしめる原因にもなっている。そこで土地を提供した地主こそ、充分に開発による利益を受ける方策を考えなければならない。

その方法としては「とりあえず貸地とし，地価の値上り分の恩恵を保持したい」という意見や「2〜3年後の時価による買上げ」の考えがでてくるが，これらはいづれも地価に対する悪じゆんかんと地主側の一方的意見であって，決してよい方法とはいえない。従来大規模な宅地開発に際して取られて来た手法として「一団地の住宅経営」や「土地区画整理」があるが，これらを一歩進めて，これらの欠点を補う解法とし，保留地方式，区画整理的換地方式等があるが，いづれにしても，土地条件を上昇させ，それをどう吸収するか，が問題なのである。施行者側からいえば，大人口集団を定着させ，都市施設や，交通条件を飛躍的にかえるのであるから，地価上昇要因が相当内包されてくるとみてよい。この前提を金岡東住宅地にあてはめてみると，この地域内で関係する地主総数は，556名にのぼり，所有面積別では，0.1〜0.5反までの所有が全地主数の51%を占め，極めて零細所有が多い。また，この開発により，その所有農地の全部をなくするものは，総数の42%（226名）となっている。このことは，兼業農家が殆んどであって将来とも農業を本業としていく意志は，もたれていないと考えられる。しかし農業が本業でないにしても，所有農地の全部をなくするもの，等の地主にとっては，一時的土地売買によって得られた金銭はあるとしても，明日からの不安定な生活は，かくせない。そこでこれらの地主に対して，生活再建のための処置として何らかの方法，また，ものを与えなければならない。そこで考えられるのが，この「全面買収，優先譲渡」方式である。これは，開発に協力した地主各人の土地が，①居住の用に供していた。②使用人の居住の用に供していた。③自己の生計を維持するための業務の用に供していた場合について，造成完了後その区域内で約60坪以上の必要な宅地を他の者（一般分譲者）に優先して譲り受ける機会を与える，という方式である。

農地は，あくまで業務地（農業という）であるため，優先分譲を受けた土地は，業務地として利用すれば，これが成立する。ここで，地主は，生活再建のための処置として業務を営む。例えば今800坪の農地を施行者に坪当り1万円で売却した地主は，土地売買の一時金として，800万円を入手し，なおかつ，造成完了後，この区域内で80坪（仮定）の土地を坪当り18,000円で施行者から分譲を受けた場合（分譲費は80坪×18,000円＝144万円），この住宅地に住宅が林立した時においては，すでに分譲を受けたその土地の地価は5倍に値上りしたと仮定すると80坪×5万円＝400万円，故に現在800万円（正確には800—144＝656万円）で売却したにかかわらず，なおかつ400万円相当の土地を保持すること


N

ができる計算になる。このようにこの開発に直接協力した地主に恩恵を与え，今後なお行なわれようとしている開発は直接地主の味方になり，都市計画にそつた開発をしなければならないと考える。この開発方式は当事業で成功しており，一方国においても大いにこれが認められ，先般立法化された新住宅市街地開発法はこれが，先べんとなったものである，ということを附加しておこう。

開発方式について

先に用地取得の手法について論じたが，ここではそれに関連する開発方式について説明しよう。

大阪府住宅協会が堺市の協力のもとに，大阪府の先行買収として，用地買収に着手したのが今から，およそ1年半前であるが，その後多種の困難にもめげず，現在では大阪府住宅協会の入手している用地が97%にのぼっている。

しかし，なお，一部の強行な地主のため全区域の用地取得が困難である。しかし既に契約し，この事業の推進源となっている地主方々には事業を早期完成し，この事業から少しでも早く恩恵を受けるためには，一部の強行地主に対して土地収用を適用することも，やむなきと考える。一般に土地収用といえば，生活源となっている土地を無理矢理に没収するものである，と誤解されている向もあるが，決して，そのようなものではない。この法治国家で，立法されたものであるから，当然話し合いのもとに（協議）また，話し合いが不可能な地主に対しては，第三者である，収用委員会が，裁決をするという至極もっともなものである。そこで我々は，最少限の強行な地主に対して収用をかける方針となつた。そのためには収用する土地を含む，一団の土地を大阪府施行とし，他は大阪府住宅協会施行（既に買収ずみ）とする二者併合による施行と相い成った。しかし一つの住宅開発＝一つのマスタープランの上でいかにして区分するか，また処分価格の差を，いかに是正するか等の問題点がある。

しかしこれとても，新住宅市街地開発法による事業とすれば，「公共施設の負担を求めることができる」とあるので，処分価格の差の是正，またマスタープランの一部変更により，二者の施行区域の明示を行い得るので，この問題点が解決された。

このように新住宅市街地開発法による併合施行が種々行われようとしているが，これをうまく善用し，大規模住宅地開発を行なえば，この法律の主旨が達成できると考える。

計画構想と，マスタープランについて

先に述べたユニークな開発方式と平行して今一つマスタープランにおいて，ユニークなものを紹介しよう。

基本構想

先に附近の都市計画で述べたとおり，この区域は，良好な住宅地のみならず，堺市における副都市的，都市施設の拠点となるだろう。現在はいうまでもなく，将来におけるあらゆる都市機能を有機的に結びつかせると同時に，効率のよい住宅地開発をしなければならない。

次にこのような住宅地開発は，その開発が，総合的観点からの検討がなされるべきで，単に一側面からの追求であってはならない。例えば施設配分，宅地の造成，公園の造成，地区内外の道路の整備，通勤手段の整備等，その他，他地区との関連と多岐にわたっている，これ等を一連のつながりのある高水準なものを作り上げていかなければならない。

イ）道路，交通計画

過去において道路の形態については，種々論じられて来ているが，この金岡東住宅地では，それを実行，理想に近づけている。現在我々が，利用している車の形態は，「ドアーからドアーへ」で表わされるように車を最大限酷使している。しかし今後車の利用方法は，現在我々が考えているものより，かけはなれたものになる可能性がある。現在の市街地内は，一方通行で，ようやく難をのがれているが，これが発展すれば車の通れる道を制限し，その結果車の通る道と人の通る道の完全分離が行われるだろうと予想される。我々はここで最初に取り上げたものは，車道と人道の完全分離である。車は，人道（緑道）を通ることにより，安全でしかも，早く目的地に到達できるような道路配置としている。そして，この緑道のみを利用することにより，公園，学校，近隣センター，地区センターなどの施設へ安全に到達できるよう配置している。

ロ）給水および排水計画

上水道は2km離れた，堺市営水道，浅香山浄水場より充分な供給を受け，排水は，堺市下水道事業に平行して汚水を三宝処理場に送り，完全処理の上，大和川に放流する。雨水は各水系にまとめて排水する。

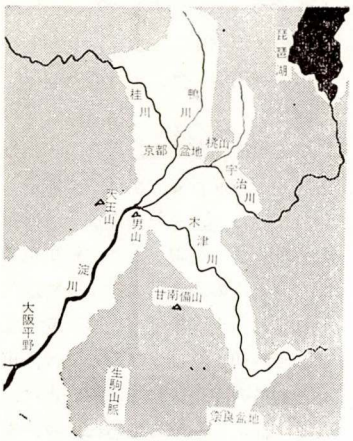
ハ）給電，給ガス計画

給電方式は赤羽台団地（公団），磯子団地（神奈川県住宅公社）につづき，全区域地下ケーブルとするため現在開発電力と折衝中である。

給ガスについては，大阪ガスの中圧管により引設し，住宅地内で，ガスガバナーにより低圧化の上各戸毎に供給する。

八幡・楠葉地区の開発

日本住宅公団大阪支所宅地開発部　大久保昌一



図—1　地勢図

§1. 土地の現況

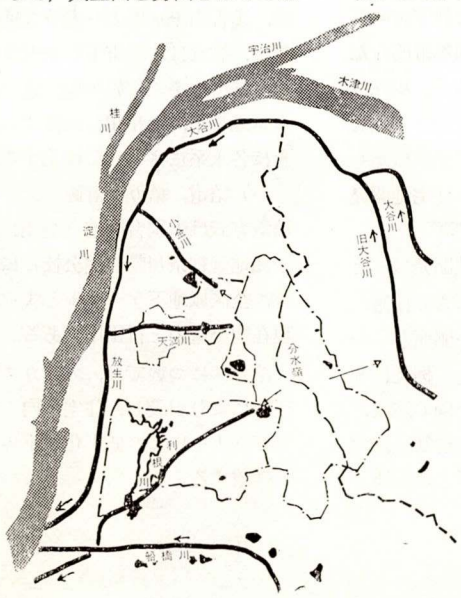
図—1にみるごとく，この地区はちょうど，桂川，宇治川，木津川の三つの川が合流して淀川をなす地点にあたり，しかも京都盆地と大阪平野との相会する狭隘部をなしているところで，天王山と男山とはその意味で，昔は軍略上の拠点として重要であったことが理解できるし，現在的な観点からしても，何かおろそかにし難い，重要な地点であることも想像にかたくない。いわば，京都，大阪のヘソに相当するところだと理解すればよかろう。いってみれば開発なぞヤボなことはしないで，男山八幡宮を中心として史蹟公園化することが，もっともこのヘソにふさわしい姿であることに異論はないであろう。

しかし，現実はそうばかりもいつておれない情勢なので，ここでも開発と保存の妥協点を探すことに，問題解決の力点がおかれるべきであるだろう。

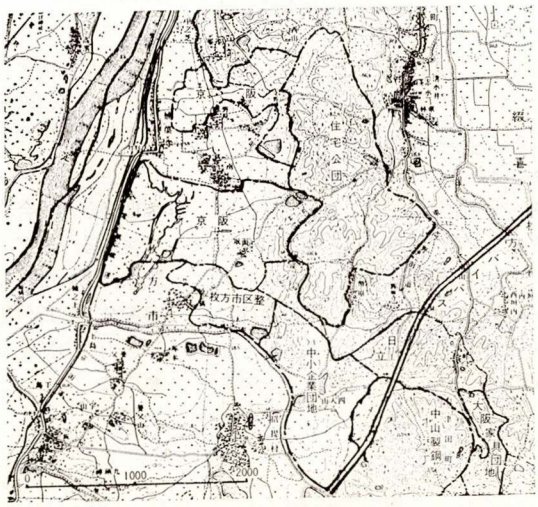
結論からいえば，男山の西側斜面は宅地開発によって侵蝕される可能性が強いし(やや緩斜面である)，現実には公共団体が用地を買収して公園化しない限り，防禦の方法は見出せないのだが，少なくとも90M以上の盤，およびスカイラインを構成する盤は何とかして保全するような手を打つべきではないだろうか。一方東斜面については，急斜面でもあるので，今のところ宅地化の気運がみられないけれども，事情はいづれ同じになるに相違ないし，142.5 Mの最高所を中心に150haの面積は永久的な緑地公園として保全する策を講ずべきであろう。これは市民的な運動の展開に待たねばならないとすれば，早速運動を起すことが，計画家なり建築家なりの社会的義務というものであろう。空地地区の指定など手ぬるい方法の無能さについては誰しも承知のはずである。

石清水八幡宮を中心とした緑地公園のマップを描くこともアッピールの一方かも知れない。

楠葉地区については，図—2に示すごとく，利根川，天満川などの小河川が地区内に通じてはいるけれ



図—2　河川現況



図—3　開発地区現況図

表—1

§ 昭和35，36年人口増減

市町村	人口		計			増加率			面積 km²	人口密度 人/km²
	35	36		自然増	社会増	計	自然増	社会増		
枚方市	79,668	89,170	9,104	1,224	7,880	100%	13.44%	86.56%	64.57	1,380.98
八幡町	16,319	16,197	△125	△42	△83	100%	△33.6%	△66.4%	23.51	694.12

註 △印は減数を示す。

§ 昼夜間人口 (S35)

市町村	夜間人口	流入人口	流出人口	差引増減	昼間人口
枚方市	80,319	5,775	21,830	16,055	64,264
八幡町	16,319	3,016	3,294	278	13,259

§ 年次別社会人口増

市町村	32	33	34	35	36	37	38
枚方市	1,987	669	6,801	4,573	7,880	4,054	4,620
八幡町	—	—	—	83	131	163	833

表—2 枚方市

区分		25年	30年	35年	36年	37年
総合人口	人	52,817	59,327	80,312	87,768	98,268
基準年次からの伸び	30=100	89	100	135	148	166
面積	km²	64.52	64.52	64.52	64.52	64.52
人口密度	人/km²	819	920	1,245	1,360	1,523

ど，全体的に内水排除が悪く，既存聚落を除いてすべて低湿地帯となっており，今までこの内水排除について，打つべき手が打たれていなかったため，立地的にはもっと早い時期に開発が行なわれているべきはずのところが，今もって放置されているわけである。もっとも内水排除の問題は，宅地開発の要求する経済の枠からいえば，かなり巨額な費用を要するし，しかも旧来の排水慣行の複雑さが加わっておいそれとは行きかねるわけである。したがって，男山西斜面のように高台は別として，平地はなしくずしに小さな開発が続いて，埋められてゆくような，他の地区でよくみかける現象は，ここでは起りにくい。

§2. 諸種の開発

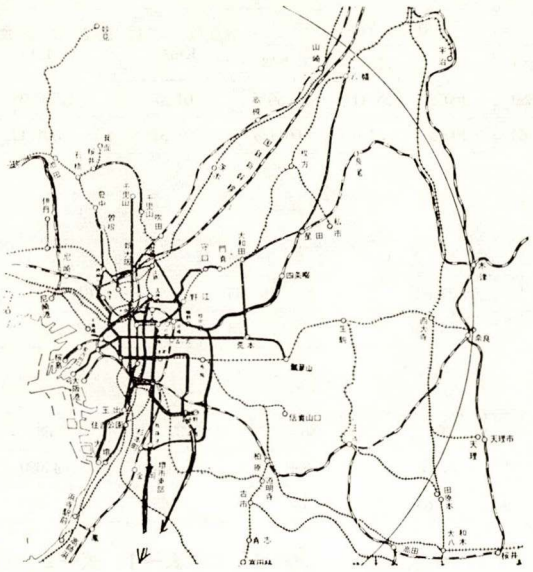
前述のように，内水排除について抜本的な解決が容易にできないところから，この地区の開発が折角の立地条件にもかかわらず，遅れていたわけだが，最近になって国道1号線の枚方バイパスが開通するに至って，あるいはその開通をにらんで，諸種の開発が一挙にこの地区南端におしよせた恰好になった。図—3にみられるように，大阪府の中小企業団地を始めとして，中山製鋼，日立製作所，大阪家具団地などが，枚方バイパスに蝟集するごとく立地し，南は大阪既成服団地，西は枚方市の区整事業，北は住宅公団，京阪電鉄と，まことに盛んな限りで，数年後には全く土地の原形をとどめないばかりの変容を出現するであろう。さらに都市交通審議会大阪部会の答申にあるごとく，京阪八幡駅から片町線星田に至る新軌道が布設されることにでもなればなおさらであろう。もっとも，この線の重要度は他の予定線に比して余り高くないであろうから，何年先のことか，大和田—荒本間の新線予定と共に予測はつかない。

また枚方市，八幡宮の人口変動などについては表—1，表—2を参照されたい。枚方市と八幡町の特徴的な差異がこの人口変動表に物語られていることを読みとっていただきたい。しかし，これとても，やがては解消してしまうであろうし，枚方市の住宅化都市的性格と，八幡町の近郊農村的性格の差はみられなくなってしまうにちがいないし，それも，上記のような傾向からみれば，ごく近い将来のことであろう。

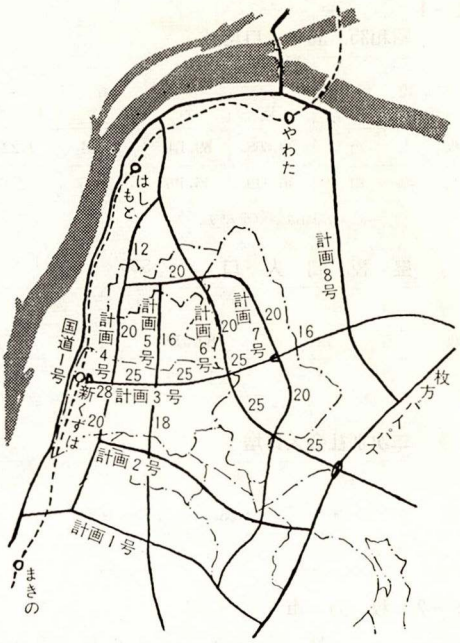
公団，京阪両地区の開発については，その基本計画の作製を都市計画学会（研究主任町田保）に委託し，近くその報告書が完了する予定であるが，以下この作業の中途成果を参照しながら，基本計画のあらましを述べてみたいと思う。当然のことながら部分的には私見を加えながらの記述となるので，報告書との相違点についてはすべて筆者の責であることをおことわりしておく。

§3. 交通計画

図—5は地区の主要幹線街路を示したものだが，それには，前提として現在の楠葉駅を廃して，それをさらに南に移し，軌道の線形改良とをあわせて，新楠葉駅を設置するということが条件となっている。新楠葉駅は急行停車駅というだけではな



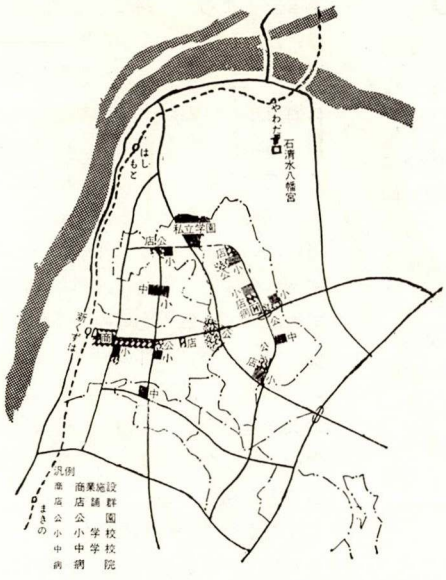
図—4　大阪都市交通圏の高速鉄道網



図—5　幹線街路図

く，蹴込線を持っていて，大阪向け始発電車を出しうる構造となっている。通勤方向は大阪80%，京都20%と仮定（京阪全線での各駅平均は週日で79%：21%，ラッシュで87%：13%）した。計画1号線は，国道1号と枚方バイパスとの連絡線であると共に，京阪電車の軌道によって隔てられたこの地区を，国道1号線に結合するいわば，大阪方面からの進入口となり，したがって大阪方面への進出口になっているわけで，この地区の開発にとって必須な路線といえるであろう。国道との連絡位置については，軌道横断を立体化するという条件にもっとも適した位置を提案しているわけである。計画2号については，すでに枚方市の都計街路として，決定し，区整地区および中企画など団地の計画においてフィックスされたものである。計画3号は新楠葉駅前線として，駅から発生した交通を枚方バイパスを経て京都方面に送り出し，または計画4号を経て大阪方面に送り出すために，あるいは地区内居住者を新駅に送り込むための直接的なルートとなる。計画4号は計画5号とともに平坦部の南北交通を受けもつことになるが，計画5号は南から北上して，計画3号（駅前線）との交点迄すでに枚方市の都計街路として決定したものであるが，交点において終結させることは，交点部の土地利用上特殊な意味を持たない限り不自然であるので，そのまま北上させて計画7号（外周線）までもっていった。計画4号については，この地区が，軌道によって国道1号と遮断されている関係上，これにかわるべきものとして必要となってくるが，東西線の国道1号との結びつきは，この路線の存在によって必要でなくなるし，結びつくための地形的条件に欠けている。計画6号は平坦部と丘陵部との接辺を通過し，地区内発生交通を早く地区外に出してしまうための配給道路であり，京都方面に対しては橋本駅の北寄りで国道1号と結び，大阪方面は枚方バイパスに連絡する。なおバイパス以南の開発がつぎの時点では当然起ってくることが考えられるので，この線はさらに南東の方向に延長されて地方的な幹線として地区と結合させる意味を持つことになる。計画7号は計画4号から分岐して京阪北地区を東走し，公団地区を南下して計画2号および1号を経由してそれぞれのループを形成するような，いわば地区内交通のコレクターとして機能するものである。したがって，駅前線と共に新駅に通勤者などを送り込むためのバスルートとしての重要な路線を形成することになる。

問題点としては，計画街路の配分が，所によって偏在している点，例えば，計画4号と5号および，計画6号と7号がそれぞれ近接している割からいえば他は疎であるとか，計画地区中心に現実としてはとらわれる関係から，橋本駅，八幡駅に導く路線が薄くなっていることなどである。またODの通勤発生交通について，どの程度の数字を採用するかということが困難なことは，どの交通計画についてもいえる基本的な問題点として残る。シカゴでは全通勤者のうちに占めるODの比率は20%強にすぎないという現実があるにもかかわらず，例えばS50年でのそれを20%とみ込むのは余りにも低すぎる感があるし，さりとて，ODの伸び率を過去からトレースし，将来の国



図—6 土地利用計画

民経済の伸び率と重ねて80%強と考えるのも，いささか荒っぽい扱いとならざるを得ない。ＯＤ通勤を受け入れる都市内施設の増強が，現在のＯＤ伸び率に対してのびる可能性は，ある段階では全くなくなるわけだから（都市構造上からいって，他の方策がとられねば，全く不経済な土地利用がされてしまう結果となる），ODの伸び方とＯＤ通勤の占める割合とが，パラには伸びないわけである。ここら辺に推定のむずかしさがあるし，計画上の理念と現実との矛盾もあるわけである。

§4. 土地利用計画

図—6の土地利用計画図の示すとおりだが，少しばかり特徴的な点は，電車の逆輸送を少しでも可能にする意味で私立の学園を計画したことであろう。またこの地区は全体的にみて（八幡町全域，田辺に至る間をも含めて），病院の立地を必要とする地区とみなすことができるし，地区だけの人口からいっても200ベッドは必要であり，地区外周辺の宅地化を見込めば300ベッドは必要となる。

土地利用は原則として住区単位で考え，公団地区は3住区，京阪地区は北地区1住区，南地区は2住区，中央の地区外部分は区整されることを条件として1住区と考えた。住区施設は小学校1，幼稚園3，近隣店舗群1，近隣公園1の構成である。公園はこの外，駅前線と計画6号線との交点に地区中央公園という形式で大きくとってある。問題点としては池を買収していないので，公園面積に算定できない点，および将来の保全が保証できない点であろう。（表—3）

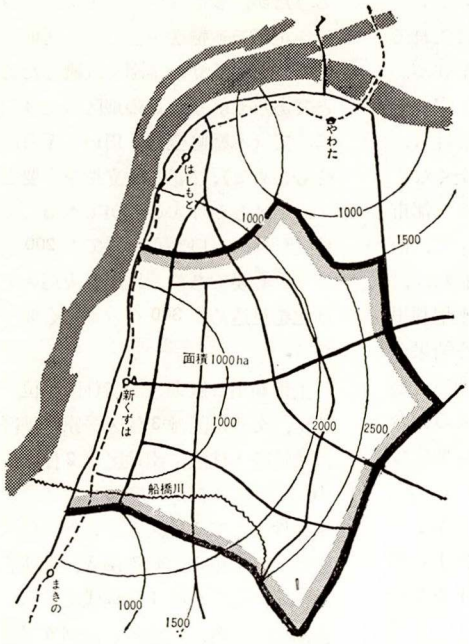
表—3 土地利用計画面積内訳

39.7.8

		八幡地区		楠葉地区		計	
		ha	%	ha	%	ha	%
公共用地	道路	33,327	17.2	32,133	16.1	65,460	16.6
	広場	—	—	1,000	0.5	1,000	0.2
	水路	—	—	2,312	1.2	2,312	0.6
	公園	11,212	5.8	10,674	5.3	21,886	5.6
	緑地	8,484	4.4	3,262	1.6	11,746	3.0
	小計	53,023	27.4	49,381	24.7	102,404	26.0
施設用地	小学校	5,838	3.0	4,174	2.1	10.012	2.5
	中学校	4,254	2.2	3,240	1.6	7.494	1.9
	私立学園	—	—	11,876	5.9	11,876	3.1
	幼稚園	2.098	1.1	1,266	0.6	3,364	0.9
	地区センター	—	—	13,359	6.7	13,359	3.4
	住区センター	3,355	1.7	1,835	0.9	5,190	1.3
	自動車練習場	—	—	2,470	1.2	2,470	0.6
	レンタル・パーキング	—	—	1,000	0.5	1,000	0.2
	バス・ターミナル	396	0.2	1,267	0.6	1,663	0.4
	病院	2,293	1.2	—	—	2,293	0.6
	小計	18,234	9.4	40,487	20.2	58,721	14.9
住宅用地	中層用地	32,341	16.7	16,999	8.5	49,340	12.5
	一般空地	90,202	46.5	93,233	46.6	183,435	46.6
	小計	122,543	63.2	110,232	55.1	232,775	59.1
合計		193,800	100	200,100	100	393,900	100

§5. 駅前計画

駅前計画としては，当然のことながら，新駅の持つ駅勢圏がいかなる性格のものであるかを推定してかからねばならないわけだが，地区が開発されて最終的な人口のセットに対応して，地区外が市街化することは一般的傾向として考えられる現象ではあるが，逆に地価の急騰による空洞化現象もしばしば見受けられるところである。それ故簡単には駅勢圏人口の伸び方を云々できないけれど，新駅が急行停車駅であり，大阪方面への始発駅をも兼ねるという条件と，男山などの地形的条件を考えて，図—7のごとく推定し，地区内人口5万人に対して地区外人口を最終的な姿として3万人計8万人の駅勢圏人口を考えた。したがって駅前施設としては8万人に対応するものが必要となるわけだが，圏域がそこまで熟するまで，施設用地を何らか

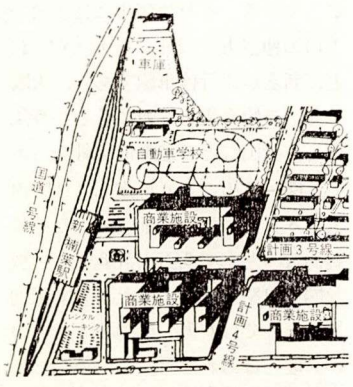


図—7 駅勢圏図

の形で保留せねばならないこと，およびそれとは別に用地面積算定の場合，建築計画的な姿とあわせて考えないと現実性に欠ける点が計画としてはむずかしいところであろう。

（図—8）

駅前広場は約3000坪を予定したが，これも同様に，バス，タクシー，その他歩行者の処理など，詳細計画からその機能を追ってゆけば，もっと小さくてすむかも知れないし，あるいは広場と駅前建築物の形態など，空間と群衆との対応関係からデザインを試みれば，もっと多くを要することになるかも知れない。



図—8 新楠葉駅前計画

§6. むすび

自動車に関して将来の状態を推測することが極めて困難であることが，まず計画の第1の障害となる。自動車の野放し的増加を許容することは望ましい都市の構造を破壊するという計画的理念をふりまわして，大量交通機関一本槍，あるいは限られたレンタルカーで押しきるのも現実無視とならざるを得ない。自動車の持つドーツードー性の魅力を消し去ることは不可能であるから，無視するためにはより高度な代替を用意する必要があろう。これは自動車工学の革命に待たねばならない。しかし，都市計画は現実の問題なのである。

その他問題点として残るのは購買施設の計画である。サービス距離を短かくするという観点からする配置と，店舗の経営規模および，1ケ所における商品の充足度，選択性などを考える立場とは対立して，相会しない。したがってこれもどこかに妥協点を見出す外ない。ここでは住区単位でとり，都心性のものはすべて，駅前に集中する方針をとったが，問題が解決されたわけではない。

フットパスシステムについては，現状では絵としては描けるけれど，実施の段階で殆んど立消えとなってしまう。従ってその障碍となっている点を明らかにしておく必要がある。公団住宅団地内にあってはすべての土地は公団が管理するので問題はないが，分譲用地内の場合その管理が問題となる。フットパスを公共用地とする場合には，これが道路である緑地公団であるのかを明確にしなければならない。その形態および機能から言って道路に属するものである。ところが道路であるためには，これが一般の交通の用に供されねばならないから，車を遮断した歩行者専用路は道路とは言えないことになる。従って地方公共団体は道路としての引継をしないし，結果として管理ができないことになる。

道路法の改正に待つ以外にない。次に個人分譲した用地を，例えば背割線に沿って，個人宅地の一部を拠出してフットパスを作る場合，その土地を個人別に登記するか，その街区の共同登記とするか何れにせよ自治会のような組織によって管理がされることが望ましい。しかし実際にはなかなかうまくゆかないだろうというわけで，これも問題を煮つめないまま放置されている。公共用地とした場合，減歩がきつくなるということも，実現をはばむ条件となる。かりにフットパスが可能な条件がそろったとしても，その構造がなおざりにされていると折角のフットパスが実際の利用と重なって来ないので，植栽等のスペース以外は完全に舗装し，他の道路と同様に充分排水を考慮した完全なものでなければならない。フットパスの幹線としては少くとも16mの巾員があることが望ましい。

フットパス

所属	登記別	種別	構造
公共用地	公共	道路	舗装
		公園緑地	植栽
個人用地	個人	宅地	整備
	共同		

× × × ×

× × × × ×

神戸市の宅地開発事業

神戸市土木局宅地開発課長

松　本　幸　憲

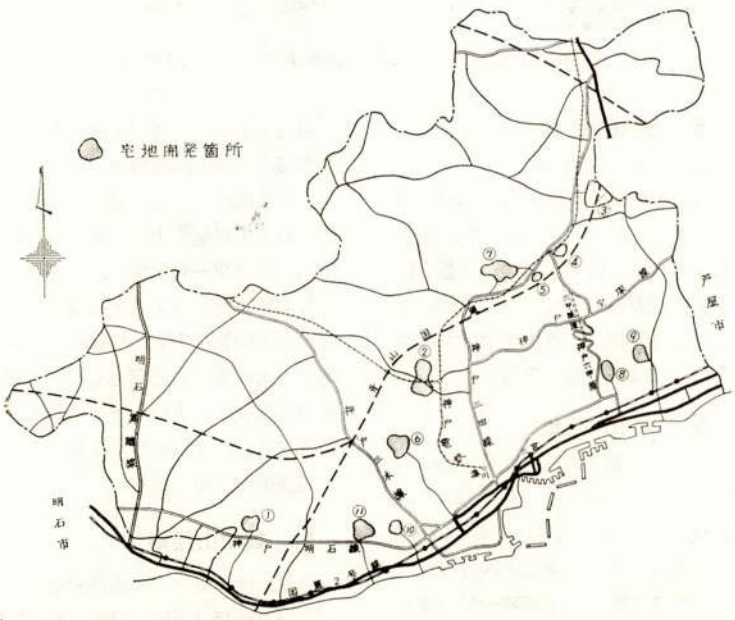
神戸市は市域の中核に背山（六甲山系）という地域をかかえており，背山が市街地と田園地域とを南北に振り分けている。南側は山と海が接近した帯状の地形であるため，元来住宅用地が少ない上に，現下の人口増により，深刻な宅地難にある。したがって西北神地区か，あるいは背山地域（主として臨海工業地帯造成事業と関連して行なう）に宅地開発を推進せねばならぬ状況にある。

以下現在実施中ならびに近く実施にかかる住宅団地の概要および特異な例として，相当高低差のある丘陵地利用の多聞団地と，高架式ベルトコンベヤーによる土取工法を採用している須磨団地の二団地を重点的に述べる。

1.　多聞団地（以下箇所図内番号と対照のこと）

位置，垂水区多聞町字小束山，市の西部国鉄舞子駅より北方約3キロの丘陵地帯に位置し，東に国立公園六甲山連峰南に明石海峡を経て淡路島を望み，隣接して舞子ゴルフ場がある好適な住宅環境にある。区域面積は133,300坪，標高は32～92米の高低差があり，ほぼ中央部の南北の谷筋に田畑が存在するほか，そのほとんどが山林原野であり，土質は砂れき，砂，粘土が大部分の洪積層である。昭和37年6月着工，39年度末完成予定，現在全区域整地工事完了し，上下水道，ガス，舗装工事実施中。

神戸市内宅地開発箇所，図



①多聞団地　②鈴蘭台団地　③有野団地　④唐櫃団地　⑤大池団地
⑥丸山団地　⑦谷上団地　⑧鶴甲山団地　⑨渦森団地　⑩高尾山団地
⑪須磨団地

土地利用計画

区分	面積	%	摘要
宅地	88,615坪	66.5	公共建物敷地を含む
道路	20,295	15.2	12,9,6,4,米巾員
水路	1,190	0.9	
緑地	23,165	17.4	配水池，公園，児童公園を含む
計	133,265	100.0	

造成工事の問題点

原形が区域面積約13万坪で，約60米の高低差があり，自然の傾斜が急なため，土工を節減すれば不利用地が増大して，宅地率が減少し，加うるに法面の保護に工費がかさむ結果，造成原価が増大する。近年土工建設機械のいちじるしい発展により大量土工が容易となり，一方，宅地造成等規制法に基づく擁壁は，コスト高になる傾向があるので，本市のような地形の急な地域における宅地開発については，現況地形を最大に利用しながら果断な土工をなし，施工後の地域内の高低差を平均的に減少させて法面を出来るだけ少なくすることが，宅地の安全性と，工費節減の重要なポイントである。盛土高のいちじるしい所には盛土高の5分の1の高さの蛇籠堰堤を適所に埋設し，盛土の安定をはかった。雨水排水路は大量土工をなすため在来の自然水路を埋立て，その盛土上にあらたに築造するため，工事中に有孔パイプその他で仮排水路をつくり，あわせて盛土の地下水位の低下をはかった。汚水については，街路が急勾配のため，流速を落すため階段人孔を用いている。また，処理場の設置場所は自然流下で一ケ所にまとめることが，地形上困難であるため，二ケ所とせざるを得なかった。したがって造成工事費（上下水道，ガスなど附帯工事を含む，1坪当り）は平坦地およびゆるい丘陵地の場合に比べて，約2倍近くかかるように思われる。

団地の規模

計画戸数　約1800戸（中高層1300戸，一般住宅500戸）人口　約7200人

主な施設　小学校１校（3700坪）
　　幼稚園１園（500坪）
公益的施設　店舗，診療所，集会所
　　郵便局，派出所，駐車
　　場など
業務施設　上水道（配水池１ケ所）
　　下水道（処理場２ケ所）
　　ガス，電気
幹線街路　12，9，6，4米
工　　期　昭和37年６月より同40年
　　３月まで
総事業費　約12億円

2．鈴蘭台団地

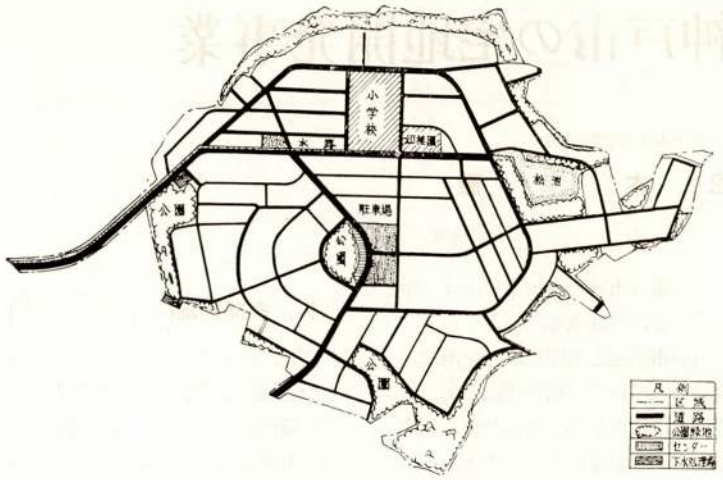
位置，兵庫区山田町小部，神戸電鉄鈴蘭台駅の西部に位置する農地ならびに丘陵地帯であり，南東部隣接地一帯はすでに住宅地に開発され，鈴蘭台旧市街地に続いている。総面積40万坪，計画戸数4,000戸，工期38～42年度，本団地は日本住宅公団の事業費負担による土地区画整理事業として実施するものである。事業費15億５千万円

3．有野団地

位置，兵庫区有野町字切畑他，神戸電鉄五社駅の東北部，温泉郷有馬に近く，ところどころ農地の介在した丘陵地帯であり，六甲隧道工事と共に，北神地区開発の一環として実施する団地である。総面積45万坪，おおむね用地買収を完了し，39年度より附帯工事に着手し，44年度に完成予定，計画戸数4,000戸，なお当地区内に住宅団地と分離して，軽工業を主体とした工業団地（約10万坪）を造成する予定。

4．唐櫃団地

位置，兵庫区有野町唐櫃，神戸電鉄六甲登山口駅に近く，裏六甲ドライブ・ウエイが神戸三田線（主要地方道）と合流する地点に位置する。大部分農地で一部丘陵地帯，総面積７万坪，計画戸数1,000戸（内公営住宅660戸），工期38～40年度，住宅金融公庫の融資により建築局により実施中のものである。事業費６億７千万円





多聞住宅団地　　上：住宅団地平面図　下：施工平面図

5．大池団地

位置，兵庫区山田町上谷上字古々山他，神戸電鉄沿線，大池駅附近で，農地の介在する丘陵地帯，総面積４万坪，計画戸数700戸（公営住宅）工期37～41年度，公営住宅団地として建築局により実施中のものである。事業費３億２千万円。

6．丸山団地

位置，兵庫区山田町字中一里山，旧市街地に比較的近い市有山林の丘陵地帯であり，現在部分的に小開発を実施中である。総面積30万坪，計画戸数2,500戸，工期38～43年度

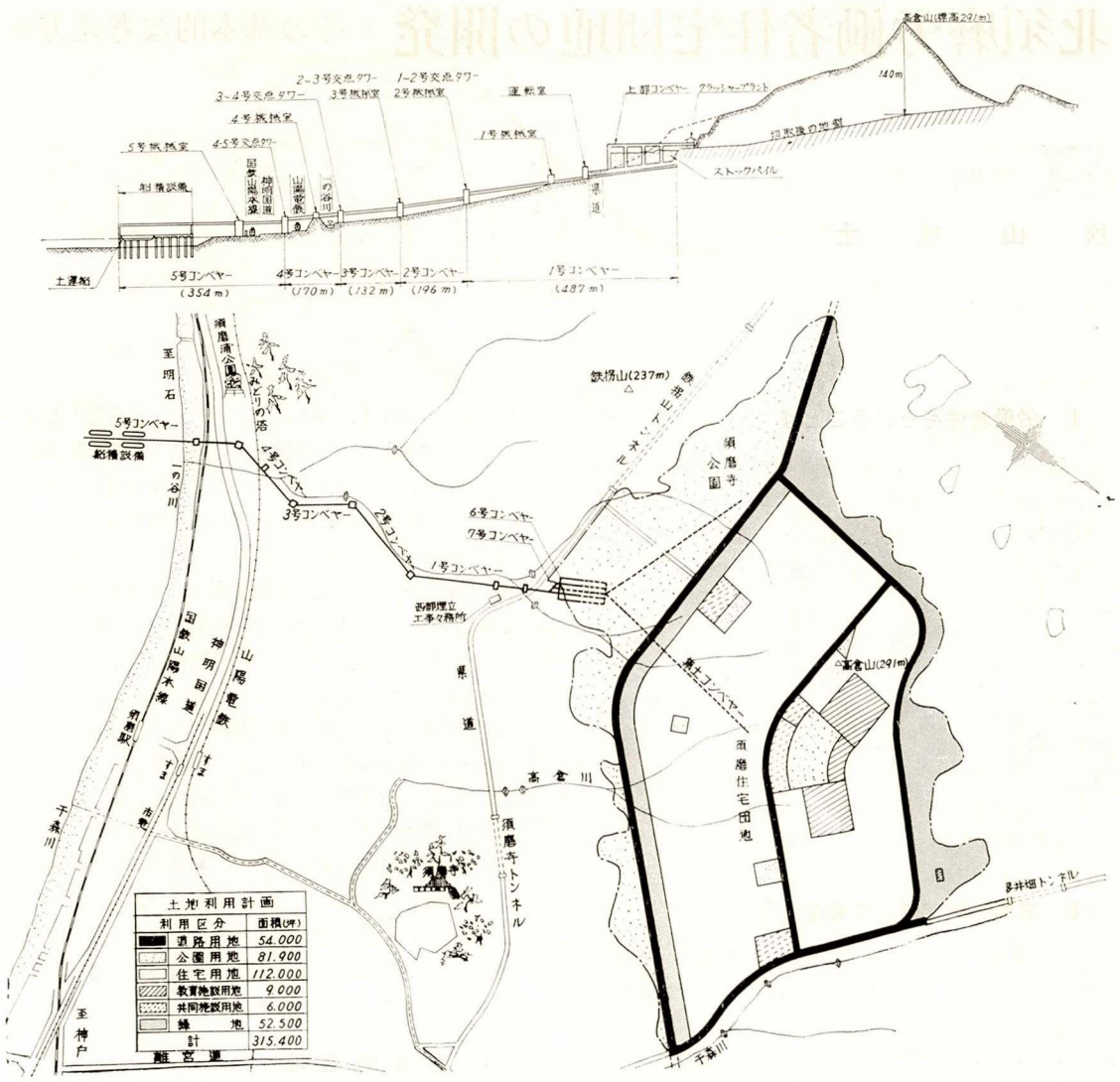
7．谷上団地

位置，兵庫区山田町字上谷上，神戸電鉄谷上駅の北方に位置する丘陵地帯で，北神地区開発の一環として実施する団地である。総面積39万坪，目下用地交渉中，計画戸数3,500戸，工期39～43年度。

なお神戸港臨海工業地帯造成事業（東西両海面に182万坪の臨海工業地帯を造成する）と関連して埋立用土砂採取後の背山に以下の４団地を造成する。いずれも埋立事業局により実施中のものである。

8．鶴甲山団地

位置，灘区高羽一王山町六甲台町他，総面積18.1万坪，計画戸数1,300戸，工期34～43年度，鶴甲山から海までの地下に掘られた延長3,700



須磨住宅団地計画およびベルトコンベヤー路線図

米の暗渠，隧道の中に設けられたベルトコンベヤーにより，昭和36年4月より削り取られた山土は埋立地先まで搬出されている。搬出土量1,500万立方米

9. 渦森団地

位置，東灘区住吉町字渦森他，総面積11.5万坪，計画戸数1,100戸，工期36～45年度。当地区の土砂は平常ほとんど流量のない住吉川（川巾40～20米）の河床を利用して，両側に巾員4.5米のダンプトラック専用の通路（高水敷）を設けて運搬している。搬出土量800万立方米

10. 高尾山団地

位置，須磨区東須磨高尾山，総面積3.7万坪，計画戸数400戸，工期35～39年度。もっぱらダンプトラックにより土砂を搬出し，すでに全土量搬出を終り現在整地工事を実施中，搬出土量170万立方米。

11. 須磨団地

位置，須磨区西須磨字立原谷，多井畑他，総面積31.5万坪土地利用計画は別図示のとおり，計画戸数2,300戸，工期36～47年度，当地区より海岸まで，一の谷川沿いに建設された延長1,300米の高架式ベルトコンベヤー（上図）により昭和39年初めより土砂を海岸につき出された桟橋まで搬出し，そこで押船式土運船に移しかえられて西から東へ約20キロの海上を輸送して東部埋立地へ運ばれている。なお現在も引き続いて一部ダンプトラックによる土砂搬出も行なっている。搬出土量4,000万立方米，別図示のとおり，標高291米の高倉山を140米切下げて，そのあとに須磨の環境にふさわしい団地を造成する。

以上11団地（総面積243万坪，総計画戸数22,600戸）を昭和47年度を完成目途として，実施している。

北須磨労働者住宅団地の開発 —その基本的な考え方—

日本都市研究所長
日本労働者住宅建設協議会幹事
兵庫労金専務
秋　山　桓　士

Ⅰ　労働者住宅ということば

労働者住宅といえば．誰でも直ちに給与住宅としてのハーモニカ長屋の鉱山集落や，同じエレベーションの幾十棟かが建ちならぶ社宅群・寮などを連想するが，それは確かにある時代における日本の労働者住宅の好ましからぬ一変型であった。

わが口で「労働者住宅」という言葉が，いくらかでも学者や建築家の間で，学術用語・建築用語としての新鮮なひびきをもって使用されるようになったのは，ここ3～4年来のことであるが，昭和33年に財団法人日本労働者住宅協会が発足して，全国46の労働金庫がその支部となり，「労働者住宅」と銘うって，全国一斉に住宅や団地を建設し始めたことにその端を発している。

Ⅱ　造形的未定着の労働者住宅

では「労働者住宅」とはどのような建築物か。それは建築学上一般住宅と本質的にどこがちがうか。はっきりした造形上の識別方法があるのだろうか。

農・漁・工・商業者の住宅は，それぞれ産業上・職業上の必要性から，公約数的な造形上の差異があるが，労働者の場合，すでに昔のように肉体労働者だけではなく，職業的にも千差万別，所得にも大きな開きがある今日，労働者の住む家といっても構造的形態的には一般住宅と区別することがむつかしい。残念ながら労働者住宅という特殊な建築学上の住宅はまだ造形的定着をみるまでに至っていない。だからしいて定義づけをすると，現時点では「労働者のために建築された住宅で，意識ある労働者が居住する住宅」とでもいう外はない。観念的なもので造形的なものではない。われわれの建てた全国約8千の住宅はこのような意味での労働者住宅である。

Ⅲ　労働者と建築家の共同作品

しかし，労働者住宅という建築は造形や文字で他と区別して表現し主張する段階には達していないが，労働者や建築家の一部の人たちの頭の中には，イメージとして，あるいは未完成設計図として現われ始めている。それは一人の施主，一人のアーキテクトの作品としてではなく，労働者大衆が建築家とともに，共同の作品として夢を描き，モンタージュして完成させるものである。だから，内容的には，今日の個々の労働者のくらしに，必ずしもピッタリしないかも知れないが，「労働者の住居観を前進改革し，住居水準を高め，くらしの発展をもたらし，住みよい Community を建設する基調となるような社会性を主張し表現する住宅建築のことである」

可能性の限界のなかにある未来像である。しかしこれは幻想やイメージで終るような淡いものではない。このイメージの世界はもうすぐそこまできている。なぜなら私たちのいう労働者住宅は，全国的な分布で大量建設という実践期に入っているからだ。実践を通してその造形的定着を狙っているともいえる。労働者住宅の幾つかのパターンはすでに建っている。建ちつつある。今やまさにその造形的定着の暁である。抽象論に多くの行数を費したのは，労働者住宅あるいは労働者住宅団地に対する理解を求めて置くことが必要と思われたからである。

Ⅳ　北須磨団地

今兵庫労働金庫が日本労働者住宅協会の支部として，建設しようとする北須磨団地は，神戸市須磨区多井畑町の北部を中心とする区域で，その面積 195,700 坪，建設戸数 2,500 戸，予想人口約 1 万，共同施設として公園・小学校・幼稚園・派出所・駐車場・配水池・児童公園・ショッピング・センターなどを考え，事業の執行は 6 カ年計画である。地形は標高 100m ～ 160m の西北斜面の丘陵ならびに侵蝕谷で，国鉄須磨駅より約 3 km，市バスで 12～13分の距離である。

Ⅴ　基本的な考え方

1．労働者の住居観を前進改革し，住居水準を高め，くらしの発展とその社会化をめざす団地をつくる。各家族集団内における生活様式の発展と前進のために。社会集団内における社会生活の発展と前進への対応のために。

2．我国の住宅政策および地方計画を前進させるため

の指導的役割を果す団地をつくる。阪神・播磨の二つ工業地帯における住宅問題解決のために。公営・公庫・公団・厚年団地の施策住宅の網の目からもれた低所得労働者のために。国際港都建設計画の一環として神戸市の都市計画に協力するために。

3. 労働者のための快適な高原住宅団地をつくる。青い空，緑の丘，健康そのものの団地。労働力の再生産が容易な快適なくらしのために。

4. 適正な建設コストによる住宅団地をつくる。建設方式・建設技術・建設投資計画・国および自治体の援助と協力その他合理的な方法を採用する。もっとも困難な住宅問題の底辺解決のために。

5. 労働者の住宅建設運動にふさわしい団地をつくる。住宅を建てる，団地をつくることは一つの目的ではあるが，労働者組織の団地建設を促進し，国または自治体の公営住宅建設を刺激し，ＩＬＯ住宅勧告が示すような住宅協同組合法の立法化促進のために。

Ⅵ　伝統的造形遺産の尊重

幾何学的空間処理と立体構造の建築景観で構成されている今日の団地は，西欧的思考と技法の上に立ち，純日本的でない点では確かに今日的な鮮度をもっている。しかし「町づくり」という立場からみると，発想・理論構成・構造と機能・景観の点では，封建時代の城下町や農村集落の建設以上に出ているとは考えられない。団地づくりは現代的な問題ではあるが，古い集落建設の歴史的追跡なしに，洋式建設技法に一辺倒的接近をして，伝統的日本美不在の団地を作ることは如何なものであろうか。たとえば，建築が地上の造形であるとすれば，今日の団地の造形的成果が，果して団地以前の農林景観や農村集落景観の美，あるいは自然と調和した無災害の機能美を上廻ると言いうるだろうか。２千年の農民の伝統的造形遺産を無惨に破壊しただけの団地づくりは困りものである。北須磨団地は，摂津と播磨の国境に鎮座した厄除八幡さんを氏神として発展してきた平安以来の緑一色の谷源盆地農村であるだけに，一皮むいたような赤土の宅地造成は極力さけたい方針である。

Ⅶ　地域景観構成

北須磨団地附近は，六甲山脈が東播丘陵地に移行する西北斜面で，断層と侵蝕の谷形から生じた青海波型交通路に，すずなりになって点在する公営公団などの団地群の中央に座標をもつ一団地であるから，いうならば団地建設コンペティションの一つの出品作である。そこに，一戸一戸の建築美を意識することも大切ではあるが，私のいう，より綜合的全体的な「地域空間処理」「地域景観構成」が必要となってくる。北須磨団地のような多井畑峠の高みから一望のもとに見下される丘陵上団地の位置は，立体的・色彩的景観と，家屋の配置計画・道路計画・公園緑地計画などの景観構成に十分の配慮の必要がある。

公共施設その他ボリューム感のある主要建築物の配置計画は，たんに水平的な図上における幾何学的中心に限ることなく，景観構成上の焦点的位置をも検討すべきだと考える。

もちろん，地域景観構成は団地の「ポーズ」であって一次元的なものにすぎない。社会公共施設は団地の「いきづかい」で二次元的なものであり，交通路・電話その他機能的施設は団地の「動き」で三次元的なものであるだから，このような地域景観構成が，団地の寿命，即ち団地全体の社会的文化的耐用年数に重大な関係のある二次元的・三次元的要素に必ずしも優先すべきものでないことはいうまでもない。

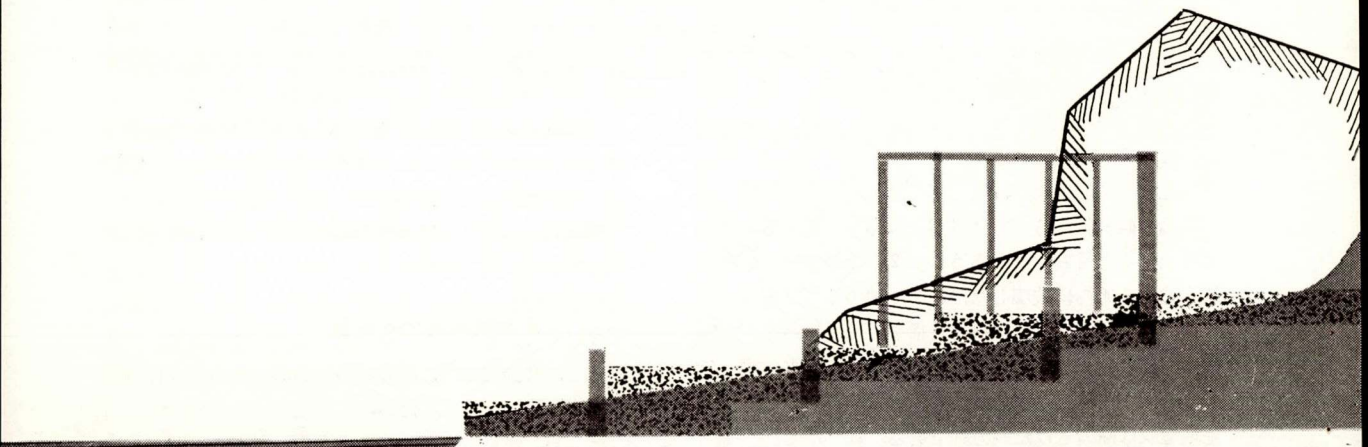
Ⅷ　とりまとめ

北須磨団地は，労働者組織による住宅団地の自主建設という性格をもち，20万坪・2500世帯・人口１万という規模構想をもつ点では，日本最初のものであり，世界でも稀有のものであろう。しかもそれが，国際港都建設計画の一環として，都市計画法によって建設され，神戸市と深い提携と協力のもとに実施されようとするところにも意義がある。ことにこの団地建設は，今日の重点国策の一つである住宅問題の質量的解決策の上に，一つの新しい方式を提起するものであると考えるし，生活環境整備に対する質的解決策としての民間協力を意図するところにも重大性がある。さらには，最も困難な住宅問題の底辺解決のために，これを労働者住宅建設運動として捉え，その枢軸となり推進役たろうとしている。

具体的には，自力建設能力がありながら建設機会のなかった階層，自力建設能力すれすれの階層，何らかの支えがあれば自力建設に手のとどく階層，くらしの計画化でそのうちに希望のもてる階層，これらを組織化し，計画化し，社会化して，相互扶助と共済の形の中で自力建設能力と範囲を拡大したい。

そして，建設にさいしては，大衆や学者や専門家の知恵と技術を結集し，国・自治体・公庫・厚年事業団などの助力を仰ぎながら，この建設運動に理解のある建設業者と提携し，この建設の方式や方向や過程のなかから，住宅生活協同組合の在り方や，住宅組合法の改正方向を見出し，新しい住宅協同組合法の立法化と取り組んでゆきたい。

労働者住宅建設の運動としては，この建設を通じて強く大衆に呼びかけ，ＩＬＯの住宅勧告の路線にのせて，国際的な見地からも日本の住宅問題の底辺の解決を図りたいと考えている。



3 民間宅地造成事業の規制と育成

民間宅地開発の実態
住宅地造成事業に関する法律の紹介
傾斜地における宅造規制の問題点

民間宅地開発の実態

関西大学助教授　鶴　嶋　雪　嶺

1. 大阪府における旺盛な民間宅地開発

現在の住宅難を早急に解決するためには，単に公的機関の住宅地開発だけでは不充分であって，どうしても民間の住宅地開発に依存しなければならない。建設省も昭和39年度から45年度までの7年間に建設を計画している780万戸に必要な土地2億2千万坪のうち35%，7,700万坪の開発は民間にゆだねなければならないと考えている（「宅地建設7ケ年計画」）。大阪府においても，昭和36年から45年にかけての増加人口を157万人と見積り，これにともなう新規住宅地必要面積2,060万坪のうち35%の393万坪を民間自力開発にまたなければならないと推計している（「大阪府宅地開発長期計画」昭和38年5月）。

ところで，この民間住宅地開発の現状は，大阪府においては，まことに目ざましいものがある。いま，昭和33年1月から37年12月にいたる5年間において農地が住宅地に転用された面積の足どりをたどると第1表のとおりである。

すなわち，知事許可によるものだけでも年間100万坪の農地が住宅地に転用されているのであり，この100万坪は，「大阪府宅地開発長期計画」が期待する民間自力開発の年平均を上廻るものである。大阪府においては，長期的な宅地開発計画を立てるに際しても，公的機関による住宅開発を行なう場合にも，また，民間宅地開発を指導するにあたっても，現実に進行しているこの旺盛な民間自力開発の実態を充分に把握しておくことがまず必要であろう。

第1表　知事許可により住宅地に転用された農地面積の推移

年度		33	34	35	36	37	計
分譲住宅	公共	0	3	180	0反	0反	183反
	民間	900	143	1,311	1,496	656	4,506
貸家（アパートを含む）	公共	210反	1,005	96	102	83	1,496
	民間	752	740	1,173	1,644	2,166	6,475
個人住宅	公共	—	—	—	—	—	—
	民間	616	700	791	1,226	956	4,289
社宅	公共	—	—	—	—	—	—
	民間	155	288	485	632	393	1,953
計	公共	210	1,008	276	102	83	1,679
	民間	2,423	1,871	3,760	4,998	4,171	17,223

註　大阪府農林部「農地動態調査」その1およびその2より作成

2. 大きい農地転用面積率

つぎに，大阪府における民間自力宅地開発の特徴として，開発された住宅地の総面積にたいする農地転用面積の比率（$\frac{\text{農地から転用された面積}}{\text{開発された住宅地}}$＝農地転用面積率）の大きいことに注目しなければならない。建設省が全国宅地造成連合会，日本分譲住宅経営者協議会，不動産協会および私鉄経営者協会に依頼し，それぞれの所属会員を対象に行なった調査をまとめた「民間宅地造成事業の実態調査結果について」（昭和38年11月12日）によれば，その対象業者の造成した団地総面積にしめる農地転用面積はつぎのようになっている。

第2表　住宅団地にしめる農地転用面積の比率

年度	昭和33年	34	35	36	37	38
団地総面積	坪 1,338,760	1,997,543	2,266,237	2,491,493	1,891,476	9,985,509
農地転用面積	坪 295,915	302,304	502,695	471,895	797,831	2,370,640
農地転用面積率	% 22.1	15.1	22.1	18.9	42.1	23.7

註　建設省計画局「民間宅地造成事業の実態調査結果について」（昭和38年11月12日）より作成

すなわち，農地転用面積率は，わずか20%前後にすぎない。これにたいして，大阪府においては，この建設省の調査に協力した私鉄業者および関西宅地経営協会加入業者においても，農地転用面積率はいずれも60%をこえている。

3. 零細規模開発の累積

大阪府において農地転用面積率が大きいことは，住宅地の需要がきわめて大きく，これが地価を騰貴させ，農民の農業意欲を減殺しているためでもある。しかし，大都市周辺の高い地価は，そこに出現する住宅団地の規模を制約せずにはいない。民間の宅地開発は，きわめて零細な規模のものの累続として進行しているのである。住宅地への農地転用の内訳は，このことをはっきりと示している。

農地転用申請1件当り面積のもっとも大きい分譲住宅においても，なお680坪にすぎないのである。農地転用には農地法の制限があるので，大規模な住宅団地を造成する場合においても申請を何回にもわけて行なうことが多く，この1件当り坪数からただちに分譲住宅1団地の面積を論じることはできないが，民間宅地開発が零細な

第3表　住宅地への農地転用の内訳

	件数	面積	面積比	件数比	1件当面積
	件	反	%	%	坪
社宅	1,173	1,955,722	9.5	4.2	500
分譲住宅	2,369	5,371,308	26.2	8.4	680
貸家（アパートを含む）	7,076	6,477,221	31.6	25.2	275
個人	14,195	4,291,508	20.9	50.6	91
店舗（含事務所）	3,264	2,430,706	11.8	11.6	223

註　大阪府農林部「農地動態調査1963」49ページより作成

規模のものの累積であることは充分にうかがうことのできるものである。民間宅地開発が，その開発宅地総面積において大きな比重をもちながら，零細な規模のものの累積にすぎないことが，民間開発による住宅地が公共施設を完備できない不良な住宅条件を作り出す基礎になっているのである。

4.　公的機関による開発との関連

せいぜいで500坪ぐらいの規模では，とても公共施設を完備することはできない。しかし，民間開発による比較的大規模な団地はある程度公共施設にたいする配慮をしなければせっかく造成した住宅地も早急に購買者を見出すことはできない。そこで，できるだけ公共機関による大規模団地の周辺で地価のあまり高くないところに用地を選定しようとする。香里ニュータウンの建設がその周辺の住宅開発を大巾に促進したのは，その好例といえよう。

しかし，農林大臣許可を必要とする大規模な農地転用が昭和33年から37年までの5年間に住宅地のために100反以上なされている市町村をとってみるとつぎのとおりである。

第4表　農林大臣許可の農地転用面積の多い市町村（昭和33～37年）

	大阪市	茨木市	堺市	豊中市	富田林市	高槻市	枚方市	美陵町	島本町	吹田市
	反	反	反	反	反	反	反	反	反	反
公共	557	319	373	282	280	—	—	—	—	16
民間	—	84	175	6	19	510	301	278	116	87
計	557	403	548	288	299	510	301	278	116	103

註　大阪府農林部「農地動態調査1963」52～53ページより作成

この第4表は，まことに興味深い数を示しているように思われる。公共機関による住宅開発のために農林大臣許可によって転用された農地が200反以上に達する大阪市，茨木市などのうちで農林大臣許可による農地の民間開発住宅地への転用が100反をこえるのは堺市のみであって，他の諸市では民間開発住宅地への農林大臣許可による農地転用はきわめてわずかである。逆に，民間開発住宅地のために農林大臣許可によって転用した農地面積が100反以上に達する5市町村のうちで，公共開発住宅地のために農林大臣許可によって転用した農地面積が100反をこえるのもまた堺市のみである。そこで，この堺市を除いて考えると，公共機関によって大規模住宅開発の進められているところでは民間による大規模住宅開発が行なわれず，大規模な民間住宅開発がさかんに行なわれるところでは，公共機関による住宅開発のために大規模な農地転用が行なわれないということになる。このような結果がえられるのは，一つには，枚方市や吹田市にみられるように，大規模住宅団地が丘陵地に造成されて，農地転用からではその実態をつかむことができないためである。しかし，もっと重要なことは，急速な地価の高騰のために，民間資本による大規模な団地の造成が，安い地価を求めて次第に遠隔地帯になされる傾向がみられることではなかろうか。

5.　宅地の需要供給の階級分化

最近の地価の高騰は一般的にいわれていることであるが，宅地造成業者としてはもっとも大手のK社の住宅金融公庫計画建売住宅の分譲価格の推移をみても，昭和30年頃から一貫して上昇傾向をたどり，当時の6～7倍に達している。この地価の高騰から，いま一つ顕著になっていることは画地面積の縮小傾向である。この画地面積の縮小は，旺盛な住宅需要の中に進行している階級分化と相まって，二つの異った様相を呈している。現在，住宅にたいする需要は，一方ではできるだけデラックスなものを求める傾向がみられる反面，住宅として条件がまったく劣悪な零細なものにも需要がふえている。私鉄など比較的大きな宅地造成業者は，かなり快適な居住環境を要求する需要を主要な対象にしているが，ここでは，画地面積の縮小傾向は，まず最大画地面積の縮小傾向となって現われ，最小画地面積は大体60坪あたりで固定している。これにたいして，たとえ劣悪な住居条件であってもとにかく自分の家を持ちたいという需要を対象にする中小宅地造成業者の場合には30坪未満のものに集中するものさえみられる。新しい住宅地にスラム街に近いものが出現する可能性は，地価の高騰を媒介にして増大しているのである。

中小宅地造成業者の場合には，現在の住宅難を解決する社会的課題と対立した営業活動を行なっているものがみられる。たとえばL業者は，寝屋川に24,000坪の土地を昭和35年から11回にわけて転売ないし分譲しているが，11回にわけたことの主要な目的がその間の地価の騰貴にあったことはいうまでもない。この間に一部建売分譲しているが，その住宅は10～15坪のもの142戸，15～20坪112戸，20坪以上37という状態である。しかし，この業者でも，まだ経営的にしっかりしているほうであ

(58頁へ続く)

住宅地造成事業に関する法律の紹介

大阪府建築部住宅開発課
高　橋　久　栄

第1．制定の必要性

大都市における住宅難はいちじるしいものがあり，市街地の地価騰貴によって，宅地取得難がその隘路となっている。このため大都市周辺にはより安い宅地を求めて住宅が建てられ，都市人口の膨脹と無計画な市街地の拡大現象は，目にあまるものがある。しかしながらこれを放置することは，無秩序な環境の悪い市街地を形成することになるが，とくに民間の宅地造成については，極めて粗悪なものが多く，宅地面積，道路率など，宅地造成規制法上あるいは建築基準法上問題がなくとも，まとまった団地として造成される場合には，住宅団地の位置，形状などから，道路，排水施設，その他公共施設の配置，設計などにおいて，不充分なため，通行，避難に対する障害あるいは，溢水などのため，公害問題が生じている。また，スプロール現象は，このような道路などの公共施設を含む一定規模以上の団地が契機となって発展し拡大するものであるから，これについて規制することは，個々の宅地を対象とするよりも，効果的かつ重点的な規制が可能である。つぎに，このような住宅スプロールの現象がいちじるしく社会問題となっている地域は，地価が上昇し，住宅難のいちじるしい大都市周辺に限られているのであり，すべての都市について問題とされる必要はない。したがってこの法律の適用は，主として大都市および，その周辺の地域とか，あるいは，地方の開発都市で住宅拡大現象のいちじるしい地域に限定してよいと思われる。

第2．要　　旨

1．目　　的

この法律は，人口の集中に伴う住宅用地の需要のいちじるしい都市およびその周辺の地域において，相当規模の住宅地の造成に関する事業が行なわれる場合に，当該事業の施行について災害の防止および環境の整備のため必要な規制を行ない，あわせて，その適正な施行を促進するため必要な事項について規定することにより，良好な住宅地の造成を図ることにある（第1条）。ここに良好な住宅地とは道路，下水道などの公共施設が整備され居住する者の共同の福祉，または利便が増進されるよう計画的に開発されることとなる住宅地をいう。

2．住宅地造成事業規制区域の指定

建設大臣は，公共施設の整備された良好な住宅地の造成を確保するため，人口の集中に伴う住宅用地の需要のいちじるしい都市およびその周辺の市町村の都市計画区域を住宅地造成規制区域として指定することができるものとする（第3条）。

ここに規制区域を指定しようとするときは，あらかじめ関係都道府県知事および都市計画審議会の意見を聞かなければならない。

3．住宅地造成事業の施行の認可

住宅地造成規制区域内において行なわれる住宅地造成事業については，事業主は，建設省令で定めるところにより，その住宅地造成事業に関する工事に着手する前に事業計画および工事施行者を定め，都道府県知事の認可

特許吹付タイル・内装・外装用化粧材
セラスキン
CERAMIC　SKIN
建造物の外壁面に〃陶器の壁紙
セラクロス
CERAMIC　CLOTH
山本窯業化工株式会社
大阪市東淀川区西淡路町3－176　TEL(322)4851～4
関東地区取扱店・小林窯業株式会社
東京都港区芝新橋4丁目38　TEL(431)8552

を受けなければならない（第4条）。この場合の事業計画においては，施行地区，設計および資金計画ならびに公共施設の管理者および公共施設の用に供する土地の帰属を定め，また環境の整備，交通の安全，災害の防止など，良好な住宅地を造成するために必要な公共施設および宅地に必要な計画が建設省令で定める基準にしたがい適正に定められていることになっている。ここにおいて公共施設その他の施設に関し，都市計画が決定されている場合には，その都市計画に適合させなければならないことになっている。また施行者は事業計画の決定あるいは，変更するとき，関係のある公共施設の管理者に協議する。

4. 施行の認可の基準

都道府県知事は，第4条に規定する認可の申請があった場合，（1）事業計画の内容が，法令に違反しているとき。（2）施行地区内に災害危険区域，工業地域，地すべり防止区域，その他政令で定める住宅地の造成を行なうのに適当でない区域内の土地が含まれているとき。（3）住宅地造成事業を遂行するため必要な資力および信用がないとき。（4）工業施行者に工事を完成するための必要な能力がないとき。など認めるとき以外は，その認可をしなければならない（第8条）。ことになっており，申請手続がなされた場合は，遅滞なく，認可または不認可の処分をしなければならない。また不認可の処分をするときはその理由があわせて通知される。

5. 工事完了の検査など

事業主は，認可を受けた施行地区の全部について工事を完了した場合においては遅滞なく，その旨を都道府県知事に届け出なければならない（第12条）。ここで工事が完了した場合において，その工事が事業計画に適合しているかどうかについて都道府県知事の検査を受けなければならず，適合検査済証が交付され，工事完了の公告があるまでは，建物を建築してはならないことになっている。

6. 設置された公共施設の管理

住宅地造成事業の施行により公共施設が設置された場合においては，その公共施設は，他の法律，または事業計画にとくに管理者の定めがあるときを除き，その公共施設の存する市町村の管理に属するものとする（第14条）。ここで従前の公共施設に代えてあらたな公共施設が設置されることとなる場合においては，従前の公共施設の用に供していた土地で国または，地方公共団体が所有するものは，施行者に帰属するものとし，これにかわるものとして事業計画で定めるあらたな公共施設の用に供する土地は，それぞれ国または当該地方公共団体に帰属することになっている。

7. 資金の援助など

国および地方公共団体は，良好な住宅地の造成を促進するため，認可を受けた事業主に対し，必要な技術上の助言または，資金上その他の援助に努めるものとする（第20条）。ここで資金の融資または，斡旋は特令において明確に規定されることと思われるが，農地転用についても当該事業が促進されるよう配慮されている。

以上が住宅地造成事業に関する法律の概要である。なお政省令は目下検討中である。

（56頁より続く）

る。わたくしは，現在，関西大学地域経済開発の民間宅地造成業者の調査に参加しているが，その調査の過程で，事務所さえはっきりしないものさえ少くないのを知って，いまさらながらこの問題の深刻さに驚いている。住宅問題の解決に民間宅地開発の貢献するところが少なくないのであるが，その反面に表面化しているこの新しい問題に対処するためには，国および府県などの公的機関が単に自から建設する住宅数をふやすことだけではなく，その大規模住宅団地の開発などの活動を通じて民間宅地開発を善導する配慮が望ましいものである。



●たいへん塗りやすい。
●仕上りが美しい
●いつまでも美しい色を保ちます。

日本ペイント

〈SB系エマルシヨン壁塗料〉
ビニレックス 7000

傾斜地における宅造規制の問題点

神戸市土木局防災課

1. まえがき

近年各地で，宅地の需要がいちじるしく高まり，なかでも大都市の周辺においては，宅地造成が，非常に盛んになってきた。神戸市においては，昭和35年4月に行政事務条例を制定して届出制を採用，民間宅造を指導規制してきたが，不幸にも，昭和36年6月の梅雨前線豪雨により，多くの宅地が崩れ，尊い人命，財産を失った。国においてこれら災害の状況，横浜市などの状況などから，緊急に法案を39回臨時国会に提出，昭和36年11月7日制定された。神戸市としては，いち早く法律を施行するために機構改革を行ない，土木局に防災課を設け，宅地規制とともに，公共土木災害復旧を所管することにした。ここに従来条例実施および宅造法施行（37.4.1）の立場から経験の一端を述べ，ご参考になれば，幸いであります。

2. 宅造と関係法令の調査

山地とか，傾斜地を，宅造工事をしようとする場合はまづ第一に，法令上の規制は，どのようになっているかを，十分調査することが必要である。

例えば「宅地造成等規制法」の許可を受けたのみで他の法律の許可を受けないで，施行している場合がある。同一地域に規制の目的の違った法律の適用がある。その法令はつぎのごときものがある。

砂防法，森林法，地すべり等防止法，自然公園法，都市計画法，風致地区規則，道路法，下水道法，農地法，土地区画整法など，出願人のなかには，関係法令が不明の場合があるので，神戸市としては，防災課に各種法令適用区域図をおいて，宅造の許可申請のあったつど出願人に他の法律適用を知らしめ平行的に出願するよう指導している。

3. 宅造工事施行状況

法施行後2年間の状況は次表のとおりである。

事　　項	37.4.1～39.3.31	
	件数（件）	面　積 m^2
法8条許可申請	334	3,094,397
〃 許　可	204	1,249,917
〃 不許可	4	2,454
取下及廃止	35	370,192
法11条協議申出	32	2,462,263
〃 協議成立	26	2,388,084
〃 取下廃止	3	6,999
法13条監督処分	27	———
14条工事届出	74	2,933,888
15条 勧　告	127	———
16条 命　令	5	———

上表からみると，申請に対して，許可は取り下げ分を引くと，許可率は約70％になる。協議申し出は，国または県，神戸市分で，約90％となっている。民間申請分について書類の不備などが原因で，指導により許可できるように努めてきたが，本年度は3年目でもあり，法に定める技術的基準に適合せぬものは，すみやかに理由を附して不許可処分にする方針で進んでいる。

パトロールにより違反工事の摘発，是正に努力しているが，この問題は監督官庁がいかに努力しても徹底は期せない。造成主，施行業者の自覚と責任で，絶滅するよう努めなければならない。せっかくの投資も危険宅地となっては，監督処分を受けて，使用禁止，是正命令などにより防災措置をしなければならない。このような事態に至らぬよう格段と努力をすることを再認識して完全な工事を施行して欲しい。

4. 宅地造成工事の型式

(a) 全面切土場外搬出の方法

この方法は，独立峰，または連峰を全面的に切り取り

切土面を宅地化することになるが，相当大規模のものが行なわれている。注意すべき点は(1)搬出道路。(2)大規模がけ地の安全性。(3)流域変更，による流末対策などの問題を調査検討して行なうべきである。とくにダンプトラック対策については対策協議会など設置して十分検討する必要がある。

(b) 完全盛土場内搬入の方法

(a)の場合と全く逆のやり方で，谷筋，凹地などを大規模な盛土をする方法で，注意事項として(1)土留構造物中基幹となるものを先行する。(2)急勾配のときは新しい盛土と旧地盤との間に，すべり止の擁壁など，また盲暗渠を設け地表水，浸透水の排除のための措置をする。(3)盛土は沈下が予想されるので，重機械により浅く広く十分展圧をする。など注意すること。

(c) 切，盛場内バランスする方法

土工の常識として，切り，盛を場内で処分するのが一番適当な方法であるが，傾斜地では工区別にバランスができにくい。注意事項として(1)土留の施設を先行し，工事中の災害防止のため，仮排水路，土留柵などを十分設ける必要がある。(3)とくに最近はブルドーザーなど重機械による土工の速度は非常に早く，人力をもって行なう防災措置や構造物は非常に長時日を要するため，防災工事が後手にならぬようとくに注意しなければならない。

(d) (a), (b), (c)の折衷方法

(c)の場合に同じ。

5. 宅造規制の法運用および今後の問題

宅地造成等規制法により，宅地造成に伴なう災害を防止するために，宅地造成後において予想される災害に対し安全であり，第2に土地の安全を保つための，擁壁，排水施設が必要な機能を十分果す構造，規模であることとしているが，法律は全国的に適用できるもので，地方の気候や風土，地勢の特殊性により，いろいろ技術的基準を強化したり，また附加することができるよう規定されている。そこで神戸市が36年6月災害の経験から，とくに強化した施行細則の一部をご紹介すると，つぎのとおりである。

◎神戸市宅地造成等規制法施行細則抜すい

第10条　同第16条第2項の規定による技術的基準の強化または，附加は，つぎのとおりとする。

1. 擁壁背面には全面に別表1の数値以上の厚さの透水層を設置すること。ただし，擁壁背面に接続する地盤が切り土で軟岩以上の硬度を有する場合，または市長が擁壁に損壊などの悪影響を与えないと認めた場合はこの限りでない。

2. 凹部を有する土地などにおけるいちじるしい災害の発生をもたらすような盛土は，避けること。ただしやむを得ず盛土を行なう場合は，適当な位置に盛土高の5分の1の高さの蛇籠堰堤，コンクリート堰堤，枠などを盲暗渠とともに埋設し，盛土下端部分にすべり止擁壁を設置すること。

別表1

擁壁の高さ	透水層の厚さ		摘　要
	上端	下端	
3 m	30cm	40cm	透水層の上端とは擁壁上端から擁壁高（根入を含まない）の5分の1下方とする。
3 m をこえ 4 m 以下	30cm	50cm	
4 m をこえ 5 m 以下	30cm	60cm	

一方，排水路断面を決定するために，計画降雨量を10分間雨量，20ミリ，流出係数，1.0としている。雨量については，宅地造成は河川などとは別に比較的小区域であり，また雨の水路への流入なども時間的に短い。また下流の下水道計画とも大体合せ，神戸海洋気象台10ケ年間の降雨記録などから採用したものである。流出係数については1.0は問題はあるが，神戸市内の河川計画にも採用しており，梅雨期など長雨により飽和状態時に豪雨があるとすれば浸透，蒸発はほとんどないという考えから1.0としたしだいである。また土質の格付として，土質調査を委託して市内各所の試験を実施格付の基準としている。

つぎに今後の問題として

(1) 技術的基準の附加，強化を地方の特殊性において実施する。(2)溜池などを埋立てる場合下流への影響について十分検討する必要がある。(3)都市計画道路，認定道路など十分調査指導して積極的に処理して将来再開発することのないようにしたいものである。(4)下水道計画についても都市の開発に伴ない重点的公共投資をするよう計画を進めるべきと思う。(5)山地や傾斜地に設ける構造物は平地と一歩進んで全体的に地形，土質，過去の災害，林相など，また表流水，浸透水の状況など調べ決めることが肝要である。(6)工事中の災害防止についてはとくにケース，ケースで異るもので十分検討して現場に即した工法を採るべきで，工程，施工順序，施行時期に応じた適切なものであること。(7)建設業者の研修などをできるだけ実施して，工事施行に質を向上することが必要であろう。(8)風致上の問題も考慮して宅造計画に折り込んで行くことが必要である。

神戸市は地形的に裏山（六甲山）を開発しているが戦前は標高150mが市街地最高，現在350m附近に宅造が行なわれている。これに伴なう，道路，下水の問題を，また渓流沿も都市化して公共投資による砂防工事も着手されようとしている。

参考文献

神戸市街地の形成過程　稲見悦治

六甲山系の土木工事手引　田中茂

地価安定アンケート

解答者

（順不同）

千葉大学助教授
清水馨八郎

住友信託銀行ＫＫ本店不動産部長
中西兵二

日本住宅公団大阪支所長
大森通孝

関西土地経営協会副理事長
小谷省三

社団法人大阪不動産鑑定協会理事長
佃順蔵

柴田土地建物株式会社取締役社長
柴田真一郎

地価安定についてのアンケート

現在政府は「住宅建設７カ年計画」を策定し，宅地債券などを発行して，宅地開発に積極的態度で望む方針と聞きますが，その宅地開発にとって地価対策は最も大きな問題となっております。

昨今，地価のきまり方は，売買実例からきめられることが多く，科学的要素からの鑑定評価がいまだ確立されておりません。一部民間宅地造成業者では，土地を投機の対象としているために，地価騰貴はさけられない現状にあります。もちろん，宅地供給が絶対的に少ないことも，そういう地価騰貴をうながしているひとつの原因でもあります。

このため，政府では，地価増加税，空閑地税などを考えて，地価安定の対策に苦慮しているようです。しかし，これらの地価対策は，土地所有権の問題ともからむものでもあり，また，土地利用計画の問題とも関連をもつ大きな問題でもあります。

つきましては，こうした宅地の地価安定について，たとえば，下記の諸点について，それぞれの立場から貴方のお考えをお聞かせ下されば幸いに存じます。

1. 課税の問題
1. 宅地供給
1. 土地利用
1. 宅地取引方法
1. 土地所有権
1. 鑑定評価

各項目ごとにお答え下さっても，一括して答えて下さっても結構です。

地価対策アンケート

千葉大学助教授
清水馨八郎

私の土地研究における地価対策の結論は次の二点に要約される。

A，土地財産絶対主義（地主尊重思想）の否定。

B，土地の商品主義（需給均衡論）否定論。

Aは制度的対策でBは経済的対策である。土地は不動の産である前に国土である。国家形成の基本であり，登記という国家行政の中に入って所有が認められるものだから，国家は大巾な統制の下に土地をおいてよいはずだ。

私有性と公共性を調和させる確たる制度が必要。

次に土地は需給均衡によって価額が決まる一般の商品学の対象になるような商品とは全く異るもの，プライスメカニズムが作用しないものという原則に立つべきだ。以上の二つの否定論に立脚しない対策では成功することはできない。

そこで地価対策のプログラムには弱い方から強いものへ並べると次の通りになる。

(1) 価格機構調整（供給増大策）→(2) 対税策（増価値税，空閑地税など）→(3) 私権の大巾制限（地価凍結令，土地利用の義務付，強制収用→(4) 公有論（都有論，市有論）→(5) 国有論

国有論は全国土に関して影響が大きいのでまだその段階ではない。土地問題は現在国土の1％の宅地の問題でその上に全人口の5～6割で住んでいるのだから，「宅地法」が農地法以上に必要な時がきている。宅地は主に都市の問題だから，都市の土地は公有にしなければ都市の成立はいよいよ困難になる。そこで国有論の前提として公有論が真剣にとり上げられるべき段階だ。その準備として今すぐとるべきは，上の(3)の私権の大巾制限で，中でも地価ストップ令は緊急事だ。米価が全国一律の価額に統制されていて，地価が統制できない根拠はない。地価は米価以上に国民生活に影響し，しかも米のごとく再生産も，輸入もできないものである。

さらに現在の物価上昇はその根底に地面インフレがあることが明確になってきた。地価を抑えなくて物価を押えることはできない。一般物価のインフレ傾向が進むと，インフレに最も強いのは土地投資だから土地需要はいよいよ高まり，これがまた地価をつり上げる。かくて地価インフレ→物価インフレ→土地投資旺盛→地価インフレ→物価インフレと悪循環はいよいよ深刻となる。これでは庶民は貯金して家を建てる夢，保険に加入して将来の安定を夢みることもすべて水の渦となって地価の上昇は国民の夢を奪うことになる。早急に地価凍結令を出す根拠は米価以上に十分ある。

現在の土地の価値は社会資本との関係においてきまる。その増加分は当然社会公共に環元すべきである。土地の鑑定評価においてはこの社会分（浮動産）と個人分（不動産）を分けて評価すべきだ。土地の Land Value（土地の真の価値）と Land Price（流通価格）を混同してはいけない。今の時価の中には経済的真価のほかに，ゴマカシ，投機，ゴネ得といった反社会的要因が加算されている。鑑定評価にあたっては現実のLand Price からこの不純要素を取除いて Land Value を見極めねばならない。

地価安定アンケート

住友信託銀行株式会社
本店不動産部長
中 西 兵 二

（1）課 税 の 問 題

課税技術としては，売却その他の移動があった場合に徴税するのが容易であろうが，この方式においては買手に税金を転嫁することにより逆に地価騰貴の原因となる危険が極めて大であるから賛成できない。といって，何らの権利の移動がなくとも，否，むしろ移動がないからこそ税をかけるという方式，つまり所有そのものに課税することは，現行の固定資産税の程度ならとにかく（また，その程度では地価安定に貢献し得ない）ある限度を越えると，現行の法体制の下にあって所有権制度そのものと深刻に関連することとなるから，その立法化には慎重さが厳しく要求されよう。

（2）宅 地 供 給

新しく宅地を造成する仕事自体は，新住宅市街地開発法を充分に利用し得る立場の公企業がその事業の主体となって良質安価の宅地を大量に供給し，民間企業の立場はその事業に資金面で協力することと，公企業の供給し得ない高級住宅地の分野を分担することに留ることになるであろう。

（3）土 地 利 用

いわゆる市街地改造法による高度利用とそのための人口過度集中を防ぐための方策，たとえば複数の副都心の建設などに心がけるべきである。

（4）宅地取引方法
（6）鑑 定 評 価

この問題はわれわれ，信託銀行の不動産担当者がその当事者として問題の渦中にあるために放言を差し控えて努力目標を披瀝するにとどめ，今後のわれわれの活動にご支援をお願いすることにいたしたい。宅地建物取引業法の施行後6年有余になるが未だ悪質業者が一掃されたとは残念ながら言い切れないが，何分かの進歩をお認めいただきたい。不動産の商品としての宿命的性格にも寄因する取引市場の育成の困難さを打破したいということがわれわれの希望で，宅地のマス・プロダクションとマス・セールを長期割賦販売の方式と組み合わすことを信託理論という，われわれに有利な武器をフルに利用することによって構成し，新しい住宅信託ともいうべき新商品の開発を狙っている。

鑑定評価の制度が即時，地価安定に貢献すると考えるのは早急過ぎるが，この制度の趣旨にそうべく努力したく，鑑定士の権威というものを社会一般が認める日の近いことを望むものである。

（5）土 地 所 有 権

用益権（借地権その他）の物権化を認め，その流通性を強めることがある程度時代の要請であろうが，慎重に検討すべき問題点があまりにも多く漸進主義で願いたいものである。それとは問題の性質がやや相異するが，公共事業用の土地取得に関してはその反対に急速に問題点を究明し，公益と私権のバランスを再検討すべき時期であろう。

宅地の地価安定について

日本住宅公団大阪支所長

大森通孝

国民生活安定の基盤は「衣食住」の安定にあることは論を俟たないところである。この中「衣」と「食」については最近科学の進歩と生産の増強により，需要者の自由選択可能の域まで改善されたが，「住」については今なお困窮の一途を赴り，アパート入居希望者にとっても依然として狭き門をなげいている。いわんや緑の樹林に囲まれ，ガスや煤煙に汚されない清らかな空気に恵まれた環境の住宅に至っては高嶺の花といってよい。

現在都市における住宅難激化の最大の原因は，都市周辺の土地取得難，地価高騰などを内容とする用地問題であり，この地価高騰は国民経済の成長に基因する設備投資の増加（最近において金融引締による設備投資の抑制はあるにしても），あるいは長期的な地価の騰貴傾向によって誘発された投機的な土地の買占めや，地主の売惜しみなどによる影響が大きな成因をなしているとともに大都市周辺においては産業および人口の都市への集中による宅地需要の急激な増加の地域的な原因も大きい。

このように宅地の絶対量の不況，需給のアンバランスに起因する面も大きいので，大規模な宅地開発により需要を充してこそ始めて地価の安定が得られよう。

政府においても大規模宅地開発の方針を樹立し，新住宅市街地開発法などの立法措置により用地買収の手続の簡素化と強制力を付与し大量宅地供給の方途をとっているが，単に法制面のみでなく，宅地開発のための財政投資も大巾に考慮を払われることが必要と思われる。

日本住宅公団においても，住宅困窮者のために賃貸アパートを建設して貸家を提供し，また宅地を造成して持家希望者のために宅地分譲をなし需要に答えているが，九牛の一毛に足らない実情にある。

大規模団地の開発にはこれに対する適地の選定，開発の方向決定，開発事業主体などを適正ならしめるため広域にわたる土地利用計画の策定が必要であろう。これが対策として具体的にあげれば，

1. 市町村の都市計画にかかわらず国において広域都市計画を樹立しとくに総合土地利用計画を早急に策定して開発地域の方向を明確ならしめること。
2. 開発事業の主体を国において相互調整を図ること。
3. 宅地造成地域内の公共施設，公益施設の整備について国庫負担の途を開くこと，あるいは関係公共団体に対する財政援助を考慮すること。

また地価騰貴抑制のための対策としては地価凍結令，あるいは土地公定価格制度などが制定化できれば別として速効的な効果を期待できるような方策は考えられない。

土地増加税，空閑地税が賦課徴収などにより地価高騰を抑制せんとする意見もあるようだが，これは前段において述べた地価を凍結することができなければ無意味であり，むしろ土地自体の価格に上積みされるおそれなしとしない。

一般に各種の税は商取引における土地の売買価格に上積みされる慣例であり税金が増加すればそれだけ土地の価格は高騰する性質をもっている。したがって公共的に必要とする土地については，宅地開発用地を含め特定公共事業に準じ税の軽減を図ってこそ事業を推進する所以であると考えられる。

地価安定アンケート

関西土地経営協会副理事長

小谷省三

昨年7月5日国会を通過した新住宅市街地開発法と不動産鑑定評価に関する法律は，その目的を地価の安定と施策住宅建設へ重点を移行せしめる点にあった。開発法においては先買権と収用権をもち，自力建設がその7割近くを占めていたのをこの1本の法律で全体の6割を施策住宅にて建設し，政府の意図する10カ年1000万戸建設達成に努力しているのである。そしてその先買権と収用権の運用を一層円滑にするため，不動産鑑定評価に関する法律を立案したのである。とくにこの鑑定士法において建設省宅地制度審議会にての審議過程においては地価の公示制度が採用されていた。けれどもいつの間にかこれは削除され，この世にでてきた法律は当初目的とした地価安定は大きく削られ，鑑定士そのものの制度に終始している結果となった。またすでに参議院は通過した宅地造成事業法案も自力建設より施策住宅への転換をめざしている。

これら政府の施策住宅の強力な推進が地価の安定につながり，その効果があればのぞましいことであるが，今日までの地価騰貴の原因をたづねてみると，この施策住宅の建設が地価を安定させ，自力建設が地価を騰貴させたとは受けとれぬ問題がより多く発生している事実である。

地価は経済的位置の移動によって生ずる上昇とそれ以外とがある。経済的位置の移動による地価の変動はこれは正しい姿として受取るべきであるが，強制的に買収を続行することによって，しかもそれが政府またはこれらが出資している団体が必要以上に高く買収することによって市場資料を比較するに，高い資料を自から提供していることになっている事実である。名神高速，新東海道線の用地買収などそのよき事例であろう。また宅地造成等規制法等により必要以上に造成工事の質を要求して地価の騰貴をまねいていることも事実である。それよりもなお大きく伏在しているのは農地法である。市街地周辺の農地は農地法によってより騰貴している事実もみのがせられない。これら政府は地価安定のため諸施策を構ずるに必要する法律や法案を準備しているが現実はその意図するところと逆行しているのである。それよりも地価の安定にはまず住宅金融の確立が先決であろう。地価の騰貴は世界的な一つの流行とみられる。一方産業経済の発展は土地に対する経済的位置の移動を促進するものであるから，それを抑制するよりも大衆をして土地と住宅の入手を容易にさせる住宅金融の確立こそいそがれるのである。自由経済を尊ぶ政府は住宅金融と自力建設の促進こそ，地価安定の一つのポイントであることを提言するものである。

現今の地価は過当価格である

社団法人大阪不動産鑑定協会理事長
佃土地株式会社社長
佃　順蔵

現今の土地の価格を大観すると，大都市たると中小都市たるとをとわず，住宅地も商業地もその他あらゆる土地が，実需よりもむしろ思わく買いによって法外な高値となり，この動向が漸次近郊から僻地にまで波及して，いまや全国一斉に地価の過熱化を現出しているが，個々の土地について現在の地価を分析し，仔細にこれを検討してみると，最有効使用を前提とする利用価値の上から観察しても，最高度の利用による収益力の面から攻究しても，あるいは未発現潜在価値を探求して将来性を考慮しても，現在の地価は，まったく実情を遊離した過当価格であることが分かる。したがって何らかの動機があれば，反落必至のものである。

往年関西地方に「土地熱」という新語が生れたのは，第一次欧州大戦後の大正8年であった。大正3年7月勃発した欧州大戦のもたらした好影響により，わが経済界は未曽有の活況を呈したが，土地はややおくれて大正6年後半から騰勢を示し，漸次売買が盛んにおこなわれ取引が増加するに伴い，いつとはなしに土地が投機の対象となり，当時続出した成金の跳梁によって，土地は短期間に過当価格まで買い煽られたが，大正9年1月16日，大阪の増田ビルブローカー銀行が突如破綻を暴露したのが契機となって，全国的の恐慌がおこり，株式市場は株価の暴落による混乱のため全国一斉に閉鎖され，主要商品相場は急転暴落し，市場性のない土地は取引不能の状態が相当長期間つづいたが，漸く恐慌がおさまり人心が安定したとき，土地の価格は，さきごろの過熱時における売買価格に較べ，半値以下乃至三分の一に下落していたのである。

現今の地価の動向は，土地熱という新語が生れた大正8年当時と，不思議なほどあらゆる点において酷似している。現今の地価はすでに頂上を極めたものであるから，このまま放置しておいても，早晩下落するのは必至であるが，下落の時機を早める必要があれば，現今の地価そのものが，どの角度から検討しても，過当価格であることを周知徹底せしむればよい。

杭

株式会社　**武智工務所**

取締役会長　福留並喜

大阪市東区瓦町3ノ11(井池筋)旭洋ビル3階
電話 (202) 3233・3234

商店建築賞山際賞照明器具競技設計募集

賞　金：1等　1名　5万円，2等　2名　各3万円
　　3等　4名　各2万円　佳作　若干名
審査員：岡本太郎・菊竹清訓・木村吉一・清家　清
　　豊口克平・高田秀三　渡辺　力
締　切　昭和39年8月15日午後6時
発　表　商店建築10月号誌上
問合わせは商店建築社（東京都新宿区西大久保1—456・文化ビル3階電368—6579）へ。

地価安定アンケート

柴田土地建物株式会社
取締役社長
柴田真一郎

私の立場からみた「地価安定について」は，率直にいって，業者としては儲けという点から考えれば，地価に活発な上昇ムードがあり，また何らの規制もないほど都合が良いことは確かだ。しかしながら地価の問題を社会的な立場からみればいま述べたような無責任なことは絶対にいえないところであって，私の会社においてはすでに数年前より投資という字句を広告には使用しないことにしている。これは「社会的立場における当然の自主規制」と考えたからである。

さて，本論の「地価の安定」について一口でいえば，安い土地をより多く供給し，投資的な面を抑制し，土地を所有から使用する意識に切替え，それにそって諸政策をおこない，さらに土地を高度に利用すればよいのであるが，これらはまことに大問題である。

税制面においてはすでに譲渡所得税において事業用資産・居住用財産の買替などの2，3の場合を除いて3年以内に転売した場合はいままでのような2分の1の控除の特典がなくなり，これが衆知されれば，投資の抑制には充分なる力を発揮するものと思われる。地価増加税・空閑地税においてはまことに複雑な問題があり余程慎重に検討する要があるのではないだろうか。私は税制面における合法かつ合理的な政策は大いに結構とは思うが，それ以上に大都市集中を防ぐわが国全体からみた産業都市計画，そして各大都市を中心とした地方計画を確立しなかんづく交通機関を整備充実するなど根本的な問題を積極的に解決すべきであると思う。

土地価格においては需給の均衡法則が一般財と同じようには適用されないのであるが，どんどん供給されれば，土地価格も下ってくるのは当然である。大都市における高層建築による高度の土地利用も変形的ではあるが，土地の大量供給になるのであり，今後これを制度化し事情に応じ適当なる資金・技術の援助をなし，これを助成する一面この目的に供するため，未利用地などの強制買上げを可能にするなども一考に値すると思われる。

今日宅地供給の65％が民間によるものであってみれば6月26日成立した「宅地造成事業法」の高度の運用により規制とともに資金面・買収面（科学的鑑定評価により設定された公定地価による土地収用の民間適用など）その他において助成・育成を得て，良い土地をより安くより多く供給すべきである。かくしてはじめて地価安定が図れると思われるのである。

＝特許＝
氣光式通風器
製造販売
南閉式レヂスター
大阪市西区江戸堀下通2-79
田辺工業株式会社
電話土佐堀(44)7437 −9
特許第一五一三八号
カタログ進呈

天井・間仕切には軽量鉄骨を・軽量鉄骨は日進式を御採用下さい・
耐震・耐火・軽量・堅牢
防錆完全・中空防音
合理的工法・責任施工
株式会社 奥村重兵衛商店
大阪市北区木幡町六〇番地
電話北(44)四一三一〜四

大阪府宅地協会の設立について

大阪府建築部住宅開発課宅地開発係長
泉　資　一　郎

1．設立の趣旨とその背景

財団法人，大阪府宅地協会は本年6月正式に発足をみた。正式の名称は結局無難なところで大阪府宅地協会ということに落ちついたが，府の関係者の間ではむしろ大阪府ロット・バンクという愛称？のもとに，その構想は約1年半ほど練られ暖められた末，今回その設立をみたのである。われわれ関係者の間では，いまだに俗称ロット・バンクでとおしている。ロット・バンク(Lot-Bank)という俗称のそもそもの由来はアイ・バンク，あるいはブラッド・バンクにちなんで，宅地（ロット）の銀行…すなわちそこにゆけば，いつでも，お好みしだいの気に入った宅地が手に入るような所，いわば宅地のデパートメント・ストアというものの構想から端を発し，さらに近年，官公庁の外部団体として，○○協会，△△公社の発足はきわめて多いが，いずれも，その呼び名に新鮮味がないところから…ぜひ「ロット・バンク」でと願ったのだが，結局は宅地協会と呼び名がきまったのはいささか残念である。一時，ロット・バンク設立の構想をスクープした某新聞が宅地銀行と直訳して発表したものだから大蔵省の銀行局があわてて電話をかけてきたという一幕もあった。さてこのロット・バンクの設立の構想，趣旨としてはつぎの諸点がある。いうまでもなく近年における急速な産業経済の発展と，それによる人口の大都市集中にともない宅地の需要増加はいちじるしく，宅地供給量の絶対的不足は深刻な社会問題となっている。もちろんこの事態に対処して大阪都市圏では，大阪府，住宅公団など，公的機関による宅地開発事業が積極的に進められてはいるが，事業資金の調達に限度があるため今のままでは飛躍的発展は望み難い現状にある宅地開発事業はいうまでもなく多額の資金を必要とし，しかも一方，その資金はかなり短期で回転するため民間資金の活用が極めて重要であり，かつ効果的でもある。地方公共団体のいろいろの規則の枠の中では，民間資金の活用の積極的活用も，資金の弾力的運用もなかなか図り難いものがあり，そこでぜひとも宅地開発のための公益法人機関の設立を必要としたのである。つぎの理由としては，現在大阪府の手により千里ニュータウンの建設が着々と進められているが，住宅公団も含めて，最近における公的機関の宅地開発事業の傾向としては，それが極めて大団地化して，したがって宅地供給の地域的偏重をきたしているということである。一方，宅地需要というものは，地域的にもっと多角的なものである。大阪の北に住みたい人もあれば，東に，あるいは南に住みたい人もある。そこで需要の地域的多角性に対処して，むしろ中，小団地主義で，民間資金を，どんどん導入して用地の買収可能な所をどしどし開発してゆこうということになった。さらに宅地需要の多角性というものは，地域的のものだけではなく，その購入の仕方にしても，即金分譲，予納金分譲，あるいは月賦分譲と多角的である。そこでこのような宅地需要の多角性にこたえて，そこに行けば場所的にも，値段，購入方法などについても，お好みに合った宅地の売物がある。いわば宅地のデパートメント・ストアの設立を考えたわけである。とくにこの宅地デパートでは，中間階層のために宅地の月賦分譲を積極的に実施しようと目論んだ。設立の趣旨の重な点としては，最近の公的機関の宅地開発は，用地買収の困難さと大団地化傾向からその宅地が交通不便な，かなり郊外奥地の丘陵地に位置しているが，一方，市街地連たん地域は，無秩序，無計画な民間宅造のスプロールが進行しているのである。そこでこのような市街地連たん地域での宅地開発を積極的に進め，計画的な健全な市街地の構成を図ろうと意図するものである。さらに府の行なう住宅建設ならびに宅地開発事業のための用地先行買収をも併せて積極的に行なおうとするものが設立趣旨の重要な点の一つでもある。もうすまでもなく，住宅建設，市街地開発などの都市計画としての都市づくりが，うまくゆくかどうかは，第一に用地の取得の成否にあるのであって，先進諸外国の都市づくりが，スムースに進んでいるのも，その大部分の用地が公有地であるという，わが国とは異った事情にもよるものである。

そこで民間資金を積極的に導入して，いわゆる出物としての土地は，片っ端から買収して，健全な開発をして分譲し，同時に公共住宅用地として，大阪府のための用地買収を積極的にすすめようとするものである。

以上がロット・バンク設立の趣旨の大要であるが，それを箇条書にまとめるとつぎのようなものである。

（1）大量の宅地供給，多角的な宅地供給。
（2）民間資金の積極的活用。
（3）市街地連たん地域の積極的開発
（4）大阪府のための積極的な用地先行買収。

2. 事業概要

その事業の概要は大体においてつぎのようなものである。

A）宅地分譲事業

主として個人持家宅地，会社法人の社宅用地などを対象として多方面にわたり用地の取得，造成，分譲を行なう。

①事業量としては，おおむね毎年度，15万坪の用地取得，造成，分譲事業を行なう。

②個人宅地の分譲についてはロット・ローン定期預金制度を創設して，中間階層を対象とした宅地の月賦分譲を行なう。当面の事業計画はつぎのとおりである。（ロット・ローン制度については後述）。

	39年度	40年度	41年度	42年度	43年度
用地取得	10万坪	15万坪	15万坪	15万坪	15万坪
造成事業		7	13	15	15
分譲事業		3	9	13	15
ロット・ローン積立	3	5	5	5	5

B）先行買収事業

大阪府の行なう住宅地開発事業のため毎年度10万坪程度の用地買収を行なう。なお事業資金の融資については大和，三和，住友の各銀行にご協力いただくこととなつている。また，事業の区域としては，当分の間，大阪府内ということになつているが，最近の府県合併，府県連合の声，さらに近畿圏整備計画の一環として，将来は近畿圏地域内での積極的宅地開発を意図しているのである。

3. ロット・ローン制度について

宅地協会の事業概要のところで，個人宅地分譲については，とくに中間階層を対象とした宅地月賦分譲事業を行なうことを書いたが，それが，このロット・ローン制度であった，宅地協会の事業の主要な部分となっている。この制度はわが国でも始めてのものであって，多数の人々から好評，期待をうけている。目下，制度の詳細について，取り扱い銀行と検討中であるが，現在までの，その構想の概要はつぎのとおりである。

1）趣　旨

現在の深刻な宅地難において，宅地需要者のまず望むことは，安全な宅地が確実に手に入るということと，さらに宅地入手のためには一時に多額の金額を必要とするため，とくに「自分の家を持ちたい」中間階層にとっては，その宅地分譲代金の分割払いの希望である。一方，宅地供給者側にとっても，宅地開発のための資金調達は，重要な課題である。そこで国においても38年度より住宅金融公庫において宅地債券を発行し，国民より好評を博しているが，その積立方法，残金支払方法から，債券発行にも，おのず自から限度があって，膨大な宅地需要に対して，そのごく一部をうるおすにすぎない。そこで宅地協会においても，開発資金としての民間資金の円滑な調達の意味をもって，指定の金融機関（以下指定銀行という。）とタイアップして中間階層を対象としたロット・ローン制度を設け宅地需要者の希望に応ずるならば，その意義は極めて大きい。

2）「ロット・ローン」制度の要領

（1）積立者の募集：宅地協会は関連宅地（ロット・ローン制度により予約する分譲宅地）についての応募者をつのる。

（2）積立者の選定：宅地協会ならびに指定銀行は，公正なる方法により積立者を選定して本人に通知する。

（3）積立の方法：　1.積立者は，指定銀行の「ロット・ローン」制度に加入すると同時に，宅地協会と分譲宅地予約契約をして，積立を開始する。　2.積立は，分譲代金の3分の1程度を目標額とし，3ケ年毎月積立てるものとする。

イ，積立目標3ケ年（払込月額10,000～15,000円）

ロ，預金利率約5分5厘

（4）ロット・ローンの開始：指定銀行は，目標額を積立てた者に，残額（分譲代金の3分の2程度）を5～8ケ年の返済期間で融資する。

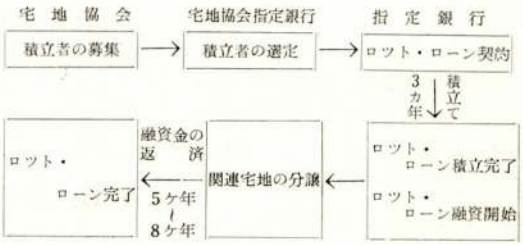
イ，返済期間　　5～8年

ロ，貸出利率　　2.5～2.8厘程度

（5）関連宅地の分譲：　1.積立者は，積立元利金額と，指定銀行融資金額をもって関連宅地を購入する。2.宅地協会は，分譲代金を受領後ただちに所有権を移転するとともに，指定銀行のための抵当権を設定する。

（6）ロット・ローンの返済：積立者は，融資金額を5～8ケ年で返済し，返済完了後抵当権の抹消を受ける。

（7）関連宅地の転売禁止：関連宅地は，分譲後5ケ年間は，無断で転売を禁止する。宅地協会は，5ケ年間買い戻し権を有する。



なお，ロット・ローン第1回の募集は，39年度末頃の見込である。

宅地開発ニュース

1. 泉北丘陵地区開発計画

大阪府では，住宅政策を積極的に推進するため，今度泉北丘陵地帯に大規模なニュータウンを建設することになった。堺，泉臨海工業地帯の後背地にあるこの地域は臨海工業地帯の建設が進むにしたがって，人口集中が著しくなっている上，小さな種々の工場や，住宅団地，民間アパートなどの開発が進み，無秩序な市街地をつくりつつある。そこでこれら増大する人口と各種工場を計画的に誘導配置するために，ニュータウン建設の構想となった。開発される地帯は，堺，泉両市にまたがる泉ケ丘地区（高蔵寺部落を除く）570 ha，栂地区 300ha，光明池地区 300 ha，信太山地区，80haの四地域からなり，山なみの起伏が多いが，用地は全面的に買収し，買収のメドさえたてば，39年末からでも事業を開始する。なお大阪府では，この地域の総合開発計画も併せて考慮しており基本構想の調査研究をやっている。

2. 寝屋川，枚方東部開発構想

大阪府では，大阪東北部一帯（約6500ha）の土地利用計画の確定を急いでいる。京都へ入る国道1号線のバイパスが一部開通してまもないこの地域は，バイパスを動脈として，各種企業が進出して来ており，現在大阪府，枚方市などの積極的な誘致もあって，大阪府中小企業団地既製服団地，家具コンビナート，既製服縫製団地などが，用地造成をはじめており，大内陸工業団地をつくりつつある。この影響で，民間業者による無計画な宅地造成が頻繁におこなわれており，都市環境上由々しい問題となっている。大阪府ではこれらの規制と育成をはかるとともに，この工業団地と有機的なつながりのある計画的住宅地開発をおこなうため開発の基本構想の策定を検討している。

3. 金剛団地

日本住宅公団では，富田林西端の羽曳野丘陵西側一帯で，大住宅団地の工事をすすめている。38年度11月末起工式をあげ，現在ブルドーザーがはいって整地をおこなっており，団地面積は約 210 ha（70万坪）である。分譲宅地と賃貸住宅で約 7,880 戸の建設が予定され，用地が完成する時には，約31,000人の団地人口となる見込で，規模は，枚方の香里団地を上回る大住宅団地となる。

4. 信太山団地

日本住宅公団は，泉和市信太山地区にマンモス団地を建設する計画を進めている。この計画は，進展する堺臨海工業地帯造成にともなう，後背地開発計画のひとつとして，信太山西部の自衛隊演習場を含めた国有地と一部民有地あわせて約23万坪を宅地造成し，46年度を目標にアパート2,000戸，分譲住宅900戸を建てるもの。

5. 箕面団地

住宅公団では，箕面市に41年～42年にかけて，住宅団地を建設する。建設計画によると，同市白島から，石丸にかけての丘陵地約5万坪を開発し，108棟を建設，2,900世帯約1万人を収容する。建設予定地は，阪急箕面駅から東へ2.3キロ，南に面した，ゆるやかな丘陵地で，北に白島大山を背負った静かな場所，これができると箕面市では初めての公団住宅となり，人口は，現在の4万人から1万人もふえることになる。

6. 茨田（まつだ）ニュータウン

大阪市は，城東区の茨田地区を開発して理想的なニュータウンを建設する計画案を決めた。計画案によると，町づくりの面積は，281 ha（85万坪）にのぼり，43年から45年までに完成を目標としている。まず最初に北は守口市，南は寝屋川市に接した諸口町，横提町の100ha（30万坪）の区画整理に着手，ついで2ブロックの大宮町66ha（20万坪）4ブロックの焼野町66ha（20万坪）の順に進めていく。総事業費は，51億5千万円を見込んでいる。この新しい区割りで土地を浮かし，同地区内の縦横に広い道路を走らせ，公園や，緑地など，ふんだんにとりいれる。

7. 南吹田ニュータウン

吹田市では，市内南吹田地域に土地区画整理事業による5,000戸のニュータウン建設計画の準備を進めている。対象地域の広さは，約242 ha（73万坪）で80%は，田や畑，市は地元地主の協力を得て39年度から5カ年計画で同地域を立派な市街に開発するという。この対象地域は，41～2年ごろまでに大阪市内から千里ニュータウンに向う御堂筋延長線（道路幅約50メートル）とその線の下を地下鉄1号線がそれぞれ走り，地下鉄の新しい駅も誕生する。そこで新駅を中心にして，現在の田畑を整然と区画整理し，近隣公園，児童公園などをつくり，環境のよい市街地を実現させる。

8. 橿原団地

奈良県開発公社は，39年度から3カ年計画で近鉄吉野線沿線の橿原市西南部地区に 約110 ha（33万坪）4,000戸，16,000人の新住宅団地を建設する。計画によると，近鉄橿原神宮駅と，岡寺駅を結ぶ吉野線の西側に当たる同市見瀬，久米，島屋，南妙法寺の4町にまたがる地区に，中高層住宅2,500戸，一般住宅1,400戸，店舗100店を建設しようというもの。同団地は，大阪阿倍野橋，上本町両駅まで約35分と交通の便もよい。

ガスのカロリーアップによせて

大阪ガスKK新ビル建設事務局　大 貫 啓 嗣

カロリーアップの必要性とその効果

人口合わせて1,000万人近い京阪神地区では毎年50万人ずつふえていくといわれる人口の増加につれて，いろいろ困難な社会問題が増えています。家庭や商工業用の熱エネルギーとしてなくてはならないガス事情もまた例外ではありません。京阪神地区のガス需要は，人口の増加，生活水準の向上などにともなって，ぐんぐんふえています。さらに産業面でもガスの利用分野は広がる一方であるため，現在のガス管で供給できるガス量には限度が生じ，このままではやがて中心地区では，ガスの動脈硬化がやってくるでしょう。ガス管を今より太いものに替えることも一つの方法ですが，莫大な費用がかかりひいてはガス代にひびいてきます。ことに全延長27,000kmという京阪神地区のガス管を全部掘りおこす作業は，現在の交通事情から考えても不可能なことです。そこで，ガスの値段を上げないでガスをより多く供給するには，現在のガス管により高いカロリーのガスを送ること＜カロリーアップ＞が一番よい解決方法であるという結論に達したのです。そこで当社としては現在の3,600Kcalから4,500 Kcalに供給ガスの熱量を上げることにしました。カロリーアップの効果は第1にガスの出がよくなること。第2にガスの製造設備や圧送設備が合理化されるので，将来にわたってガス料金が安定すること。第3にカロリーの高いガスを送ると，現在の引き込み管でも余裕ができ，ガス器具をふやしてもある程度入替え工事をしなくてもすんだり，また新設の場合には今までより細い管で間に合うことなどから考えて，工事費が安くなります。第4にカロリーが上ることにより商工業用として使用する場合には作業能率が向上したり，今までより広い分野に利用していただけます。第5に4,500 Kcalのガスを造る過程で一酸化炭素の含有量をいく分か減らすことが，技術的に可能になるのでより安全なガスとなります。

ガスの熱量と燃焼について

1. ガスの熱量

ガスの熱量とは標準状態，つまり摂氏零度，1気圧（1,013ミリバール）の時，1m³のガス量に含まれる熱容量のことで，Kcalで表わされます。ガス事業者は「ガス事業法」の規定により「ガス供給規定」の中に，供給ガスの標準熱量と最低熱量を記載することになっています。標準熱量とは，供給ガス1m³中に含まれている平均熱量のことでガス料金の算定基準となるものです。現在当社が供給するガスの標準熱量は3,600 Kcalであり，最低熱量は3,500 Kcalです。またガスの熱量の表わし方に，総発熱量と真発熱量とがあります。総発熱量とは水素を含むガスが燃焼した時に発生する水蒸気が冷却されて水に凝縮した場合の熱量のことをいいます。ガス事業者が公示するときの熱量はこの総発熱量のことです。一方，真発熱量とはガスの燃焼によって生じた水蒸気が，水に凝縮することなく大気中にでる場合の熱量のことをいいます。ガスの熱量の正式な測定は自動測定熱量計で管理されていますが，ガスに含まれる成分をもとにして計算することもできます。表1はその計算方法を示した例です。

表1　都市ガスの発熱量の算出例

成　分	各成分の発熱量 (Kcal/m³)	ガス1m³中の含有量 (m³)	各成分の発生熱量 (Kcal/m³)
CO	3,034	0.095	288.23
H_2	3,052	0.305	930.80
N_2	0	0.280	0
CH_4	9,527	0.150	1,429.05
CO_2	0	0.105	0
O_2	0	0.020	0
C_mH_n	22,130	0.045	995.85
合　計		1.000	3,643.99

（註　C_mH_nはプロピレンC_3H_6として計算）

2. 燃焼に必要な空気量

ガスの成分には可燃性ガスと不燃性ガスがあります。可燃性ガスは水素・メタン・一酸化炭素・重炭化水素で不燃性ガスは窒素・酸素・炭酸ガスです。この可燃性ガスのうち燃えるものは水素と炭素であって，これが空気中の酸素と化合して炭酸ガスと水蒸気になることが燃焼

表 2　燃焼生成物の算出例

成分	ガス1m³中の成分 (m³)	燃焼の化学方程式	生成物 CO_2 生成比	CO_2 生成量 (m³)	H_2O 生成比	H_2O 生成量 (m³)	N_2 (m³)
CO	0.095	$2CO+O_2=2CO_2$	1	0.095			
H_2	0.305	$2H_2+O_2=2H_2O$			1	0.305	
N_2	0.280						0.280
CH_4	0.150	$CH_4+2O_2=CO_2+2H_2O$	1	0.150	2	0.300	(空気中のN_2 $3.25\times0.79=2.568$)
CO_2	0.105						
O_2	0.020						
C_mH_n	0.045	$C_3H_6+9O_2=6CO_2+6H_2O$	3	0.135	3	0.135	
合計	1.000			0.485		0.740	2.848

燃焼ガス量合計 4.073m³

(註)　C_mH_nはプロピレンとして計算，空気は酸素21%，窒素79%混合物

であるといえます。ガスの燃焼には酸素が必要であり，この酸素は空気中からとりますが，必要な空気量はガスの成分によって多少異りますが，理論的に求めることができます。これを理論空気量といい，表1の成分のガス1m³が完全に燃焼するためには，同温同圧において，3.25m³の空気量を要します。一般的にはガスの発熱量1,000Kcal/m³についてその理論空気量は約0.9m³とされほとんど一定であることが認められています。しかし，この理論上の空気だけでは，実際にガスを完全燃焼させることは不可能であって，さらに20～50%多くの過剰空気を必要とします。そのため表1に示した成分のガス1m³を完全に燃焼させるために実際必要な空気量は，4～5m³となります。

3. 燃焼生成物

ガス1m³が燃焼する場合の空気量は理論的に3.25m³になることは上に述べたとおりですが，ある組成のガスが燃焼した場合の生成物は理論的に算出することができます。表1の成分のガス1m³が完全に燃焼した場合約4m³の燃焼ガス（炭酸ガス，水蒸気，窒素）を生ずることになります。しかし，実際には20～50%の過剰空気を必要とするので，燃焼ガス量は標準状態で5～6m³となります。例えば一酸化炭素が燃焼しますと，それと同じ体積の炭酸ガスが発生します。したがって生成比が1となるわけです。この生成比にガス中の含有量をかけると炭酸ガスの生成量が算出されます（表2）。なお発生する水は水蒸気としての体積として表われます。

4. 燃焼生成水

ガス成分中の水素，メタン，プロピレンが燃焼すると水を生成します。これを燃焼生成水といい，表2では，0,740m³（約600g）となります。この燃焼生成水の発生状況をみますと，例えばガスストーブのように対流によって温度を高める器具は，ほとんど水蒸気の状態で燃焼ガス中に放出されます。ガス風呂や大型瞬間湯沸器のように伝導によって加熱する場合は吸熱された後燃焼ガスの温度は下がり，一部の燃焼生成水が水滴となって器具内に凝縮されます。ガス器具内部で燃焼生成水が水滴となって発生する場合には，これを器具外部へ排出する構造になっています。

5. カロリーアップ後の問題

カロリーアップ後のガスの組成は，現在のものにくらべて大きな変化はありません。ご参考までに，ガスの組成を現在のものと比較しますと**表3**のとおりです。

時期的に変動がありますので，一定の成分の割合を示すことはできませんが，ある一つの組成が決まれば表2と同様にして燃焼生成量を算出することができます。これによりますと，ガス1m³当りのCO_2およびH_2Oの生成量はカロリーアップをすることにより若干多くなりますが，カロリーアップのためのガス器具調整は，カロリーアップ前と後では器具で燃える熱量が変らないように，ガス量を規制（カロリーアップ後のガス量は現在の80%に減らす。$\frac{3,600}{4,500}=0.8$）していますので，実際には全使用ガス量を考えれば現在の状態と変らないことになります。

表3　ガスの組成比較表

組成	現在のガス	カロリーアップ後のガス
CO	3 ～ 10%	5 ～ 8%
H_2	24 ～ 40	35 ～ 50
N_2	28 ～ 36	12 ～ 22
CH_4	13 ～ 20	15 ～ 25
CO_2	1 ～ 3	2 ～ 3
O_2	6 ～ 8	3 ～ 6
C_mH_n	2 ～ 6	3 ～ 8
比重	0.55 ～ 0.75	0.45 ～ 0.65
熱量	3,600Kcal	4,500Kcal

国鉄二条駅と同福島駅駅舎

はじめに

日本国有鉄道の最近における発展は他の産業諸部門と同様実に目覚ましいものがあり，新幹線の建設や新造車の出現がこれを如実に示しているが，それに伴なって駅舎の新築も各地で盛んに行なわれ，高層の民衆駅が次々とできて目まぐるしいばかりである。こうした情勢下にここ数年の間に姿を消した駅舎に東北の福島駅，九州の博多駅などがあり，現存している古い駅舎は山陰線・二条駅や東北の出形駅くらいになってしまったようである。茲では既にない福島駅と現存していて当初以来の旧姿をよく残している二条駅駅舎とを報告したい。

国鉄二条駅駅舎（山陰線）

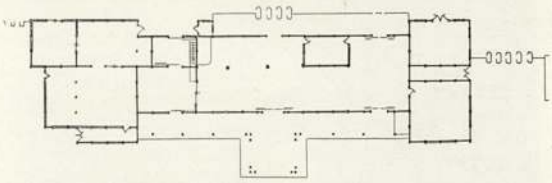
国鉄二条駅は京都・二条城の西，西ノ京椹尾町にあり，京都市内における山陰方面の旅客の乗降の多い駅である。この駅の沿革は同駅庶務課保存の『駅勢要覧』昭和28年度によるのが最も確かなので，以下これによって記述する。

当駅の最初は京都鉄道株式会社の創設で，明治29年（1896）12月仮駅舎竣成，同30年2月15日京都・嵯峨間の鉄路完成により運輸営業が始められたものである。その頃は周囲は水田と小丘が連なる間に材木商等が各所に点在していた程度だったという。その後明治37年（1904）6月，現存の木造二階建の駅舎ができ，二階が京都鉄道株式会社の本社に充てられた。現在のように国有鉄道に買収されたのは明治40年8月のことである。その後駅勢は膨脹を続け，昭和28年には南北872米，総面積74,467平方米，線路敷設10粁419米，5カ所の専用線をもつに至ったが，現在でもこの数字は余り変らないであろう。

駅舎の本屋は上の資料によると明治37年6月に新築されたようであるが，伝える所ではこの駅舎は旧公会堂の建物であるという。そこでその点に注意して各部を見ると京都市の紋章（明治24年制定）が基礎石積空気抜穴の鋳鉄透し・長押金具・二階軒天井板・鬼瓦文様・ホーム柱上部持送金具・正面二階窓上ガラス（現在別に保存）など各所に見出され，これがもと京都市関係の建築であったことは確かと考えられる。ただ公会堂であったかどうかを決める資料を知らないのでこの点は後の調査に俟ちたい。建築は旧奈良県庁庁舎と同様式の和風に洋風を



第1図　二条駅本屋東正面　　昭和39.6.13.撮
図のように「奈良県庁式」のものであるが，この様式は明治中期以降相当長く行なわれた。当駅舎は外観の変更がごく少なく，茲に見えている所は殆んど開設以来の姿のままである。『京都府写真帖』（明治41.11.京都府庁発行）所載の写真と較べても殆んど同じである。一時鉄道記念物指定の話があったがまだ実現していない。



第2図　二条駅本屋一階平面図
同駅所蔵の図によったが，中央待合室の遊離円柱（木柱）が略されていたのでこれを補った。以前の使用法は右上が貴賓室，右下が一，二等待合室，左上端が駅長室，その右助役室，左下が貨物係室，その右が共同荷物扱所（昭和15年頃）で，駅長・助役室などは現在でも同じである。待合室右寄りの囲いの中は出札室である。



第3図　二条駅本屋待合室
昭和34.9.28.撮
左端が改札口に続くところで，右の囲いは出札室。左端と出札室の出隅にある円柱は変更されているかもしれない。出札室も後に造られたものであろう。



第4図　二条駅本屋待合室天井
昭和34.9.28.撮
前図に見えている2本の円柱上部の辺の天井である。このような柱頂部の納まりは当初からの意匠とは認め難いであろう。



第5図　二条駅本屋背面歩廊（改札口の内側）
昭和39.6.13.撮
この駅は前後ともこのような化粧屋根裏の歩廊(庇)をもっている。この気分は当時の小学校などにも見られるものと同じで，桧の上質材を用い，入念な仕事をしたものである。上部鋳鉄製持送りの中に京都市の紋章が見られる。



第6図　二条駅本屋長押釘隠し（上）と二階正面に嵌めたガラス
昭和39.6.13.撮
長押釘隠し，二階正面に用いたガラスの文様などに京都市の紋章が使われていて，この建物の前歴を語る。ガラスは今は1枚しかなく，釘隠しの一つと共に駅長室に額装として保存されている。



第7図　福島駅本屋正面斜影　昭和36.5.28.撮

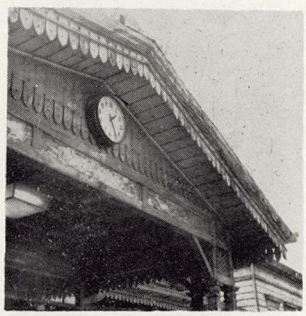
この駅舎は東北地方において明治36年頃にできた国鉄の駅としては異色のものであろう。一昨年頃改築されて今では見られず，平林たい子氏が朝日新聞昭和37.9.11.の「きのうきょう」欄でそれを惜しんだ記事を載せている。これだけのものにもかかわらず，関係した技術者などについては不明である。



第8図　福島駅本屋正面車寄部分

昭和36.5.28.撮

この駅舎は明治21年竣工と記したもの(建築界7—12)もあるが，駅の沿革にある通り36年竣工と見るに相応しい細部様式をもっている。しかも細かく見てゆくとなかなか味のある所が多い。



第9図　福島駅本屋正面車寄細部

昭和34.5.28撮

いわゆる「よだれかけ」(或は「ようらく」)が目立っている。破風の妻壁にまでこれを付けたのは珍らしいであろう。



第10図　福島駅本屋背面寄り上部

昭和34.5.28.撮

写真上部の採光窓は後の変更と見られ，もとは下に見える左下りの屋根であった。小屋組に洋風を用いながら，そして正面にあのような意匠をしながら壁上から出たハマービームに相当する材の端には社寺建築に用いるのと其儘の木鼻を使っているのが面白い。下の窓から外はプラットホームである。

採用した型で，一階に最大の一般待合室，(旧)一二等待合室・貴賓室のほか，駅長・助役・貨物係・改札掛・荷物取扱の各室を取り，二階に会議室・点呼場・倉庫・畳敷の室等を取っている。外観は一部に増築がある他，当初の頃の写真と較べてごく小部分より改変されてなく，よく旧姿を保っている。内部は間仕切の変更が見られるが，一階は大変革はなく，二階では仮設的な間仕切が造られ，また一部は取去られている。上記の各室使用状況は昭和15年頃の状態であるが，現在は用途変更されている所もある。二階各室は駅職員用に充てられたらしく，内装や狭い階段などからそれが推定でき，天井も棹縁天井である。階下正背面の歩廊の天井が社寺宮殿に見られる虹梁蟇股(または束)式構架で両下(二方葺卸し)をなしているのはこの種の建築としては珍らしい。

以上のようであるからこの駅舎は汽車開通以前に遡る建築と見られる点が多いが，伝える「公会堂」について古い案内記の類にも見当たらないので不詳である。ただ建物の様式や材の経年程度から見て鉄道開通を余り遡らない頃の建築と言えそうである。

附記　この調査に際して駅長山口一夫氏をはじめ庶務課のかたがたに種々御配慮を得たことを厚く御礼申し上げる。

福島駅駅舎

福島は東北における大都会の一つであるが，その国鉄の駅舎は二年ほど前まで小変改を除いてよく当初の姿を保存していた。当駅の沿革についても同駅に保存されている『沿革誌』が唯一の資料というべく，これは大正初年頃から順次書き継がれて来たものらしく，以下の記事はこれによるものである。

福島駅は日本鉄道株式会社の創設に係り，それは明治20年(1887)12月15日のことであった。当時は規模頗る小で，構内路線は上下本線の他，上り方面に短かい3条の側線，下り方面に同2条をもち，車輛転向台の代りに三角線を用いたくらいで，構内建物も本屋乗降場・貨物積卸場・附属物置・整燈室などに過ぎなかった。その後32年5月福島・米沢間が開通したので分岐点に当るこの駅構内を拡張し，駅本屋の改築が計画され，「狭小なる日本式建物」を「洋風建物」に改築した。時に明治36年(1903)2月のことであった。その後38年12月には本屋前の構内に特設待合所(二階建和洋折衷，旅客休憩用の坪数は階上68坪，階下60坪)を建てたが，間もなく鉄道国有法が発布され，39年11月には国有に買収された。

以上が駅舎ができた頃までの概略であるが，36年竣工の新駅舎は木造平家建の比較的小規模ながら意匠の面白い建築であった。ただ官公署建築の例に洩れずこの場合も関係者の氏名などを明らかにする資料が見当たらず，全く不明であるのが惜しい。

(工博　近藤　豊記)



近代建築の
要求に生まれた

伊奈のデヤータイル

大阪神ビルにご採用
デヤータイル二丁掛

IS 伊奈製陶株式會社

本社・工場	愛知県常滑市扇面新田	電(5)2700(代)
東京事務所	東京都中央区西八丁堀2—8	電(551)6371(代)
大阪事務所	大阪市西区新町南通1—23	電(541)5484(代)
九州駐在所	福岡市鍛冶町1橋口ビル4階	電(74)9080(直) (76)1731(交)
札幌駐在所	札幌市大通西7丁目2番地	電(3)3806

ABCの建材

アメリカ・アームストロングマーク社の

アームストロングタイル

三次元模様の

テッセラ・コーロン（ビニール・シート）

2.29mm×182cm×21m

斬新なデザイン・耐久性に優れた

アスファルト・タイル　（厚 3.2mm）

エクセロン・タイル　（厚1.59mm）

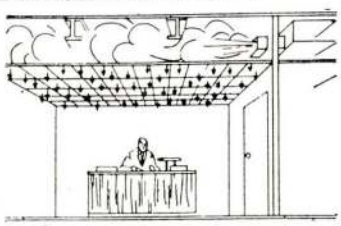
クラシックなフンイキは

テラゾー・コーロン（ビニール・シート）

1.6㎜×182cm×28m

"ベンチ・レーティング"の登場!!

ダクト網と放散器のいらない
画期的な吸音板
不燃防水性鉱物質繊維の
経済的な吸音板



ABCコーキング

凡ゆる間隙から
永久に漏水の心配を根絶
永久に気密を保持する
コーキング剤

台座非収縮機
機械台座非収縮機
……ノンシュリンク

コンクリート
モルタルの接着剤
……クリートボンド

繁栄する会社の良き伴侶

カラクリート

美しい床をあなたに！
床・階段・廊下に
ロビー・ガソリンスタンドに
どこにでも使える
カラクリート
耐磨耗性
耐水・耐潤性に富む

フェロコン

フエロコンは工場の
倉庫の床に
鋼板を張ったような
効果をあげます

K.K ABC商会

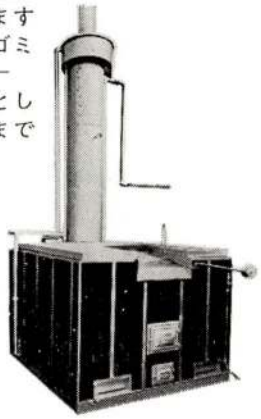
東京都千代田区永田町2～77
TEL（581）1411（代表）～7
大阪出張所
大阪市西区京町堀1～18（京町会館ビル）
TEL（443）0731（代）

塵芥炉 Inciner

ゴミのない
美しい生活

■日本人は、世界で一番衛生的な国民といわれますが、ゴミ処理に関してはまだまだです。家庭のゴミ街のゴミの完全処理はインシナーの塵芥炉から—インシナー工業は塵芥炉の総合トップメーカーとして、優秀な性能をもつ製品をご家庭から大工場まではば広くご利用願っております。

〈アフターサービス完全実施〉



TYPE HW
塵芥ボイラー

■ゴミでお湯を沸かす
塵芥焼却の熱を利用してお湯をわかし、浴場、シャワー、手洗に、給湯できる経済型。温水ボイラーの1年分の燃料費でHW型が設置できます。しかも、水で熱を吸収しますので炉の生命はぐんとのびます
●工場／事務所／倉庫

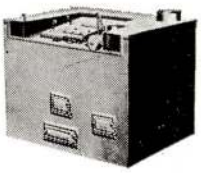


TYPE C
定置式

■多量のゴミ処理に
大型の機構をもち比較的多量のゴミ処理に適しています。空気利用貯芥籠・放熱板に独自のアイデアをとり入れた本格的塵芥炉の決定版。さらに大量の焼却には多基連結使用ができます。
●工場／病院／学校／ホテル

TYPE E
ポータブル

■コンパクトな小型炉
ゴミ箱程度のスペースで設置できるキャビネット・タイプ。湿度の高いゴミも完全焼却できる高性能をもっています。完全密閉式で火災の心配もなく。広い構内では本炉の分散設置が便利です。
●大工場の分散設置／アパート
中小事業所／食品店



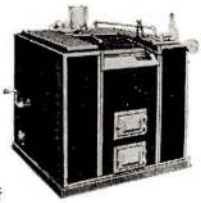
TYPE F
超小型
ポータブル

■スマートなデザイン
0.6(間口)×0.6(奥行)×1(高さ)の小型ながら、空気が外側を流れ炉の中心で燃えて熱のムダがまったくない高性能炉。しかも、外部へ熱の放散がなく、焼却炉とは思えない美しい外観は設置場所を選びません。
●小規模事業所／一般家庭



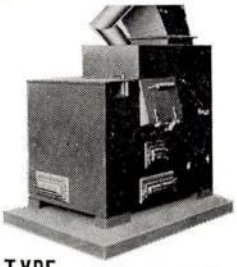
TYPE D
液状汚物
塵芥兼用

■液状汚物も同時焼却
C型と同じ機能によってゴミを燃却すると同時に、その熱で炉の中の液状汚物を完全処理します。そのための燃料費は不要。しかも、残物処理はハンドル操作なので衛生的です。
●伝染病棟／結核病棟／医学研究所



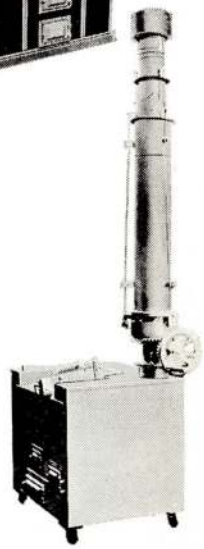
TYPE S
ダストシュート
直結型

■衛生的で絶対安全
構造・機能はE型と同じですが、近代高層建築などのダストシュートに直結できます。従って、目にも、手にもふれず、安全で、しかもハンドルのワンタッチだけ。画期的な設計でシュートへの引火の心配はまったくなくなりました。
●近代建築／高層建築



TYPE ES
スライド
チムニー式

■移動格納が自由
煙突の伸縮が自由で車輪付。固定した設置場所がない場合など、お好みの場所に移動させ、煙突を伸ばして焼却できます。焼却機能はE型と同じ。
●商店／小工場／事業所



〈代理店募集中〉

■ゴミ処理のコンサルタント

ゴミ処理相談
コーナー開設
312—7481

クボタ

インシナー工業株式会社

大阪市北区牛丸町55　東洋ビル　電話（312）7481
本　　社　東京都品川区北品川2～134　電話（491）3860(代)
名古屋営業所　名古屋市昭和区恵方町2～8　電話（84）5874
福岡営業所　福岡市春吉3丁目　春野ビル　電話（76）1880

世界に誇る驚異的建材！

ガスにも熱にもビクともしない！

40年の厂史と最新技術の産物

特許----耐酸・耐アルカリひふく鉄板

オリエンタルメタル

永久建材・超ひふく鉄板

スーパーオリエンタルメタル

新時代にマッチした

各種の**カラー**製品が有ります

美しいアルミ箔ひふく鉄板

オリエンタル アルシート

型錄送呈

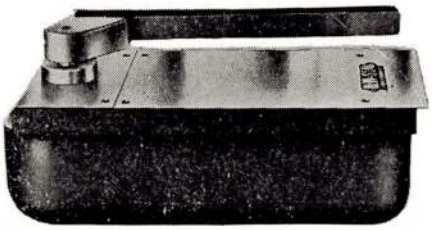
責任施工

オリエンタルメタル製造株式会社

本社工場 尼崎市大物北口 電話 大阪(481)4947~9
大阪支店 尼崎市北新町4-41(古川ビル) 電話大阪(401) 9745~6
東京支店並工場 埼玉県蕨市大字塚越1620 電話 蕨(32) 3115~7
支店・出張所 都山・八幡・名古屋・川崎・岩国・宇部・延岡・敦賀・三原・徳島・徳山

ドア　を閉めるのは ボクの役目です

NEW★STAR



●建築様式の著しい発達に伴いフロア　ヒンヂも、これに適応したものを要求されます。
創立40余年を誇る最古の経験と、最新の特殊専用機設備から次々と生れるニュースター・フロア　ヒンヂは、取扱いが簡単で、耐久力があり、建築設計業者の皆様から信頼ある理想的な製品として広範囲にご使用いただいています。



ニュースター製品

●フロア　ヒンジ	●ピボット ヒンジ
●ドア チェック横型	●ラバトリ ヒンジ
●　〃　壺型	●押板 メラミン樹脂
●　〃　隠蔽式	●押板クリスタル硝子

日本ドアーチエック製造株式會社

本社工場 大阪市生野区巽矢柄町222 電話(716)2231~6
東京支店 東京都千代田区神田鍛町1丁目23 電話(291)1920・4920
福岡出張所 福岡市天神4丁目4-24 電話(74)2372・3312
名古屋出張所 名古屋市東区泉岳町1丁目11 電話(94) 4627 ~8
札幌出張所 札幌市月寒中央通314-1 電話(86)8052・8433

第20回・鉄筋工



大阪府鉄筋工業協同組合理事
三島光次氏

今回お会いした三島光次さんは，鉄筋工として46年間活躍してこられ，現在は三島鉄筋建設ＫＫの社長として業務に精励されるとともに，大阪府鉄筋工業協同組合の技術教育部長として後進の指導にあたっておられます。

郷里米子で小学生のとき，画が上手で特選になったこともある三島さんは，当時大阪で鉄筋工の親方をしておられた兄さんを頼って，画を勉ぶべく上阪されました。それが事，志と違ったのか，大正７年１月中旬より，兄さんの店で見習工として働くこととなってしまったのだそうです。お話しによりますと，ごく初期は竹を使われていたようです。また鉄筋の初期は，ドイツなどの外国から，加工済のものが送られてきて，組立用の型板が付いており，それに合して配筋したのだそうです。

当時は，鉄筋工といっても，人夫のようなものだったらしく，切断寸法，加工，および組立の一切の指示は，請負業者の人がおこなっていました。それが加工図も書き，見積もして，現在のような鉄筋工の姿になったのは，大正12～３年頃からとのことです。

さて話を元へ戻しますが，三島さんは仕事熱心だったようで，４年位たった，19才のときに独立して，大阪市市民病院の現場を施行され，そこの現場で，監督さんに鉄筋の原理に対して眼を開かされ，それがその後の三島さんの仕事に対する一つのエポックになったようです。さてその後の仕事の上で印象に残るのは，昭和３年頃の兵庫県庁産業会館の工事だそうです。ここの現場に螺旋階段があり，鉄筋工事としては，なかなかの難工事で，５～６人の鉄筋工が２～３日かかっても完成できなかった。それを三島さんが代って手掛け，２時間程で組あげたのだそうです。他にも，大正15年頃，国鉄灘駅附近の暗渠配筋が納まらず，三島さんが９人目に手掛けて片付けたことがあるそうです。おかげで神戸の高架線工事の配筋は特命になったとのことです。

鉄筋の加工は，図面には実長の出ていないものもあり，難かしい面がありますので，教育の場はどのようになっているのかとお聞きしました。ところが鉄筋工には昔から徒弟制度的なものはなく，また大工さんの規矩術のような本もなく，経験は親方の頭の中にあるだけで，仕事を教える場は無かったとのことです。しかし加工の実長は曲尺を用いて出すのだそうで，その方法はそれぞれの親方が秘伝として持っており，一般の鉄筋工は経験からそれを覚えるのだそうです。ですから，１人立ちで現場を切り廻せるようになるのには，現在で普通５年位かかるそうです。

鉄筋量100屯から200屯位の現場では８人位で１組となって施工し，500屯以上の現場では15人から20人出かけるそうです。仕事の方法そのものは，昔と変っておらず，新しいことといえば，戦後動力バーベンダー，切断器が使われていること，運搬にデレッキなどが設備されることがある程度だそうです。運搬は，加工したものを所定の場所へ間違いなく持って行かねばならぬ関係から，自分たちで運ぶ。そこで仕事としては，重労働で汚れるが，その割に収入の方は良くないとのことです。そんなこともあって，鉄筋工の定着率は悪く，５年位で転業してしまうものが多く，またあらたに入職してくる人は非常に少ないのだそうです。現在は大阪で約4,000人位だろうとのことです。これらに対処するため鉄筋工の地位の向上，教育機関による養成，機械の利用，福利厚生の完備などの体質改善を計っているとのことです。

最後に鉄筋工からの建築技術者への希望を聞きましたが，これには，同席しておられた協同組合の小島理事長，中村，内藤副理事長も加わられて次のような要望がありました。前にもいったように，鉄筋工の質と量を確保するべく，体質改善に努力しているが，それにはそれ相応に経費がいるのだから，適正な単価をみてもらいたい。現在の単価ではどうしようもない。また設計には納りを考えておいてもらいたい。そして技術的な指示を統一してほしい。民間工事は府，市の指導で施工すればどこででもとおるが，それが他の官公庁の現場ではとおらず，別の指示を受ける。養成教育をする場合に困るさらに，確実な仕事をするために，適正な施工期間を取ってほしい。そして現場で技術的なまずいことがあれば組合に連絡していただければ，組合として処理する。

動機は何であれ，このような自主的な動きができてきたことは，鉄筋工事が建物の生命に直接に関係するものだけに喜こばしいことであり，組合にわれわれが安心して仕事をまかせられる日の一日も早くくることを念じながら，皆さまにお別れしました。（長谷川哲之助記）

会員の頁

どしどし投稿下さい。テーマ自由。掲載の分には粗品呈上。6月号に挿入のハガキか官製ハガキをご利用下さい。

☆　★　☆

□スチールサッシュの保全□

この10年程前までのRC建造物は，すべて窓はスチールサッシュが使用されている。最近それらの建物で，ふと私の眼にとまったものがある。それは外でもない。スチールサッシュの枠や扉が，紙よりも薄くなって，ボロボロに錆びていることなのである。一見して寒むけのするように，ぞっとしたわけである。普段からあまり人の眼につきにくい，階段室や手洗室などがことに多いように見受けられた。

これらの錆び方の極端にひどいところでは，ゆびで軽く触れても，みじめに剝落してしまい，中には，よくこんな状態で持ちこたえていると慄然とさせられて，身の毛もよだつようなひどいのも発見したのである。

ことに，日光のまったくあたらない建物の裏側，北面した側や入隅に当る場所がまず最初に犯されている。何しろ30年内外も経っているのに，工事完成後ただの一度も手入れをした形跡がなく，日の当らぬ場所で，30年以上も風雨にさらされておれば，いくら永久的な建築物でも，たまったものではない。

建物の所有者はこのような点にはまったく無意識で，ペンキが剝げていようが，赤錆ができて扉が，がたがたになっておろうと，そんな細かい点まで神経を使う人は，至って少ないのが常識となっている。

あまり厚くもない鉄板に対し，水は常に鉄を錆させようと働きかけている。年数は知らぬまに過ぎ去ってゆく。それにもかかわらず，何らの手当もしないで，ほったらかしにしておかれては，当然起り得るこの〝腐蝕〟を日頃心得ておいて，せめてペンキの塗替を3～4年おきにやらなければ，建物がかわいそうではないでしょうか。

素人の人たちはそんなことにはおかまいなしで，ほったらかしになりがちゆえ，すごく痛んでから気のついた時は，もう手おくれで大修理をしなければならない羽目に到達する。そこで，これが対策としては，建物を管理する施主側の人にも，外部のスチールサッシュ類は，必ず何年目ごとに，ペンキの塗替えをされるよう，PRをする義務がわれわれにあると考えるのである。

一方建設業者としても，いささか面倒ではあろうが，己が建設をした建物は，いつまでも得意先の便宜を図って，周期的に訪問したり，見廻りをおこなって，スチールサッシュの保護について，ご注意を申し上げるといったサービスを図ってもらいたいものである。

万が一にも，この錆ぐされしたまま放置しておいて，たまたま何かの拍子で，飛来落下でもしたりして，災害を発生したら，とんでも無いことになる。

最後にスチールサッシュの腐蝕の最も多く発生する場所は，建物の裏側の入隅や，左右両側の隣家との狭い通路に当面する所，北面の年間を通じて常に湿気が多分にある所などがあげられる。特に手洗化粧室や階段室など，比較的気の付きにくい所が，やられている場合が多く見受けられるので，建築所有者もわれわれも，スチールサッシュの保護と，安全対策に深い関心を払うよう切望する次第であります。

京都市　株式会社　山下組
相沢喜久太郎

☆　★　☆

□新潟地震に学ぼう□

傾斜した鉄筋コンクリート造のアパート。転倒した鉄筋コンクリート造の県営アパート。将棋倒しのように落ちた橋。新潟地震の特集号を出して，構造力学的に，法律的に分析して徹底的に原因を究めて今後の参考になるように解説して下さいませんか。

ぐんと私達，建築家の力も向上すると思います。それが被害をうけられた方のはなむけにもなると思いますが—。

大分市中島西二丁目4番12号
株式会社　佐伯建設　矢野善次郎

☆　★　☆

□まだ残る差別□

新聞を見ても大人の人と話しをしても，私達工高生が一番気になるのは，やはり大学生と工高生の差別のことです。私達，工高建築科に在学中の者は，みな「我ら工高生」とプライドをもっています。みなファイトでは負けない位です。この差別は一生ついてまわることですが人間関係においてもつめたいバウンダリ，ラインを生じるのではないのでしょうか。高校卒の者でも見るべきところはあると思うのです。会社の方々そして，また一般の方，みなさん，一度真剣に考えていただきたいのです。これは我等工高生の願いでもあるのです。

神戸市兵庫区荒田町2丁目62の2
県立兵庫工高　森田　茂夫

☆　★　☆

□準備すすむ北京シンポジウム参加・関西からは松井昭光氏（日中建築交流センター）□

■北京シンポジウムとは—

今年（1964年）8月22日から10日間にわたって，世界科学者連盟北京センター（東アジア地域センター）および，中国科学技術協会主催の学術

シンポジウムが北京で開かれる。

世界科学者連盟とは，第2次大戦終了の翌年1946年に故ジョリオキュリー博士らの提唱で，英，米，ソなどの科学者団体によって「科学者の社会的責任」を果し，平和のための科学を推進する目的をもって結成されたもので，現在，日本を含む数十カ国の科学者が参加している。現会長はノーベル物理学賞を受けたパウェル博士(英)である。この連盟の地域センターは，ロンドン，ニューデリー，プラハにあり，1962年からは東ア地域センターが北京に設置されたものである。

1963年9月，北京センター成立を機会に，アジア，アフリカ，ラテンアメリカ，大洋州4大陸の22カ国の科学者が北京に集り，シンポジウムの準備会議を開いた。そこで採択されたコミュニケは，今回の北京シンポジウムの日程，主催者，用語を決めるとともに，シンポジウムの主題は「民族独立をかちとり擁護し，民族の経済と文化を発展させ，人民の生活を改善し高めることに関連する科学上の諸問題」であることを明らかにした。このことは，この原則に賛同するすべての科学者は参加資格をもち，他のいかなる資格一身分，地位をも必要としないことを意味する。そしてシンポジウムはあくまでも，学術会議であるという性格，目的をもち，何らかの政治的性質をもつテーマのとりあげ，決議，声明などの活動は一切おこなわないことになっている。

シンポジウムは，アジア，アフリカ，ラテンアメリカ地域の科学文化の立ちおくれの根源で何であるかを明らかにし，科学を民衆に奉仕させる道を見出すためにあるといえよう。

■わが国での動向一

昨年8月北京シンポジウムの企画をききつたえたわが国の世界科学者連盟のメンバーにより，早速準備会がつくられ，9月の北京における会合に代表を派遣するとともに，日本連絡協議会（日連協）を設立し，参加者，論文提出を一般に呼びかけてきた。現在各専門別の論文は百余，参加決定者は全部で50名に達している。

建築分野にあっては，日連協の呼びかけを聞いて，日中建築交流センター（事務局関西，理事長西山卯三）が仲介の労をとり，学会，協会士会などわが国の著名な建築関係諸団体に北京シンポジウムのための準備会設立を呼びかけたアッピールを送った。そのうち参加の表明があったのは，全日本建築士会，新建築家集団（NAC），ポドコ，建築世代，土木学会関西支部などであり，打合せ会に欠席の返事のあったのは，日本建築士会連合会（会長石井桂）のみで他の諸団体からは何らの応答も得られなかった。以上の結果，参加希望各団体の数回の会合，連絡の上関西からは日中建築交流センターより松井昭光氏（日本建築協会「建築と社会」誌編集人）および，関東からは全日本建築士会より徳永勇雄氏（明大教授）が代表として決定された。

提出論文はつぎのごとくになっている。

☆松井昭光：日本の建設産業とその矛盾
☆徳永勇雄：建設の機械化と労働災害にあらわれた日本的特徴
☆西山卯三：小住宅の型計画
☆石原正雄：工場建築の換気設計

■日中建築交流センターにおいては，松井氏の派遣決定とともに，渡航費カンパ活動，提出論文の報告会を開き，着々と準備をすすめてきた。6月末現在，カンパは，目標の60%を突破した。また6月26日，大阪において日中建築交流センターにおける，松井氏論文報告会が開かれ，発表の方法，分析をはじめ，むすびの将来展望について，会員の間で討論が活発におこなわれた。さらに，この結果は6月27日の京都地区参加者シンポジウムに発表された。ここでは各専門分野間の活発な意見交流がおこなわれ，新しい科学運動の大きな前進の芽が伸びはじめたことが，出席者の間で確認された。

日中建築交流センターでは，これらカンパ活動，報告会を通じて，北京シンポジウムの主旨の一般的理解をひろげるとともに，建築分野の交流をすすめるため，会員の増大をはかっている。

松井氏の訪中を機にして，これまでの数年間の文献交流，その他の機会をフルに利用した人的交流の蓄積の上に，さらに学術，技術の交流の新局面の展開が考えられようとしている。

■北京シンポジウムの成功は，アジア，アフリカ，ラテンアメリカなどの民族の連たいに大きな成果をもたらすだけでなく，日中両国民の友好を回復する上での効果もはかり知れぬものがある。東京では80万人，関西では百数十万人もの参観者のあった中国経済貿易展でもみられるように，急速に発展しつつある6億の若い民族の将来を考えると，今日の日中関係が如何に不合理で古くさいものであるかがわかる。

建築のデザイン観，生産技術，さらには，建築史の分野での新らしい日中交流をつくり出すには，まず，この北京シンポジウムに代表を送り成功させることである。ときあたかも，中国経済貿易展に団員として来日した顧啓洪氏より中国建築学会より日本建築学会への招聘状もあったと聞くだけに，日中間に新しい潮流の満ちつつあるのを誰しも感じないわけにはゆかないのである。

また，この北京シンポジウムは，アジア，アフリカ，ラテンアメリカ大洋州の46カ国の新興諸民族の科学者が一堂に会してのはじめての国際会議である点において，世界の科学史上，画期的なことで，その成果が期待されている。（京大 **三村浩史**）

サーモコン建築について

日本サーモコン株式会社
常務取締役　加　藤　幸　雄

1. サーモコンの性質

サーモコンは気泡コンクリートの1種である。骨材を使用しないで，セメント（15%以内でフライアッシュを代替してもよい）と水に，独特の発泡剤を加えて混練して作られる。30分から1時間の経過と共に発泡剤による化学反応でスラリー中にガスが小さい気泡となって発生，成長し，スラリーは2倍強の容積に膨脹して漸次凝結，硬化する。気泡の大きさは径1mm内外であって，無数の気泡が全体にほぼ均一に行きわたり包容される。気泡は全容積の約55%を占める。セメント量は膨脹を終ったサーモコン1m³中に600kg以上と定められている。

主要な材料特性は次表のとおりであるが，通常のコンクリートと較べて比重が約3分の1，圧縮強度が約4分の1，ヤング係数が約10分の1であること，熱伝導率が約8分の1であることなどが大きい特徴である。

材　料　特　性

密　　度	0.75~0.90g/cm³	気乾
圧縮強度	40~55kg/cm²	4週
付着強度	8~10kg/cm²	4週
ヤング係数	2.0~2.5×10⁴kg/cm²	4週
熱伝導率	0.16~0.18Kcal/mh°c	気乾
吸水率	10~14°/vl	部分浸漬法24時間
乾燥収縮率	0.35%（30日） 0.40%（60日） 0.40%（90日）	自然乾燥（日数は脱型後）

2. サーモコンの用途

サーモコンの一般用途は，現場打込み方式により建物の構造体を構成することである。構造体は3階建までならば壁式構造で可能であり，施工も簡単である。鉄筋コンクリート造の構造原理に準じて溶接金網（径3.2mm~5.0mmの鉄線を用いた10cm正方形網目のものが標準）で補強し，壁体，各階床，屋根スラブなどを一体式に打上げる。

大張間の建物や，高層の場合は，骨組を鉄骨構造とし，これをサーモコンで包めば軽量の耐火構造となり，同時に鉄骨が防錆される。壁やスラブは壁式構造の場合と同様で，全構造体を一体式に打上げることができる。

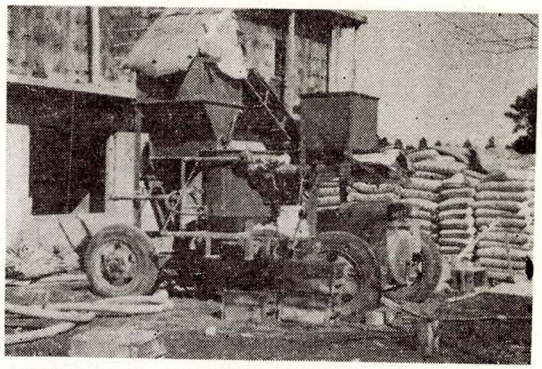
その他，軽さや，断熱性を利してシンダーコンクリート代りに，あるいは断熱層の形成に現場打込み方式で使用される。



■サーモコンの断面（実大）

3. 施　工　法

建築現場でゼネレーターと称する独特の混練機を使用してサーモコンを混練する。調合は標準ゼネレーター1



■ゼネレーターと工事中の建物

バッチ（膨脹後で0.55~0.57m³）につき，通常，ポルトランドセメント300kg，フライアッシュ40kg，水151ℓとし，これにX，Y，Zと称する3種の薬剤の定量が加えられる。混練は1バッチ約3分間で終り，ただちにスラリーがホースを通して圧送され，あらかじめ組込まれた型枠内へ順次打込まれる。型枠はサーモコン構法に独特の標準寸法群からなる耐水ベニヤ合板製のものが使用される。壁用とスラブ用に大別されるが，壁用は幅が30cm 60cm，120cmの3種が標準，高さは2.40mが標準でありスラブ用は30cm，60cm，120cmの組合せである。これらの型枠の組立てと解体は着脱式金物で簡単に行なわれる。補強筋としての溶接金網は型枠の組立てと同時に組込まれる。

打込み方としては，壁の場合は1段の高さが膨脹後で45cmまでにとどまる程度に打込み，ある程度固まった



■スラブへの打込み

のをみてその上の段を打込んで行くようにする。したがって壁の頂部までは普通5～6段の打込みを要する。スラブの場合は連続的に打込み，膨脹させながら所要の厚さにおさまるように上面をすきならす。

型枠の除去は，打込み後夏季では翌1日をおいて，冬季でも翌2日をおいて行なってよい。

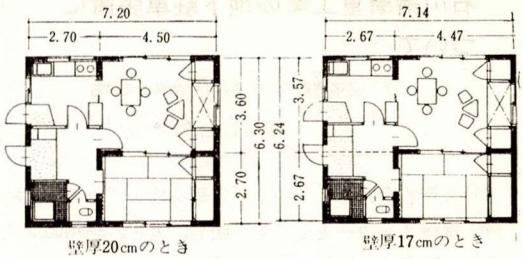
4. 設 計 法

壁式構造で建物の構造体を形成する場合，構造設計については公認されている壁式サーモコン造設計要項（1962）によることを要する。階数は3階建以下とし，耐力壁の配置の仕方，壁厚，壁量の最小限などが規定されており，許容応力度，配筋方法，床や梁の構造計算方法などが定められている。（壁厚，スラブ厚は普通15～20cm）。また基礎は鉄筋コンクリート造の布基礎を設けることになっている。詳しくは上記の設計要項を参照されたい。

施工上の必要から基本設計に求められるサーモコン造独特の要件は，型枠の標準寸法との関係で平面計画では30cmをモデュールとすることである。すなわちサーモコン造の耐力壁で囲まれる各区画の寸法は，対向する耐力壁の心々距離を30cmの倍数にすることを要する。設計例として次図に示したとおりであるが，壁厚が20cmのときはこの原則通りとし，壁厚が17cmまたは15cmのときは，壁心間距離を30cmの倍数から3cm引きまたは5cm引きとする。耐力壁の延長線が他の区画を横切るときは，その延長線上にも耐力壁が実在するものと考えて寸法をきめる。建物の垂直方向の寸法については，天井高（床スラブ上面から上階の床スラブ下面までの高さ）を2.40mとする。ただし40cmをモデュールとして高くすることができる。

架構式構造の鉄骨サーモコン造の場合は，サーモコン造であるための特別の構造規定は定められていないから，鉄骨造としての一般構造設計方針にしたがえばよい。型枠との関係も壁式構造の場合におおむね準ずる。

設計例（記入寸法単位m）



壁厚20cmのとき　　壁厚17cmのとき

5. 結　　び

サーモコンの技術は1956年にアメリカから導入され，建設省建築研究所の耐震試験をはじめとして，日本住宅公団，東京工業大学，明治大学工学部などによる諸試験，諸研究の成果がとり入れられて，わが国の建築事情に適合するよう材料，構法共に幾多の改良が加えられた。

耐火性については，サーモコン造の床および壁は耐火構造として建設省の認定を受け，2耐第10号として公示されている。

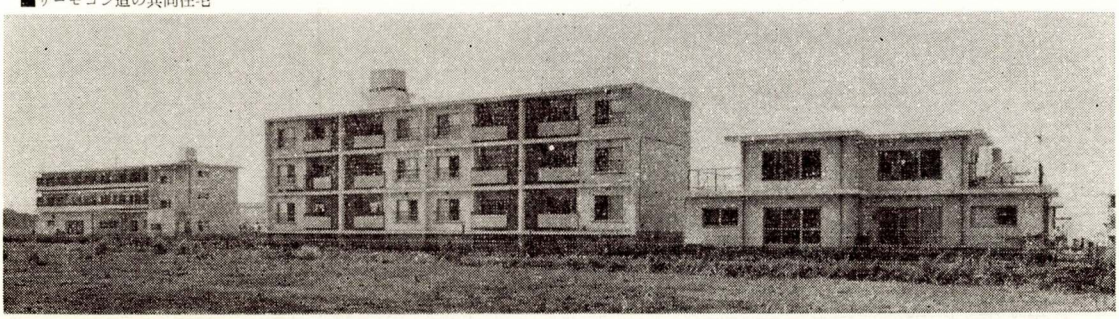
建物が軽いことは（積載荷重を含めて，同型の鉄筋コンクリート造の建物の50～60%），基礎の造成を有利にすると共に，地震力を軽減しその影響を少なからしめる利点をもつ。

材料の乾燥収縮の大きいことは欠点であるが，溶接金網で拘束されて亀裂が表面に細分されることと，収縮の発生，成長が比較的早期におわることなどにより，仕上施工後には先づ実害を残さない。

補強筋の耐久性についても，サーモコンは普通のコンクリートに比してセメントの使用量がかなり多いため，アルカリ性が長期間保持されて錆が発生しにくいことが確められている。

最後に構造体自体が断熱性能の点においてまさる（壁スラブ共に熱貫流率で0.7～0.9Kcal/m²h°c）ことは，大きい特徴といえる。その意味においてサーモコンは居住用の建物などには，とくに適する材料であり，構造法であるといえよう。

■サーモコン造の共同住宅



日本サーモコン株式会社
本　　社　東京都千代田区大手町1—4（大手町ビル6階）
電話（201）7561（代表）
大阪出張所　大阪市北区梅田1番地（大阪神ビル7階）
電話（312）1422（代表）
名古屋出張所　名古屋市中区上園町4—8(不動産ビル)
日本セメントK.K.内　電話（20）4541（代表）
札幌出張所　札幌市北2条西4丁目(北海道ビル)
日本セメントK.K.内　電話（2）7141（代表）
仙台出張所　仙台市北6番丁66勝村建設K.K.東北支店内
電話（34）1481～2

石川播磨重工業の地下駐車装置について

石川島播磨重工業株式会社標準運搬機械部
海野完男・滝川　博

当社は造船会社として多くの実績を持っていると同時に陸上機械メーカーとしても，明治，大正，昭和の3代にわたり数多くの機種の開発を重ねており，とくに運搬機械については，クレーンのみでも8,000台の製作実績を有しております。それなどの総合力で創造しました駐車装置も数種の機種を開発販売しております。今回は貴会の機関誌に，地下駐車場としての機械式駐車設備の概要を披露させていただくよい機会を得ましてこれの構造，利点を簡単に述べて，各位のご批判を得たいと存じます。中小規模のビル建設の場合の駐車場附置義務をもっとも合理的に解決するには，とくに有効であり，ご参考に供されれば幸甚です。先づメリーゴーランド型式を地下に埋め込む型式のもののZ，W型の2種類(第1図)について述べます。

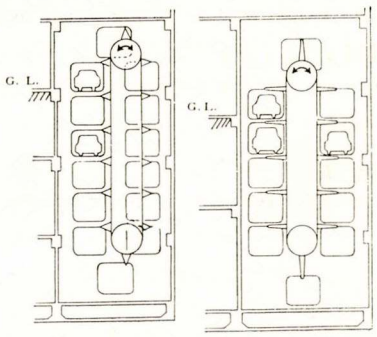
■Z型・W型タワーパーキング

普通型タワーパーキングがケージの中央部を吊り，車の出入は最下部のみであるのに対し本形式では，タワー中間部でも車を出入庫できる構造です。したがって，地下部分も駐車スペースとして使用できますし，建物に組み込み各階に車を送り込むことが可能です。

Z型はケージの上辺対角を吊る構造とし，W型はケージの中央部を吊ることは普通型と同様ですが吊り下げリンクの腕を長くして，チェンがケージの入口にかからないようにしたものです。

Z型は間口が狭くすむかわりに片側のケージからしか出入できません。W型は間口は多少広くなりますが，同1階にならんだ2つのケージの両方に出入りできるのが大きな特長です。

この型式で，地下・地上あわせ40台まで駐車可能です。



Z型タワーパーキング　　W型タワーパーキング

	Z		W	
	L	M	L	M
間口（柱間内法）	5,750mm	5,300mm	6,185mm	5,560mm
奥行（梁間内法）	7,600mm	6,600mm	7,600mm	6,600mm
高さ（20　型）	23,900mm	22,250mm	24,400mm	23,200mm

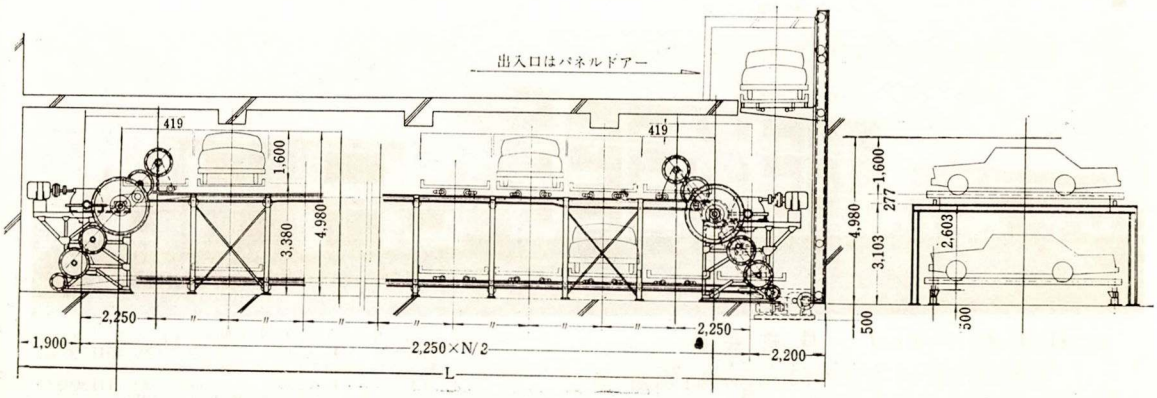
■第1図

つぎに格納の際1階駐車場出入口に自動車を入れるだけで後は機械により地下駐車装置に送り込み，出庫の時は1階自動車乗入口の押釦を押すだけで1階出入口に車が出てくる。

■UD型コンベイ・パーキング

この型式は，第2図のように地下に横2段に駐車させるもので各寸法は建築上からみると多少大きめですが，狭い場所に効率よく格納できます。この外に地下の平面を2段に利用できるリフトパーキング（第3図）もご参考になるものと思います。

以上それぞれは数件の受註実績をみておりご好評を得ております。これらの機械方式を採用しますと，車1台当りの駐車スペースは約5坪で従来の平面式の3分の1ですみます。設備費も駐車台数により多少上下はありますが，いずれの型式も車1台当り約100万円で簡単な計



■第2図　UD型　CONVEY　PARKING

算でも下記のように，駐車台数1台当り建設資金は平面式の3分の2ですみます。

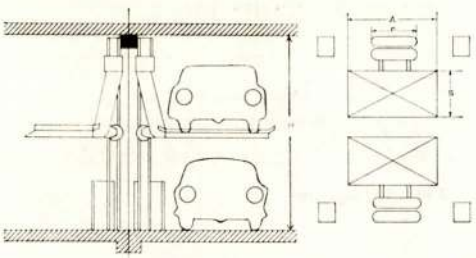
A.**平面式**，平面積（1台当）15坪×20万円（坪当）＝300万円

B. **機械式**｛平面積（1台当）5坪×20万円（坪当）＝100万円
機械代1台当り　100万円
200万円

加えて駐車場としてのスペースが自走式の3分の1ですむということは貸室面積が広くなり，ビル経営の大きな利点となります。また平面地下駐車場の計画を機械式に変えることにより場合によっては，地下1階の掘り下げを止めることも可能となります。

このように大きな利点と比例し機械の保守管理が難点となりますが，当社は永い経験に基く設計的良心により充分その難点を補っております。

以上おん誌のご指示にしたがい地下駐車設備に限定して概要を述べましたが，この外にも各種機械設備を開発しておりますのでご問合せ願いたくお願いいたします。



■第3図　リフトパーキングの説明
これは簡便な2段式駐車設備です。車1台を搭載するパレットを上下させる機械で1基となつており，1基ごとに電動機を備えています。この形式は地下駐車場に最適です。この場合ポストは梁の間にたてます。

単位（mm）

型式	寸法			
	A	B	P	H
M型	5,000	2,000	850	3,700

ゴージャスに，早く，割安に！
新感覚の多彩京壁塗料サンテツクス

東亜ペイント株式会社大阪工場生産部
生産第1課長　藤村　宏

日本独自の建築様式の中に生きている京壁はまことに優雅な味わいがあります。この風雅な伝統を洗練された近代ビルディングの内部に持ちこんだのが当社の「サンテックス」です。「サンテックス」をご紹介するのに従来の壁用特殊塗料と比較しつつご説明いたします。

1）**従来にみられない立体感がある。**従来品は壁に塗装した場合どうしても壁面の凹凸がでやすく，入念な下地ごしらえが必要です。しかし「サンテックス」は立体的な塗膜で充分下地の凹凸をかくします。また表面の凹凸によって音の反響を緩和し消音効果を示します。

2）**完全なエマルション型である。**従来品の中には水を使用できないものも含まれていましたが「サンテックス」ではアクリル樹脂エマルションの中にプラスチック粒子を分散させたため，完全な水系といえます。
このため取り扱いは容易で，引火性もなく，乾燥塗膜は難燃性です。

3）**補修塗がいちじるしく容易になった。**従来品は一部の損傷でも全面を塗り替える必要があり，補修塗が困難でありました。「サンテックス」では刷毛などで容易に補修塗ができるため，予定面積と実面積はほとんど変らず，従来品より少量で塗装できます。

4）**安定性が良好になった。**従来品は安定性が悪いため，工事の残材はゲル化する。あるいは同じ模様ができにくいため，一括多量の余分をみて購入する必要がありました。また二液型になって使用に先き立ち混合しなければならないものもあります。「サンテックス」は既調合の上，貯蔵安定性がよく，分離沈澱ゲル化の恐れはありません。

5）**取り扱いが極めて簡便。**特殊な塗装技術を要した従来品に比べて非常に塗りやすく，施工者の身になって考えた塗料であります。

以上のごとき従来の市場品にない優れた特徴をもつ「サンテックス」はビルの会議室，エレベーターホール，ロビー，ホテル，料亭，喫茶などそのデラックスな多彩効果と吸音効果を遺憾なく発揮することを待ち望んでおります。

またオリンピックを控えて突貫工事にも好適です。例えば合板の仕上塗りに使うと作業も，簡単に，早くできしかも仕上面はとても合板とは思えぬ豪華さです。簡単に用途をまとめますとつぎのとおりであります。

イ）壁面内外部セメント，モルタル，プラスター面の美装仕上げ。

ロ）石膏ボード，スレート，フレキシブルボードなどの仕上げ。

ハ）ベニヤ，ハードボード，パーチクルボードなどの仕上げ。

塗装仕様

工程	塗料名	塗回数	稀釈剤	塗面積	乾燥時間 指触	乾燥時間 硬化	塗装間隔
1	壁用LSシーラー	0～1	専用シンナー	6～9 m²/kg	15～30分	1～2時間	2時間以上
2	Wコート E	必要に応じ	水	1.4～1.6 m²/kg	1時間	2～3時間	5時間以上
3	ウオルテツクス白	0～1	水	6～11 m²/ℓ	15～30分	1～2時間	3時間以上
4	サンテックス	2	水	2～3 m²/ℓ	1時間	3時間	24時間以上

メラニット
（メラミン化粧板）

製造：日東紡績ＫＫ
大阪市東区高麗橋5—1(興銀ビル)
TEL (202) 1301

用途：家具，テーブル，カウンター
特徴：繊維メーカーの優れた色彩・意匠感覚を生かした斬新な最高級メラミン化粧板です。
価格・規格：3×6……巾・909mm，長さ・1818mm，厚さ・1.6mm 2,520円
4×8……巾・1212mm，長さ・2424mm，厚さ・1.6mm 4,480円
4×9……巾・1212mm，長さ・2727mm，厚さ・1.6mm 5,040円

ダスキン・ロール……（1）
ダスキン・クロス……（2）
ダスキン・モップ……（3）
ダスキン・マット……（4）

製造・販売：ＫＫダスキン
大阪市大淀区豊崎東通2—65
TEL (371) 6075～6

用途：（1）……床，壁（普通の汚れ）
（2）……テーブル，その他あらゆる器具の手入れに
（3）……よごれのはげしい所に
（4）……歩きながら靴の汚れ，ホコリがとれる
特徴：ダスキンは布に処理されたクスリがほこりを取る世界で一番新らしいお掃除の方法です。水やバケツを使わず汚れた布はクリーニングとダスキン加工をしたものと交換して使用料をいただくレンタルシステムです。

ヒルコン（蛭石）

製造：日宝蛭石ＫＫ
本社　大阪市大淀区中津本通4—35
TEL(371)4410・6885
工場　大阪市東淀川区豊里菅原町119
TEL (381) 3101

用途：断熱コンクリート，吸音断熱モルタル
特徴：耐火，断熱，吸音，結露防止
規格：内地産金色ヒルイシ（ヒルコンＧ　大・中・小粒）
外国産白色ヒルイシ（ヒルコンＳ　大・中・小粒）

セブンエース
フクビ(A)タイル

製造：福井ビニール工業ＫＫ
福井市三十八社町
販売：ＫＫ秀工社
大阪市南区久左衛門町2
TEL(211) 3518代・3424代

用途：床材
特徴：価格低廉，施工容易，美しいマーブル色彩，心持良い歩行感
規格：303m/m²，2m/m厚，750～800～円/m²

西陣壁

製造：日本壁材工業ＫＫ
大阪市東住吉区長吉出戸町946
TEL(791)1574・7776

用途：和洋室内装用塗材（左官用繊維壁材）
特徴：クロス，合板，化粧板のような断ち目がなく，繊維を主材としてあるため，やわらかなマテリアルを持っている。
価格：小売価格300円（1袋3.3m²塗）

キョーダイヤ
（合成樹脂壁吹付材）

製造：恒和化学工業ＫＫ
豊中市豊南町南6—16
TEL (392) 5121代

用途：内部用・モルタル，プラスター，漆喰，木部其他（金属面以外）
特徴：多彩色で優雅な仕上り吹付で京壁仕上
価格・規格：16kg入石油缶　4,000円

旭化成アンダリヤ壁布

製造：旭興ＫＫ
発売元：象田商店，内外織物西武ＫＫ

用途：壁張り，襖張り，雑張り
特徴：シブイ明るい色調，豊富な量感，部屋が明るくなります。
価格：2坪巻　1,800～3,400円　95cm巾

フジシフカー撥水剤
フジシフカー剝離剤

製造：ＫＫシフカー
京都市南区西九条池ノ内町1
TEL(69)3946・0946

用途：撥水剤はコンクリート，モルタル，セメント瓦，ブロック，アース煉瓦などの浸透性防水塗料剤
剝離剤は木枠および金枠とコンクリートの剝離，型枠の保護およびコンクリートの豆板防止。
特徴：撥水剤は樹脂および金属微粒子が浸透化学変化をなし防水皮膜を作り，またペイントにて着色が自由にできます。剝離剤はセメントの中に含まれているアルカリ性分と化学的に変化して皮膜を形成するのでコンクリート面の剝離作用は他にみられない優秀な製品である。
価格：撥水剤18ℓ入　6,000円（30～50坪）剝離剤18ℓ入　2,600円（約500坪）

★製品の詳しい内容は各製造・販売会社へお問合わせください。
★「建材のしおり」の原稿を日本建築協会編集部「建材のしおり」係へお送りください。

会　報（6 月 分）

通　常　総　会

24日　1時半—2時20分　於会館集会室
出席者　東畑会長，塚本副会長外23名
議　事（1）昭和38年度事業報告承認の件
（2）昭和38年度決算報告承認の件
（3）昭和39年度収支予算承認の件

定 時 評 議 員 会

24日　1時—1時半　於会館集会室
出席者　評議員，五十嵐，小林正副議長外18名
委任状出席58名　合計78名
理事　東畑，塚本正副会長外6理事
議　事（1）昭和38年度事業報告承認の件
（2）昭和38年度決算報告承認の件

理　事　会

11日　4時—5時半　於会館集会室
出席者　東畑会長，塚本鷲尾両副会長外6理事
山内兵庫支部長，稲垣監事
議　事（1）通常総会開催の件
（2）定時評議員会開催の件
（3）第10回工高生デザインコンクール実施の件
（4）住宅委員追加委嘱の件
（5）大阪建設業協会資材展後援の件
（6）中国支部38年度事業報告，決算報告ならびに39年度収支予算承認の件
（7）事務局職員上期賞与支給の件
（8）工高生デザインコンクール10周年記念事業実施に関する件
（9）入退会者承認の件
（10）報告事項

主計理事会

15日　4時半—6時　於会館会議室
出席者　田中，村石，菅野各理事
事務局職員上期賞与支給額を査定

企　画　委　員　会

幹　事　会

4日　6時—8時　於会館会議室
出席者　塚本委員長外3幹事
会員の構成内容についての検討ならびに若い会員に対するアンケート案につき協議

委　員　会

11日　6時—7時半　於会館会議室
出席者　塚本委員長外6委員
議　事（1）委員会の検討事項に関する件
（2）会員の構成内容に関する説明
（3）会員の増加策に関する意見交換
（4）若い会員に対しアンケート発送の件

事　業　委　員　会

小委員会（各種説明会）

1日　正午—2時　於会館会議室
出席者　岡本委員外5委員
第1回説明会の実施企画について協議

打合会（海外視察団）

3日　正午—1時半　於会館会議室
出席者　矢野主査　申込者3氏
日本交通公社　吉田氏，
申込取消者があり，団員少数となったが実施するかどうかについて意見を交換し，実施する方針でさらに案を再検討することにした。

委　員　会

9日　5時半—7時　於会館集会室
出席者　増井，山本正副委員長外12委員
議　事（1）6月，7月の事業について
（2）幹事会の提案事項に関する件
（3）夏の会員懇親会の件

打　合　会（各種説明会）

11日　正午—2時　於会館会議室
出席者　藤沢主査，畑委員
出講会社　石産ペイント，東邦産業
第2回説明会の実施について打合せ

打　合　会（海外視察）

16日　正午—2時　於会館会議室
出席者　矢野主査，申込者3氏
日本交通公社　吉田氏
少数者による視察団としての実施案について検討

小委員会（展示会）

24日　正午—2時　於会館会議室

出席者　星野主査外4委員
展示会の企画について協議

小委員会（各種説明会）
25日　正午―2時　於会館会議室
出席者　岡本委員外4委員
説明会の企画について協議

幹事会
30日　正午―2時　於会館会議室
出席者　藤沢代表幹事外5幹事
事業の実施に際し，その事業担任の委員の取り扱い方の件に関して協議

編集委員会

小委員会（青年建築家選考）
2日　正午―2時半　於会館会議室
出席者　牧原委員外5編集委員
7月「第11回青年建築家特集」号掲載者の選考

幹事会
10日　3時―5時　於会館会議室
出席者　片山委員長外2幹事
10月「交通施設特集」号企画について協議

委員会
12日　4時―6時　於会館会議室
出席者　片山委員長外7委員
議　事（1）7月「第11回青年建築家特集」号経過報告
（2）8月「宅地開発特集」号経過報告
（3）9月「オリンピック競技施設特集」号について
（4）10月「交通施設特集」号の企画審議
（5）11月号特集号と担当幹事
（6）その他

教育委員会

小委員会（デザインコンクール）
2日　正午―2時　於会館会議室
出席者　清水主査外3委員
審査員　渡辺委員長外3審査員
第10回工高生デザインコンクールの募集規定作成

委員会
5日　5時半―7時　於会館会議室
出席者　橋本，岩下正副委員長外10委員
議　事（1）工高生デザインコンクール関係事業について
（2）現場主任講習会の企画について
（3）左官工事講習会の企画について
（4）夏期現場実習指導要領の作成について

住宅委員会

部　会（住宅相談所）
3日　6時―8時半　於会館集会室
出席者　海上，福永正副委員長外11委員
住宅相談所開設のための，資料その他の準備につき協議打合せ

委員会
10日　6時―8時　於会館集会室
出席者　海上，福永正副委員長外23委員
議　事（1）委員追加委嘱の件
（2）住宅相談所開設に関する件

部　会（住宅相談所）
25日　5時半―7時　於会館会議室
出席者　海上，福永正副委員長外4委員
住宅相談所の相談内容を調査分類して検討討議

✳特許
小俣式
防火シャッター全般
●設計
●製作
●施工
小俣シャッター工業株式会社
大阪支店
大阪市北区若松町30　電話（341）9004．9016．4825
本社　東京都北区田端町　事務所及本工場　埼玉県与野市

法規委員会

幹事会

10日　4時—5時　於会館集会室

出席者　佐野，駒正副委員長，近藤委員

建築基準法改正に関する要望書の文案について協議

委員会

24日　3時半—5時　於会館会議室

出席者　佐野，駒正副委員長外13委員

議　事（1）建築基準法改正に関する要望書審議

（2）建築士法の改正点に関する説明

建材委員会

12日　3時半—5時半　於会館会議室

出席者　岡本，政岡正副委員長外6委員

議　事　1.プレハブ2階建住宅を見学して，プレハブ住宅に対する検討

出版委員会

正副委員長会議

17日　3時—4時　於会館会議室

出席者　田中委員長，寺沢，野中副委員長

出版委員会の性格，専門部会の機構について検討

委員会

17日　4時—6時　於会館会議室

出席者　田中委員長外9委員

議　事（1）出版委員会の性格について

（2）本年度の出版計画について

（3）専門部会の件

近代建築調査委員会

16日　3時—5時　於会館会議室

出席者　滝沢委員長外9委員

議　事（1）報告事項

（2）灯台に関する資料の紹介

（3）ディテール特集に関する件

講習会

現場実務講習会

第10回　6月4，5，6，8，10，11日の6日間

第11回　6月12，13，15，17，18，19日の6日間

各日　午前9時—午後5時

会場　大阪科学技術センター4階

聴講者　第10回　173名

第11回　189名

4日，12日　工事着工から竣功までの業務総論　大阪府営繕課　高津　啓二氏

4日，12日　材料の検収とその管理　鴻池組　近藤　史郎氏

4日，12日　現場に関する諸法規とその手続　大成建設支店　種村　恒夫氏

4日，12日　労務管理と安全管理　鹿島建設支店　岸田　成計氏

5日，13日　仮設物と仮設材料　政岡土地K.K.　政岡　基次氏

5日，13日　施工計画　大成建設支店　松岡　照夫氏

5日，13日
6日，15日　土工事，基礎工事，排水工事　間組支店　渡辺　勇氏

6日，15日　地下工法　竹中工務店　近藤　幸雄氏

6日，15日
8日，17日　鉄筋コンクリート工事，鉄骨工事　清水建設支店　安井　猛氏

8日，17日　積算、木工事、屋根工事、金属工事、雑工事　鹿島建設支店　岩下　久哉氏



8日，17日
10日，18日　ブロック工事，石工事，タイル工事
藤木工務店　矢野　豊作氏

10日，18日　防水工事，左官工事，塗装工事
銭高組　武藤　蔦吉氏

11日，19日　工事機械と工器具類
大林組機械工場　依田　潔氏

11日　現場製図
大林組　吉川　剛夫氏

19日　現場製図
大林組　高尾総之助氏

11日，19日　設備工事
竹中工務店　玉田　健氏

説明会

「新しい一駐車場設備，塗料，気泡コンクリート一説明会」

1. とき　6月19日　2時—5時
1. ところ　千代田生命ビル　9階ホール
1. 演題と講師

地下駐車場の機械設備について（映画併用）
石川島播磨重工業K.K.
標準運搬機械部　課長　海野完男氏
技師　滝川　博氏

新感覚の多彩京壁塗料「サンテックス」（スライド併用）
東亜ペイントK.K.大阪工場生産部
生産第1課長　藤村　宏氏

気泡コンクリート「サーモコン」とその構法
日本サーモコンK.K.
常務取締役　加藤幸雄氏

1. 聴衆　130名
1. 協賛　石川島播磨重工業K.K.
東亜ペイトK.K.
内外パーキング施設K.K.
日本サーモコンK.K.

住宅相談所の開設

1. とき　6月18日，19日　10時—6時
1. ところ　大阪駅前　阪神百貨店7階特別室
1. 相談受付件数　18日　250件　19日　224件　474件
1. 相談の内容別

公企業の賃貸，分譲住宅，電鉄会社の分譲住宅，公庫融資などに関する相談　277件
自力建設に関する各種相談　196件　546件
住宅の維持管理などに関する相談　73件

見学会

「長居陸上競技場」見学会
設計　大阪市建築局
施工　藤田組大阪支店
4日　1時半—5時　参加者41名

「大阪南郵便局」見学会
設計監理　大阪郵政局建築部
施工　戸田建設K.K.大阪支店
27日　1時半—3時　参加者20名

後援または協賛した会

「これからのくらしと住まい，新らしい住宅展」
1. 主催　毎日新聞社
1. 会期　6月2日—7日
1. 会場　大阪梅田　阪急百貨店新館8階

第8回「現代建築シンポジウム」
1. 主催　朝日新聞大阪本社
1. 日時　6月11日—13日
1. 会場　新朝日ビル　朝日文化ホール

× × × ×
× × ×
× × × ×

編集後記

■昭和39年度の新しい編集委員会（委員長片山光生）が発足してもう4カ月がたつた。この8月号が，その最初の企画であるが，編集方針としては，ここしばらくは一応前年度の方針を踏襲していくことになつた。よろしくご指導のほどお願いします。

■さて，「宅地開発」特集をくむに当つて，幹事会で考えたことは，1）都市計画と土地利用，2）事業の紹介，3）民間宅地造成，4）アンケート，等々であつた。このうち，アンケートについては，どういう形のアンケートにするか，いろいろ数案がだされたが，結局「地価」の問題に焦点をしぼつたものである。企画にご協力いただいた幹事は，高橋久栄（大阪府住宅開発），速水祥二（大阪府企業局），松本幸彦（神戸市宅地開発課長）の各氏である。また大阪府の泉資一郎にも貴重な示唆をいただいたことを感謝します。執筆者各位にも厚くお礼申しあげます。

■次号は「オリンピック競技施設特集」の予定である。

■編集担当の松井昭光が今般，北京科学シンポジウムに参加のため，一カ月間，訪中しますので，留守中は編集委員はじめ各位にごめいわくをかけることと存じますが，よろしくお願いします。

屋根浪板
谷樋には **大島化学のひふくてっぱんを**

固定式通風器 連続式換気装置にも

耐酸スタンダードメタル

カラースタンダードメタル

PATENT Standard

大島応用化学工業株式会社

本 社 大阪市城東区野江東之町4の104 (931)7071—3
支 店 新居浜・東 京・名古屋・四日市・広 島・富 山

田中式 スカイライト・ベンチレーター
スチールサッシュ・ドアー
スチールシャッター・オペレーター

TNK **田中工業株式会社大阪出張所**

大阪出張所 兵庫県尼崎市南竹谷町2—89

TEL 大阪(411)6341(代表) (411)6342

本社 東京第一工場 東京都墨田区錦糸町1—25 TEL 東京(623)代表0106—0108・(622)0790
東京第二工場 東京都墨田区吾嬬町東4—122 TEL 東京(611)2118—9
小倉工場 福岡県小倉市赤坂上の宿37 TEL 小倉(52) 2833・2834
川崎工場 神奈川県川崎市東渡田3—43 TEL 川崎 ② 7594—5
札幌出張所 北海道札幌市北大通東4丁目4 TEL 札幌 ③ 6762・0515
盛岡代理店 岩手県盛岡市木伏49・東北建設（株） TEL 盛岡 ② 7642
名古屋代理店 愛知県名古屋市西区桜木町308 TEL 名古屋 (57) 7641
米子代理店 鳥取県米子市祇園町2—93・吉田工務店 TEL 米子 ② 4683

電話 大阪(三四一)二〇七—八・四八三六—七
大阪市北区真砂町五番地

信用ある技術と伝統の

アスファルト工事 専業大店

株式会社久保商店

冷暖房・温湿度調整・水道
衛生・環境衛生施設
設計施工

山田工業株式会社

本社　大阪市西区京町堀1丁目62　電話(441)代表2613・代表9431
出張所　東京都北区上十条1丁目10　電話(911)3941
名古屋市中村区牧野町1の6　電話(54)0966
神戸市生田区北長狭通7丁目1の1　電話(4)1778・4386
広島市中町2番地の4　電話(2)7575・7588

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 三晃商会

本社　大阪市北区富田町16　代表(341)7031
支店　東京都千代田区小川町2丁目1　桧ビル　(201)7751−3
福岡市養巴町22　(74)1158
出張所　名古屋市中区新栄町2丁目1　(97)1820
福井市宝永上町105　(2)1596
松江市東本町4丁目147　(2)5098
広島市紙屋町8　(21)4537

給排水・衛生
暖冷房・換気　設計施工

株式会社 大阪城口研究所

代表取締役　城口庸平

大阪市北区高垣町一・電話大阪(371)局7575(代表)
京都市東山区大和大路正面上ル電話京都(56)局4945(代表)
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話神戸(4)局 5892

電気・暖冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 大阪電気商会
株式会社 大阪暖房商会

取締役社長　菅谷三郎

本店　大阪市西区江戸堀一丁目60番地
電話 大阪(441)大代表8231番
支店　東京・名古屋・福岡
出張所　京都・神戸・岡山・高松・広島・熊本
札幌・仙台・新潟・富山・金沢・福井

水道・衛生・暖冷房・其他管工事
設計並旋工
特許YM式ルーフドレイン製造販売
(旧斎藤久孝事務所)

斎久工業株式会社大阪支店

大阪市北区常安町11番地
電話 大阪(443)5041〜5番
本店　東京都中央区新富町3丁目5番地(菊栄ビル)
電話(551)7450〜9番

金沢営業所　金沢市高岡町三五　電話金沢②2074
福井出張所　福井市城之橋下町一〇　電話福井②2436
高松出張所　高松市二番丁九　電話高松②5195
岡山出張所　岡山市大供松ノ木三八〇ノ一　電話岡山③7047

創業 大正二年
暖冷房・換気・空気調和
病院諸機械・給排水・衛生

株式会社 斎藤省三商店

東京店　東京駅前丸ビル6階676区
電話 東京(201)3761・3762・3763・3764
大阪店　大阪市西区土佐堀通 大同ビル714号
電話 大阪(443)3361〜5
札幌店　札幌市北四条西16丁目1番地 高田屋ビル二階
電話 札幌②0010・0956・③4661
名古屋店　名古屋市中区南大津通一丁目 千代田ビル522号
電話 中局㉔1766 ㉕3042

冷暖房
給排水、衛生水道
電気



金属製建具
環境衛生施設
荷役運搬機械
化学鉱山機械

三機工業 株式会社大阪支店

取締役社長　山田熊男
取締役支店長　樋口勝栄
大阪市東区北浜2丁目22番地　電話大阪(202)代表3071
本店　東京都千代田区有楽町1丁目10番地
支店 出張所　名古屋、福岡、札幌、広島、仙台、富山、金沢、静岡、高松、
工場　鶴見、相模、六郷、高槻、中山、古賀

須賀工業株式会社

空気調和 衛生設備

大阪市西区土佐堀通1丁目14　電話 441−5171
支店 — 東京・大阪・名古屋・京都・神戸・福岡

給・排水・衛生・消化・暖冷房設備

株式会社 西原衛生工業所大阪店

大阪市大淀区中津南通4丁目11　電話大阪㊽3531番

空気調和装置・塗装設備
設計施工

株式会社 建材社
大阪支店

大阪市北区中ノ島二丁目　(新朝日ビル5階)
電話 大阪㉓3721(代)
本社及東京支店　東京都中央区銀座西6丁目3
(朝日ビル8階)
営業所　名古屋市中区菅原町2丁目
(センタービル)
連絡所　広島・北陸・浜松

暖・冷房・空気温湿度調整装置
設計施工
高砂熱学工業株式会社
大阪支店
大阪市北区梅田8番地（新阪急ビル8階）
電話 大阪（312）4521（代表）
本社 東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

空気調和装置、各種冷凍機
設計・製作・施工
東洋キヤリア工業株式会社
大阪支店
大阪市北区堂島浜通1－25（新大ビル）
電話 大阪(341) 8356
本社 東京都中央区日本橋本石町4－2(三井第二別館)
支店 東京・名古屋 出張所 九州
工場 東京都足立区下沼田町360

暖冷房・水道衛生工事
設計施工
株式会社 **栄興商会**
取締役社長 中山敏正
本店 大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話 大阪 ㊶ 3391～5番
支店 東京都新宿区荒木町一九番地
電話 (351) 2177～8番
神戸出張所 神戸市生田区下山手通八丁目三三 電話元町④3035番
仙台出張所 仙台市東四番丁四五 電話 ②5136番

暖房・冷房・水道・衛生
温湿度調整装置
設計施工
株式会社 **朝日工業社**
大阪市東淀川区加島町357 電話㊧2271～9(代)
東京支社 東京都港区芝浜松町2—7 電(431)7341～5
支店 北海道・仙台・名古屋・広島・福岡

温湿度調整装置、暖房
冷房、水道、搬送機設備
設計並ニ施工
第一工業株式会社大阪支店
大阪市北区富田町30 電話大阪㊵ (代表)0977 /0978～9・0970
本社 東京都千代田区丸ノ内3—2(新東京ビル)
電話 ((211)8511・8561 (代)
仙台支店 仙台市新伝馬町60
電話 7332
名古屋出張所 名古屋市東区東門前町3—6
電話 ⑨ 2893

温湿度調整・暖冷房・換気給排水・衛生設備
設計並施工
日本管工業株式会社
代表取締役 市川繁雄
本社 京都市中京区両替町通り姉小路上ル
電話 ㉒(代表)7975・(夜間専用)5532
大阪営業所 大阪市北区天満橋筋1-37(天満橋北詰)
電話 ㊱ 8829
四日市営業所 四日市市浜田西末広町 電話7503・3665
津営業所 津市栄町2—111 電話3610

暖冷房・空気調和・環境衛生工事一切
設計施工
日本熱学工業株式会社
社長 牛田正郎
本社 大阪市北区万才町50
大阪事業本部 電話 大代表 (312) 8671
東京事業本部 東京都新宿区三栄町18
電話(341)7171～5.1622.1624.5315
名古屋事業本部 名古屋市中区城代町7
電話(23) 4690・3520
各事業部 京滋、下関、新潟、金沢

給水 衛生 空気調和設備
設計施工
平山工業株式会社
取締役社長 平山京平
大阪市西区江戸堀2丁目2番地
電話 大阪(441)代1994 (443)代0331

冷房・暖房・温湿度調整装置
換気・給排水・衛生設備
設計施工
第一企業株式会社大阪支店
大阪市北区天満橋筋4—71
電話 ㊱ 2808・2809・2800・2134
本社 東京都文京区元町2丁目17番地
電話 (811) (代表) 6294
支店出張所 名古屋・福岡・札幌・仙台・高松・広島

温湿度調整装置・冷暖房・換気装置
ファン・ヒーター・クーラー
スチール・アルミ・サッシ・ドア・シャッター
設計・製作・施工
理研鋼機株式会社
大阪営業所 大阪市北区宗是町1(大ビル)
電 大阪代 ㊶ 8621番
本社・工場 東京都北区神谷3の10の3
電 東京 代(901)3191番
本社・分室 東京都港区芝佐久間町1の46(大同ビル)
電 東京 代(501)3156番
営業所 名古屋・仙台 連絡所 福岡

電気工事設計施工

工藤電気株式会社

大阪市北区野崎町六九
電話・大阪㊱2891—5番
東京支店 東京都中央区西八丁堀二丁目十二
電話(551)8330・8303
営業所 名古屋・神戸・岡山・広島・福岡・高松

各種電気工事設計施工

浅海電気株式会社

取締役社長 浅海正雄
本社 大阪市北区老松町2丁目22
電話 大阪(362)8701
東京支社 東京都港区赤坂溜池町1
電話 (481) 8621～4・3573
営業所 名古屋・札幌・旭川・福岡

電気工事・計装工事
設計施工

栗原工業株式会社

取締役社長 栗原信英
大阪市北区永楽町8番地 (日産生命館)
電話 大阪㊱代表 1234～9
支社 東京・名古屋
出張所 舞鶴・広島・八幡・福岡・富山

電気工事全般設計施工

中央電気工業株式会社

取締役社長 今村騰
本社 大阪市北区梅ケ枝町二五番地
電話 大阪代表㊱8131～7
東京支店 東京都港区芝金杉町二丁目十三番地
営業所 名古屋・神戸・新宮・御坊・松山・草津

空調衛生設備用各種自動制御盤
監視盤・グラフィック盤・指示計器盤
端子盤・高低圧受配電盤・分電盤
各種フロートスイッチ・其の他
各種自動装置用電気機器設計製作

森井電業株式会社

取締役社長 森井定勝
専務取締役 佐野春吉
本社 東京都港区芝三田綱町一番地
電話 東京(451)代表9611
支店 大阪市北区常安町十六番地
電話 大阪(441)代表9516・夜間専用0502
出張所 名古屋・広島・福岡
工場 東京・大阪・福岡・名古屋

各種電気工事設計施工

株式会社 **ヤマト電気商会**

取締役社長 山本龍太郎
本社 大阪市北区西堀川町15番地
電話大阪(341)代3056
東京営業所 東京都中央区銀座東8丁目4番地
全国燃料会館607号室 電話東京(541)7464
出張所 大阪南・北海道・名古屋・四日市・福山・福岡

電気・暖冷房・空調工事設計施工

三宝電機株式会社

取締役社長 嘉納伝三
本社 大阪市北区絹笠町五〇 (堂ビル三階)
電話 (312) 1471 (代)
支店 東京都中央区西八丁堀四丁目十 (後関ビル三階)
電話 (552) 0591～4
営業所 名古屋市北区城見通二丁目二〇番地
電話 (99) 5131～3
出張所 小松市符津町オ四四ノ三
電話 (栗津) 237
出張所 堺市三宝町七丁目三六九

電気工事・設計・施工

朝陽電気株式会社

取締役社長 山本博三
本社 大阪市北区中之島三丁目三 朝日ビル6階
9531 (大代表)
電話 大阪局㉑7057 (大代表)
営業所 大阪市西区土佐堀通り四丁目八番地
電話 大阪局㊶5201番(代表)—3
出張所 京都市中京区西ノ京中合町二十番地十一
電話 京都局㉞3481番
1213

電気工事設計施工

江東電気株式会社

取締役社長 猪飼幸次郎
本社 大阪市生野区勝山通9丁目72
電話 (716) 4035 (代)～8
支社 東京・都新宿区淀橋533
電話 東京(371)6203
出張所 金沢・名古屋・高知・広島

電気工事・設計・施工

中本電気株式会社

取締役社長 中本正明
本社 大阪市城東区野江東之町三丁目一五
電話 大阪 (931) 代表 7341～5
機器工場 大阪市城東区野江東之町三丁目一一 電話大阪(931)7004
資材倉庫 大阪市城東区野江西之町三丁目一一三 電話大阪(931)2193

電気工事設計施工
並架線金具製作販売
（日本工業規格表示工場）
八千代電設工業株式会社
取締役社長 梶本秀尾
大阪市東区森之宮東之町
電話大阪 ㊾ 6531（代）～6
支店 名古屋
出張所 東京・岡山・北九州

電気工事設計施工
株式会社 三興社
代表取締役 林 敏夫
本社 大阪市北区絹笠町50（堂ビル7階）
電話 ㊸ 3671（代）
支店 東京都中央区日本橋箱崎町3丁目2番地
電話 ㊻ 1478（代）
出張所 川崎・相模原・堺・福山

電気設備工事設計施工
東光電気工事株式会社
大阪支社
支社長 姉川正男
大阪市東区高麗橋五丁目二八番地
電話 大阪（202）0325～9番

エレベータ・コンベヤー・リフト
エスカレータ・ホイスト・クレーン
N・T・E型オートパーキングステーション
設計 製作
日本エレベータ工業株式會社
本社 大阪市大淀区天神橋筋6（天六阪急ビル）
電話（351）4927代表7071交換
東京営業所 東京都台東区長者町2－7（豊富ビル）
電話（832）5241代表
名古屋営業所 名古屋市中区宮出町58
電話（24）8416

電気工事設計施工
富士電業株式会社
取締役社長 田中実
本社 大阪市西区北堀江上通1丁目65
電話大阪（541）0564～7・7148～9
営業所 東京・名古屋・広島・福岡

青写真とマイクロフイルム
株式会社 内外写真
製図・トレース・複写写真
大阪市北区堂島北町16 TEL ㊸ 9055（代表）

PAINTING CONTRACTOR
塗装工事請負
株式会社 **林塗装店**
TEL. 大阪 ㉛ 1756－7・東京 ㉙ 1335

社寺数奇屋用瓦……大仏瓦
耐風雨緩勾配用瓦……大和瓦
美術建築内外装用タイル……大仏タイル
株式会社 大佛
本社 京都市東山区今熊野大仏池田町9の9 (56)3555 3725
大阪営業所 大阪市北区空心町1丁目28 (351)0703
名古屋営業所 名古屋市瑞穂区堀田通1丁目30 (88)2703
東京営業所 東京都渋谷区上原1丁目29の4 (461)1641



陶管・練瓦・ヒューム管
ベンチレーター・マンホール
株式会社
三幸商會
大阪市北区与力町一ノ一〇
電話 大阪㊱4032

特許 **白蟻**
松平式白蟻殺滅予防所
奈良市南城戸南方町28 電話奈良4098
（近日移転先）
奈良市登大路二番町（博物館前） 電話奈良4098
出張所 奈良市春日町尾田組内 電話6011・6012
本部 高知県宿毛市宿毛町2639

鈴木式防火シヤタア

株式会社 鈴木シヤタア商会

大阪市北区茶屋町33　電話㊙0098・5837・8729・6810・8555
北陸営業所　金沢市長田町119　電話②2287

木毛セメント板



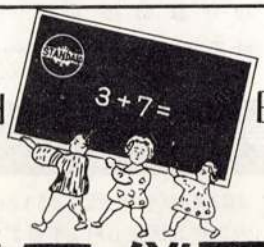
東邦商会

本社　大阪市東住吉区桑津町3丁目59
電話大阪(741)1296～7
出張所　和歌山市新堀6丁目13
電話和歌山(2)0298・9435

耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売
建築陶器の百貨店



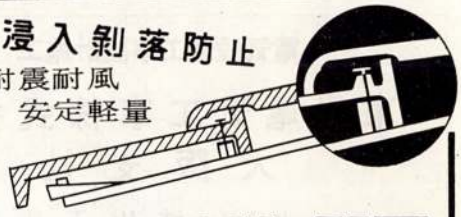
株式会社 吉田芳雄商店
大阪市北区南森町交叉点
電話大阪(341)2403・3904



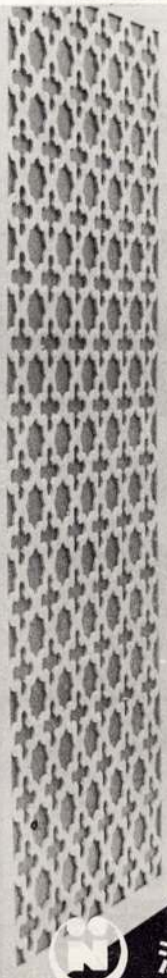
Standard　Board&Slate
フタバ黒板
大阪市東住吉区桑津町三丁目101番地 電話大阪(741)4692番

奉仕感謝の店
タイル 衛生陶器
㊙ 株式会社 川岸窯業商店
大阪市西区靱本町2丁目98　靱本町電停前
電話大阪・㊙8467～9番

南水浸入剝落防止
耐震耐風
安定軽量



ナニワ瓦株式会社
大阪市浪速区元町一丁目壹番電話(64)壹弐壹
ナニワ緩勾配瓦
3寸緩勾配最適軽量水止付(空葺)瓦



素晴らしい花格子!!
三次立体加工の決定盤
クトクランマー
クトク
の新建材

プリント合板
ビニオン
ビニライト
リズムウッド
美装パネル
九建天井板
強力合成接着剤
ブルータイン

浪速合板株式会社
大阪市浪速区幸町通3の20　TEL.(561)2201(代)
東京出張所　東京都荒川区日暮里町8の618　TEL(807)0250

広告目次 (50音順)

建築と社会 昭和39年 Vol. 45 No. 8

ア kk朝日工業社 …… 3
浅海電気kk …… 4
インシナー工業kk ……中挟
伊奈製陶kk ……中挟
泉石綿工業kk ……11
岩住サッシkk ……16
岩元工業kk ……12
宇部スレート工業kk ……本文
kk ＡＢＣ商会……中挟
kk栄興商会 …… 3
永和工業kk ……前付
オリエンタルメタル製造kk……中挟
小俣シャッター工業kk ……本文
大阪機工kk …… 8
kk大阪城口研究所 …… 2
大阪耐酸工業所 ……13
kk大阪電気暖房商会 …… 2
大島応用化工業kk …… 1
鳳工業kk ……前付
kk奥村重兵衛商店 ……本文
奥山化工業kk ……15
カ 柏原瀝青kk ……前付
kk川岸窯業 …… 6
川口ゴム工業kk ……前付
関西暖房工業kk ……13
関西ペイントkk ……前付
関西三星タイル会 ……前付
近畿工業kk ……前付
クマガイ工業kk ……前付
工藤電気kk …… 4
kk久保商店 …… 1
栗原工業kk …… 4
kk建材社 …… 2
kkゴール ……前付
kk工英社 ……表 2
江東電気kk …… 4
合同特許建材工業kk ……11
kk神戸製鋼所 ……前付
サ 斎久工業kk …… 2
kk斎藤省三商店 …… 2
三栄建材工業kk ……前付
三機工業kk …… 2
kk三幸商会 …… 5
kk三晃商会 …… 2
kk三興社 …… 5
三宝電機kk …… 4
敷島金物kk ……前付
渋谷金属産業kk ……前付
新鋼建設工業kk ……11
kk新興建材工業所……15
須賀工業kk …… 2
kk鈴木シヤタア商会 …… 6
住友金属工業kk ……前付
タ ダイケンサッシkk ……16
田島応用化工kk ……表 4
田中工業kk …… 1
kk田中風呂製作所 ……13
田辺工業kk ……本文
耐酸化学工業kk ……11
第一企業kk …… 3
第一工業kk …… 3
大日本硝子工業kk ……12
kk大　仏 …… 5
高砂熱学工業kk …… 3
kk武智工務所 ……本文
中央電気工業kk …… 4
朝陽電気kk …… 4
東京カーテンオール工業kk …12
東光電気工事kk …… 5
東芝商事kk ……本文
東邦商会 …… 6
東洋キヤリア工業kk …… 3
東洋シヤッターkk ……10
東洋陶器kk ……前付
東洋リノリュームkk ……前付
kk東和パネル製作所 ……前付
ナ ナニワ瓦kk …… 6
内外建材kk ……12
内外工業kk ……13
kk内外写真 …… 5
中本電気kk …… 4
浪速合板kk …… 6
kkニッカナ ……前付
日東紡績kk ……表 2
日本エレベータ工業kk …… 5
日本管工業kk …… 3
日本サッシ協会関西支部 …前付
kk日本シヤッター製作所 …表 3
日本スピソトル製造kk ……前付
kk日本セメント
防水剤製造所……表 3
日本電池kk ……前付
日本ドアーチエツク製造kk……中挟
日本熱学工業kk …… 3
日本ペイントkk ……本文
日瀝化学工業kk ……前付
西日本アスファルト事業協同組合…… 9
kk西原衛生工業所 …… 2
ハ kk林塗装店 …… 5
kk日立製作所 ……表 4
kk美素工業所 ……本文
美素建物管理kk ……本文
kk平川鉄工所 ……前付
平田タイル ……11
平山工業kk …… 3
フタバ黒板 …… 6
富国交易kk ……前付
富士電業kk …… 5
マ kk三高製作所 ……10
水谷ペイントkk ……本文
森井電業kk …… 4
ヤ kkヤマト電気商会 …… 4
八千代電設工業kk …… 5
山田工業kk …… 2
kk山本建材社 ……前付
山本窯業化工kk ……本文
kk油脂化工社 ……表 3
kk吉田芳雄商店 …… 6
吉野石膏kk …… 8
ラ 理研鋼機kk …… 3



大阪機工
OKKの
アルミサッシ

■サッシ・ドアー
■ルーバ
■カーテンウォール
■プレハブサッシ
■その他　特殊設計と製作

大阪機工株式會社
サッシ事業部

本　社　大阪市大淀区豊崎西通1の4
電話　大阪（371）0664－5
工　場　兵庫県伊丹市北村猪名川製造所
（福知山線北伊丹駅前）
電話　伊丹（大代表）5121

新しい時代の
燃えない建築資材

切らずにそのまま張り上げられる豊富なサイズのへり折り石膏ボード：
ニュータイガーボード

キレツがでない――あくがでない――施工が早い――塗りよい石膏プラスター：
YNプラスター

TIGER BRAND

吉野石膏株式会社

本　社　東京都千代田区神田司町2－13（和光ビル）
TEL（231）6681（代表）
支　店　大阪・福岡
営業所　札幌・仙台・名古屋・広島
関係会社　菱化吉野石膏・チッソ吉野石膏
宇部吉野石膏・住鉱吉野石膏

（カタログ進呈）

強力 ギルソイドとアスタイト 防水

何よりも安心できる 年限仕様

西アス '63改訂

■伸び率が極めて大きい。下地の亀裂や動きに順応する。

■柔軟で折りたゝんでも丸めても損傷せず、裂けにくく、ねばりがあって、相当温度が下ってもこの性質がかわらない。

■腐らない。

■施工後変質や変形のおそれがなく長期間の防水効果を保証する。

地区	組合員名	住所	電話
近畿（順不同）	(株) 久保商店	大阪市北区真砂町5	大阪(341)0207～8・4836～7
	(株) 木下謹三商店	大阪市西区江戸堀南通5ノ35	大阪(441)5408・5486
	(株) 井上浄夫商店	大阪市西区江戸堀下通1ノ7	大阪(441)8531～5
	(株) 大和商会	大阪市南区高津町4番丁73	大阪(631)6221～4
	(株) 石田建材店	大阪市東淀川区今里北通り1ノ31	大阪(301)3340・3505
	内外工業株式会社	大阪市阿倍野区旭町1ノ51	大阪(641)3434～6
	旭化建工業株式会社	大阪市北区茶屋町38	大阪(371)6555～7
	日本瀝青工業(株) 大阪支店	大阪市北区富田町40	大阪(361)5496～8
	石井建材有限会社	神戸市兵庫区荒田町1丁目	神戸(5) 2140・2697
	(株) 中出商会	神戸市兵庫区上沢通6ノ9	神戸(5) 4630・4650
	(株) タテバヤシ商店	京都市下京区四条大宮南入学校前	京都(81) 0871～2
	田島応用化工(株) 大阪営業所	大阪市西区京町堀1ノ74	大阪(441)5951代表
東海	岡田建材株式会社	名古屋市西区桜木町3ノ8	名古屋(57) 7461～3
	(株) 名建商会	名古屋市中区宮出町41ノ2	名古屋(26) 3671～3
	高橋建材店	名古屋市中区材木町1ノ12	名古屋(23) 3295
	日東物産株式会社	名古屋市中区東瓦町39	名古屋(24) 6176～9
北陸	北川瀝青工業株式会社	金沢市西側町8	金沢(41) 1131～5
	北川瀝青工業(株) 富山出張所	富山市奥田新町23	富山(2) 2218 (3) 1014
	北川瀝青工業(株) 福井出張所	福井市大和町404	福井(3) 1134
	(株) 小島工務店	高岡市大坪旭町2丁目32ノ1	高岡(3) 2463
中国・西国	青盛建材株式会社	広島市鉄砲町108	広島(21) 2281～7
	青盛建材(株) 岡山営業所	岡山市東田町3	岡山(3) 8285～7
	(有) 小野甚商店	岡山市内山下30ノ10	岡山(2) 4272
	(株) 浜原豊商店	尾道市吉和町新浜	尾道 2760
	(株) 浜原豊商店防府支店	防府市大林寺	防府(2) 3611
	古市断熱工業株式会社	高松市宮脇町960	高松(3) 5034
	正和商事株式会社	松山市1番町21	松山(2) 8161～5
九州	青盛建材(株) 福岡営業所	福岡市万行寺前町14	福岡(2) 5566～8
	高稲工業株式会社	長崎市大橋町138	長崎(4) 1726
	高稲工業(株) 北九州営業所	北九州市小倉区熊本町同志通り	小倉(53) 6337
	石素産業株式会社	福岡市那の川1丁目4－1	福岡(2)1548・1986

建設省阪建22号認可

三星 西日本アスファルト事業協同組合

大阪	大阪市西区京町堀一ノ七四	電話 (441)代表5951
東京	東京都千代田区神田岩本町一三（田島応用内）	電話 (866)代表6101
名古屋	名古屋市西区桜木町三ノ八	電話 (57) 6361
福岡	福岡市万行寺前町一四	電話 (2) 2807
広島	広島市鉄砲町一〇八	電話 (2) 2281
岡山	岡山市西古松二九九ノ五	電話 (4) 2692

オートメーションでボンデー並びに完全焼付塗装に依る

錆びない● 三高式

スチールサッシ・ドアー・シャッター

オペレーター・ドアーハンガー

ステン・アルミサッシ・ドアー



TRADE MARK
M.T.K.S

株式会社 三高製作所

本社工場　尼ヶ崎市神崎五反田280 電話 大阪 (401) 6158・6159
9463・7939 (491)3200

東洋シヤッター

甲種、乙種防火シヤッター製造施行

●品　種　キングゴールド（特殊チタメート処理）・亜鉛メッキ樹脂塗料焼付仕上

■スプリングシヤッター ■重量スプリングシヤッター ■手動式電動式シヤッター ■特許自動シヤッター

建築業者登録番号（チ）第5807号　甲種・乙種防火戸

東洋シヤッター株式会社

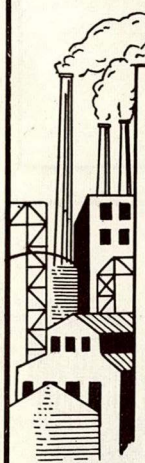
本社・工場　大阪市西淀川区佃町4丁目33番地　電話　代表　(471) 8331

大阪営業所(928)4571～4・東京(771)1171・名古屋(33)6171・京都(35)6591・神戸(22)1489・福岡(3)4103　其の他全国主要都市

鉄　骨・加　工
設　計・施　工
新鋼建設工業株式会社
取締役社長　吉田信武
本　社　大阪市西区立売堀北通1－76
電　話（531）0609・6575・7418
（541）8166・8349
夜間専用（531）2053
工　場　大阪府大東市三箇425

諸官庁御指定
吹付及び掻落ソリジットスタイン　製造
床材（合同リグノイド）マグネシート　販売
外壁シリコン防水・ゴーレジン樹脂防水　責任施工
マリヤール吹付機械代理店
合同特許建材工業株式会社
本　社
営業所・大阪市東住吉区駒川町3－54　電（791）代7814～6
代理店・広島市比治山本町1180　電広島（51）4967
・東京都品川区東大崎3の239　電東京（491）9698

タイル
衛生陶器
エスロンタイル
サンウェーブ
流し台・調理台
株式会社 平田タイル
大阪市西区阿波座中通1
電話（531）1003～5　（541）8731～3

化学工場の構造物を酸蝕から守れ！

耐熱　耐酸　耐油　耐アルカリ
ポリエステル系レヂンライニング
エポキシ　樹脂ライニング
サルファ系煉瓦目地材料
レオパノールORG耐酸工事
現場責任施工
設計・施工には是非弊社に
御相談願います
耐酸化学工業株式会社
大阪市北区高垣町80
電話　大阪（361）178（代表）（341）4957～8

泉
石綿セメントの
最高水準を行く!!
アスベストバリヤ
Asbesto. Barriev
（硬質石綿板）
建物内外壁、間仕切、天井扉、電気室
発電所、配電室、製鋼、ガラス工場
の壁、製糖、製油製薬工場の床スカ
ート壁などに最適
泉石綿工業株式会社
大阪市北区同心町1の11
電話（351）3442・4078
（呈カタログ）

T
K K

アルミニウム

ステンレス　　カーテンウオール

ブロンズ

東京カーテンオール工業株式会社

（旧社名東京鋼板工業株式会社

本社及工場　東京都荒川区尾久町５ノ１０００
電話（891）８１３１～８
大阪支店　大阪市北区富田町１８番地 島根ビル
電話（361）９１５４～７
名古屋支店　名古屋市東区久屋町５の９（住商ビル）　2578～９
福岡出張所　福岡市橋口町15番地の１（サンビル3階）㉔８８２５

建築基準法にフリーパスのガラス屋根

特許 内外式 電動ベンチレーター

屋上強制換気装置のパイオニヤ
ご信頼におこたえできる
行届いた設計施工

内外建材株式会社

大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）ＴＥＬ(441)3983・4396
工場　大阪市城東区天王田町１の141　ＴＥＬ（9　）1149

内外式スカイライト
工場・プラットホーム・
体育館・アーケードに最適

内外式 連続採光換気装置
コンチニアスベンチレーター
筒型各種ベンチレーター
設計　施工

網入光り波型ガラス（スレート小波／スレート大波）長サ965㍉　1,818㍉

ダイニチ・アーモライト　波板・平板

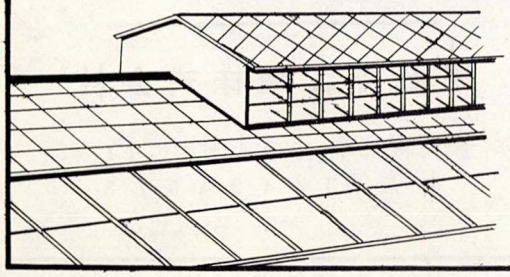
（硝子繊維強化ポリエステル板）各種波、寸法（長尺物有）

製造販売　**大日本硝子工業株式会社**

大阪支店　大阪市北区玉江町２ノ４（三菱倉庫ビル）　電話㊵1389・3389・3281
本　社　神奈川県相模原市小山字久保２２４　電㉗3101～４

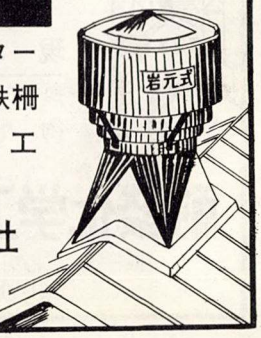
岩元式

スカイライト 並 固定筒型 コンチニアス ベンチレーター



サッシュ、ドアー、シャッター
伸縮扉、オペレーター、門扉鉄柵
其他金物一式製作施工

カタログ進呈



岩元工業株式会社

本社　大阪市東成区東今里町４の40
電話(981)０６１６～０６１８

責任施工
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルト
モルタル工事

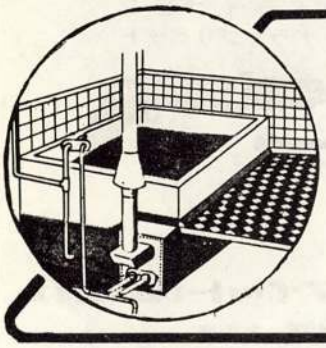
N.G.C.インシュライト断熱材製造発売元

N.G.C.式

米国パブコ・コンパウンドアスファルト
米国バイヤライト・コンパウンドアスファルト
} 販売

内外工業株式会社

本社　大阪市阿倍野区旭町一ノ五一　電話(641)3434～6
工場　大阪市阿倍野区旭町二ノ六六



田中のガス風呂

ミリオンポリバス浴槽

清

各種銅鉄風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・
ガス風呂・温水鑵

大阪ガス会社指定

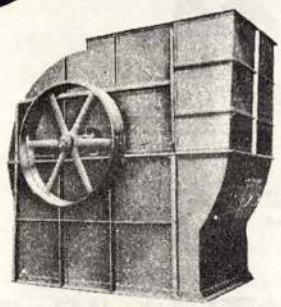
田中風呂製作所

大阪市浪速区元町1丁目742　(641)5313・8128

KANDAN

煖冷房温湿度調整

設計　施工



各種送排風機

設計　製作

関西煖房工業株式会社

本社　大阪市住吉区万代東6丁目3番地
電話　大阪(672)1281(大代表)～9
堺工場　堺市浜寺石津町中2丁目200番地
電話　堺③7301(代表)～3
出張所　名古屋・福岡・徳島

冷蔵庫防熱工事
耐酸モルタル工事

アスファルト専門工事

アスファルト防水工事
アスファルトタイル工事
各種床工事

大阪耐酸工業所

大阪市北区浮田町82番地　電話大阪(371)1333番

DON'T DRILL IT
DRIVE-IT
JAPAN DRIVE-IT CO.

建設用鋲打銃ドライブイットが
軽量鉄骨業界に贈る新工法！

ドライブリベット工法

(PATENT. PEND)

御手持ちのドライブイット（三三〇型及四四〇型）にドライブリベット用アタッチメントを取付けるだけで電気も、ドリルも、コンプレッサーも使はずに薄鋼板金属板に、瞬間に、強固に経済的にリベット打ちが出来る特殊リベット法が完成致しました。

ドライブイット・ドライブピン
ドライブリベッター・ドライブリベット



製造元
日本ドライブイット株式会社
東京・大阪・名古屋
大阪市北区絹笠町11　TEL 341－6444
361－8709

マンテンの金属建材

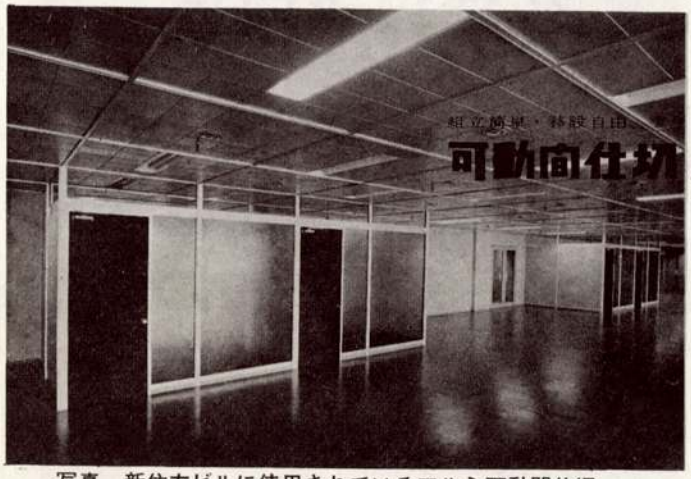


写真　新住友ビルに使用されているアルミ可動間仕切

設計・責任施工

組立簡単・移設自由
可動間仕切

ックスな感じがする間仕切システム
ムービーパネル

金属下地材の決定版、あらゆる貼上材にマッチする各種タイプ有
SK式金属下地ネールロック

吸音効果満点、仕上げが美しい、取付けが簡単
アルミ建材パラホン・スパンドレル

発売元　住友商事株式会社　物資部

製造元　株式会社　**満点製作所**

本　　社　大阪市南区日本橋筋3丁目2番地　電話大阪(632)1151(代)
東京営業所　東京都江東区亀戸町2丁目114番地　電話東京(682)3241(代)
名古屋出張所　名古屋市中区宮前町4の16(東海塗料ビル内)　電話名古屋(24)9521

建築金物　ドア錠……モノロック公団用MR錠
軽量ドアチェック……アルベット
特製窓金具……モノトコ、ホッパー
アクリ握り玉、マグネットキャッチ、
自在たな受
その他高級建築金物一切

新家庭金物　ハンガーボート架金具
飾り棚付金庫チャームセイフ
ハニースクリーン、マイハンガー



OKUYAMA-KAKOSYO
OAM
WATER・PROOF

陸屋根防水には

特許 絶縁工法を

カッパー防水帯

コーパータイト

特許 奥山式熱工法・冷工法綜合防水層

奥山化工業株式會社

東京都中央区銀座西8の3 電話 (571)2703～4・2370・4064・0264
名古屋出張所 名古屋市南区若草町33 電話 (81) 3660

●御申越次第カタログ進呈

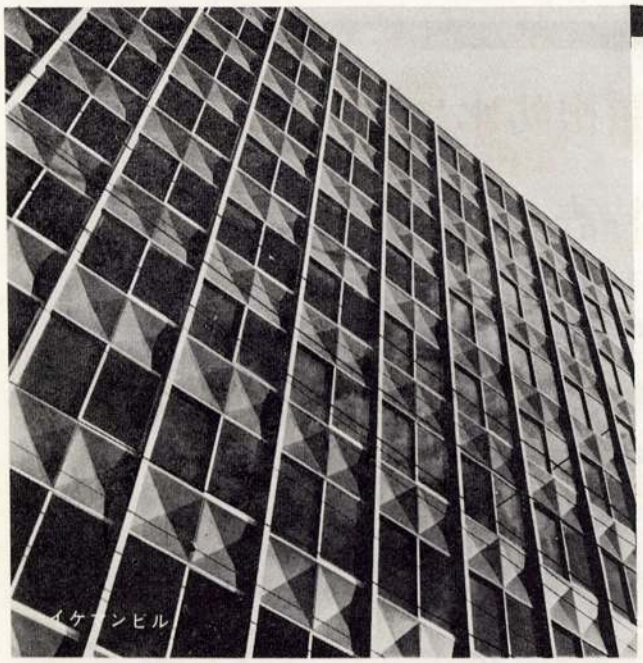
Iwazumi

岩住のサッシ・ドア
カーテンウォール
スパンドレル

アルミ
ステンレス
スチール

スチール工場　尼崎市守部字下河原拾五　電話代表(401)6751
岩住サッシ株式会社

アルミ工場　大阪市西淀川区千舟東二丁目三一　電話代表(471)5123
岩住アルミサッシ株式会社



空にむかって
ぐんぐん伸びる
それは
ダイケンの
カーテンウォール

アルミ
ステンレス　サッシ/ドア
スチール

■営業品目■
アルミ　防潮パネル
　　スパンドレル
スチールシヤッター

▶住友軽金属工業K.K.と提携◀

ダイケンサッシ株式会社

〈旧社名　大阪建材工業株式会社〉

本社・工場　堺市松屋町1－6　TEL(38)1141(大代表)
鳳工場　堺市平岡町48　TEL(7)0742
東京事務所　東京都千代田区平河町1-1　TEL(261)6641
名古屋営業所　名古屋市東区東新町4　TEL(97)7264
　(イースタンビル)　TEL(94)3911
金沢営業所　金沢市下新町13　TEL(3)3427～8
長野代理店　長野市吉田東町1251　TEL(3)2729

日本建築協会優良證明

セメント増強防水剤

ウォータイトB号



仕様書型録贈呈

株式会社 日本セメント防水剤製造所

本　　社　兵庫県宝塚市高台上の池北28－1　電話　宝塚（6）2153
大阪事務所　大阪市東区船越町2－31（船越ビル）　電話（941）2626（直通）
出張所電話　東京（431）8648・名古屋㉜1331
ウォータイト式防水工事代行店電話　仙台㉓0721・札幌⑤7171　福岡③5765　広島⑥6371　大三工業　高松②8697　安藤工事　豊永建材

紫綬褒章に輝く

責任・施工・請負

JIS合格モルタルコンクリート用

特許 特マノール防水剤

特許マノール急結剤　特許マノール接着剤

八幡メタルホームKK推奨品

株式会社 油脂化工社

本社　東京都品川区二葉町1－441　電話東京(781) 1715

取締役社長　矢中龍次郎　大阪営業所　大阪市東成区西今里町2－48　電話(971)4765・0063

防火シヤッター

甲種

乙種

パイプシヤッター

伸縮扉

電動式・手動式・バランス式

株式会社 日本シヤッター製作所

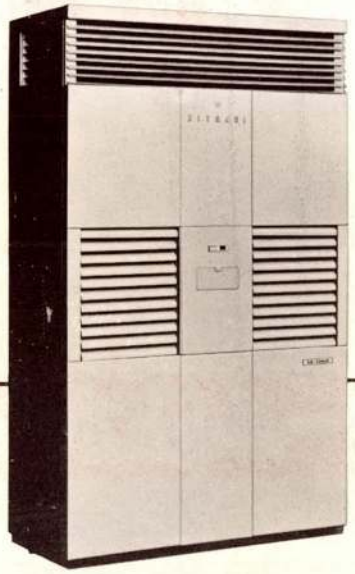
本社工場	大阪市東淀川区田川通6丁目38番地	電話(301)（代）3656～9
東京工場	川崎市新丸子東3丁目1159	電話中原 (0447)②6325～7
九州工場	福岡県粕屋郡粕屋町仲原釜屋2727	電話福岡 ㊺4779
千葉工場	千葉市汐見丘26	電話千葉 ②5544・4257
姫路工場	姫路市岡田249番地	電話 ㉒7173
名古屋工場	名古屋市中川区福川町1－1	電話 ㊱4351～2
岡山営業所	岡山市内山下77	電話 ③3524
高松営業所	高松市丸ノ内10番地（井筒ビル内）	電話 ②4008
高知営業所	高知市朝倉町96	電話 ②7349
徳島営業所	徳島市伊月町2丁目27	電話 ②1915
和歌山営業所	和歌山市万町4	電話 ②4932・8937
神戸営業所	神戸市生田区加納町3丁目2	電話 ㊾4646～7
北九州営業所	北九州市小倉区砂津町東本町558	電話 ㊷3673
北陸営業所	金沢市勝尾町28	電話 ③0619

錆びない

八幡製鉄製亜鉛引
ボンデ帯鋼使用

昭和二十四年三月十九日　第三種郵便物認可
昭和三十九年八月二十日印刷　昭和三十九年八月廿五日発行　（毎月廿五日発行）

■産業と暮らしに奉仕する■
技術の日立



清潔な
環境づくりに

● 優美で機能的なデザインです。
● 用途に応じて最適な機種が選べます。
● 全国にわたるアフターサービス網が完備しています。

パッケージ形
日立エアーコンディショナー

機種一覧表

水冷式	1.5KW 3.75KW 5.5KW 7.5KW 11KW 15KW 22KW
空冷式	1.5KW 3.75KW 5.5KW
ヒートポンプ式	3.75KW 5.5KW

■お問い合わせは、弊社大阪営業所汎用機械課へ　大阪市北区芝田町63（全日空ビル）　電話 大阪（341）8871（代表）

日立製作所

■304.8㎜×304.8㎜　厚さ2㎜■一面坪￥3500→4000■カタログ進呈



美しい！はがれない！傷がつきにくい——Pタイルに関しての一致した意見です　玄人筋からは『柔軟性で木やコンクリートの床にも馴み易く仮敷もいらぬスピーディな施工性』といわれます。Pタイルはどんな場所でも明るい環境をつくる床材〔製法特許品〕です！

三星プラスタイル"P"

田島応用化工KK★

東京／東京都千代田区神田岩本町13　TEL（866）代6101
大阪／大阪市西区京町堀1ノ74　TEL（441）代5951
名古屋／名古屋市西区桜木町3丁目8番地　TEL（57）6361
広島／広島市鉄砲町108　TEL（2）2281
博多／福岡市万行寺前町14　TEL（2）2807

ご入会のお申込は……
「建築と社会」発行所　社団法人 日本建築協会 大阪市東区北浜3－37　電話大阪（231）9648・9649・9640
振替口座大阪39975番

売価　一部　金百八十円（送料共）